

Kカードレスアップエンタメマガジン

KCAR SPECIAL

Kカーズスペシャル

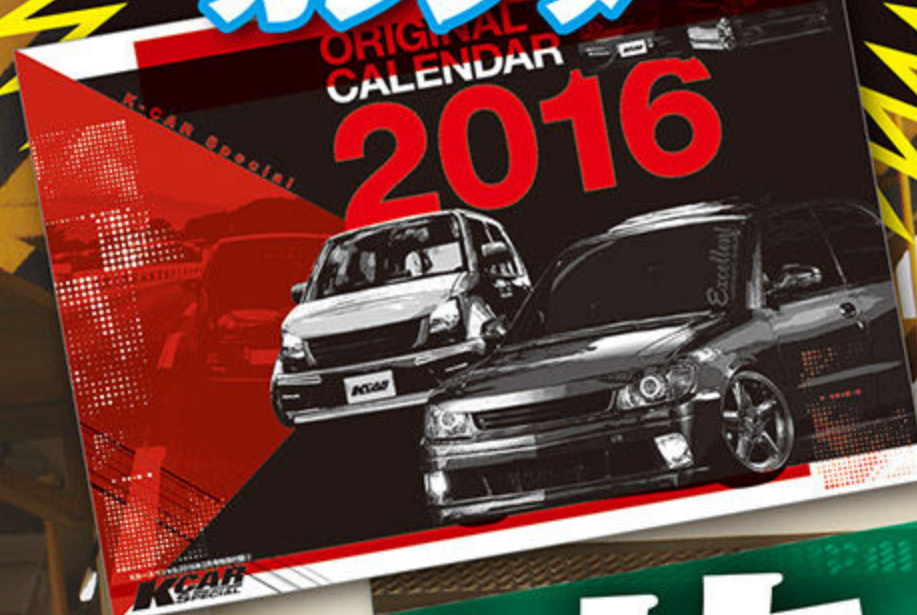
2016年2月号(毎月26日発売) 12月25日発売
第23巻第2号(通巻276号)

豪華2大特別付録

小冊子

はっするハスラー

特製2016年
カレンダー



CUERVO40



SSR Formula
Mk-III NEO



LEXANI
S-line 101S

合計
10名様

お年玉だよ!ホイールモニター大募集

2016年Kスへの 大予言

Easy Sporty.....お手軽スポーティ
Slightly Gold & Silver.....ほんのり金&銀
Lowdown Hustler.....サゲラー

好評連載中 ドレスアップ実践教室

魅せる&効かせる注目パーツ

社外ブレーキ初導入ガイド

DIYビギナーズ

知識はなくても自分でやりたい

DIY女子奮戦記

あの大神の製作過程に迫る

ザ・メイキング

テールランプ加工ができるまで

2016
February
Vol.276

2



人気メーカーの戦略を大公開

2大イベント出展情報付き

新作スクーパー一気見せ



好評
発売中

書店に無い場合は、
「三栄書房の軽トラ本
取り寄せてください」
と元気よくお願いします!

オフ会だヨ! 軽トラ大集合 in 舞洲



ハヤシストリートが
12インチで復活



仕事に役立つ
実用パーツも特集



オーナーさんも
自慢の愛車を大紹介



最新パーツ約500点を収録した完全保存版

Kトラ

リフトアップ
軽トラにも
大注目!

パーツブック2016

K-TRUCK PARTS BOOK

自分好みに作れる楽しさがある
変幻自在!
人気ブランド図鑑

KCAR SPECIAL
ドレスアップガイド
Vol.13
2016年2月30日発行

人気アイテムの装着方法を指南
DIYでお手軽ドレスアップ

日本の大傑作
「**軽トラ**」を
全力で楽しめ!

人気SHOP 道なき道を突き進め!
アゲトラモンスター大集合

「世界に広げよう! 軽トラの楽しさ!」
第4回オフ会だよ!
軽トラ大集合
in 舞洲

見よ! 驚異の
アゲトラモンスター



大迫力のデコ
軽トラに大注目



軽キャンパーの
充実ぶりにビックリ



軽トラの楽しさを再認識

今、Kカードレスアップの世界でもっとも盛り上がっている「軽トラック」。もともとシンプルな形状の仕事グルマだけに、ちょっとカスタムするだけでビックリするほどの変化が楽しめる。また根強い人気のアゲ系やキャンパー、走り系などいろいろな方面でも楽しめるのも軽トラの魅力だ。今回、発売された「Kトラパーツブック2016」は、その軽トラの楽しさを満載したい1冊。今、乗っている人も、ちょっと興味を持った人も、ぜひ読んで軽トラの魅力にはまってください。



特別付録①

はっするハスラー

特別付録②

特製2016年
カレンダー



次世代のドレスアップ
トレンドを大胆予測!



2016年
Kスぺ的

大予言

..... 14

超SCOOP!
年末拡大
SPECIAL

新作スクープ 一気見せ

..... 37



お年玉だよ!!

厳選ホイール10セットモニター大募集

..... 54

今回はエッセオフ会に突入!

ワンメイクワンダーランド☆

応募用紙..... 67

..... 144

KSP
Goods
Navi

車名
入り

自分のクルマへの愛情をアピールしよう♪

ステッカーカタログ

..... 79

バラエティに富んだ
クルマたちは必見!!

6TH K.660 JAMBOREE

..... 102

2015年の総決算! ACG2015 WORLD FINAL

..... 152

The Masterpiece.

JD1 ザッツ

▶ 前田智美さん(三重県)..... 127



■本誌に掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2015年11月現在)。■商品の価格は消費税抜きの本体価格と消費税込みの総額表記が混在しております。また、2014年4月1日から消費税率が変更になりましたが、税率5%、8%での総額表記が混在している場合もあります。恐れ入りますが、商品を購入される場合は、メーカー、ショップで必ず価格、仕様、返品方法等についてご確認の上、お買い求めください。■購入後のトラブルについて、出版元、編集部は一切関知しません。また責任も負いかねますのでご了承ください。

大好評車種別企画

ももいろクローバーZも大注目!!

はっするハスラー..... 148

人気連載

プロのアドバイスで脱・初心者を目指す

ドレスアップ実践教室..... 49

ドレスアップお悩み相談室

何でもアンサー!..... 63

初心者女子の奮戦記

DIYビギナーズ..... 71

あの大技の製作課程に迫る

The Making「LEDテールができるまで」..... 84

K-BREAK 大林さんがメーカーの社長に突撃インタビュー

ドレスアップ de しゃべりま SHOW..... 98

K-Car大好き女子が大集合

EVENT GIRLS COLLECTION..... 150

KSP RECOMMEND

新デジタルメーターシステムが登場!!

ボルドワールド・グリッターシステム..... 114

COME and LOOK, TOUCH

2016年も東京オートサロンからはじめよう..... 134

ブリッツのチューニング魂ここに極まる

S660計画発進!!..... 136

タイヤセレクト関東グループ総力祭

冬の大商談会..... 157

スズキのテストコースで交流会

軽トラミーティング in 静岡磐田..... 158

スピードと音に酔いしれた1日

スピードサウンドトロフィー..... 159

人気アイテムを直接チェックできる!!

インテリアパーツのグレイスがショールームをオープン..... 165

新作モノコレ

老舗ブランドから新シリーズ登場

フジツボ・リビッド オースライズテック..... 133

NEW AERO COLLECTION

グランツ/LA150S ムーヴカスタム..... 138

エクスクルーシブゼウス スマートライン/MK32S スペースカスタム..... 139

ノベルプレミアム/S500P ハイゼットトラック&ハイゼットジャンボ..... 140

プレス/JF1 N/&N-BOX..... 142

HOT WHEELS

ジェイ/カラット..... 160

ブラッドストック/ケース..... 161

ララパーム/KC-8..... 162

クロススピード/XM..... 163

ディレッド/S52..... 164

情報満載

イベントカレンダー..... 69

情報スクランブル..... 122

NEW PARTS INFORMATION..... 178

LIVE! 660OWNERS

第2回 女帝杯~SUPER QUEEN CUP~..... 90

第9回BLACK-PEARL杯 TREASURE ISLAND2015 ~真冬の大感謝祭~

我ら! Dress up comrade! みなさんの愛で! 地球を救いまSHOW!!... 166

KING of K-CAR vol.9..... 168

主役はキミだ!!

珠玉のドレスアップカーを見よ!

軽ONE STARS!!!..... 106

飛び出せ! Kスぺミーティング

翔プロデュース(兵庫県)..... 174

読者みんなの投稿企画

オーナーズサロン..... 119

編集後記..... 126

いいね!をよろしく♪

フェイスブック絶賛更新中!!

<https://www.facebook.com/kcarspecial>

》》》》》 お手軽スポーティ

2016年

》》》》》 ほんのり金&銀

Kス。への

》》》》》 サゲラー

毎年移り変わるドレスアップのトレンド。

なにが流行るかわからないだけに、愛車のステップアップに頭を悩ませている人も多いのでは。

そこで、Kカーズスペシャル編集部が総力を挙げて、2016年のドレスアップシーンを賑わすであろうキーワードを探ってみましたぞ！

これからドレスアップを始めようという人はもちろん、

仕様変更のヒントを探している人も、ぜひ参考にしてみてください！

FAST
SPORTY

SLIGHTLY
GOULD
SURVEIL

LOWDOWN
HUSK
INTER

「ガチ」じゃない!? “お手軽スポーティ”って Easy SPORTY なんだ? 1

スポーティ人気は2016年も続きそうな予感。ただお金をかけてハードなボディ加工をしなくても、ちょっとしたアイデアで俊敏に走れそうな雰囲気を出すことができる。そんな工夫を凝らしたユーザーカーを見てみよう。

MJ23S
平成21年式

AZ WAGON

SPECIFICATIONS

WHEEL ●エンケイ・NT03 (17×7J+33)
TIRE ●ナンカン (165/35-17)
AERO PARTS ●F=ブローデザイン・モードバルファムファントム雅夢&エヌデザイン・GTスポーツエディション加工、S=エヌデザイン・GTスポーツエディション加工、R=スベック・エススタイル&エヌデザイン・GTスポーツエディション加工
EXTERIOR ●グリル=純正加工、ヘッドライト=ワゴンR用、テールレンズ=LED加工
INTERIOR ●ステアリング&天井=張り替え、シート=レカロ張り替え、ドア内張り&インパネ=スティングレー用張り替え
SUSPENSION ●車高調=ODK、リアアクスル=バルテック
BRAKE ●キャリパーキット=イデアル
MUFFLER ●ワンオフ
AUDIO ●ヘッドユニット=カロツツェリア、アンプ=サウンドストリーム、スピーカー&ウーファー=フォーカル
MAKING SHOP ●Styling shop Lian ☎090-6418-0753



ひと口に「スポーティ」と言っても、スーパーカーやUSD Mなど数々の味の付け方が存在する。藤家さんのAZワゴンの場合は、GTカーやD1マシンのようなレーシングカーをイメージして外装を作り込んでいる。ラップタイムを1秒でも速く稼ぐために工夫された実車の雰囲気参考に、カナードやアンダーフラップを追加して雰囲気リアルに再現しているのだ。

また、外装は地元広島が生んだエヌデザインのパーツを数多く取り入れている。しかし23系専用部品はないため、すべてHE22Sラパン用。オーナーのコンセプトに見事合致するデザインを持った、GTスポーツエディションを選んだ。前後のエアロはニオイ、サイドはホイールベースに合わせて延長して装着。アンダーリップやカナード、リアアンダースポイラーなどオプションの小物アイテムもすべて取り入れ、まるで専用設計のエアロをまとったかのような高いクオリティを見せつける。

藤家聖也さん 広島県



「ホイールを1インチアップしたら、バランスが良くなったと思います」と藤家さん。今後はもう少し車高を煮詰めたいとのこと。

全身からあふれるスポーツ感



フロントの付け根はバルファム。角が立った開口部の造形がエヌデザインの証。柱を斜めにして違いを出した。アンダーリップはロケットパニーの86に影響を受け、中央をガッツとえぐった。



サイドはエヌデザインの造形を崩さずに延長して、違和感なくセット。サイドアンダーディフューザーも装着。

リアの付け根はスベック。エヌデザイン側のナンバー枠は形状を作り替え、両脇のダクトに添えたフィンとは同社のワゴンR用。



「GTカーっぽい雰囲気が出るから」と、エヌデザインのバンパーカーナードをプラス。後付けパーツはGT-Rのガンメタで塗る。



ステーで固定されたリアアンダースポイラーの上には、ODKのワンオフ左右出しマフラー。出口が下を向いているのは、GTカーからヒントを得たものである。



ルーフはカーボン調シートを貼っていたが、洗車中に剥がれてしまったので渋いブラッシュド風シートに変更。



五角形のグリルはAZワゴン純正を加工。中身をくり抜き、メッシュを張って社外品のようなビジュアルに。



テールはフルLED加工。ライトをインナーブラック仕様のワゴンRリミテッドに変えたので、こちらはスモーク塗装。

Easy SPORTY スポーツモノブロックホイール

海外でも大人気のホイールメーカー、エンケイのNT03。コンパクトから大排気量のスポーツカーまで、幅広いユーザーに愛されている。ボディカラーに合う白ディスクの設定があったことが決め手となったが、中古品ゆえボロボロ。手直ししてボディ同色で塗り直し、輝きを取り戻した。



理想的の極制ブレーキが良く見える、極細スポークが最大のウリ。ロゴはガンメタで再塗装。



3セット目となる車高調は、ハイスベックなODK。アクスルはバルテックの可変式だが、キャンバーをあまり付けずにツラを攻めた。

MJ23S
平成21年式

AZ WAGON

藤家聖也さん[広島県]

内装は黒基調でスパルタンな装い ラゲッジには金色に輝く激レアアンプが鎮座

内装は定番のアクセントカラーを使わず、黒1色のみという男気を感じる色使いでコーディネート。しかしノックリ感が出ないように生地にこだわり、上質なアルカンターラと見た目がレシーなカーボン調レザーを組み合わせて微妙に色彩を変えた。トーンは抑え目だが、テーマにマッチしたレカロのセミバケットシート、今までにないデザインで張り替えた天井など見応えのある仕上がりとなる。

さらにオーディオも同時に作り込み、トータルでの完成度を追求。スピーカー類はクリアなサウンドに定評のあるフォーカルをチョイス。そしてアンプは知る人ぞ知る、サウンドストリームの「ダ・ヴィンチ」。97年に世界100台限定で生産され、パネルには本物の24金メッキを施したゴージャスな7chパワーアンプである。気になる定価は何と62万円！ 藤家さんはひと目見ただけで惚れ込み、ラゲッジの中央にインストール。もはやアンプとは思えぬ豪華絢爛なビジネスユアルを見て、多くの人が驚きを隠せないという。



メーターパネルや小物入れのフタもアルカンターラ張り。パネルは純正の色合いが気に入らず、すべてダーク調のステイングレー純正に入れ替えた。



「今まで見たことがない、カッコいいデザインを考えました」という天井。カーボン調レザー部は綿を多く入れて、立体的に仕上げたのがポイント。



ショップのスタッフから譲り受けたレカロのSR3。アルカンターラとカーボン調レザーで張り、高級感を底上げ。



純正ステアリングも張り替え。エアバッグはセンターにカーボン調レザーでラインを通し、マツダマークを埋めた。

「ガチじゃない!!
お手軽スポーツテイプで
なんだ?」



かなり前に作られたこともあり不具合も多いというアンプだが、24金メッキの輝きは譲れない。左右にはフォーカルのウーファー。



フロントのスピーカーは高価な3way。ツイーターは定番のAピラーではなくドア内張りに埋め込み、音のバランスを磨く。張り替えて質感も向上。



細かいパーツは塗装で済ませがち。しかし藤家さんはクオリティを求め、アシストグリップやドアミラーまで徹底的に張り替えている。



Easy SPORTY

COLUMN



フロントバンパーの下にアドオンするカナードは、スポーツ感を取り入れるのにピッタリ。写真のような汎用タイプ(ファイナルコネクション ☎042-550-4533)なら、幅広い車種で楽しめる。

アンダーフラップ&カナード

エヌデザインのラバン用GTスポーツエディション(エヌデザイン ☎0829-39-2005)に採用されているバンパーコーナーに装着するタイプを加工して導入するもひとつの方法。



軽量スポーツホイール

いわゆるスポーツ感を演出する上では欠かせない軽量スポーツホイール。ボルクレーシングCE28N(レイズ・ユーザーダイヤル ☎06-6787-0019)など、レースからフィードバックされたモデルがオススメ。

お手軽にスポーティさをアピれるパーツはコレ!



ビス留めフェンダー

話題のビス留めフェンダーも、元をたどれば旧車のレーシングカーのものをアレンジしたもの。バトルワークス(イーエスピー ☎072-369-7080)で、最新のスポーツモードを取り入れてみよう。



ダミーインタークーラー



前置きインタークーラーは、スポーツカーでもアピール度満点。写真のアイテム(バトルワークス ☎0284-647223)は、ダミーだけとハイピングすれば、リアル化もできる優れものだ。

クルマいじりの原点といえば、スポーツというキーワードは欠かせない。というのも、いわゆるモータースポーツが、市販車のカスタマイズを後押ししてきた歴史があるから。極端な話をすれば、シャコタンだって、ホイールを変えることだって、レーシングカーがあったから多くの人に知られるようになったといっても過言ではない。

だから、ドレスアップにスポーツの要素を取り入れようと思うのは、ごく自然の流れ。もちろん、これまでもスポーティな出で立ちを目指したドレスアップはあったけど、2016年は、そのスタイルを踏まえたアレンジに注目したい。

その理由のひとつが、東京モーターショー2015。マツダのRX-VISIONやホンダ・NSX、トヨタ・S-FRコンセプトなど、各メーカーから次世代のスポーツカーが多数展示され、活況を集めた。そしてもうひとつが、S660やコペン、そして発表間もないアルトワークスなど、実際に買えるクルマが多くなってきたということ。

ただし、まったく同じにするのではなく、部分的なデザインを取り入れるのが“お手軽スポーティ”の考え方。例えば“それっぽい”ホイールを履くとか、速そうに見えるからカナードを付けるとか、雰囲気のアピールというわけ。もっと気楽に考えて「走って楽しい仕様」というのも、イージースポーティなスタイルといっていもいいかもしれない。

雰囲気を手軽に上手に取り込んで、お手軽スポーティを目指せ!



レーシングカーにヒントが満載!!

スポーティなスタイルのヒントが詰まっているのがレーシングカー。スーパーGTに参戦している車両などは、最新のエアロダイナミクスを採用しているため、そのカタチを取り入れるだけでも雰囲気を味わえる。



ゼロカスタムはボトムデザインがシンプルだったので、縦フィンで構成されたディフューザーに惹かれてクワンタを選択。ニコイチしたとは思えぬ美しさ。



マフラーは2本だけでは物足りず、4本出してキメ。チタン風の焼き色が入ったテールエンドが、ディフューザーにマッチ。



全下げした時に、少々アウトリッパ気味になるようにセッティング。このパツパツ感はエアサスならではの芸当と言える。

前置きインタークーラーで スポーティを主張



若林貴矢さん「兵庫県」

兵庫の有名ショップ、リファクトで働く若林さん。「現在は来年のオートメッセ出展に向け、必死でユーザーカーを作っています」。



エアロは黒で塗り分けているが「バンダツぽくなるのがイヤ」と最小限に留めている。だからフロントはクリルのフィンのみ。



力強い極太の5本スポークが気に入ったマイスターS1。車高の低さを稼ぐために、あえて小さめの15インチをセレクト。



オールクリアの純正テールを、一部だけ残してレッドで塗装。ワゴンR純正に交換する人が多く、この手法で差を付けた。

パイピングも付けたくて、エアロの柱をくり抜き加工。ここまで手を加えることでより本物のぽさが増すのだ。



Easy SPORTY

ダミーインタークーラー

インタークーラーは配管をつないでいないダミー。本物ではないなら、思い切ってKカーには規格外のサイズでインパクトを与える作戦に出た。開口部にピッタリと収まる、R32スカイライン用の社外品を加工。安い中古品も数多く出回っているの、試す価値あり!

SPECIFICATIONS

WHEEL ●ワーク・マイスター S1 (15×7.5J+25)
TIRE ●グッドイヤー&ハンコック (F165/50-15, R165/45-15)
AERO PARTS ●F/R=ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム加工、S=ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム
EXTERIOR ●テールレンズ=純正塗装
SUSPENSION ●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=JIC
MUFFLER ●ワンオフ
MAKING SHOP ●リフェクト ☎0795-20-7482

「ガチじゃない!?!」
お手軽スポーティって
なんだ?!



MH34S
平成24年式

WAGON R STINGRAY

スポーティイルハデというイメージを持つ人も多いと思うが、シンプル志向の若林さんとしては純正ホワイトのボディカラーを活かしたい。だからエアロの加工やパーツのチョイスで、速そうな雰囲気表現したの 포인트。エアロはケイブレイクのゼロカスタム。フロントはプロテクターモールドを埋め、フォグやフィンを取っ払ってシンプルにスポーティ感を演出。開口が大きく見えて迫力も向上したが、それだけでは少々パンチに欠ける。そこで他車種用のインタークーラーに目を付け、リアリティを高めるパイピング込みでインストール。ダミーとは言っても、視覚的効果は絶大だ。

一方リアバンスポはゼロカスタムを付け根に残し、同じくケイブレイクのクワンタムH23SワゴンR用をニコイチ。ディフューザーを黒で塗り分けて立体感を際立たせ、レーシーな雰囲気を出すチタン風4本出しマフラーで彩りを与えた。

足まわりは「いろいろな場所に行けて便利だから」と、昔からエアサス派。信頼性の高いボルドワールドをチョイスし、JICのアクスルも組んで重厚なシルエットを実現。そして純正フェンダーにセットしたホイールは、マイスターS1。足元に躍動感を与える重要なアイテムとして貢献する。このように若林さんのステイリングはド派手な色使いや大胆なエアロ加工に頼らずに、スポーティ感を表現した好例と言えるだろう。



立体感を重視しつつ、シンプルに作られたラゲッジオーディオ。ウーファーとアンプの高低差に注目したい。



赤を基調とした内装は、自作で張り替えた箇所も多い。ステアリングはデューブコーンタイプのモノ。脱着可能という遊び心も憎い。



ワイド感がもたらす スポーツスタイル

Easy SPORTY

アンダーカナード

レーシーなビジュアルが人気のカナードは、走りの要素を求める多くのユーザーが取り入れているアイテム。あらゆるメーカーから汎用品がリリースされ、サイズバリエーションも非常に豊富。値段も割と手頃なので、気軽に装着できる。ナオ吉さんのようにステアを付け足すと完成度が増す。



以前は左右だけだったが、真ん中にも加えてバランスを補整。エアサスで限界まで落とすと地面スレスレ。低さをさらに強調できる。

サイドステップ後部にもカナードを装着。もともとケイブレイクのサイドに入っている、フィン付きダクトとの相性もバッチリだ。



以前からスポーツティスタイルを追求していたナオ吉さんのワゴンR。今回の仕様はただ速そうに見せるだけでなく、ボディを大きく見せるために「ワイド感」も重視。だから純正フェンダーに別れを告げ、クッキリとしたアーチが魅力的なオーバーフェンダーを製作した。リアに関してはドアの切れ目を下まで伸ばすという、他とは違う作りを披露。ドアを開けるとタイヤがおもむろに見えて、過激なテイストも備わった印象だ。フェンダーのワイド化に伴い、ホイールはデュランダルDD5.2にチェンジ。極太サイズとリムの深さの相乗効果で、より一層ボディを大きく見せている。

また、ボディカラーも変更。以前は艶やかな赤だったが、最初にボディの色を変える時に候補として挙げられていたグリーンをセレクト。選んだ色は、トヨタウィッツのグリーンマイカメタリック。グリーンに多く見られるダーク系ではなく、煌びやか輝きを放つ明るい色合いなので、「赤の時よりも目立ちます」とオーナーも大満足な様子。

エアロに関してはケイブレイクをベースに、ニコイチを駆使してとことん加工しているが、「もうひと押し」のアクセントとしてカナードを追加。小さなパーツだが、整流効果が高そうなデザインは走りの演出に効果的な逸品。フロントにはステアも追加し、やる気に満ちたような雰囲気漂わせている。





「ガチ」じゃない!?
お手軽スポーティって
なんだ?

フロントはケイブレイク・コンプリートとユースタイルのノコイチ。ケイブレイクを象徴する、立体的なプロテクターモールドはしっかりと残す。



ダクトが入ったボンネットは以前の仕様から変わっていないが、ダクトの塗り分けを黒からガンメタにして少タイメージを変えた。

上部まで盛り上がる大きなディフューザーは、スイフトの社外エアロから流用。大口径の左右出しマフラーも高い存在感を放つ。



リザルタードメッシュから、同じワークのデュランダル DD5.2に変更。ディスクはオーダーでダークなブロンズに染める。



リムガードで合わせた極上のツライチ。エアサスはボルドワース、リアアクスルはワンオフで製作。10度にも及ぶリアのキャンバー角はまさに圧巻。

ナオ吉さん
茨城県

春のD・S・U杯で東西王座予選を通過したことがきっかけで、「気合いを入れて外装をリメイクしたんです」と語るナオ吉さん。



MR23S

平成20年式

WAGON R

SPECIFICATIONS

WHEEL ●ワーク・デュランダル DD5.2 (17×F8J-7、R9J-20)
TIRE ●ATR-K (F165/40-17、R195/40-17)
AERO PARTS ●F=ケイブレイク・コンプリート&ユースタイル、S=ケイブレイク・コンプリート、R=ケイブレイク・コンプリート&スイフト用

EXTERIOR ●ヘッドライト&テールレンズ=クリスタルアイ、オーバーフェンダー=ワンオフ、ボディカラー=グリーンマイカ(全塗装)
INTERIOR ●ステアリング=モモ、シートカバー=クレイス、インパネ&ドア内張り&天井=張り替え

SUSPENSION ●エアサス=ボルドワース、リアアクスル=ワンオフ
BRAKE ●キャリパー=ブレンボ(インテグラ用)
AUDIO ●ヘッドユニット=カロットゼリア、アンプ&スピーカー&ウーファー=ロックフォード
MAKING SHOP ●RSプロジェクト、荒井タイヤ、スケール ☎028-659-4118



1 フロントのテーマは「自分らしく」。開口部に紺だった頃のエッセンスを取り入れつつ、リップを今風に造型。2 「他も考えたけど、やっぱりはずせなかった」というBBS。ディスクをチャンピオンエディション風にガンメタで塗装。3 テールレンズはフルLED加工。ウインカーは矢印にして遊び心を表現。4 「排気効率を考えると、中央で分割したら、見せてもいいデザインになった」というマフラー。テールエンドはレムス。5 エアロを作るときに考えたのが大きさのバランス。「自分の中で、サイドステップがほんの少しだけ低いのが理想」と、9mm延長加工。6 インタークーラーのコアはディーワークス。開口部のデザインに合わせてサイドタンクをワンオフしている。7 グリルなどの塗り分けは「もともとメッキだったんですけど、シルバーにしたら違和感が……。それでツヤ消し黒にしました」。8 リアバンパーはミニクーバーがモチーフ。とはいえ、マフラーの出し方にこだわった結果、オリジナルデザインに。ローマウントはAMG。9 「ハンドルが切れる車高」が絶対条件。キャンバー角は、フロント4度/リア6度でバランスをとった。

BODY COLOR

Original Silver

シルバーを選んだのは「高校生のときに、親に連れて行ってもらったイベントで見たセダンの色です。シルバーでフルモだったんですけど、そのオーラが、はんばなくカッコよかったから」。そのセダンのボディカラーをベースに、ややゴールド感を強めてもらったのが、松村号がまとっているオリジナルシルバー。

平成16年式
MH21S
WAGON R

SPECIFICATIONS

WHEEL ●BBS-RG (16×7J+40)

TIRE ●クムホ (165/40-16)

AERO PARTS ●F/R=ブローデザイン・モードバルファムファントム雅夢加工、S=KLC・プレミアム加工

EXTERIOR ●グリル=MH23S純正、フェンダーマーカ=BMW M1、ヘッドライト=LED&プロジェクター加工、

テールレンズ=LED加工、ボディカラー=オリジナルシルバー (全塗装)

INTERIOR ●ステアリング=イソタ、シート=レカロ張り替え、インパネ&ドア内張り&天井&カーペット=張り替え、フロアマット=プレシャスf

SUSPENSION ●車高調=アタック、リアアクスル=バルテック

BRAKE ●キャリパーキット=イデアル

AUDIO ●ヘッドユニット=カロツェリア、スピーカー=キック

MAKING SHOP ●オートワールドアタック ☎0826-47-1107 <http://attack-01.com>

OWNER

松村直紀さん [広島県]

キングオブKカーに向けて、現在の仕様を製作した松村さん。「この状態から、細かいところを詰めていきたいと思っています」。



暗い世の中を吹き飛ばす

明るめ

メタリック

がくさる?

ボディカラー選んで、オーナーの好みによるところが大きい。だけど、年によって、よく見かける色というのは少なからず存在する。それって世の中とも関係あるんじゃないか。てわけで、Kスベが注目する色、それはシルバーやシャンパンゴールドなど、明るめメタリック!

其の
2
Slightly Gold & Silver

オースのバニハバー

カッコよくできるか シルバーへの挑戦

紺ワゴの愛称で各地のイベントを駆けめぐった松村さんが、ボディカラーを変えようと計画したのは1年以上前から。実際、今シーズンはエントリーせず、じっくりと時を待った。いうなれば、満を持しての登場である。

それでは、ここでシルバーに秘められた物語を紐解いてみよう。「ぼくらのチームって、赤とか黄色とかミドリとか、派手な色が多かったんです。だから、自分が色を変えるときはシブ系にしたかった。そんなときにメンバーのラパンが、濃いグリーンメタリックに全塗装したんです」。

それにより、松村さんの狙いは決まった。ただし、もう1色迷った色もある。「黒とシルバーで迷いました。どっちもやってみた色というのがありますし。ただ、シルバーって低グレードの安っぽいイメージがありますよね。その色でカッコよくできるか挑戦したかったんです」と、あえてシルバーという色を選んだ。

しかし、実際に塗り上がったときは後悔しかかったという。「見た瞬間、やっちゃったって思いました。ダミーのホイールを履かせて、車高が上がってたっていうのもありますけど。でも、車高を下げて、BBSを履かせたら、見違えました」。その結果、デビュー戦となるキングオブKカーでは輝かしい成績を収めたのは、記憶に新しい。

シルバー

予言
其の
2

暗い世の中を吹き飛ばす
「明るめ
メタリック」がくる!?

1「この内装で、いろんな人に覚えてもらえました」と松村さん。ある部分、白は挑戦だというのが、いわば松村号のアイデンティティとしてははずせない。
2シートはレカロSR3を張り替え。中央にスクエアのブロックを入れ、パイピングをアクセントに。
3ホワイトレザーで張り替えた天井。中央にはブロックデザインのラインとパイピングを走らせ、インテリアの統一感を高めている。
4ステアリングはイゾタ。インパネも全体を白基調にして、ステッチなど、差し色でブルーを入れる。
5これまで手を付けていなかったカーペットも、今回のリメイクを機にブルーに変更。さらに統一感をアップ。
6ドアトリムには全体の流れを踏まえてダブルステッチをタデに入れる。スイッチパネルは塗装。



MH21S WAGON R OWNER 松村直紀さん [広島県]

ごまかしが効かない
だからシルバーは難しい

ただ、松村さんのワゴンRは、シルバーに全塗装しただけではない。細かい部分で、以前の紺のときから仕様を変更している。「フロントグリルのメッキがやたら気になるようになったんです。だから、マットブラックに塗り替えました。エンブレムも、いろいろ試してみても、ブラックメッキに落ち着いたんです」と松村さん。

その結果、インタークーラーのパイピングが目立つようになったのも、シルバー化による効果。「それと、今回、エアロも作り直してるんですけど、シルバーにするということもあって、プレスラインとかをはっきり造型してもらってるんです」。というのも、シルバーという色は、プレスラインなどのデザインをはっきりと見せる色だから。純正車輻やエアロのデモカーなど、黒いボディではわからなかった微細なラインが、シルバーだとクッキリと見えるというのはよく聞く話。

「何から何まで紺のときとは違って、あーすれば、こうすればって考えるのが楽しいですね」。



写真上がキングオブKカーの総合3台。右からワインレッド、ベージュ、ホワイト。写真下はケーススタイルカップの総合3台。こちらは右から、シャンパンゴールド、シルバー、ホワイトという結果。



KING OF K-CAR vol.9の 受賞車両に見るボディ色の傾向

毎年、ハイレベルかつ、トレンドを先取りしたKカードレスアップが繰り広げられることで知られるキングオブKカー／ケーススタイルカップ。2015年の開催で総合を受賞した6台を見てみると、以前に比べて明るい色が多くなっている。だから、2016年は“明メタ”に注目なのだ。

最近登場したLA150Sの特別仕様車。ドアノブなどに差し色として上品なゴールドを配置。こういう明るいメタリックの使いもあり。



COLUMN

Slightly Gold & Silver

“明るいメタリック”カラーが 注目を集めている理由

ドレスアップと色の関係は、切り離すことはできない。例えば、同じエアロでもボディカラーが違うだけで印象は変わるし、赤や黄色などビビッドな色の方が目立つ。さらにシンプルな真骨頂ともいえる“東北仕様”では、以前はホワイトで統一されていたが、ある年を境にブラックが多数を占めるようになった。それほど、色が与える印象は大きいのだ。

では、2016年はなぜ“明るいメタリック”カラーなのか。その理由のひとつは、カラフルな純正ボディカラー。原色系をはじめ、多彩なバリエーションがあるため、例えば、全塗装をしても“塗った感”が味わいにくくなってきている。そしてもうひとつが、ここ最近の流行りの色が、どちらかといえば暗めだったこと。ブラウンだったり、濃いグリーンだったり、あるいはワイン

レッドだったり。もちろん、それらの色は普遍的であるけど、ドレスアップ的に“人とは違う色”を求めると、自然と明るい色にシフトしてくる。

中でも、シルバーとシャンパンゴールドは、選ぶ色によっては、上品かつ高級感もあり、さらにはどんな仕様にも合わせやすいといことづくめ。これから仕様変更を考えている人で色で迷ったら“明るい金か銀”が狙い目だ。



S500P HIJET TRUCK

とにかくカラフルな純正ボディカラー

明るめのメタリックカラーが注目を集めている理由のひとつとして、昨今の純正ボディカラーの多彩さがある。例えば、以前は、全塗装や塗り分けなど、他の車種の色を参考にカラーを取り入れたとしても、インパクトや高級感、さらに純正とは違う印象を実現しやすかった。しかし、最近では、ソリッド系にしてもメタリック系にしても「どこかで見たことある色」なイメージが残る。だからこそ、普遍的かもしれないけど上品なシルバーやシャンパンゴールドなど、明るいメタリックが選ばれるのかもしれない。



MR31S HUSTLER

JG1 N-ONE



BODY COLOR

Original Gold

中山さんがダンク最後の仕様として選んだボディカラーは、初代・日産プレセアのペリドットゴールドメタリックがベース。陽の当たり方によって、ややミドリがかって見えるところも見どころだ。「基本はツートンなんですけど、Aピラーだけゴールドに塗っているのは、ファントムトップみたいに見えるかなと思って」。

OWNER

中山裕文さん[兵庫県]

ライフダンクでのキャリアは、10数年になる中山さん。「自分の中で、これが最後。このまま置いておきたいくらい愛着があります」。

JB3 平成13年式 LIFE DUNK

いろいろな色を経験し
最後に選んだゴールド

中山ライフダンクを説明する上で、ボディカラーは、中山さんのドレスアップの歴史を振り返ることにもなる。一番最初は、純正シルバー。そこから、BMWを意識して作り込んだときに、クリスタルブラックパールに全塗装。その後は、コンセプトカーなどをモチーフに、ECOをテーマにした白×グリーンのユニークな塗り分け、シトロエン意識のガンメタを経て、ヒュンダイに目を向けたオレンジ×ガンメタ×シルバーの3色使いを披露した。そして、このオリジナルゴールドである。「これまでいろんな色をやってきましたけど、シャンパンは一度塗って見たかった色なんです」と中山さんが選んだのが、シャンパン系のゴールド。当初は、エルグランドの純正色を頭に描いていたが、いろいろ探して見つけた日産プレセアの限定車で使われていたペリドットゴールドメタリックに目を付けた。この色は、ペリドットという鉱石の名が含まれるように、陰に入るとややグリーンがかかるのが特徴。その雰囲気も、中山さんにとって気に入った部分でもある。

そして、今回の全塗装に合わせて、ボディサイドのプレスラインを修正。明るめのボディカラーを意識して、はつきりとラインがわかるようにエッジを立てた。それによって得た上品な陰影が、エレガントな装いを演出する。



1 フロントバンパーのモチーフは、シトロエンDS4R。以前はデイルイトを入れていた両サイドはダクト化。2 軽いつまんだようなデザインのウイングはKLC。3 BMWを参考にしたリアバンパー。ボディカラーの変更に合わせて、製作した時の形状は変えず、中央のラインをくっきりさせた。4 「全塗装を何度もしたので、プレスラインが丸くなってたんです。今回、塗り直すのに合わせて、プレスラインのエッジを立てさせました」。細かいところだけど、ボディカラーを引き立たせる部分だ。5 ホイールとブレーキは、どちらもボディカラーに合うゴールド。6 見どころのひとつであるヘッドライトは、ホンダ・ヴェゼルユニットを移植。「サイズが全然違ったので、インナーも作り替えてもらってなんとか入れてもらいました」。



暗い世の中を吹き飛ばす
「明るめ
キラリッワッ」
予言
2

ハートの「ゴ」



SPECIFICATIONS

WHEEL ●スーパースター・レオンハルトプログレスラインビューゲル(16×F7J+29、R7.5J+15)
TIRE ●クムホ(165/40-16)
AERO PARTS ●F/S/R=KLC・コンプレッサー加工
EXTERIOR ●ウイング=KLC、プリスターフェンダー=ワンオフ、ヘッドライト=ヴェゼルLED移植、テールレンズ=LED加工、ボディカラー=オリジナルゴールド(全塗装)
INTERIOR ●シートカバー&フロアマット=ワンオフ、ステアリング&インパネ&天井&ドア内張り=張り替え
SUSPENSION ●車高調=プラスティジュエル、リアホーシング=サティスファクトリー
BRAKE ●キャリパーキット=イデアル
AUDIO ●ヘッドユニット=カロツェリア、アンプ&スピーカー&ウーファー=キッカー
MAKING SHOP ●DKファクトリー ☎0799-28-0392 <http://dk-factory.net>

7 インパネなど、これまで張り替えてなかった部分をグリーンの植毛塗装で仕上げた。8 ドアには新たにD.K.のロゴが浮かび上がるイルミネーションパネルを製作。アームレストからスピーカーまでの段差を自然につなげるのに、何度も削って合わせてを繰り返した苦心作。9 ページュの生地にはダイヤキルトを採用。部分によって大きさを変えている。10 後部座席まで占有した魅せるオーディオ。ミルフィーユのように何層にも重なる立体感が一番の特徴。



Low Down Hustler

がハスラーD-UPを
変える!?

2014年1月の販売以来、
わずか11ヶ月で約9万5000
台以上を売り上げただけでな
く、現在においても月間目標販
売台数である5000台を割り
込んだことがないというから、ハ
スラーにはただただ驚く。
キュート&レトロポップな内外
装もさることながら、じつは単
なる生活の足を越えた、遊べる
軽というコンセプトが幅広く
新鮮に受け入れられたことが最

大のポイントであり魅力である
うことは明らかだった。
自然、カスタムアプローチも
野山を元気良く駆け回ること
が出来、いわゆる「アゲスタイ
ル」が何気に主流をなしてきた
気がする。が、超低空車高化に
取り憑かれたディーブコア派は
たとえ相手がそんなハスラーで
あっても、ひよいとかるがるハ
ドルを飛び越えてくるのだから、
もはやタマリマセン。

そう、今回ご登場願うのは、パ
ンチの効いた「サゲラー」派ずら
りである。ラパン? かと見間違
うほどのロースタぶりは意外な
ほどに格好良く、カスタムとは
個性化を図るための手段であ
る以上、これほど理にかなった
アプローチはない。実際、ハスラ
ーの一大策源地と化した感すら
ある京都のセルフトレーディング
の宮本さんはこう語る。

「遊ぶ軽、とは何も乗って楽し
むことだけを示しているわけじ
やなく、当然イジって楽しむと
の意味も込められているハズ。
デザインのにも完成度の高いハ
スラーはベースとしてのポテンシ
ヤルもすごい高く、どんなイ
ジリ方をしても受け入れてくれ
る柔軟性があるんですね。だっ
たら、アゲ一辺倒ではなくサゲ
倒すのだって大アリ!」
集合してもらったのは、ハスラ
ー界の異端児5人衆。みな揃い

も揃って超低空車高ぶりを誇示
しつつ、てんでバラバラの个性的
なコーディネートを楽しんでい
アゲ系がもはや無個性に映るほ
ど強烈なインパクトを放ってい
るではないか。
ハスラーならぬサゲラーの魅
力をしっかりと目に焼き付けた
なら、いま一度メイクを見つめ直
す良い機会。だって、じつは限界
や殻を作っているのは案外自分
自身だったりして!?

予言
其の
3



サゲラー

西田 龍号



超低空化で魅せるキャルスタイルを構築



永遠の定番、ディーン・クロスカン
トリーでレトロキュートに足元を飾
る。サイズ感が絶妙!!



リアルなキャル風味を高めるには、
キャンパーを寝かさないとコソッ。
整合性あふれるメイク。

永遠のマスターピース、
ディーン・クロスカン
トリーをJIC製車高調改にてど
かんと下げ。リアも同じく
JIC製可変キャンパーに
て程良くハの字を描いた。
5人衆のなかで一番シ
ンプルな仕立てに映るかも
知れないが、そこに込めら
れた熱情は誰よりも深く
熱く、アゲサゲともにこな
した数少ないハスラー乗
りだったりするのだ。がん
ちくメイク!!

SUSPENSION SPEC

ホイール	クリムゾン・ディーン・クロスカン トリー (15×6J+42)
タイヤ	グッドイヤー (165/55-15)
車高調	JIC・FLT-SSS
スプリング	F=326パワー (10k) / R=ODK (8k)
リアアクスル	JIC

セルフレーディング号



ブランドの発進力を高める入魂のサゲスタ!!



マスターS1Rを男気一振。た
っぷりしたリップがカジュアルな軽
クロカンにがつんと映える。



車高を落とすには内側にまで回
り込む樹脂フェンの一部を切り落
とす必要アリ。コレ、必須!!

ネオクラ派、USDM派問
わず幅広い抜群の人気
を誇るマスターS1Rを
リップたっぷりに履く。足
はセルフ製車高調、アク
スルはJIC製。内側の樹
脂フェンと鉄板を削って
の男気口ワード。ナチュ
ラルキャンパーにて勝負
するあたりはブランドの良
心的なところ。バンパー
と調和の取れたホワイト
のディスクがクリーンな印
象を育むポイントだ。

SUSPENSION SPEC

ホイール	ワーク・マスターS1R (17×F6.5J+32、R7J+25)
タイヤ	ナンカン (165/35-17)
車高調	セルフレーディング
スプリング	F&R=セルフレーディング
リアアクスル	JIC

ゲラ”の ナマ足CHECK

5車
5様



天ヶ瀬久美子号



とりま低める？そんなスタンスでラクにGO!!



旦那様とは色違いのディスクを履く。これほど強烈なベアリングは正直見たことないレベル。



キャンバー角は前後3度、7.6度。リム幅8Jをインストールするため妥協を排した結果がこうだ。

車高は低いもの。それが天ヶ瀬ご夫婦のスタンスであり、ハスラーを落とせば目立つな発想はなかった模様。が、イデアル製車高調とCR01でがっちり作り込まれたナマ足はこれが全アゲ状況という超低空ぶり。8Jのリップを鬼キャンで飲み込む様子を含め、驚くほど存在感あふれるフットワークメイクを披露してくれております。

SUSPENSION SPEC

ホイール	ワーク・エモーション CR01 (16×F8J+20、R8J-6)
タイヤ	ハンコック (165/45-16)
車高調	イデアル・トゥルーバ極 (MH34S用)
スプリング	F=イデアル / R=ODK (8k)
リアアクスル	JIC

池永拓也号



サゲラーの魅力にイチ早く気づいた超感覚派



17×7J+32、+30のシーカーEXを選択。奥手に光る真紅のキャリパーカバーがキャッチーだ。



旧車風を意識してキャンバー角を前後3.5度、3.8度に設定。もちろんフェンダーは加工が必須。

アゲ派が主流をなすハスラーシーンを逆にとり、サゲラーを標榜するべく今年夏頃に超低空化を敢行。シーカーEXを軸に、シュビーゲル製車高調とJIC製グラウンドゼロにてレトロフィットさせた。漆黒の肢体も相まってどこか硬派な雰囲気漂うコーデっぷりはさすがの完成度、真紅のキャリパーカバーがさりげ目に目を惹く絶品アレンジなのだ。

SUSPENSION SPEC

ホイール	ワーク・シーカー EX (17×F7J+32、R7J+30)
タイヤ	ハンコック (165/40-17)
車高調	シュビーゲル・プロスペックワゴン
スプリング	F=326パワー (10k) / R=日正タイヤ (8k)
リアアクスル	JIC

405号



唯一無比の存在を目指してモデファイを敢行



グッカーズ・ヘミを選んでトラッキン濃度を増強。カラフルなロングナットが可愛いらしい♪



キャンバー角は前後3度、8度。後輪のノーマルフェンダーに8Jが収まる光景は圧巻のヒトコト。

当初はノーマルっぽく乗るつもりもオフ会で刺激を受けてモデファイを模索。大好きなトラックの様式美を取り入れたアレンジでフットワークを作り込む。ファイナルコネクション・イエガーとリパルテック製アクスルで低空化しつつ、グッカーズ・逸見をインストール。ポップ&キュートなナマ足メイクで街中を軽快に駆け抜けていくのだ。

SUSPENSION SPEC

ホイール	ワーク・グッカーズヘミ (17×F7J+37、R8J+4)
タイヤ	ナンカン (F165/35-17、R185/35-17)
車高調	ファイナルコネクション・イエガー
スプリング	F=326パワー / R=ガレージB
リアアクスル	バルテック

サゲ

予言 3



5人の異端児ははたしてどんなアプローチでサゲラーを標榜しているのか。今年以降流行りそうなモデファイだけに気になる読者も多いはず。ここではサゲラーたちのナマ足を徹底解剖、ぜひ今後の参考にしてほしい!!

Low Down Hustler

“サゲラー”に理由

Low Down Hustler

予言
其の
3

ディープコア派がなぜ“サゲラー”スタイルを目指したのか。
多くの遊べる軽乗りにとって大きな疑問なのではないかと。
そこで、輝く異端児5人衆それぞれに理由と魅力を聞いてみた。
ディテール紹介もあわせ披露する♪



光や見る角度次第で色調が変わる偏光性のオレンジ系ラップを軸に、フェンダーはギャラクシーブラック、ルーフはブラッシュドスチールにてシックに仕上げ。大人っぽさを演出しつつも車高は撃沈、このメリハリぶりがタマリマセン。各部を彩るアイテムはセルフトレーディング製。サゲたのはブランドのさらなる浸透を図るための一大デモンストレーションなんだとか♪

MR31S
平成26年式



ルーフはブラッシュドスチールのラップにて仕上げ。メリハリの効いたデコレートがさすがの質感を訴求。



内装は打って変わってのキャッチーなピンク仕上げにて勝負。もちろんコクピット内を彩るのは同社製品。

偏光性ラップを用いた入魂作



ポップななかにもどこかアダルトなニュアンスが宿る肢体。内外装がこれほど完璧に仕上げられたハスラーもないかも!?

ブランドイメージの確立を目指したサゲ仕様
OWNER セルフトレーディング



アルミの輝きにも呼応する各部のクローム使いが絶妙。カスタマイズ自由度が高いハスラーならではの収まり良さだ。

没個性を嫌ってサゲラーへ



キャルルックをはじめ北美的アレンジを以前から好んでいた西田さんは、ハスラーのオフ会を通じて刺激を受けつつ、今作でもアメリカンな雰囲気追求。ピンストとメッキ使いがじつに印象的な仕上げっぷり。購入半年間はアゲ仕様を楽しみ、アゲ派が増え始めた今年からはサゲ仕上げにて個性を高らかと訴求。素敵な天邪鬼だからこそ構築できた日差しの明るいコーデだ。

MR31S
平成26年式



トライバル風のアレンジが効いたピンストをはじめ、キャル感満開の内観。西田さんらしい演出方法デス。



アゲサゲ両方楽しんでハスラーライフ満喫中
OWNER 西田 龍さん(大阪府)

次はキャルではなくもっとリアルなUSDム風味を効かせたアレンジで攻めてみたい、との野望を抱く西田さん。

MR31S
平成26年式



金華山の牡丹柄素材や自家塗装を施した内張り、レース張りピラーなど、ジャパニストを随所にプラス。



中間以降からワンオフのデュアルエキゾーストへ変更。後方に伸びるやや長めのパイプがヤンチャな印象。

旧車風モデファイで勝負!



整備士をされているお父様をはじめ、周囲の支援を受けながらプライベーターよろしくハスラーをイジっている池永さん。他とは一線を画する旧車風モデファイを模索しつつレトロかつ硬派な味わいを追求中。アゲ派が多いなかで早くからサゲスタイルに着目、下げたもん勝ちとばかり口ワードを敢行した。和のテイストを重視したバランスメイクで今後も完熟を目指すとか。



旧車風味にはそぐわないネガキャン化は不採用。その結果、整合性に満ちたシンプルな外装を獲得することに成功した。

HCI関西をもっと盛り上げていきます!!
OWNER 池永拓也さん(和歌山県)

HCI関西支部を切り盛りする池永さんは、もっとハスラーで盛り上がっていききたいとか。みなさんぜひご参加を。



スラッシュの雰囲気を取り入れた豪華な内装演出。メリハリの利いた紅白仕上げがハッピーな印象を盛る♪



ベンチシートっぽいアレンジもN-BOX・スラッシュからインスピを受けたモノ。個性的なアレンジぶり。

MSBIS

平成27年式

トラッキンをイメージ



和歌山のオフ会で
超刺激されちゃいました!!
OWNER 405さん(三重県)

大技が全域に炸裂するハスラーに乗るも、じつはまだまだ隠し球をもっている。ハスラーシーンを牽引する!?



各部のスーミングや淡いツートン全塗装も相まって外観は爽快なトラッキン風。サゲラーはアイデアも多彩デス。



イストから乗り換えた天ヶ瀬さん、ご夫婦そろって“ノーマルでは乗れない病”にかかっているらしく(笑)、購入後から家訓であるロワードスタイルを模索。あえてハスラー用車高調ではなくワゴンR用を選択して超低空化に取り組んだ。ホイールは金色シーカーからの履き換えとなり、ダンナ様の愛車とおそろいに。ホワイティな内観もスタイリッシュ。



ハスラー購入時の競合車だったN-BOX・スラッシュの内装をイメージしたトラッキン仕立てを楽しむ405さんご夫婦。当初はノーマル+α程度で乗りこなすつもりも、オフ会参加に刺激を受けてツートンにて全塗装!! 見せ場である8Jのリップを収めるべく後輪キャンバー角を8度へ。元愛車のライフ時代からロワードLOVE、サゲラーは当然のなりゆき。



夫婦おそろいのホイールが
大のお気に入り♡
OWNER 天ヶ瀬久美子さん(大阪府)

いずれ家族構成が変わると車高上げないとダメかな、とは天ヶ瀬さん。それまでは存分にサゲラーを楽しんで♡



ピンクの外装にパステルブルーのディスクが映える絶妙なカラーコーディネート。リム幅8Jが強烈なインパクトを放つ。

MRBIS

平成26年式



遊べる軽、らしくルーファリアを装着してフットワークの軽さを演出。アウトドア感が高まるメイクですね。



ベレッツァのシートカバーにて内装をホワイティに。屋根との調和性も高く、クリーンな印象が際立つのだ。

ごつ可愛い路線を追求中



EAGER サスペンションキット for Kカー

価格●7万9800円(税抜き)

ストロークを確保したまま車高を変えられる全長調整式車高調を10万円を切る価格で実現したコストパフォーマンス抜群のキット。減衰力調整は20段階。

問●ファイナルコネクション ☎042-550-4533
<http://www.finalkonnexion.co.jp>



BOLD WORLD アブソリュートDSネクスト

価格●20万8000円(税抜き)

街乗りからスポーツ走行まで幅広いステージに対応する32段階の減衰力調整機能を搭載。オーダー時のパネレート変更(26kまで)にも対応してくれる。

問●ボルドワールド ☎0868-74-1221
<http://www.boldworld.co.jp>



BLITZ ダンパーZZ-R

価格●14万5000円(税抜き)

モノチューブダンパーの採用により、高い剛性を実現したほか、安定した性能を発揮するZZ-R。32段階の減衰力調整機能を備えたハイスpekモデル。

問●ブリッツサポートセンター ☎0422-60-2277
<http://www.blitz.co.jp>

サゲラーへの第二步! 車高調キット カタログ



TEIN ストリートフレックス

価格●13万8000円(税抜き)

乗り心地を重視した複筒式ショックを採用したストリートフレックス。別売りのEDFCを使えば、車内にながら減衰力の調整をすることもできるぞ。

問●ティン ☎045-810-5501
<http://www.tein.co.jp>



SPIEGEL プロスペックワゴン

価格●7万9800円(税抜き)

純正アッパーマウントを流用することで、低価格を実現したキット。全長調整機能や減衰力調整機能も備えた機能性の高さもポイントのモデルなのだ。

問●シュピーゲル ☎048-970-2800
<http://www.spiegel.co.jp>

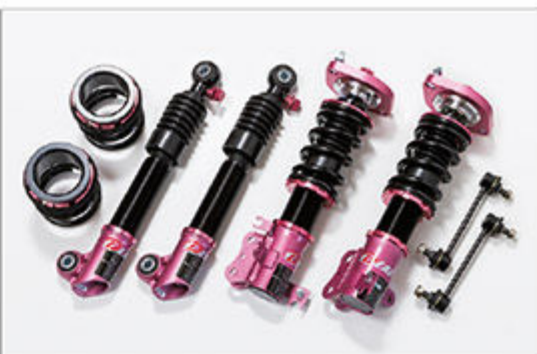


RS-R ベストアイC&K

価格●14万8000円(税抜き)

Kカー&コンパクトカーに向け開発された軽量モデル。“へたらない”スプリングとしてお馴染みのTi2000を採用するなど、品質にもこだわっている。

問●ティエムシー ☎0120-826-644
<http://www.rs-r.co.jp>



IDEAL トゥルーヴァ極

価格●14万9800円(税抜き)

低さを極めるために開発されたトゥルーバ極。専用のショートストロークショックは、36段階減衰力調整を搭載。スタンダードなトゥルーヴァもラインアップ。

問●イデアル ☎0800-000-9999
<http://www.ideal-japan.net>



人気メーカーの
戦略を大公開

超Scoop!!
年末拡大SPECIAL

新作スクープ
一気見せ



東京オートサロンを前にKカーズスペシャル編集部は
総力を挙げて各メーカーの開発情報の徹底リサーチを敢行。
来年春頃までにかけて登場予定の新作情報を
どどんとお届けしちゃいます。
これを読めば、冬休みのドレスアップ
妄想が捗ること間違いなし!!

ファイナルコネクション

FINAL KONNEXION

問: ファイナルコネクション ☎042-550-4533 <http://www.finalkonnexion.co.jp>

いざという時に役立つものが
ファイコネから登場するぞ

東京
オートサロン
出展

フアイコネの2016年の目玉は“ハイドロリンクカップ”だ。ステルスシリーズの車高調に装着することで、いざという時や危険回避に車高を上げることができるアイテム。詳細は不明だが、ステルス車高調ユーザーにとっての朗報といえるだろう。またK-02シリーズのエブリイ用エアロのカーボンバージョンが東京オートサロン会場でデビュー予定。ステルスキャリアパーキットも新作ありとの情報が入った。



ハロースペシャル

HELLO SPECIAL

東京
オートサロン
出展

問: ハロースペシャル ☎0774-65-5095 <http://hello-special.com>

ヤンチャな旧車スタイルの軽トラカスタムを提案するはろーすぺしゃるが、ついに禁断の扉を開けた……。現行のHA36系アルトをGC10系スカイライン、通称ハコスカのスタイルにしてしまうエアロキットを製作中。フロントはチンスポ風のリップにヘッドライトまわりとグリルを一体式で造形。リアには特徴的な四角いテールランプをインストール。ビス止め意匠のオーバーフェンダーも装着される。デモカーは懐かしい紅白の“国光カラー”にペイントされるぞ。

これぞ旧車の王道を行く
ハコスカアルトを製作



イデアル

IDEAL

問: イデアル
☎0800-000-9999
<http://www.ideal-japan.net>

人気のレーシングナットに 新デザインのバージョン2

足元のワンポイントとしてじわじわ人気が出ているレーシングナット。イデアルではチタン、レッド、オレンジ、グリーンなどカラフルな全9色、90mm、70mm、50mmの3サイズを登場させているが、東京オートサロンでバージョン2となる新デザインがデビューするぞ。現段階ではどんなデザインに

なるのか情報は入っていないが、イデアルらしいアグレッシブなデザインになることは間違いない。2016年の愛車の足元は、バージョン2のレーシングナットで個性を際立たせろ!



イーエスピー
ESB

問: イーエスピー ☎072-369-7088 <http://www.esb-style.com>

ESBから登場する汎用ビス止めオーバーフェンダー“バトルワークス”。これまで15~25mmワイドのSサイズ、35~45mmワイドのMサイズの2タイプとなつて

いるが、2016年はさらにワイドな2サイズを新たにリリース決定。FRP製でよくしなり、付属のタッピングビスでほとんどの車種への装着が可能だ。

迫力のバトルワークスに
さらにワイドな2タイプ



ケーエルシー

KLC

問: ケーエルシー ☎0439-88-0450
<http://www.klc-div.com>

東京
オートサロン
出展



コペンへ向けた新しい提案
ビス止め風のオーバーフェン

新型コペンが登場して、逆に注目を集めているのが先代だ。中古市場に出まわり出し、価格もお手頃になってきた。となるとこれまで手が出せなかった若い層も手が届く。その新しい層に向け、先代に新たな魅力を加え

るのがKLC。ビス止め意匠のちょっと大きめのオーバーフェンダーを東京オートサロンへ向けて製作中だ。ラグジュアリー感の強い先代をちょっとやんちゃなスタイルにすることで、これまでとは違ったコペンの世界を提案する。

東京
オートサロン
出展

レアマイスター

Lehrmeister

▶ ヴィヴァン

ブランドライン

BRANDLELINE

▼ KST-9

▶ キャンティ

レアマイスターからは
2016年も新作ラッシュ!

人 気のホイールを数多くリリースするレアマイスター。2016年も新作ラッシュが止まらない。「レアマイスター」ブランドからは「キャンティ」「ヴィヴァン」の2種類。「プレミックス」ブランドから「バリック」「ルマーニュ」、ブランドラインブランドは「KST-9」「KST-10」が東京オートサロンでデビュー予定。会場のレアマイスターブースで色味やデザイン細部まで確認できるぞ。

プレミックス

PREMIX

◀ バリック

プレミックス

PREMIX

▲ ルマーニュ

問:レアマイスター ☎022-348-3319 <http://www.lehrmeister.jp>

現行エブリイワゴンに向け
フルバンパーエアロを製作



現 行17系エブリイワゴン用にスピンドルデザインを取り入れた迫力のフルバンパーデザインのエアロを開発中なのがライツ。実物デモカーはオートサロン会場でデビュー予定だ。また、ハスラーのバンパー開口部のルーバー用にメッキガーニッシュを製作するとのこと。今後はハスラー向けアイテムを豊富にラインアップしていく予定。



東京
オートサロン
出展

ライツ

REIZ

問:エルシー ☎0774-52-3331
<http://reiz.biz>

人気モデルの
新型車用続々



柿本改

KAKIMOTO KAI

問:カキモレーシング ☎072-265-5050 <http://www.kakimotoracing.co.jp>

中 低速のトルクを大切にしつつ高回転もフォローするスポーティなモデル GTbox06&S。まもなくeKスペースカスタム(ターボ用)が発売になると同時にキャストアクティバ(ターボ用)、ラパン(NA用)の開発をスタート。2106年も柿本改のラインアップから目が離せないだろう。

クスコ

CUSCO

問:キャロッセ ☎027-352-3578
<http://www.cusco.co.jp>



人 気のフルタップ式サスキット「ストリートゼロ(写真は他車種用)」に待望のKカー用モデルが登場。eK&デイズ、Nシリーズやムーヴ、タント用を予定しており、オートサロンで登場する予定だ。また現在販売中の「ストリート」はリアの減衰力が8段から14段階調整に変更される。

ストリートゼロに
Kカー用モデルが登場

ケーシーテクニカ

KC TECHNICA

問:KCテクニカ ☎0774-28-5075 <http://www.kc-technica.com>

アルト用パーツが続々
ワークスデモカーも!!



大阪
オートメッセ
出展

ボ ネットオープン時の「つかえ棒」をなくし作業効率をアップさせる「ボンネットダンパー(予価1万9800円)」が販売開始。また発売間もないワークスのデモカー製作が決定しており、アルト&ターボRS用部品のすべての適合が確認されている。

オーイーピー222

OEP222

問:オカダエンタープライズ
☎0566-72-5888
<http://oep222.com>

ハ スラーをFJクルーザー風ルックに仕立てるエアロを展開するオカダエンタープライズの最新アイテムがこのルーフスポイラー。アルディメントと共同開発で、純正オプションより控えめな絶妙なボリューム感がリアビューにアクセントを加える。



ほどよいボリュームで
リアにアクセントを

ディーエーディー

D.A.D

問:ギャルソン事業部
☎072-952-0567
<http://www.garson.co.jp>

タイプディルス新作に
LA600S用エアロも!!



2 015年シーズンの話題をさらったシリーズ「タイプディルス」は2016年もラインアップを拡大。ダストボックスやティッシュケースの発売を予定している。さらに東京オートサロン2016ではLA600Sタントカスタム用エアロがお披露目されるとのこと。

ジェイアイシー

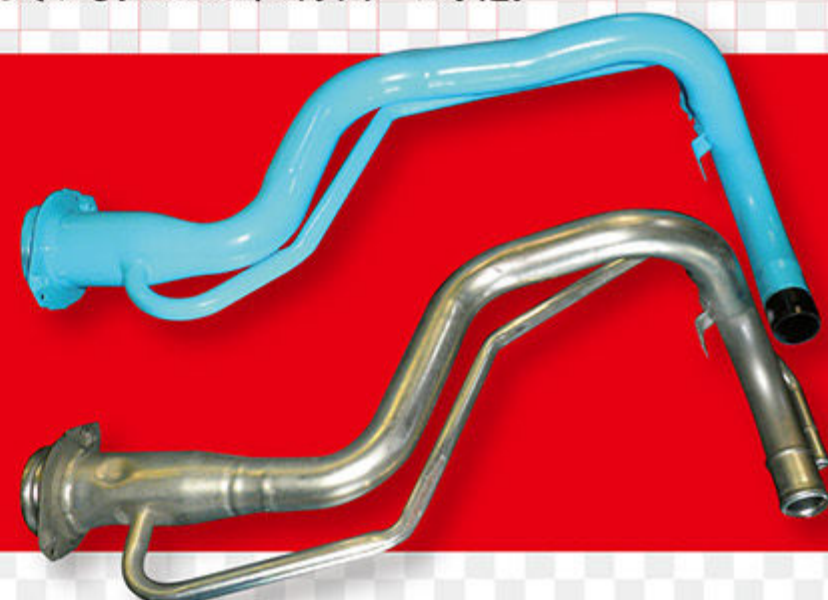
J.I.C

問:キョウワコーポレーションJIC事業本部
☎082-837-3323 <http://www.jic-magic.co.jp>



車検対応の燃料パイプ

車 高調やリアアクスルを展開するJ.I.Cが、車高をハードに落とすと干渉してくる燃料パイプを絶妙に逃がすためのシャコタン用燃料パイプを開発。専用設計により車検にも対応する優れモノ。対応はMH23SワゴンRで予価2万3000円となっている。2015年1月リリース予定。



N-design

エヌデザイン

問:エヌデザイン ☎0829-39-2005 <http://www.n-design66.com>

エヌデザインはラバン(写真)、ワゴンR用で人気を博すサイドディフューザーのダイハツサイズを製作する予定だ。このほかF/S/Rのフラップタイプも計画があるとのことだが、車種がまだ決まっていないとのこと。お手軽スポーティメイクには欠かせないアイテムだけに、ダイハツ車オーナーは続報を待とう。



サイドディフューザーに
ダイハツ車用が追加!?

2016年は
S660が来る!!

エンドレスとコラボして開発されたS660専用のオリジナルセット。フロントのキャリパーキット“スーパーマイク6ライト”、リアはパッド、ブレーキライン、スリットローターをセットにして33万6000円(税抜き)。単品販売も可能だ。



ウィズコーポレーション
WITH CORPORATION

問:ウィズコーポレーション ☎048-464-1351 <http://www.cockpit-wako.com>

エンドレスとのコラボブレーキ!

ジール
ZEAL

問:エンドレスアドバンス
☎0267-68-6888
<http://www.endless-sport.co.jp>

ブランド初となる
ツインチューブ式

エンドレスのサスペンションブランド“ジール”からサスキット(写真は他車種用)が登場予定。全長を短くしてもストローク量が稼ぎやすい複筒式ダンパーがブランドとしては初めて採用されるそう。発売時期は3月頃だが先行して東京オートサロンでお披露目される。



東京
オートサロン
出展



エムエルジェイから来年2月を目処に、人気のハイペリオンブランドの最新モデルがリリースされる予定。価格は未定だが、14×4.5Jと15×4.5Jの2サイズ、カラーはシルバーとブラックの2色が設定されるそう。東京オートサロンの期間中にJAWAブースでチェックしよう。



ハイペリオン

HYPERION

問:エムエルジェイ ☎03-5473-7588
<http://www.mljinc.co.jp>

▲ダイアル

東京
オートサロン
出展

大阪
オートメッセ
出展

おしゃれな欧州車の香り
5穴ディッシュが登場

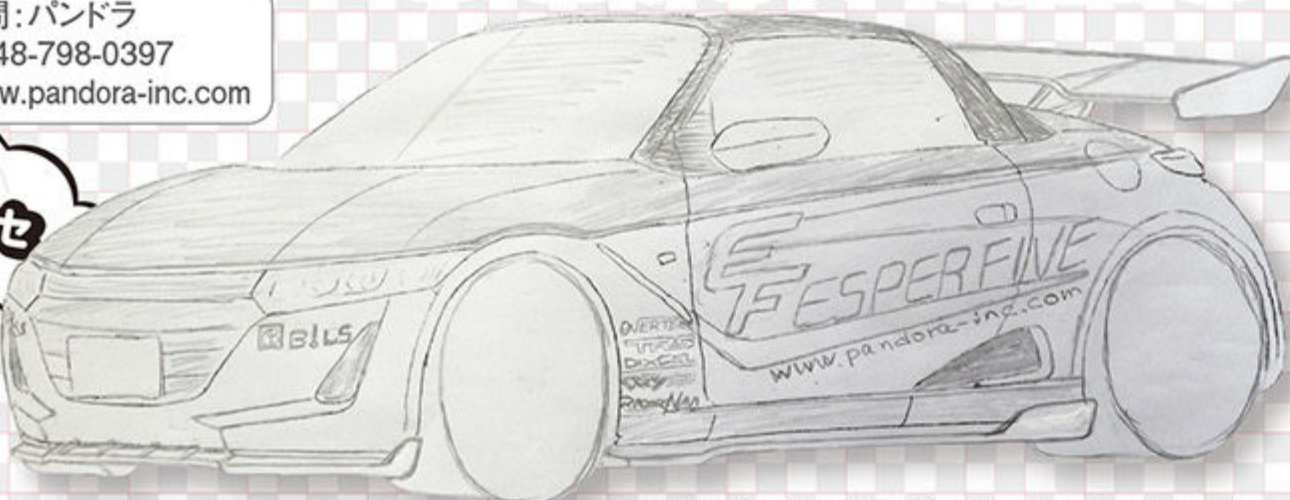
パンドラ

PANDORA

S660をよりスポーティに仕上げる!

問:パンドラ
☎048-798-0397
<http://www.pandora-inc.com>

大阪
オートメッセ
出展



パンドラで開発中のS660用エアロはフロントリップ、サイドスカート、ボンネット、エンジンフード、リアウィングの5点で構成。どれもベース車のスポーティさを引き出す意匠になりそう。サイドのデカールから予想するに、ホイールは同ブランドの最新作、エスパーファイブか!?

バックヤードスペシャル
BackYard SPECIAL

問:バックヤードスペシャル ☎052-704-1707
<http://www.backyard.co.jp>



内外装をコーディネート

ホンダ車チューナー、バックヤードスペシャルからステアリングジャケット(9720円)、マフラー“マグナムエス(14万7960円)”。さらには純正マフラーを外したスペースを埋めるLEDバックフォグキット(1万8900円)が販売開始!



ショーワチューニング

SHOWA TUNING

問:SPK ☎03-3472-5015 <http://showa-tuning.com>

減衰力が自動で変わる!
高機能ダンパー!

路面から伝わる周波数に自動で反応して減衰力を可変させるSFRDを搭載したショック“SPORTS Evolution-極-”。荒れた路面では入力をソフトにいなし、サーキットでは粘りを持ちながら、軽快なフットワークを実現。来年春から夏にかけて発売予定。



東京
オートサロン
出展

スーパーstarレオンハルト

SUPERSTAR LEON HARDIRITT

問: スーパーstar ☎072-975-3600 <http://www.superstar-wheel.com>

プログレスライン ライゼ

レオンハルトシリーズのダウンサイジング版として開発されていた“プログレスライン”シリーズだが、今作「ライゼ」は完全新設計モデルとして開発。前作のゲミュート同様に、超シンプルコンセプトを継承し、ネオクラ、スタンス系、オールドスクールに向けたデザインが特徴。新色カッパークリアブラッシュドに加え、近年設定が少ないハイパークロームをオプション設定。

プログレスラインに向けて 完全新設計モデルを開発!



フラッグシップブランドと Kカーブランドから登場

乗用車だけでなく、バスやトラック用ホイールも開発する総合ホイールメーカーとして知られるトピー。ユーロイメージのフラッグシップブランド“ドルフレン”から「フィニート」。上質なKカー専用ブランド“グレール”から「リデュード」が2016年の新作としてリリースされる。



ドルフレン

DORFREN

▲フィニート

グレール
grele

◀リデュード



問: トピー実業

☎03-3495-6564

<http://topyep-apdwheels.com>

ケースマート

K's MART

問: ケースマート ☎077-571-2222 <http://ks-mart.jp>



愛らしいフィアット500を エッセベースで具現化する

カリオストロの城でお馴染みのフィアット500。その愛らしいフォルムと小ささで今でも人気が高いが、その可愛いスタイルをエッセベースで具現化させようと開発中なのがケースマートだ。ヘッドライトまわりからボンネット、左右フェンダー、リアゲートを製作し、コンプリート販売を予定。

Mラインカラーが
スポーティさを演出

Dotty

問:ダティ ☎045-534-3456
http://www.dotty.co.jp

B MW-Mをイメージしたラインをあしらった新作シートカバーが“DEP-Mデザイン”。当初はBMW専用モデルとして開発されたが、販売にあたり国産車にも対応することに。Kカー1台分は6万5000円(税抜き)。黄/赤/黒のジャーマンカラーも用意。

ワーウィック

Warwic

問:モンツァジャパン
☎029-247-7772
http://www.monza-japan.co.jp

ヴェルネの進化版
堂々のデビュー!!

ワーウィックシリーズの人気モデル・ヴェルネにエボリューションモデルとして、タイプレナがリリース。細身のツインスポークが足元に洗練された大人のエレガンスな装いを与えてくれる。ブルークリアのカラーリングも印象的な足元作りに貢献しそう。

東京
オートサロン
出展



ディースポーツ

D-SPORT

問:Dスポーツ ☎03-5460-4560
http://dsport-web.com

エアロに足まわり!
キャストを徹底攻略



ダイハツ車専門のチューナー・Dスポーツはキャスト用パーツを順次開発していく。エアロに足まわりをはじめ補強パーツと全方位隙無く攻略していくのでオーナーは要チェック。また既にパーツをリリースしている現行コペンもステアリングなどの新作パーツがリリース予定だ。

サステック

SUSTECH

問:タナベ ☎072-728-6700
http://www.rd-tanabe.com

お手軽アゲスプリングで
リフトアップシーンに参戦

サステックシリーズの新作はなんとアゲスプリング。このUP210は構造変更なしのスプリングのみでのリフトアップを図るアイテムでN-BOXカスタムならF:20~30mm、R:15~25mmのアップとなる。このほかハスラー用もリリース予定で価格はともに2万9000円(税抜き)。



ツインスポークとサブスポークのダブルフェイスデザインを採用したユーロスポーツ・レグスA1と軽量かつ高剛性なユーロマジック・タイプ7の2本をリリース。どちらも幅広いドレスアップに対応してくれるようなモデルだ。



EuroSport

▲レグス-A1



ユーロマジック

EUROMAGIC

▲Type S-07

ユーロの香り漂う
2本が同時ドロップ

問:ニューレイトン プレスト事業部 ☎03-3676-2992
http://www.blest-wheel.com

テイクオフ

TAKE OFF

問:テイクオフ ☎06-6924-0547 http://k-takeoff.com

ついにでるぞ! ローブ用エアロ

テイクオフのコペン用外装パーツといえば、これまでは純正スタイルを活かしたカーナード(写真)のみだったが、ついにエアロシリーズの計画が始動。来年4月を目標にリップスポイラーの3点セットを開発中とのこと。このほかスーパー元氣くんなどアルトワークス用アイテムも予定。



3本同時リリースの
新春大攻勢をかける!!



B-win ビーウィン

▲ゼナート8



Leyseen

▲F-XV

エクスブラウド

EXPLODE

▲RBS

問:ビッグウェイ ☎022-259-0545
http://www.bigway.co.jp

グランツ

GLANZ

変わった感
十分のハーフ

問:バタフライシステム ☎092-943-1888
http://www.butterfly-system.com

LA150Sムーヴカ
スタムに続いて、
ハーフブランド“グラン
ツ”から現行エブリイワ
ゴンがリリースされる。
写真ではAラインを設
けたフロントが見て取
れるなど、前作の
LA150S同様ハーフ
ながらもしっかりとデ
ザイン性を持たせた作
品になりそうだ。



フォレストオート

FOREST AUTO

問:フォレストオート ☎0479-75-2726
http://www.forest-auto.com

ハスラー顔のエブリイ
その名も“エブラー”



リフトアップスプリングでおなじみ
のフォレストオートがエブリイを
ハスラー顔にチェンジさせるバンパー
をリリースする。ボンネットの
“EVELER”エンブレムも秀逸。同社
がリリースするフトアップスプリングと
組み合わせればこれまでとはひと味違
ったカスタムを楽しめそう。

ユアブランド

Y-BRAND

問:フラワースリッパ ☎0835-22-1075
http://www.y-brand.com

おしゃれキット“アナトラ”
待望の市販化はまもなく

ハスラーを70年代の日本車をモチーフにしたクラ
シカルなスタイリングにチェンジさせるキット、
アナトラ。ハスラーオーナーからの要望に応えるカタ
チでこの春、ついに市販化が決定した。ユアブランド
ではアナトラ以降の計画も進んでいるとのこと、続
報が入り次第、本誌でもお届けしたい。



ブラックパールコンプリート

BLACK PEARL Complete

問:ブラックパールコンプリート ☎079-222-8559 http://www.blackpearl-1.com

JewelryLine
GALAXY
CROSSBONE



Fun changes
the world.
It's a BPstyle!!

JewelryLine
GALAXY
CROSSBONE



Fun changes
the world.
It's a BPstyle!!

▲ロングタオル



▲ブランケット



▲シートベルト
キャンセラー

▶ベンチ
コート



N°01
BLACK
PEARL

▲Tシャツ



普段使いもできる
おしゃれアイテム

ルナから怒濤の
パーツラッシュだ！

ルナ

LUNA

問:ルナインターナショナル
☎06-6924-7730 <http://luna-int.co.jp>

1インテリアパーツブランド「ルナ」からは、質感高いインテリアアイテムが1月中旬から怒濤のリリースラッシュ！ インテリアパネルをはじめ、ウッドステアリングやシフトノブなどのアイテムが、ウェイク、ワゴンR、エブリイなど各車種用にリリース予定だ。しっかりチェックだ！

ロックレーシング

69 Racing

問:ルーク ロックレーシング
☎0763-55-6925

69レーシングエアロ
新春リリース予定!!

69レーシング「Veloce」からアルト用エアロがリリース予定。パーツ構成は、フロントバンパー、サイドステップ、ボンネット、オーバーフェンダーなど7点で構成され、2016年の大阪オートメッセデビューを予定している。



ワーク

WORK

問:ワーク ☎048-688-7555/06-6746-2859
<http://www.work-wheels.co.jp>

▶リザルタードスポーク2

欧州車専用ブランドとして確固たる地位を築き上げたGN OSISブランドがモチーフとなった、Kカー最高峰ブランド「リザルタード」。満を持してリリースとなったスポーク2は、新色トランスグレーポリッシュを標準にラインアップし、さらなるステータス性を手に入れ16&17インチの大口径でリリースとなる。



ワークの新作!!
リザルタード スポーク2

モードパルファムから高級感溢れるiPhoneケースがでた

本物のハワイアンコアウッドを使用し、ハワイのウクレレ職人が丁寧に仕上げている超カッコイイiPhoneケース。ベースフレームはアクリルタイプとアルミタイプから選択可。iPhone5/5s&6/6s用があり、価格は6千円から。ディアミーでは新作ネックパットもあり。

モードパルファム

MODE PARFUME



Dear.me ディアミー

問:ブローデザイン ☎0725-20-0522 <http://www.blowdesign.co.jp>

レオン

LEON

問:レオン ☎048-970-3036 <http://leon-car.jp>

ハの字付けるなら
オススメアイテム！

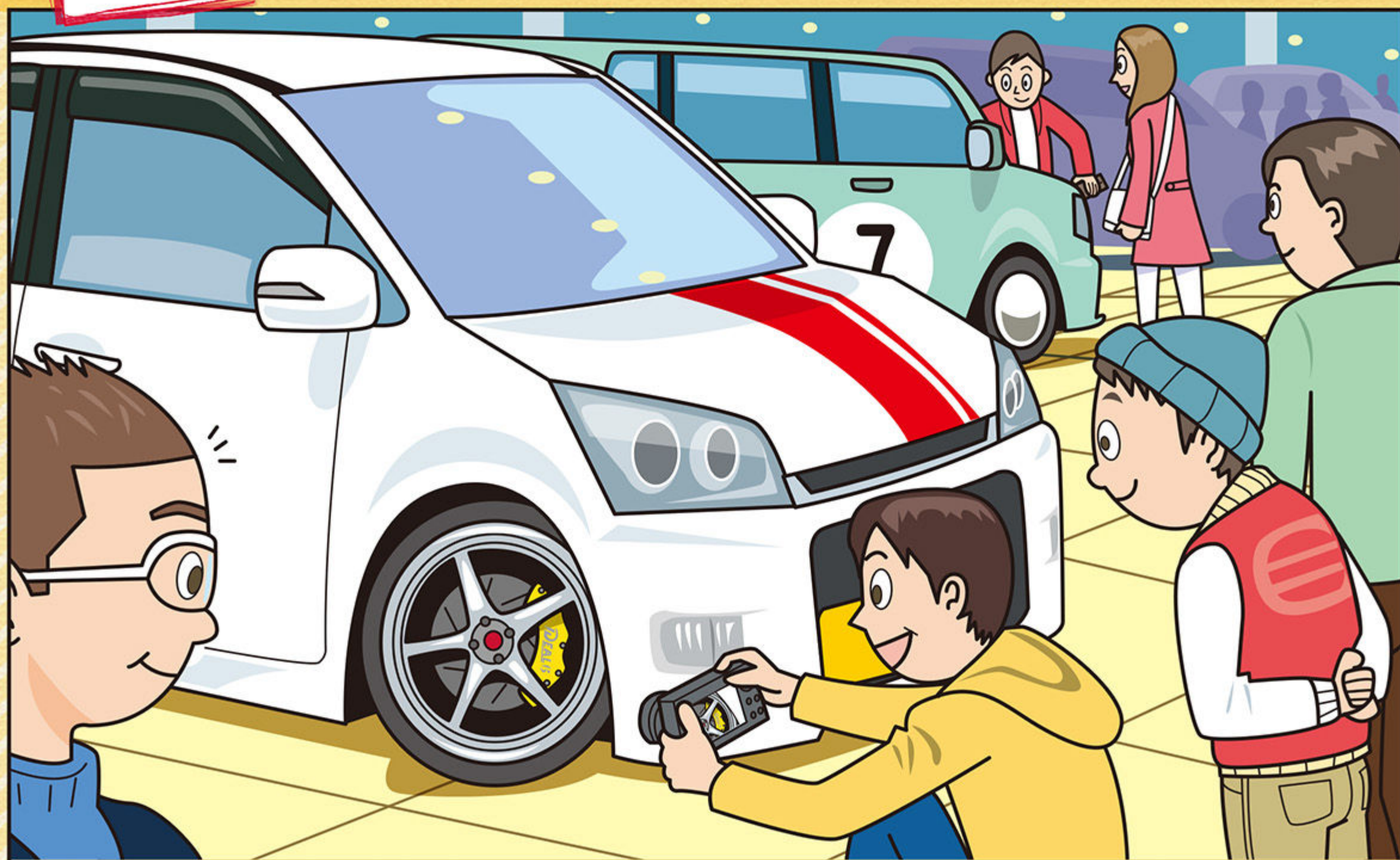


Kカードレスアップの匠「レオン」からはローダウン時にプラスαの要素を加えてくれるキャンバーボルトをリリース！ 2本1セットで5379円と価格の手ごろなので、車高調を手に入れたら、同時に購入してみてもどうだろう！ 理想のワイド&ローが手に入るはず！

第9回

プロのアドバイスで脱・初心者を目指す

ドレスアップ実践教室



魅せる&効かせる注目パーツ 社外ブレーキ初導入ガイド

足元がキマるとトータルの完成度もグッとアップ!



好みのカラーが
選べるのも魅力



ホイールの
干涉チェックの
やり方も詳しく
解説します



ホイール交換、ローダウンと来て、その次にやるメニューとして近ごろ注目を浴びているのが、社外ブレーキの装着。かつては高額の花という感じだったが、今は低コスト&低リスクで導入できる商品も普及してきた。そろそろ社外ブレーキに挑戦したい——そんな人たちのために、イデアル小若さんにイロイロを教えてもらう。

PHOTO●高原義卓
ILLUST●吉田たつちか

取材協力

IDEAL

これからは
ブレーキ装着が
定番になる時代!



今回のプロ講師
小若 祐輝さん

イデアル
岡山県岡山市南区
藤田1420-11
☎0800-000-9999
営業時間:10時~19時
定休日:日曜・祝日(本社)
水曜(サポートセンター)

車高調、エアサス、ブレーキなど足まわりパーツを中心に、光モノやマフラーもラインアップするイデアル。Kカー向けのブレーキキットは、初心者も安心の「ヴァルムント」が大ヒット中。イベントでも装着率はピカイチ。

社外ブレーキ交換で得られるメリットとは？

STEP
01



スポーク間から
チラリと覗く存在感が
堪らない！

Kカーの純正ブレーキは
小さくて地味だね...

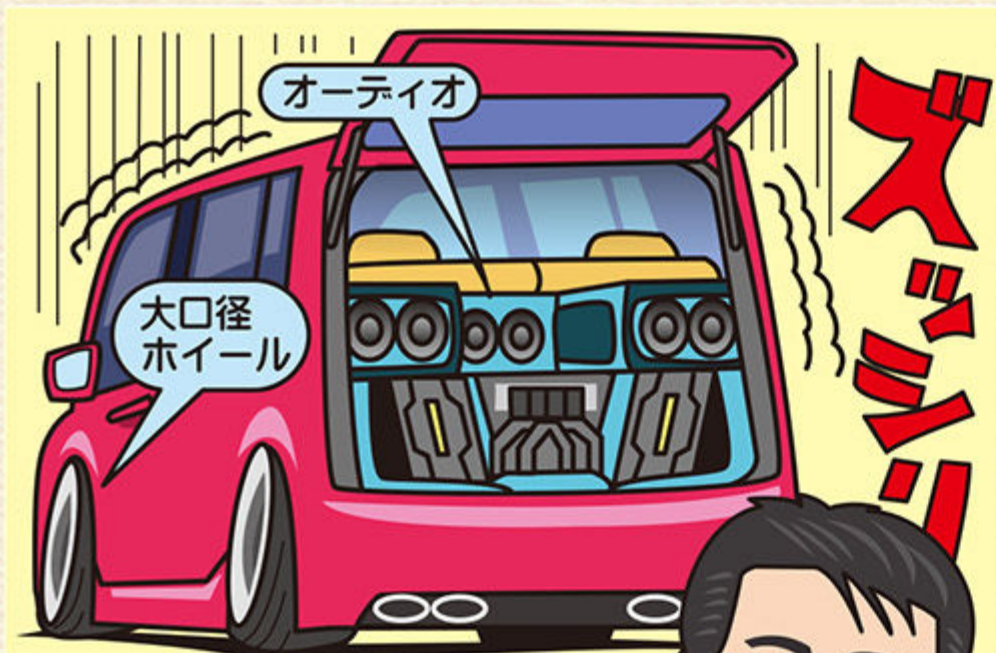
見た目はもちろん
制動力も純正より
格段にアップします



薄型タイプのキャリパーなら
ホイールの選択肢も広がる！

従来の社外キャリパーと厚みは
120～130ミリほど。これに対し
て、ヴァルムント(←)は89ミリ。
純正キャリパーとあまり変わら
ないサイズだ。「5.5J+38くら
いの一般的なホイールでも、装着
できる薄さ(※モデルによって
履けないこともあり。要確認)
を目標して設計してます」。

重くなりがちなD-UPカーこそ
ブレーキを強化する意義がある



ラゲッジオーディオを
積んでるクルマには
特にオススメです！

ドレスアップカーはインチアップが基本。つまり、それだけホイールも重くなる＝ブレーキの効き
も甘くなりやすい。また、オーディオ車は機器類の重みもズッシリ来るので、確実に制動力は落
ちてしまう。さらに人を乗せたら……と考えると、ブレーキ強化の意義は、はかなり大きいのだ。

足元のアピール強化でレベルアップを

セダンやスポーツカーだと、車種によ
つては純正でもいいブレーキが入ってい
たりしますが、Kカーの純正ブレーキ
は、基本的に「最低限」という感じ。普
通に走る分には気にならなくても、4
人乗せたりすると、「効きが甘いなあ」
と感じるユーザーさんも多いでしょう。
しかし、だからといって社外ブレーキ
に交換する人は多くはない。特に昔は
珍しかったです。なぜならハードルが高
かったから。ボクが現役でイジっていた
頃は30万円コースも当たり前。それだ
け使うなら、エアロを付けようとか、
全塗装しようとか、別ルートに行つて
しまうケースが多かったと思います。

いので、その分ホイールを外に逃がさな
いといけない。まして深リムを履きたい
となったら、フェンダーを出すしか
ない。それで諦めた人もいます。
なので、今では安い＆薄い社外
ブレーキが登場！ ずばりウチの「ヴァ
ルムント」なんですけどね(笑)。手前
味噌ながら、これで社外ブレーキのハ
ードルはかなり下げられたと思います。
交換のメリットは、効きが良くなる
のは当然として、やはり見た目が一番。
特に最近ではスタンス系が熱いこともあ
り、足まわりが注目されています。低
車高・ツラ具合がビシッと決まった上
にブレーキも入っていたら、アピール度ア
ップは間違いない。流行のスポークやメ
ッシュ系ホイールに似合うのも◎です。

ブレーキキットの具体的な内容を知ろう

STEP
02

1 ブレーキキャリパー



ディスクローターを押さえつける(挟み込む)役割のパーツ。Kカー向けは4ポットか6ポットが主流。両者の制動力はそこまで大きくは変わらないが、インパクトが欲しい人は6ポットがオススメ。

2 ディスクローター



スリット入りやドリルドタイプなど様々な種類がある(ヴァルムントはスリットのみ)。摩擦によって高熱になるパーツなので、放熱性が重要。



IDEAL ヴァルムント

キャリパー6POT/ローター径286mm:14万184円
キャリパー6POT/ローター径304mm:15万984円

3 ブレーキパッド



キャリパーのピストンによってローターに押しつけられる部分。素材や硬さによって性能も異なる。ヴァルムントは低ダストタイプを採用。

4 ブレーキホース



純正ではゴム製が一般的で、社外ブレーキでも純正をそのまま流用する商品もある。ヴァルムントにはステンメッシュ製が付属している。

5 ブラケット&専用ボルト



サイズの大きく異なる社外ブレーキを固定するために不可欠な部品。ブラケットは車種専用で設計され、ボルトオンで付けられるのが普通。

ローターに入っているスリットや横のフィンって何のためにある？



「ウチで使っているローターはベントレーテッドディスク。と呼ばれるタイプで、2枚を貼り合わせて、その間にフィンをはさんでいます。これによって放熱性を高め、フェード(熱ダレ)やジャダー(ガタつき)を抑えることができます。スリットについては、パッドの表面を常にクリーンに保つ効果や、摩擦によって発生するガスを抜く働きがあり、いずれもブレーキの効きやフィーリングを向上させてくれます。それとヴァルムントにはありませんが、極制ブレーキにはドリルドタイプもあり、これは放熱性を高める効果&ルックス的にもレーシーでカッコイイというメリットがあります」。



主役はキャリパー&ディスクローター

ヴァルムントを例にキット内容を解説していきます。まずキモになるのがキャリパー&ディスクローター。キャリパーの中にはピストンが入っており、その数(「ポット数」で表記)はブレーキの効き具合やルックスにも関わってきます。

基本的にはポット数が多いほど効きが良く、キャリパー本体も大きくなる傾向。ウチでは対向ピストン式6ポットを採用していて、一方でKカーの純正はたいがい片押し1ポット。制動力はポット数がすべてではないのですが、このスペックだけ見ても「違い」を分かってもらえると思います。それに何より、見た目に存在感が出るのも重要です。そしてローター。これも大きいほど制動力もアピール力も高い。とはいえ、

大きすぎるとホイールに当たってしまいます。ウチでは286φと304φの2サイズを設定していて、前者は15インチ以上、後者は16インチ以上のホイール(いずれもリバースリムの場合)を履くのが前提となります。

ブレーキパッドはメーカーによって様々あり、ウチでは低ダスト、つまり汚れの出にくいタイプを使っています。制動力で考えるなら、ダストが出やすいタイプの方が良かったりしますが、ホイールが汚れやすいので、ドレスアップ的な観点なら低ダストがオススメ。これでも6ポットなので効きは十分です。あとはホースやブラケット&ボルト類も付属。詳細はメーカーによって微妙に違うので、各自でご確認下さい。

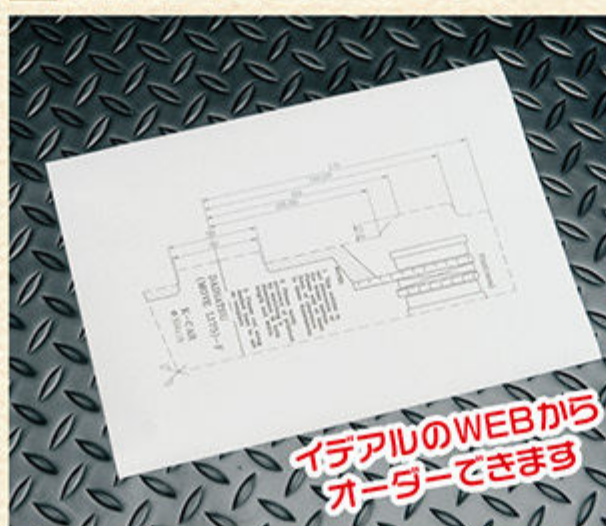
オーダー前に干渉の確認を必ずやろう

STEP
03



ウチの断面図を使った
チェック方法がコチラ

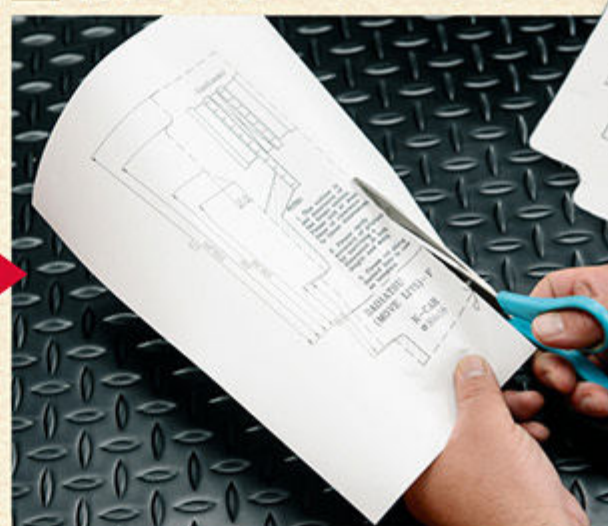
1 断面図を送ってもらう



イデアルのWEBから
オーダーできます

愛車の型式&グレードを確認の上、キットの種類（ヴァルムントor極制）、ローター径（286φor304φ）を決めてイデアルに連絡。メールかFAXで断面図を送ってくれる。

2 線画に沿ってカットする



線画に沿ってハサミやカッターでカット。上側のでっぱり部分（キャリパーに当たるところ）はアールが付いていたりするが、そのカタチも重要なので忠実に切ること。

上のでっぱり
部分が重要！
丁寧に切りましょう

3 同じカタチに厚紙を切り抜く



普通の紙のままだとペラペラで使いにくい。そこで段ボールなど厚紙にカタチを写し取り、「2」と同様に丁寧にカット。これを2回繰り返し、同じ型紙を2枚用意しよう。

同じモノを2枚
作っておく

4 2枚を貼り合わせる



型紙は上から見た断面図
イメージはこんな感じ！

型紙の下側と下側をスキマなくピッタリくっつけ（重ならないように）、テープなどで貼り合わせる。完成した型紙の外側のでっぱりがキャリパー、真ん中がハブに当たる。

5 ホイール裏に当ててみる



ホイールのハブ部中央に型紙のセンターを合わせ、スポークやリムに触れないかチェック。クルクル回してどこにも触れなければOKだが、少しでも型紙が当たる場合はアウト。スペーサーなどで干渉を避ける調整が必要になる。

型紙を
クルクル回して
当たらないか
要確認



スペーサーやワイトレで
逃がす手を考えよう

純正ホイールのままブレーキを 交換することはできるのか？



サイズ的に
入るのかな...

「前述の通り、ウチのディスクローターは少なくとも15インチ以上（段リムの場合は16インチ以上）じゃないと付けられません。キャリパーも純正よりは厚みがあるので、それをクリアできるサイズならイケるかも……という感じです。一応、純正ホイールでも付いたという例はありますので、興味がある方は上の方法で確認してみてください」。

基本的に難しいけど
カスタムグレードだと
イケたりすることもある？



ヴァルムントのキャリパーは、従来の社外品よりもかなり薄く作られています。すべてのホイールに干渉なく付けられるわけではありません。なのでオーダー前に、必ず「当たらないかどうか」を確認して下さい。もちろん他社さんのブレーキでも同様で、これを怠ると「ホイールが付かない！」ということにもなりかねないので注意です。

ホイールが手元がない、または外すことができないという人は、ホイールメーカーさんに問い合わせるのもアリ。ウチの断面図を送ってもらえば、アドバイスしてもらえらるハズです。それもなく分からない！という方は、ウチにご連絡下さい（笑）。ただ、サイズだけは間違いないよう調べておいて下さいね。

型紙を使えば正確にチェックできます

Q キャリパー色はどうやって選んだらいいですか？

A あくまで個人的な意見ですけど、ブラックやブロンズといったダーク系のホイールに合わせるなら、明るく鮮やかなカラーが映えます。普通のシルバー系ホイールには何でも似合いますが、鉄板

は赤やゴールド。まずハズしません。あとはボディ色に合わせるのも定番ワザ。といっても、あまりセオリーに縛られるのも楽しくないので、好きに選んじゃっていいと思います。その方が愛着も湧くし、個性も出ますからね！



迷ったら
赤かゴールド

センス次第で
ピンクや紫もイイ

オレンジは意外と
何でも似合う



ヴァルムントのキャリパーはカラーリングだけでなく、オプションで表面を削り出しロゴver(3万2400円UP/2パターンあり)に変更することも可能。これによってもイメージはガラリと変わってくるので、よく検討して選ぼう。



社外ブレーキなんでも

Q & A 講座

Q リアにも社外ブレーキを組みたいんですが...

A ほとんどのKカーは、リアはドラムブレーキになっています。これをディスク化しようと思ったら、フロントのハブまわりをリアに移植するか、あるいはアルトワークスのような、リアがディスクブレーキの車種から移植するか……とにかく大変。もちろん社外品は出ていません。しかし実は今、ウチではリア用のキットを鋭意開発中。アクスル交換は不要、ボルトオンでディスク化できるモノを作ろうと思ってます。いつか完成させますので楽しみに。



Q 社外ブレーキが似合うオススメホイールを教えて！

A 下の3本はボク個人のオススメ。しかしこれは好みで選ぶのが一番でしょう。基本的にはスポークやメッシュなど、キャリパー&ローターが見えやすい開口部の大きなモデルが向いていると思います。キャリパー色と合わせて、じっくりと好みの1本を探し出して下さい。



K-BREAK
RIMS M-ZERO1



SUPER STAR
LEON HART PROGRESS LINE
アーデル



WORK
MASTER S1R

もちろん
最終的には
お好みで！



Q 何か特別なお手入れは必要ありますか？

A 基本的にやらなきゃダメというものではなくて、純正ブレーキと同じ感覚で大丈夫。でも、「見せる」という意味では常にキレイさは保っていたいところ。汚れは水拭きや水洗いで落とすか、ヒドイ時はパーツクリーナーを使いましょう。またパッドについては、残りが4〜5ミリ、新品の半分くらいになったら交換しましょう。



Q ブレーキ装着はDIYでやってもいい？

A ブレーキの交換は、分解整備の資格があるプロじゃないとできない決まりになっています。それだけ重要なパーツということですね。エア抜きひとつ間違っただけで、ブレーキが効かなくなることもある。いくらクルママイジリに慣れていても、個人でやるのは絶対NG。命に関わりますので、必ずショップに依頼して下さい。

Q 記載変更や構造変更をする必要はありますか？

A きちんと装着して制動力が発揮できていれば大丈夫。記載変更も構造変更も必要なく、そのまま車検に通りますのでご心配なく。何か引っかかるとしたら、社外ブレーキ装着に伴ってホイールを外に出した→フェンダーからハミ出てアウト、というパターンとかですかね。とにかくブレーキの交換自体は問題ナシです。

厳選

お年玉だよ!!!

モニター大募集

ホイール10セット



めでたい新春発売号ということで、みなさんにドンとモニター企画を用意しました! 気になる新商品! しかもドレスアップの第一歩でもあるアルミホイールをなんと10セット!!!! どやっ!! つてことで、ぜひゲットしてください。たくさん応募待ってます!!

合計

10名様

太っ腹企画!!



ゴールド

COLOR VARIATION
選べるカラーは
6種類!

クエルボ40

CUERVO40

提供:フレーダーマウス ☎072-555-8888 <http://www.fledermaus.jp>

サイズ:17×5.5J(4H-100)

1名

デビューしたばかりの

最新ホイールを

手に入れるチャンス!



ブルー



ブラック



シルバーポリッシュ



ホワイト



レッド

珠玉の3ピースホイールを
好みのサイズで
履きなせ!



1名

エスエスアールフォーミュラ・メッシュ / マークⅢネオ

SSR Formula
MESH / MK-III NEO

提供: タナベ・SSR事業部 ☎072-728-6700 <http://www.rd-tanabe.com>

KCAR
Special

56



履きたいモデル&
サイズ&色を
選んで応募!

SSR Formula MESH

SIZE	HOLE/PCD	INSET		PRICE (税抜き)
		SUPER LOW DISK	NORMAL DISK	
16x5.5J	4/100	45	32	5万5000円
16x6.0J	4/100	39/45/52	26/32/39	5万6000円
16x6.5J	4/100	32/39/45/52/58	19/26/32/39/45	5万7000円
16x7.0J	4/100	26/39/45/52	13/26/32/39/52	5万8000円
16x7.5J	4/100	19/32/45/58	7/19/32/45/58	5万9000円
16x8.0J	4/100	13/26/39/52	0/13/26/39/52	6万円
16x8.5J	4/100	19/32/45/58	7/19/32/45	6万1000円
16x9.0J	4/100	26/39/52	13/26/39	6万2000円
16x9.5J	4/100	32/45	19/32	6万3000円
16x10.0J	4/100	39	26	6万4000円

カラー:FMシルバー、FMゴールド



SSR Formula MK-III NEO

SIZE	HOLE/PCD	INSET		PRICE (税抜き)
		SUPER LOW DISK	NORMAL DISK	
16x5.5J	4/100	45	38	5万5000円
16x6.0J	4/100	38/45/51	32/38/45	5万6000円
16x6.5J	4/100	32/38/45/51/57	26/32/38/45/51	5万7000円
16x7.0J	4/100	26/38/45/51	19/32/38/45/57	5万8000円
16x7.5J	4/100	19/32/45/57	13/26/38/51	5万9000円
16x8.0J	4/100	13/26/38/51	7/19/32/45/57	6万円
16x8.5J	4/100	19/32/45/57	13/26/38/51	6万1000円
16x9.0J	4/100	26/38/51	19/32/45	6万2000円
16x9.5J	4/100	32/45	26/38	6万3000円
16x10.0J	4/100	38	32	6万4000円

カラー:FMシルバー、フラットガンメタリック



LEXANI

提供:エスライン ☎0492-93-9944 <http://www.s-line.tokyo>



エスライン 601P
S-LINE 601P

カラー:
MACHINED FINISH
BLACK
サイズ:
17×6.5J+36 (4H-100)



エスライン 101S
S-LINE 101S

カラー:
BLACK AND
MACHINED TIP
サイズ:
17×5.5J+45 (4H-100)



エスライン 101S
S-LINE 101S

カラー:
MACHINED FINISH
WITH BLACK
サイズ:
17×5.5J+45 (4H-100)



エスライン 101S
S-LINE 101S

カラー:
SILVER AND
MACHINED TIP
サイズ:
17×5.5J+45 (4H-100)



エスライン 102S
S-LINE 102S

カラー:
MACHINED FINISH
WITH BLACK
サイズ:
17×5.5J+45 (4H-100)



エスライン 602P
S-LINE 602P

カラー:
MACHINED FINISH
BLACK
サイズ:
17×6.5J+36 (4H-100)



エスライン 102S
S-LINE 102S

カラー:
BLACK AND
MACHINED TIP
サイズ:
17×5.5J+45 (4H-100)



エスライン 102S
S-LINE 102S

カラー:
SILVER AND
MACHINED TIP
サイズ:
17×5.5J+45 (4H-100)

ゴージャスな
新店舗オープン!

2月頭に
オープン
予定

SHOP DATA
LINK'S

埼玉県入間郡
三芳町竹間沢
164-1
☎049-293-9624



エスラインのラグジュアリーホイールを生で見られるショールーム。そしてプロショップが一緒にいる新店舗オープン!

ドドーと
8名様に!!!



計8名

超高級ラグジュアリーホイールを
全種類 各1名様にお試しいただこう!

モニター募集要項はコチラ!

応募資格▶ドレスアップが好きなKカーオーナー

**応募
方法**

・P67~68の応募用紙に欲しいホイール名と裏面のアンケートに答えて、封書でご応募ください。
・応募用紙じゃない場合、記入もれは無効になります。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-7宮田ビル3F
Kカーズスペシャル編集部
「お年玉 ホイールモニター大募集」係

締め切り 2016年1月26日 消印有効



■ 外観
■ 室内
■ 足まわり
■ オーディオ
■ チューニング
■ 光もの
■ 新車
■ 自作

ドレスアップ お悩み 相談室

EXTERIOR ■
INTERIOR ■
FOOT WORK ■
AUDIO ■
TUNING ■
LED & LIGHT ■
NEW CAR ■
DIY ■

わからないことは
その道の
プロに聞け!

何でもアンサー!

ドレスアップをしていれば日々ぶつかる数々の疑問。「でも、だれに聞いたらいいかわからない……」なんてことは多々あるはず。そこで、みんなの代わりにKスベが「その道のプロ」に聞いてしまおうというのが、このお悩み相談室だ。

TEXT ● 小泉聡志

質問募集

ドレスアップのこと、新車のこと、メンテまでKカーのことなら何でもOK。キミの悩みをその道のエキスパートが答えてくれるぞ。質問内容はメールでのみ受け付けます、たくさんの質問をお待ちしていますよ〜。メールのタイトルに「何でもアンサー!」と書いてね。

宛先

kcar.sp@does.jp

A

大口径化に伴う 干渉の可能性がリスクです



ガレージBが製作したMH22スティングレー。こちらはホイールが16インチ。外径が小さいために走る・曲がる・魅せるを両立させやすい特徴がある。

リスクの前に、まずは17インチのメリットをおさらいしておきましょう。一番はやはり単純に大きいという点ですね。だから足元にインパクトが出る。特にここ最近のKカーはクルマ自体もフェンダーアーチも大きくなってきたいますから、16インチよりも17インチ



オートファクトリー
ガレージB
植村さん

「走れるドレスアップカー」なら、この人に聞け。ガレージBではオリジナルのバネも充実。もちろんエアロ加工も得意。

回答者

オートファクトリーガレージB
☎0743-21-3449
http://www.garege-b.szzero.net

Q1

17インチホイールのリスクは?

MH23のワゴンRに乗っているのですが、今度16インチから17インチにしようと思ってます。でもタイヤが薄くなって乗りにくくなるって聞きました。本当ですか?

の方がしっくりくる、なんてことも。特にワゴンRなどはMH23以降なら17インチの方がクルマとホイールサイズのバランスが良いような気がします。さらにホイールが大きいことでのメリットはもうひとつ。ガッツリと落とした時にディスクの隠れる面積が増えるために「被った感」が大きくなるんです。そのためツラウチで魅せる足には向いているかもしれません。逆にタイヤがぶり程度のほどほど車高でも、十分にハマるといって特徴もあります。ホイールが大きいと視覚効果で車高が低く見えますね。

では、本題のリスクについて。まずひとつ目は干渉の可能性が上がりやすい。かなり攻めたセッティングをしている場合、約2センチ強直径が大きくなるだけでフェンダーやタイヤハウスの内擦りしてしまうようになることも。またキャンバーを付けている場合は内リムが当たる危険性も大きくなります。加えて、タイヤが薄くなりますから乗り心地が悪くなる傾向にありますね。ゴツゴツした感触が強くなるんです。もちろんタイヤが薄ければリムと地面の距離も縮まりますから、削ってしまう危険も大きくなります。ただ、車高がとて低い場合にはこのタイヤの薄さが有利になることも。たわみにくいために、車体も沈みこみにくくなるんです。

また、車高を大きく落とした状態で17インチを履くと、ハンドルがどうしても切りにくくなりますね。16インチの方がずっとハンドルは切りやすいです。ただ、最近発売されたルツチーニタイヤは凄く良い。タイヤ自体が細く肩なのでハンドルが良く切れるんです。特に引っ張り状態で履くと、その特徴は顕著です。作り次第では16インチ並みにハンドルが切れるようになるだけのポテンシャルを秘めているんです。

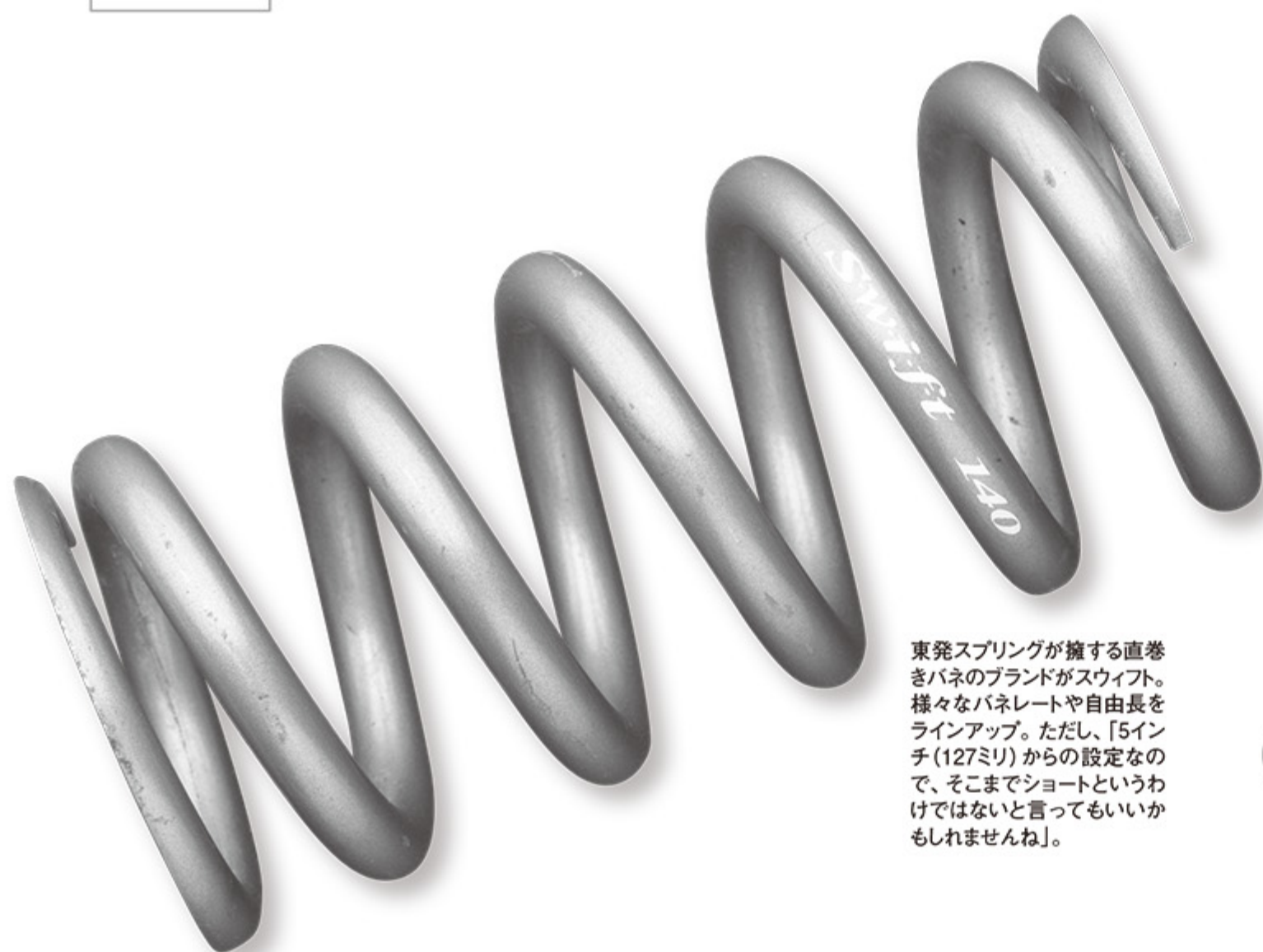
最後は空気圧の問題。17インチは空気圧が抜けていても気付きにくいんです。だから、重大な事態に陥る前に定期的に空気圧のチェックをしてください。僕がお客さんにいつも言っているのは「ガソリンを入れるついでに見ておくと良いよ」ということです。最近では空気圧計を置いているガソリンスタンドも多いですから計測もしやすいです。そこで「なんか変だな」と思ったなら、すぐにシヨップさんに相談してくださいね。



こちらは17インチを装着。ボディに対して、ホイールの存在感も十分。フロントもそうですが、リアホイールの被り具合は相当なもの。この迫力は17インチならでは。

A

車体が沈み込まないようにするため 腹下やフェンダーが当たりにくくなります



東発スプリングが擁する直巻きバネのブランドがスウィフト。様々なバネレートや自由長をラインアップ。ただし、「5インチ(127ミリ)からの設定なので、そこまでショートというわけではないと言ってもいいかもしれませんね」。



アイビーエス
相庭さん

個性的でカッコいいクルマを作り続ける相庭さん。有名車両を何台も手がけ、そのセンスを慕うオーナーも多い。

回答者

IBS

広島県安芸高田市八千代町下根
1404-3
☎0826-52-3911

Q2

バネ交換のメリットを教えてください

よく車高調のバネを交換したりする人がいますが、どんなメリットがあるんですか？ よく「スウィフト」って聞きますが、高性能なんですか？

バネを交換する時に、柔らかいものに換えるという話はあまり聞きません。むしろ固いバネに換える方が一般的。では、固いバネに交換する最大のメリットはなんなのでしょう？一番は車体の沈み込みを防げるようになる、という点です。固いということ、は縮みにくいということですから、柔らかいバネに比べると走行中に腹下やフェンダーへ干渉する危険性が減るわけです。特にツライチにセッティングしているトップユーザーの中にはバネレートを上げることで足をガチガチに固めて、リムとフェンダーがぶつからないようにしている人もいますね。ただし、バネを固くするということは同時に乗り心地も固くなってしまう。もちろん好みの問題がありますが「固い方が良い」という人もいますし、純正のような感覚が好きなのであれば「乗り心地が悪くなった」と感じるはず。減衰力やプリロードの設定で多少は乗り心地の改善を図ることはできますが、それも限界がありますからね。また、中には柔らかいバネにプリロードをかける人もいますが、これも凄くゴツゴツとした乗り心地になるためあまりオススメはできません。むしろ固いバネに換えた方が乗りやすいことすらあるぐらいですからね。ちなみに、バ

ネレートを高くするならば僕が考えるマックスはフロントが14キロ、リア8キロ程度。それ以上固くすると今度はクルマが跳ね上がったまま乗って乗り心地もなにもあったものではありません。では、続いてスウィフトのバネについて。良く聞くバネの名前ですが、これは東発スプリングという会社で作っているバネのことです。僕が思うスウィフトバネの長所はズバリ、ブランド力。安心して付けられるという信頼感です。バネ自体が軽い上に同じバネレートでも柔らかい感じがするため、乗り心地も良い傾向にあります。ただし、これも違いを感じ取れるかどうかは人それぞれ。決してスウィフトバネじゃないとダメということはありません。それよりも大切なのはバネとショックの相性やセッティングです。実際、同じ長さでもバネレート次第で感じ

方は変わりますし、逆に同じバネレートで長さが違うだけでも全然違います。ハイレートの短いバネだと本当に固いですからね。また、ショックにも固い・柔らかいがあります。ですから、どんなバネに換えるかは、非常に重要。換えたから即良くなるなんてことはありません。それどころか、ショックとバネの組み合わせは無限にあるんですから、1回バネを換えたただけでうまくいくわけがない、というのが現実です。友人に乘せてもらってデータを集める。何セットか揃えて付け替えてみる。そういった地道な試行錯誤があつてようやく最適な組み合わせが見つかるとか、というくらい奥が深いのが足まわり。その分、深く知れば知るほどおもしろくなっていくメニューでもあります。ぜひ色々試してみてくださいね。

圧倒的な車高短を目指すオーナーにはピッタリのIBSオリジナル車高調「レーシング・パッシュ」。ショートショック構造に加えて、スプリングを326パワーとスウィフトが手を組んだマジバネへ変更することも可能となっている。



A

クルマに装着した状態で カッコいいかを考えてください

もし「こんなデザインにしたい」という理想のカタチがあるなら、ニコイチは非常にメリットの大きい手法です。ただ、気をつけなければならぬのは、自分のクルマに似合うかどうか。確かにくつつけるだけなら可能かもしれませんが、しかし、どんなにエアロ自体がカッコよくても完成して装着した時に違和感が残ってしまったらもったいないです。ですから、くつつけたあとの姿も考えながらニコイチするバンパーは選んで欲しいと思います。

もちろん、ニコイチしにくい組み合わせというのも存在します。それはアールやサイズがベースとなる側と大きく違うもの。例えばカクカクしたエアロと丸いエアロをくつつけるのはかなり大変です。これは最終的な工賃にも関わってくる部分。「サイズもアールもほとんど同じでくつつけるだけでOKという組み合わせ」と「あっちでもこっちでも調整が必要で、いくつものパーツに切り分ける組み合わせ」



基本は付け根を含む上側と、開口部デザインを残した下側の二つをくつつけるのがニコイチ。しかし、幅やアールの違いによってリップを縦に割って延長したり、ラインを変えるという作業が必要になることもある。

最後、質問では「誰にも似ていない形」という言葉があります。しかし、ニコイチは別のものをくつつける加工ですから、100パーセント自分だけというわけではありません。もし、「絶対に誰とも被りたくない」というのであれば、エアロのワンオフを考えてもらった方がいいかもしれません。

ではまったく違う工賃になります。ですから、一概に「この程度の金額を用意すれば大丈夫」という目安はないと思ってください。しかも、どの程度アールや幅が合わないかというものは、実物で合わせてみないと正直わかりません。そのため、必ずお願いするショップさんとよく相談してくださいね。

Q3

ニコイチエアロの注意点は？

今度、ニコイチエアロに挑戦してみたいと思います。誰にも似ていない形にしたいと思うのですが、作時の注意点と費用を教えてください。



ほんだ塗装
伊藤さん

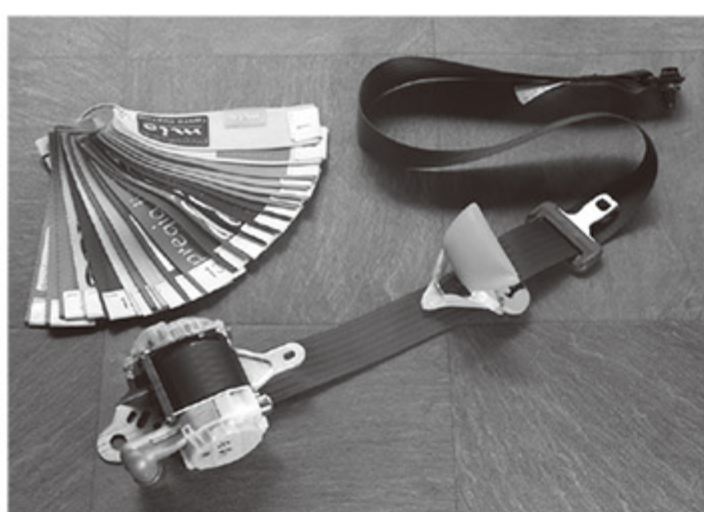
エアロ加工など板金塗装を最も得意とする愛知県のほんだ塗装。美しい仕上がりにこだわった作り込みは見事。

回答者

ほんだ塗装
愛知県岡崎市坂左右町堤上101-3
☎0564-58-5808
<http://honda-tosou.com>

A

純正を巻き替えれば 好みの色に変えられますよ



ベルト部分を巻き替えて色を変える。豊富な設定カラーとは別に、プレディアティシモではオリジナルカラーでの染めも可能。

ウチのカラーシートベルトは純正との巻き替えになります。つまり、純正を一度外して好きな色に交換する、というわけですね。これはシートベルトを送ってもらい施工ののち返送するというやり方でも対応可能です。もしバンパーを外せる程度にはクルマの知識がある方であれば、ご自分で脱着することも難しくないと思いますのでぜひ挑戦してみてください。



内装をトータルで作り込むなら、ぜひシートベルトも色を合わせたい。「ベルトだけが純正」と「ベルトまでやってある」では完成度がまったく違う。

なお、注文の際の注意点がひとつだけ。シートベルトにデザインやロゴの転写プリントを入れることもできるのですが、これはシートベルトを外す前に「どこに入れるか」を決めておくことが必要です。というのも、外してしまうとどこにデザインを入れようとしていたのか分からなくなってしまうからです。また、現在の設定カラーは27色ですが、ワンオフで好きな色に染めることも可能です。ただ、通常は1週間程度の納期ですが、2〜3週間かかると思うってください。

車検に関しては、色は関係ありません。ネックになるのは素材。生地が難燃性なども含めて保安基準に適合したものでなければなりません。ウチの場合は「適合している」という書類を用意することも可能ですので、もし陸運局から問い合わせがあった際などはご相談ください。

Q4

シートベルトって色をつけられるの？

最近、シートカバーの色にあわせたシートベルトをよく見かけますが、あれはどこで売っているのですか？ また車検は通りますか？



プレディアティシモ
坂根さん

現在LA600S タントカスタム用エアロを開発中のプレディアティシモ。内外装ともに充実のアイテムラインアップ。

回答者

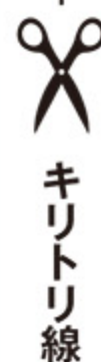
プレディアティシモ
大阪府和泉市福瀬町425-2
☎0725-90-2888
<http://www.cutombody-loop.com>



ホイールモニター募集

欲しかった
人気ホイールを **10名様に**

応募用紙



宛先

〒112-0004
東京都文京区後楽2-23-7宮田ビル3F
Kカーズスペシャル編集部
ホイールモニター募集係

注意

・ホイールは1台分4本となります。タイヤ代は含まれません。
・取り付けにかかる費用はモニターに選ばれた方の負担となります。
・後日、本誌の取材に対応していただくか、レポートを提出していただきます。
・応募者が多数の場合は、編集部内で選考させていただきます。

締切

・締切は2016年1月26日
(当日消印有効)
・発表は、編集部からの連絡をもつてかえさせていただきます。

Q 希望のホイール商品名 (サイズ、カラーを選べる場合は明記してください)

Q モニターの意気込み (そのホイールを選んだ理由など)

名前		ペンネーム		年齢
				歳
住所			携帯	
愛車	車種(型式・年式)		ドレスアップ内容	
仕事	(仕事内容を具体的に)			

Q Kカーズスペシャルの希望、要望、質問など (誌面でやって欲しい企画、付けて欲しい付録など)

[裏面のアンケートにも必ずお答え下さい]





キリトリ線

Q やっちゃったドレスアップの失敗談を教えてください。

Q ドレスアップカーに乗っていてよかったな~と思う瞬間は？

Q ドレスアップやメンテナンスの悩みや質問はありますか？

Q 愛車の「実は密かな自慢」を教えてください。

Q 好きなパーツメーカーとその理由を教えてください。

Q それはないだろ!と思う友人のびっくりドレスアップとは？

Q あると楽しい&便利な室内アイテムは？

Q 地元の行きつけの人気店と名物料理を教えてください

Q クルマの中でするビックリするようなコトとは？

Q 仕事の楽しいこと&つらいこと、また自慢できることは？

Q 「こんな同乗者はイヤだ」と思う時は？

Q 2016年のやりたいドレスアップと目標は？

Q アナタの愛車への何気ないコメントで嬉しかったこと、悲しかったこと

Q 2016年の私生活での予定や目標は(結婚する、家を建てる、告白するなど)

[アンケートご記入ありがとうございました。誌面に掲載させて頂く場合もありますので、よろしくお願いします]

キリトリ線



5/15(日) **広島県**

**ドレスアップオールスターズ祭り
チャリティーin広島 Vol.7**

開催場所 広島県廿日市 めがひらスキー場 第8駐車場

エントリー期間 1月11日~5月10日

エントリー費 7000円

入場料 1人1000円(同乗者・見学者)

問:N-design イベント事業部 ☎0829-39-2005
info@n-design66.com

5/15(日) **兵庫県**

CUSTOM&LUXURY RIOT 2016

開催場所 兵庫県淡路市 淡路島 国営明石海峡公園

エントリー費 First seat=2万円
(officialグッズ&昼食付き) / Second seat=1万4000円 / Third seat=1万2000円 / Standard seat=7000円(当日=8000円)

入場料 1人1000円(一般・同乗者) 駐車料金=1000円

問:RIOT PLANNING ☎090-7104-0004
http://clubosakahigasi.jp/riot/

5/29(日) **滋賀県**

TOM杯 1st

事前エントリー締め切り 5月13日(金)

開催場所 滋賀県甲賀市 田村神社特設会場

エントリー費 Arena席=1万7000円 / S-VIP席=1万5000円 / VIP席=1万3000円 / 一般席=7000円(当日=8000円)

入場料 1人1000円(同乗者・見学者)

問:Garage Royalty ☎0748-47-8883

6/12(日) **広島県**

**TOP STYLE杯 10th stage
Anniversary 第2回 中国王座決定戦**

事前エントリー締め切り 6月6日(月)

開催場所 広島県呉市 グリーンピアせとうち

エントリー費 SS席=1万5000円 / SA席=1万3000円 / SB席=1万円(要電話連絡予約) / 一般席=7000円(当日=8000円)

入場料 1人1000円(同乗者・見学者)、中学生以下無料

問:TOP-STYLE事務局 ☎090-3378-9977/082-426-3355
LINE ID:top-style 2012 Mail:top.style.japan@gmail.com http://www.top-style2012.com

7/9(土)~10(日) **愛知県**

**第十弾 大得戦
NAGOYA AUTO FESTIVAL 2016**

開催場所 愛知県名古屋市中区 ポートメッセ名古屋

エントリー費 3万9000円(税抜き)、電気使用量1万5000円

入場料 1人1000円(同乗者・見学者)、中学生以下無料

問:D・S・U 執行部 ☎0584-81-5436 / ☎090-3588-2036 / 090-8338-8999 / 090-8135-9000
〒503-0893 岐阜県大垣市藤江町2-185

1/15~17(金~日) **千葉県**

TOKYO AUTO SALON2016

開催場所 千葉県千葉市 幕張メッセ

開催日時 15日/15:00~20:00(一般) 16日/9:00~20:00 17日/9:00~17:00

入場料 入場料:15日/当日3200円、前売り券2600円 16.17日/当日2200円(大人) 1700円(中高生) 前売り1800円(共通) ※全日とも小学生以下無料(但し保護者同伴に限る)

新年の始めドレスアップイベントといえばコレ! オールジャンル、たくさんのドレスアップカーを見られる大イベントだ!

問:東京オートサロン事務局 http://tokyautosalon.jp

2/12~14(金~日) **大阪府**

第20回 大阪オートメッセ2016

開催場所 大阪府大阪市 インテックス大阪

開催日時 12日/13日/14日

入場料 入場料:2700円(前売り券2100円) ※チケットは11日より販売開始 ※中学生以下無料(但し保護者同伴に限る、要生徒手帳)

オートサロンが東の大イベントなら、西の大イベントといえばこのオートメッセ。

問:大阪オートメッセ事務局 http://www.automesse.jp

3/27(日) **茨城県**

SEA SIDE Carニバル Vol.1

開催場所 茨城県鉾田市 市営駐車場南側

エントリー費 SV席=1万5000円 / S席=1万2000円 / 一般席=6000円(当日7000円)

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

大竹海岸餃子・常総地区水害 復興支援イベントでもあるSEA SIDE Carニバル Vol.1! みんなで盛り上げよう!

問:SEA SIDE Carニバル企画部 ☎090-4459-4881(高橋) northernlights.Ltd.1224@gmail.com

3/27(日) **滋賀県**

第4回 V1グランプリ

開催場所 滋賀県高島市 国境高原スノーパーク

エントリー費 SS席=1万6000円 / SA席=1万4000円 / SB席=1万3000円 / S席=1万2000円 / 一般席=7000円(当日8000円)

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※中学生以下無料/駐車料1000円(1台) Kカーやセダン、ワゴン、アメ車などオールジャンルのグランプリ。車種別賞は事前エントリーの台数により増設予定。 予定台数になり次第締め切り

問:V1 GP事務局(塩月) ☎090-6759-0001
〒503-0812 岐阜県大垣市万石1-6-5

4/3(日) **山梨県**

第4回 LOW FORM杯

開催場所 山梨県南都留郡 山中湖交流プラザきらら

エントリー費 S-VIP席=1万6000円 / VIP席=1万4000円 / 一般席=7000円(当日=8000円) / マスターシート=1万5000円(過去に全国のイベントで総合受賞した方のみ)

入場料 1人1000円(一般) / 1人2000円(同乗者・見学者)・駐車場ドレスアップコンテストあり、サウンドコンテスト、音圧測定バトルありなど、オールジャンルのイベント。

問:LOW FORM ☎090-2758-7441(白井)

4/10(日) **山梨県**

第19回 春のドレミ♪

開催場所 山梨県南都留郡 富士スバルランドドギーパーク

エントリー費 ロイヤルシート(最前列/2列目)=1万5000円 / 3列目以降事前エントリー=7000円

入場料 1人1000円(一般) / 1人1500円(同乗者・見学者)

内外装、オーディオなどのコンテストから、のど自慢やビンゴゲームなど盛りだくさんのイベントだ!

問:エルティード ☎042-313-4123

4/10(日) **岡山県**

2016FUKUYAMA DRESS UP CAR FESTIVAL

事前エントリー締め切り 3/31(木)

開催場所 岡山県笠岡市 笠岡ふれあい空港

エントリー費 5000円(1台) / ダブルエントリーは8000円(1台)

入場料 1人1000円(同乗者・見学者) / 駐車場代1000円

笠岡ふれあい空港にて行われるドレスアップカーと外向きオーディオのコンテストイベント!

問:広島オートサウンドネットワーク ☎084-943-0392

4/24(日) **滋賀県**

第50回 D・S・U杯/第13回東西王座予選 (K-CAR)

開催場所 滋賀県高島市 国境高原スノーパーク

エントリー費 SS席=1万6000円 / SA席=1万4000円 / SB席=1万3000円 / S席=1万2000円 / S2席=1万円 / 一般席=7000円(当日8000円)

入場料 1人1000円(同乗者・見学者)※中学生以下無料/駐車場代1000円

記念すべき50回を迎えるD・S・U杯。予定台数になり次第締めきられてしまうので、申し込みを急げ!

問: D・S・U 執行部 ☎0584-81-5436 / ☎090-3588-2036
〒503-0893 岐阜県大垣市藤江町2-185

5/1(日) **兵庫県**

Find Rich Car Show Vol.10

エントリー期間 2月1日~4月17日

開催場所 兵庫県豊岡市 兵庫県立 但馬ドーム

エントリー費 S-VIP席=2万円 / VIP席=1万5000円 / 準VIP席=1万円 / 一般席=8000円(当日エントリー無し)

入場料 1人1000円(同乗者・見学者)午前中ビンゴカード付き

アルティメイト(究極)、フル(究極1歩手前)、ストリート(これから究極を目指す)の3クラス(自己ポイント申告)に分けて行われるカスタムイベント!

問:ファインド Find Rich Car Show事務局 ☎0795-32-1689 http://findrich.net

EVENT
イベントカレンダー
CALENDAR

みんなで参加だ!!

全国各地で開催されるドレコンはこのイベントカレンダーで一発検索! トロフィー目指してエントリーするもよし、交流を求めて参加するもよし、このイベントカレンダーをチェックしてイベントへ足を運んでみよう♪

2/6(土) **栃木県**

第2回 激アツ!!! 軽トラ祭り in 日光逆走祭り

開催場所 栃木県宇都宮市 日光サーキット場内

エントリー費 3000円 / グリッドクラス走行+1万円

※サーキット走行、同乗走行希望の場合は別途参加費。

希望すればサーキット走行も可能な軽トラユーザーのための楽しい激アツイベント!!! (別途料金)

問:AUTO GARAGE RED K ☎04-7121-3266(浅川)

3/6(日) **福岡県**

ドレスアップ PARTY 2016

九州王座決定戦予選会 1st. 春の陣

事前エントリー締め切り 3/1(火)

開催場所 福岡県福岡市 恋の浦ガーデン

入金確認分まで

エントリー費 S席=1万2000円(ドライバー含む)先着限定30台 / VIP席=1万円(ドライバー含む)先着限定60台 / 一般席=6000円(当日=7000円)(ドライバー含む)160台

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※小人無料

全体総合トロフィは2m10cmの超特大サイズ!!をはじめ、たくさん賞を用意したご機嫌なイベント。

問:PARTY事業部 ☎090-9499-7772(井上)

3/6(日) **兵庫県**

第8回 ニュージェネ杯

開催場所 兵庫県三木市 三木総合防災公園

エントリー費 Aブロック=1万3000円 / Bブロック=1万2000円 / WIDE ZONE=1万2000円 / Cブロック=1万1000円 / Dブロック=1万円 / E&Fブロック=8000円 / 事前一般=6000円(当日=7000円)

なんと8回目を迎える「ニュージェネ杯」。もちろんオールジャンルで、益々パワーアップしての開催だ。

※台数制限262台

問:N.G.C事務局 ☎090-4567-0050

3/20(日) **静岡県**

EXCITE KING VOL.7

事前エントリー締め切り 2月末

開催場所 静岡県駿東郡 富士スピードウェイ

エントリー費 SS席=1万3000円 / SV席=1万2000円 / VIP席=1万円 / 一般席=5000円(当日=6000円) / バイク(原付・ビッグスクーターのみ)=3000円

7回目となるEXCITE KINGももちろん富士スピードウェイにて開催。オールジャンルで楽しめるイベント。

問:EXCITE KING事務局(11:00~22:00) ☎080-4838-1208(一般席) / ☎090-9198-8237(SS/SV/VIP席)

3/20(日) **栃木県**

第17回 Dress up CAR コンテスト in 栃木

事前エントリー締め切り 3/13(日)

開催場所 栃木県宇都宮市 道の駅うつのみや るまんちっく村 第3駐車場

エントリー費 S-VIP席=1万5000円(30台) / VIP席=1万円(限定80台) / 一般席=6000円

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

参加台数500台のドレスアップコンテスト。トロフィ総数150本、抽選会などのイベントも用意されているぞ。

問:club stylish wagon ☎090-6650-0119(瀬内) / ☎080-4631-0320(久保田) ※17:00~22:00





DIYをやってみたいけれど、知識がない。大切な愛車だから自分でやって傷つけてしまうのが怖い。そんな女子をKスベは応援します! というわけで今回はDIY女子の奮戦記です。初心者の糸央里ちゃんがスパイス・佐藤さんの力を借りて内外装のドレスアップにチャレンジ!!



DIY 女子奮戦記



ライフディーバ乗り
糸央里ちゃん

知識はなくても
自分でやりたい!!



カスタムガレージスパイス
佐藤さん

今回使う工具はコレ!



ラチェット&ソケット



メガネレンチ



カッター



はさみ



メジャー



マスキングテープ



養生用ビニール付き
マスキングテープ



内張りはがし



電工ペンチ



プライヤー



検電テスター



パーツクリーナー



スプレーのり

協力してくれたSHOP!

カスタムガレージスパイス



千葉県成田市川上245-984神谷倉庫D2
☎0476-36-4104
営業時間●9:00~18:00 定休日●月曜日
<http://customgaragespice.web.fc2.com>

ドレスアップたちの兄貴的存在とも言える佐藤さん。曰く「僕の半分は優しさでできています。あとの半分は“スパイス(香辛料)”です」。優しくて熱い人なのだ。

PHOTO●ガンツ／渡部祥勝

今日は自分で
やってみたいの？
もちろん
相談に乗るよ



カスタムガレージスパイス
佐藤さん

DIYにチャレンジ
してみた～い！
そうだ佐藤さんに
相談してみよう



ライフディーバ乗り
糸央里ちゃん

DIY はじめて物語

自分の愛車だから、自分の手でカッコ良くしたい！ そう思った
糸央里ちゃんはヘッドライト加工や足まわりをお願いしたカス
タムガレージスパイスの佐藤さんに相談してみたぞ。

服装

※自分にあった
サイズを着ましょう



さすがに
この格好は
NG!



工具

高価なものは
要らないけれど、
基本的なものは
揃えておきたいよね



工具専門店も
良いけれど、
最低限のものなら近くの
ホームセンターでもOK

おっき～い！



今日は僕の
つなぎを
貸してあげるよ



まだまだ
あるよ

DIY初心者女子に オススメメニュー

アイラインフィルムの貼り付け



脱脂して貼るだけと非常に簡単です。同じ理由で
アイラインもオススメです。ただしアイラインは塗
装が必要な場合があります。

シートカバーの取り付け



車種別専用設計なので、どんな車
種の人でも時間をかければ必ずでき
ます。僕のオススメはグレースとオー
トウェアですね。

“切る”がない作業は
ぐっと難易度が
下がりますよ♪



スピーカー交換



みんなが思っている以上に簡単なんです(笑)。
ただし内張りを剥がすのに少し力が必要なので、
そこは手伝ってもらいましょう。



テールレンズの塗装

愛車のライフディーバ



そうだな～
このふたつかな



ピラーの張り替え

初心者の私でも
できることを
教えてください!!





剥がせる
スプレーなら
心配いらないよ!



でも上手に
塗れるか
不安だな~



定番はラッピングか
塗装だね
オススメは塗装かな

テールレンズの
スモーク化って
どうやってやるの?

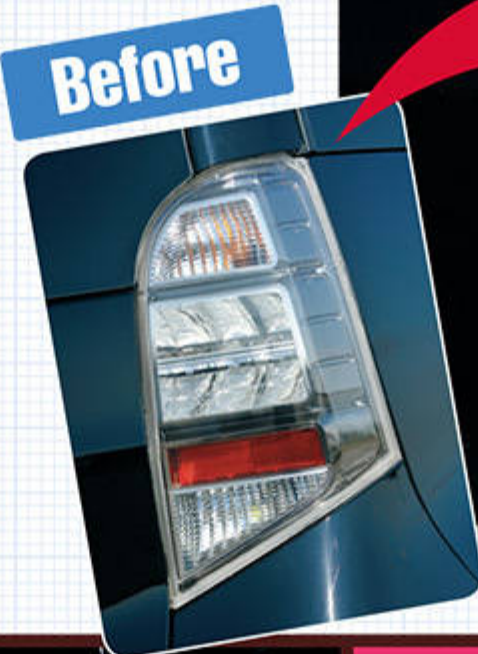
テールレンズをスモーク塗装しちゃおう

あとで剥がせるから
失敗が怖くない!!

テールレンズをスモーク化する
方法は、ラッピングフィルム、
塗装、レンズカバーの装着など
が挙げられる。もっとも手軽で
かつ、仕上がりも優れるのはレン
ズカバーの装着だけれど、設定
がない車種もあるし、なにより
DIYの達成感ではほかに劣
る。ではラッピングと塗装では
どちらが初心者におすすめかと
言えば、元に戻せるという点で
ラッピングに分がある。しかし
今回使うエスデザインの液体フ
ィルムスプレーは乾けば剥がす
ことができるという優れモノ。
施工方法は通常の缶スプレー塗
装の足付け(耐水ペーパーで水
研ぎするなど塗装の持ちを良
くする作業)がないものと考え

てOK。

テールレンズの場合、多くの
車種はまるっとボディから取り
外せるものが多いのでマスキ
ングする面積が少ないのも初心
者にオススメしたい理由のひとつ。
テールレンズを取り外し、マスキ
ングしてあとは通常の缶スプレ
ーと同様に薄く重ね塗りして
く。重要なのは左右同時に作業
して、スモークの濃さが均一にな
っているかどうか。重ね塗りの合
間にふたつ並べて、離れた場所
から確認するのが○。また
DIY塗装の第一歩としても最
適なメニューなので、ぜひチャレ
ンジしてみて。



テールランプの裏に
あるパネルを内張り
はがして外してみよう



まずはマスキ
ングテープで
保護しなきゃ

まずはテールレンズを
取り外す

S DESIGN
液体フィルム
スプレー
400ml 水性

問:ティーエスエム
☎0120-995-759
<http://www.tsm-group.jp>
価格●3680円(税抜き)
カラー●グロスクリア、
グロススモーク

塗っても、剥がせば元通りになる
塗料を使ったスプレー。グロ
スクリアはレンズなどに施工す
ることで保護する効果もあり。



できた!



これで
取り外せる
はず...

次にこの
ボルトを
外せば...



あ、カプラーが
あった



缶スプレー塗装の前にやっておきたいこと

薄く重ね塗りが基本だよ

③ 試し吹きをする



② よく振る



① めるま湯で温める



ふたつ並べて見て、同じ濃さになっているかチェックしよう



ノズルと塗装面の距離を一定に保ったまま平行に動かしながら塗っていこう



びよーん



じゃーん

作業時間
240分

取り外しとは逆の手順でテールレンズを取り付ければ完成。レンズがスモーク化されたことにより精悍な印象のリアビューになった。

3回目の塗装



After

Before

やった～
私、ピンク
大好き♪

ピラーは
ラムース生地を
使って張り替えよう

ピラーを張り替えよう

カッターを使って
アール部分を攻略!!

インテリアの見た目をガラッと変える、張り替え。色が変わるという点では塗装と同じだけれど、選んだ生地によって質感や印象が大きく左右されるのが張り替えの特徴。オーナーによつてはさまざまな生地を使い分けるだけでなく、そこからさらにステッチを入れたりアレンジの自由度が高く、とにかく奥が深い。DIYの場合はプロショップでお願いしたときほど複雑な仕上げはできないが、上級者ともなればインテリアをまるごと張り替える人も。なかでもピラーはほかの内装部分に比べ、運転中いつも目に付くところだけに効果は抜群で、コストパ

フォーマンスに優れたメニューと言える。ただし張り替えの難易度という点では、車種によってピラーのカタチはまちまちなので一様に簡単というわけではないけれど、パーツの取り外し易さや、生地代以上のドレスアップ効果といったコストパの面で多くのオーナーが取り入れているのも事実。作業のポイントはアールの強い部分をいかに上手く処理するか。カッターなどを使い切り込みを入れながら、しわを作らないようにうまく伸ばしながら貼っていく。また今回は完全に純正の状態からの作業だったが既に塗装されている場合などは、しっかりと足付け作業をおこなってから貼らないと、後で剥がれてしまうことがあるので注意が必要だ。

M.I.C

ラムース (通常生地)

問:エムアイシー
☎072-654-3977
<http://www.mic-miyabi.com>
価格●5750円(0.5m)
カラー●全11色
※価格は税抜き
内装カスタムをトータルプロデュースするM.I.Cの張り替え用生地。ドアトリムなどを張り替えるサービスもあり。

まずは生地を
必要な分だけ
切り出す

ピラーは手で
簡単に外せた!

生地を貼る面を
パーツクリーナーで
脱脂しなくちゃ

裏側にも
貼るから、裏側も
忘れずにね

今回は生地を1m用意

端からシワを
伸ばしながら
貼っていこう

よ〜し、
貼るぞ〜

スプレーのりは
よ〜く振って
おこうと

生地を貼る

のりは
まんべんなく
吹きつけよう

この貼り方は
ダメ!

べたこ〜

カーブ
している
部分は...

ひっくり返して
裏側も
貼っていこう

切り込みを
入ればキレイ
に貼れるよ

ぎゅつ
ぎゅつ

カッターで
切り込みを入れて、
しっかりと
貼り付けなくちゃ

取り付け用の
ツメをしっかりと
出しておくのも
忘れずにね

余った部分は
カッターで
切ろう

カッターを使うときはケガに注意!

作業時間
120分

できたー!!

すごい!
はじめてなのに
ばっちりだね!

私の
張り替え、
どうですか?

ピラーを
元あった場所に
取り付ければ
完成

スマホが必須の
イマドキ女子のために

電装編

今回使うアイテムはコレ!



接続コネクタ 参考価格●390円



配線コード 参考価格●200円



低背ヒューズ電源 参考価格●430円

USB電源ポートを取り付けよう

[装着車両]
B21W デイズ
ハイウェイスター



スマホをはじめとしたUSBに対応したアイテムを充電できるUSB電源ポート。これがあればシガソケをほかの電源に使ってしまっても問題なし。取り付けのポイントは電源の取り出しと配線の取りまわし。今回はキックパネルのヒューズBOXからグローブボックスへと配線したけれど本体をセットする場所によっては工夫が必要だ。

電源を取り出す



ヒューズはコードが出てくるほうがプラス。プラスを左に向けて差し込めばOK。

ヒューズのアンペア数は純正ヒューズと同じものを使用する。今回は15A。

左右の端子のうち、テスターが反応した左側が電源がきているプラスということだ。

ヒューズを引き抜いたら、極性を確かめる。テスターが反応したほうがプラスとなる。

ヒューズBOXはキックパネル裏にある。スモールONで反応するイルミ電源を探す。

USB電源ポートをセットする



コードと接続コネクタで配線を延長。接続コネクタはプライヤーで挟むだけ。

本体から出ている配線の長さではヒューズBOXまで届かないので、延長する。

本体から出ている配線の延長はグローブBOX内を通し、運転席の足元へ。

今回は助手席でスマホを充電すること想定して、グローブBOXにセット。

本体裏側の両面テープの剥離紙を剥がし、好きな場所にセットする。

接続する

メス側をそのままシート裏のポケットにセットすればリアシートでもUSBが使える。
エーモン 中塚さん

リアシートもこれでばっちり!

リアでもUSBポートを使うならこれがオススメ。まずはどちらかのポートに接続。

USB電源ケーブルシートポケット用
参考価格●1280円



ギボシ端子のオスを取り出した電源のメスと接続すれば取り付け完了だ。

ボディアースはメガネレンチを使い、キックパネル裏のボルトと共締めする。

問:エーモン工業 ☎0790-22-6262 <http://www.amon.co.jp>



	K	S	P	
G	o	o	d	s
N	a	v	i	

車名入り

**自分のクルマへの愛情を
アピールしよう♪**

スデゾガー ガタログ

ドレスアップアイテムとしてのステッカーはいくつもあるけれど、中でも人気なのが車名の入ったステッカー。なによりも大切な愛車への気持ちをアピールするのにもってこいのアイテムだ。価格もお手頃で非常に取り入れやすいのも人気の秘密。今回はKスペイテ推しのステッカーをお届けするので、自分の愛車用があるかしっかりチェックしてね。

PHOTO●佐藤 武
TEXT●おふいすたび

車名などをハンコデザインで
仕上げたユニークステッカー!

ジョブデザイン

JOB DESIGN

問:ジョブデザイン ☎093-475-4454 <http://www.jobdesign.co.jp>

ワンポイントとして印象が強いハンコデザインステッカー。Kカーでラインアップされているのがダイハツ/タント、ムーヴ、ホンダ/ライフ、スズキ/ワゴンR、軽トラの5種類。これ以外にも仕様をアピールする「車高調印」「エアサス印」「旧車印」「CUPkit印」や、17~30インチまでのホイールサイズ印もある。

▶じょぶでざ印ステッカー

価格●1000円(税抜き) サイズ●60mm×60mm



字のサイズ、ひらがなやカタカナの使い方がいい雰囲気。ちょうどいい60×60mmサイズもワンポイント的でGOOD!!

全 5 車種



愛車への強い想いを
"ソウル"ステッカーでアピール!

オーナーが愛車に捧げる、情熱的な感情を表現する一文字「魂(たましい)」を、車名とコラボした「魂ステッカー」。カラーはホワイトで切り文字タイプ。Kカー用は全20車種が用意

されているが、ラインアップにない車種でもご安心を! 「魂」以外の車名部分を自由に変更、ワンオフとして製作可能なのだ(オーダー時に指定する)。

ジャンクションプロデュース

JUNCTION PRODUCE

問:ジャンクションプロデュース ☎0721-50-0002
<http://www.junction-produce.co.jp>

◀魂ステッカー

価格●1620円 サイズ●95mm×95mm



ドレスアップとして、アピールとしてもインパクトあるデザイン。ワンオフで自分だけのオリジナル「魂」も作ってみてはいかが!?

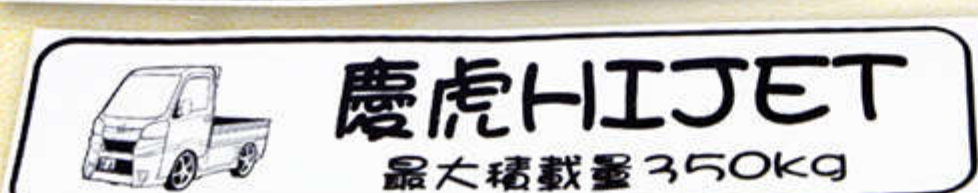
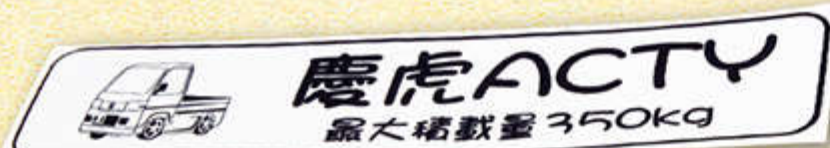
全 15 車種

軽トラ&軽バンオーナー必見
カワカッコイイラインアップ多数!

ケイゾーン

Kei-Zone

問:シフト ☎078-964-2266 <http://www.shift-sp.co.jp>



▲慶虎ハイゼット

車種はほかにピクシス、クリッパー、サンバー、ミニキャブ、ハイゼットカーゴ、ハイゼットジャンボ、エブリイなどがある。

価格●700円(税抜き) サイズ●160mm×39mm

全 11 車種



◀慶虎・久利津覇
サイズ●220mm×35mm

◀慶虎・美式伽武
サイズ●223mm×35mm

◀慶虎・拝絶賭
サイズ●192mm×35mm

◀慶虎・伽璃
サイズ●160mm×35mm

◀慶虎・悪帝
サイズ●160mm×35mm

上からクリッパー、ミニキャブ、ハイゼット、キャリイ、アクティを漢字表記したステッカー。ワンポイントとして目を引くこと間違いなし!

価格●700円(税抜き)

全 5 車種

軽トラを「慶虎」、軽バンを「慶番」と振りつつ車名と合わせてデザインしたステッカー各種。左側のステッカーは全体的に可愛い仕上がりで嬉しいことに最大積載量も表記

されている。車種は軽トラ用として11車種、軽バン用は6車種だ。右側のステッカーは軽トラのみで全5車種。カスタマイズに合わせてデザインを選んでね!

ケイブレイク

K-BREAK

問:ケイブレイク ☎072-931-1000
http://www.k-break.com

「I♥セキュリティ
ステッカーシリーズ」

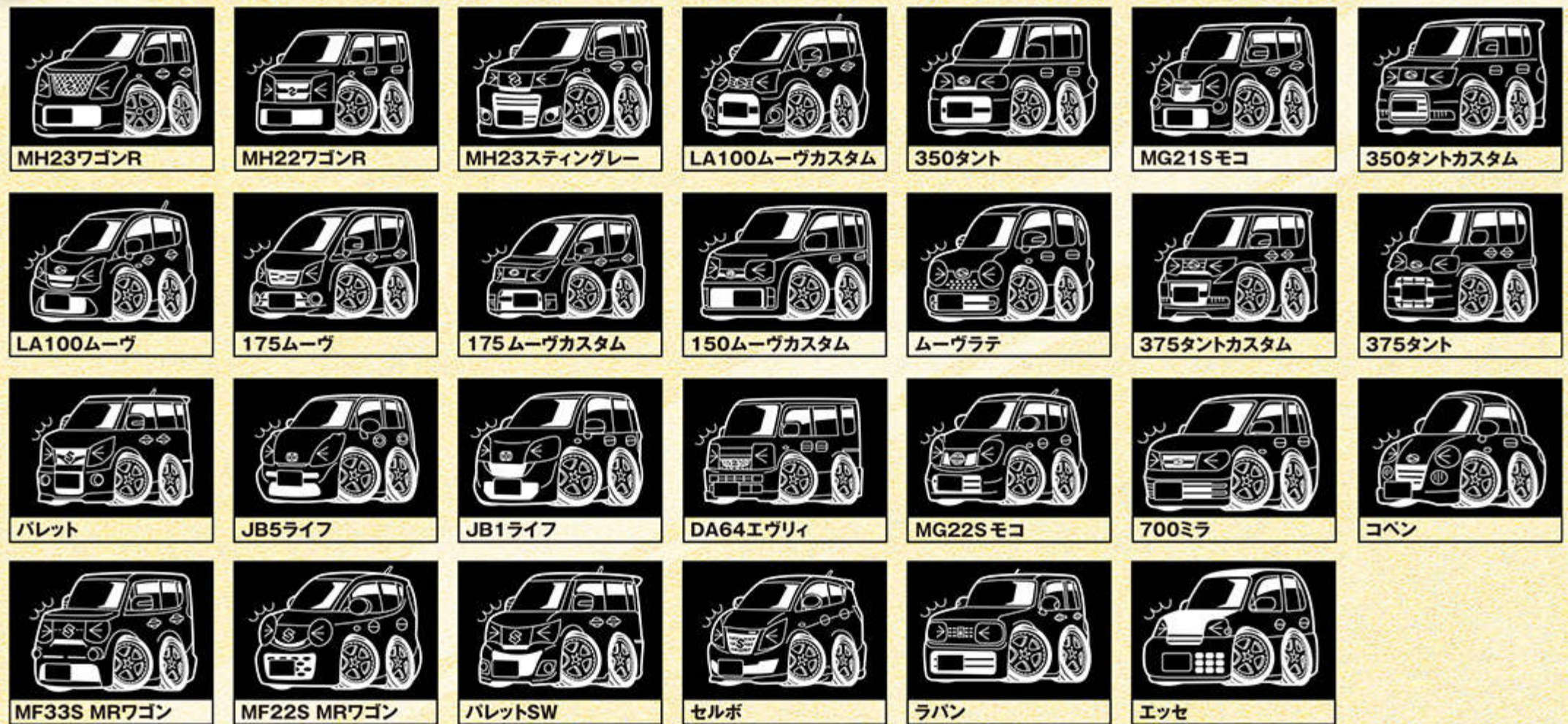
価格●800円(税抜き)
サイズ●105mm×25mm



全**28**車種

車種はワゴンR、ムーヴ、ムーヴラテ、タント、MRワゴン、パレット、エブリイ、モコ、ミラ、コペン、エッセなどがある。

「I♥」シリーズのかわいさ&ユニークさがたまらない?!



K-BREAKならではの「I♥」ステッカーシリーズ。セキュリティステッカーは車種ごとにイラストも取り入れられ、注意喚起しつつもかわいさをアピール。「I♥」と車種名でデザインされているタイプはプリントタイプ、切り文字タイプを用意。愛車にさりげなく貼って「アイラブ」を主張してね。



全**19**車種

「I♥」に続く言葉は、車種名のほかにもダイハツ、スズキなどの自動車メーカーや「Kブレイク」「エアサス」「車高短」などもある。

「I♥ステッカーシリーズは
3デザイン!!」

「I♥ヨコステッカーシリーズ
プリントタイプ」 価格●1000円(税抜き)



「I♥ステッカーシリーズ
切り文字タイプ」

価格●1000円(税抜き)



「I♥ステッカーシリーズ
プリントタイプ」

価格●1000円(税抜き)



ワンスター

ONESTAR

問:ワンスター ☎06-6422-2291 <http://onestar.jp>

レパートリー豊富なラインアップ あなたならどれを選ぶ??

セダンエアロで人気のワンスターは車種名を可愛く、ユニークに、粹に!? アピールするステッカーを用意。イチオシは某アニメで登場する“実”をモチーフとした「○○の実」で、“実”

ステッカーは赤、青、緑、紫、白の全5色から、文字も好きなタイプが選べる。ほかにも「○○が如く」シリーズ、「I♥」シリーズ、「ARIGATOU」シリーズなどもあり!



▲○○の実

価格●1080円
サイズ●実:80mm×98mm、
文字:約120mm×約20mm

“実”のステッカーカラーと“文字”を自由に組み合わせできる。文字は車種以外に「ベタベタの実」「ピカピカの実」なども用意!

全 9 車種

▶ARIGATOU シリーズ

価格●1000円(税抜き)
サイズ●80mm×80mm
車種●ムーヴ、エブリイ、ワゴンR、
パレット、セルボ、ライフ、バモス、タント、
ラパン、ミラ、マックス、アルト

車種は写真の「ekワゴン」のほかに「ムーヴ」「パレット」「セルボ」「ライフ」「バモス」「ラパン」「アルト」などがある。



全 13 車種



▲I♥シリーズ

価格●1000円(税抜き) サイズ●235mm×23mm

キスマークがちよっぴり大人なデザインの「I♥」シリーズ。ラインアップはこの13車種がすべて。文字のカラーはホワイト。

全 13 車種



▲“ONESTARが如く” ステッカーシリーズ

価格●1000円(税抜き) サイズ●80mm×95mm

全 7 車種

某ゲームのタイトルをモチーフにした「如く」シリーズ! わかる人にはわかるこのデザイン、ラインアップは全7タイプだ。

ワンスターステッカーを各1名様にプレゼント!!!!

このページで紹介しているステッカーをそれぞれ1名様にプレゼントしちゃいます。官製はがきに①住所②氏名③電話番号④年齢⑤Kスベ2月号で面白かった企画とその理由。⑥欲しいステッカー(○○の実を希望する方は色も)を明記の上、下記まで書いてご応募下さい。なお当選者の発表は発送を以て替えさせていただきます。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F
Kカーズスペシャル編集部「ワンスターのステッカーがとっても欲しい」係

斬新アイデアで車種をアピール! あるようでない角印デザイン

ティースタイル

T-STYLE

問:ティースタイル ☎0476-23-8900
<http://homepage3.nifty.com/t-style-spl>

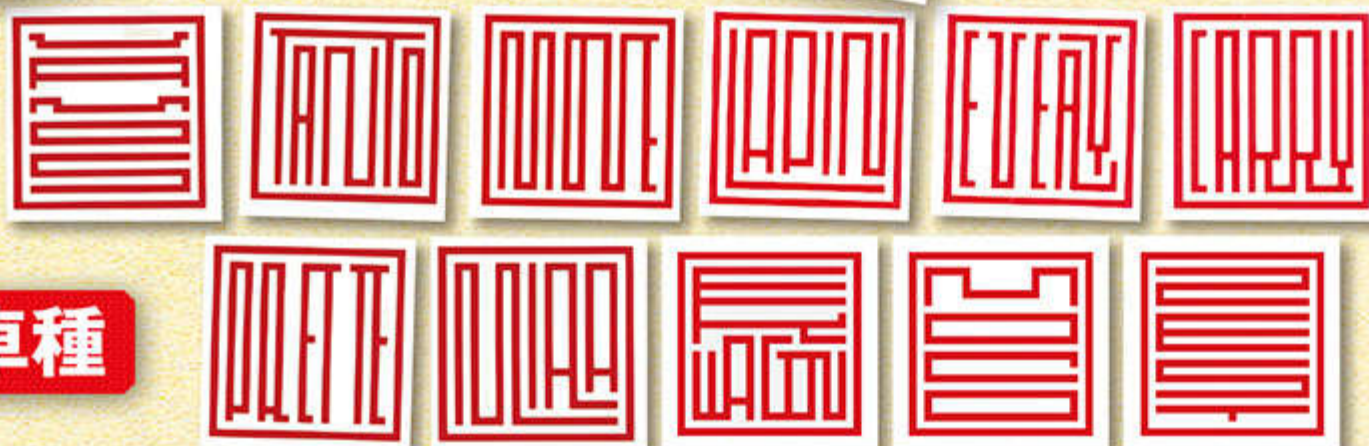
◀角印ステッカー

価格●1000円(税抜き)
サイズ●70mm×70mm

一瞬読めないけど、よ〜く見ると車種名がキレイに英字でまとめられている角印デザイン。車種それぞれに個性があって見ていて面白い! Kカー用は全13種類で、ここで紹介しているのがすべて。左上からワゴンR、ライフ、バモス、タント、ムーヴ、ラパン、エブリイ、キャリイ、パレット、ミラ、EKワゴン、モコ、ゼスト。

Kカーの車種別デザイン以外には「T-STYLE」タイプもあります! また受注生産で金箔プレミアム(3000円/税抜き)も。

全 13 車種



キュートデザインが愛らしい♪ ワンポイントステッカー

プレジァティシモ

pregia tissimo

問:ループ ☎0725-90-2888 <http://www.custombody-loop.com>

丸みを帯びたデザインや
フォントなど、トータルでカ
ワイイ仕上がりのラブマ
イステッカー。文字のライ
ンアップ車種は、なんとK
カーなら全車種製作可
能! というから嬉しい。
サイズも小さすぎず大き
すぎずでちょうど良い感じ
だから、ワンポイントとし
てもアピールできそう。カラ
ーはシルバーで文字切り
抜きタイプ。

▶ Pt babyシリーズ LOVE MY CARステッカー

価格●1296円 サイズ●64mm×100mm



ステッカーのカ
ラーは、主張し
すぎない優し
いシルバー。ボ
ディカラーにも
よるけど、さり
げなく"LOVE"
をアピールする
にはGOOD!!

全車種
対応



◀ラブキャラシール

価格●1050円 サイズ●93mm×93mm

シンプルながらアピール度の高いデザイン!
ウインドウに貼るもよし、ほとんどのクルマのガ
ソリンコックにも貼ることができる。



全41車種

▼ラブデコデカール

価格●1500円～2000円 サイズ●約120mm×約170mm

切り文字・デザイン抜きタイプ。「I♥」&車種名の文字と、
正面1タイプ、サイド2タイプの3つのデザインがセットにな
っている。



全33車種

リメイク

re-make

問:ツインズインターナショナル ☎072-268-8886
<http://www.remakecollection.jp>

車種の特徴をしっかりと押さえた デザインの完成度はお見事!

それぞれがリアリティある車種デザ
インということもさておき、「ラブセ
キュリティシール」「ラブキャラシール」はステッカーの耐久性にも拘
りあり! 常に紫外線を浴びる状

況を考えてUV印刷で対光性を向
上させるほか、ラミネート加工によ
り高い耐久性も実現している。「ラ
ブデコデカール」は切り文字タイ
プのステッカーだ。

▼ラブセキュリティシール

価格●1050円 サイズ●96mm×26mm



保安基準適合サイズなので、セキュ
リティシールとして窓ガラスに貼るこ
とができる。2枚1セットで、デザインも両
用として製作。

全45車種

今月のテーマはコレ!!

LEDテールレンズ

圧倒されるような光り方で昼でも夜でも注目を集めるワンオフテールレンズは、光モノ好きなら絶対に外せないメニューと言える。そこで今回はLEDテールの加工を詳しく見ていこう。やっぱりキモは基板作製!?



あの大技の製作過程に迫る

THE M_{aking}

ザ・メイキング

クルマの雰囲気を激変させる大技の数々。だが、どういうふうに行われているかは意外と知られていない。そこで、制作現場の裏側をレポートしよう。きっと今までに見た事のない景色が広がっているはず。

講師



勝神 志津永さん

LEDテールが

でききるまで



LED加工では抜群の技術を持つ勝神。実はエロ加工や塗装もお願いOK。外装を面発光させるなんてことも可能だ。ちなみにオスメメニューはラッピング。



埼玉県熊谷市御稜威ヶ原81-2
☎048-530-5155
<http://kagamiled.com>
営業時間 11:00~19:00
定休日 月曜日

ごんた屋グループ 勝神~kagami~



カッコいいテールは
トータルバランスが命

テールレンズ加工の作業は、

①レンズを開けて②基板を作り③すべてをひとつに戻して④クルマに取り付ける、というのが大まかな流れ。これは純正ベースであれ、社外品ベースであれ変わらない。なお、作業中の注意点は、すべての工程を丁寧に。そうすることでキレイな仕上がりになるだけでなく、トラブルも減らすことができる。

ただ、それ以上に勝神さんには気をつけていることがあるという。それはテールレンズのデザインとクルマ全体とのバランス。「テールレンズだけが浮いてしまわないように、光り方やインナーの色は必ずそのクルマのスタイルに合わせて考えるんです。だから、例えばテールレンズだけ送ってもらって加工するときも、絶対にクルマの写真まで一緒にもらうようにしているんです」。カッコいいテールレンズを作りたいなら、クルマに合わせて、が基本と言ってもいいだろう。

Model Car
MH21S WAGON R
ワゴンR



OWNER
清水 友博さん
テール加工のモデルとなってくれた清水さん。愛車は黒ボディにエアロを合わせた洗めの仕様。クルマドレスアップも進化中。トナリは友人の澤田さん。

Chapter 1 LEDの台座を作る

まずはLEDを固定するための台座を作る。そのために必要なのがカラ割り。今回は社外テールを使っているため温めてレンズを引きはがしたが、純正テールの場合はバックユニットを超音波カッターで切ってレンズを外す。なお社外テールでもカットが必要なものもあり。

1 これが社外純正のテール

すでにLED仕様になっている社外品のテールレンズ。今回はこの外身とメッキのインナーフレームだけを利用して、「自分だけのテールレンズ」を作る。



2 テールレンズをカラ割り

テールレンズを温めて、レンズを外す。この時、勝神では板金塗装用のヒーターを使い、時折テールレンズの向きを変えながら時間をかけてゆっくりと熱を加えていく。この方が状態が確認しやすいからだ。



じっくりと熱を加えたら、(ツメなどで止まっているならそれも外し)ヘラなどでこじって隙間を開ける。あとは手で引きはがすだけ。

ココPoint!!

勝又さんの愛用工具



ブラック超音波カッター
R31GONTA
4万2600円(税抜き)

カラ割りできないテールはカット



温めてもシーリングが剥がれないテールレンズは、バックユニットをカットするしかない。そこで活躍するのが超音波カッター。ごんた屋のオリジナルカッターなら力を入れなくてもサクサク切れるだけでなく、刃先を換えれば溶着も可能。

3 テールレンズがバラバラに

レンズが外れたら、そのままインナーフレームを留めているビスを外す。これでレンズ・バックユニット・インナーフレームが分離して、バラバラにできた。



バックユニット側からインナーフレームを留めているビス。レンズを開けたら、次はこれをドライバーで外す。



4 型をとって 台座を切り出す

これでようやくLEDを固定するための台座を作る。リフレクター部分を外し、まずは型取り。その型に合わせて台座を製作。なお勝神では、この時カットにレーザーを使用。だからラインがキレイに仕上がる。



右がテールレンズを元にした型。左が型に合わせてカットした台座。リフレクターを入れる穴や、棒状の雷雅を入れるスペースも作ってある。

5 台座表面を カーボンアレンジ

この台座はレンズ越しに見える部分。そこで、今回はカーボンシートを貼ってオシャレ感を高めることに。このひと手間で見え方も大きく変わる。





1

面発光させる 雷雅も用意

面発光させる細長いL字型のホワイト雷雅も、レーザーでカットし製作。だからキレイな仕上がりになるのは、台座の製作工程と一緒に。

雷雅って何?

勝神がリリースする面発光用の素材が雷雅。美しい均一の光が特徴だ。今回使用したホワイトの他、ブラックとメタルが存在する。

2

雷雅に合わせて 基板をカット

雷雅の後ろからLEDを照射するための基板を作る。形がピッタリ合うように、当てた状態でサインペンを使ってマーク。あとはラインに沿って切れば良い。

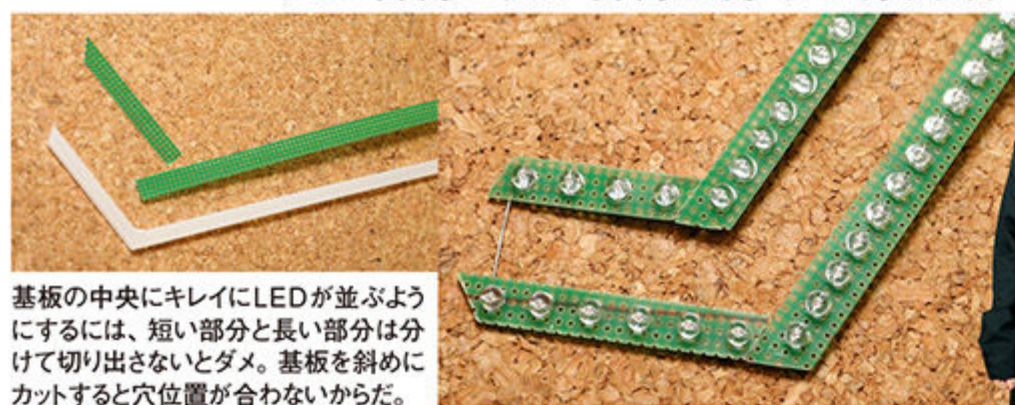


雷雅・基板、ともに裏表をしっかりと確認するのが失敗しないコツ。なお、ごんた屋のフレキシブル基板はハサミでも切れるので作業が楽チン。



ココPoint!!

短い部分と長い部分は分けて切り出す



基板の中央にキレイにLEDが並ぶようにするには、短い部分と長い部分は分けて切り出さないとダメ。基板を斜めにカットすると穴位置が合わないからだ。

基板を分割して作りLEDをキレイに並べます



Chapter 2 面発光の基板製作

LED作業の最初は、面発光部分のための基板を作る。スモール&ストップとして使うため、LEDはクリアレッド鉄兜。L字部分は2本の細い基板を組み合わせるのがポイント。L字に切り出すと、基板の穴とLEDの置きたい場所がズレてしまいキレイに並べることができないからだ。



3

LEDを基板に ハンダ付け

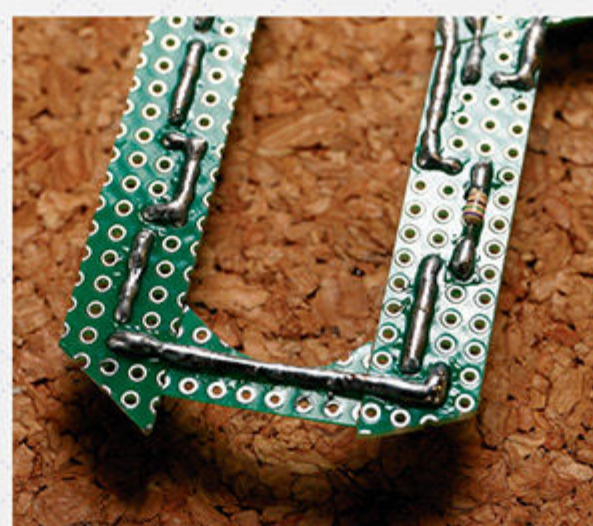
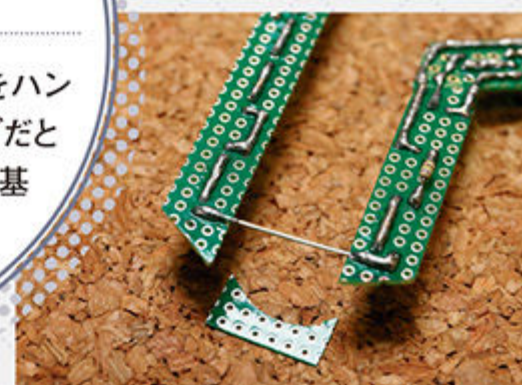
プラス側を留めて、余分な足をカット。マイナスの足を折り曲げて適度な長さになり、となりのLEDのプラスの足とつないでいく。これは根気が勝負。

基板の穴にLEDを等間隔で並べて、裏側からハンダ付け。もちろん抵抗や整流ダイオードも一緒につないでいく。雑なハンダは不具合を生むもと。逆に言えば、しっかりした技術を持つから勝神は信頼できる。

4

2本の基板を つなぐ

片側分の面発光用基板の導線をハンダでつなぐ。「ただし、空中ハンダだと振動に弱いので、うちでは必ず基板で台座を作るようにしています」。

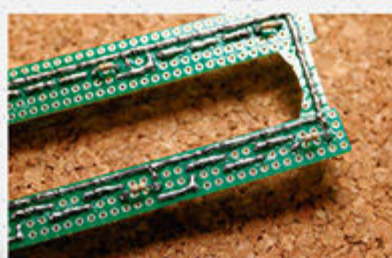


まず、LEDの足を利用して導線を簡単につなぐ。その後、基板の切れ端を使って台座を製作。基板同士のつながりを補強し、ガッチリと固定する。完成したのが左の写真。

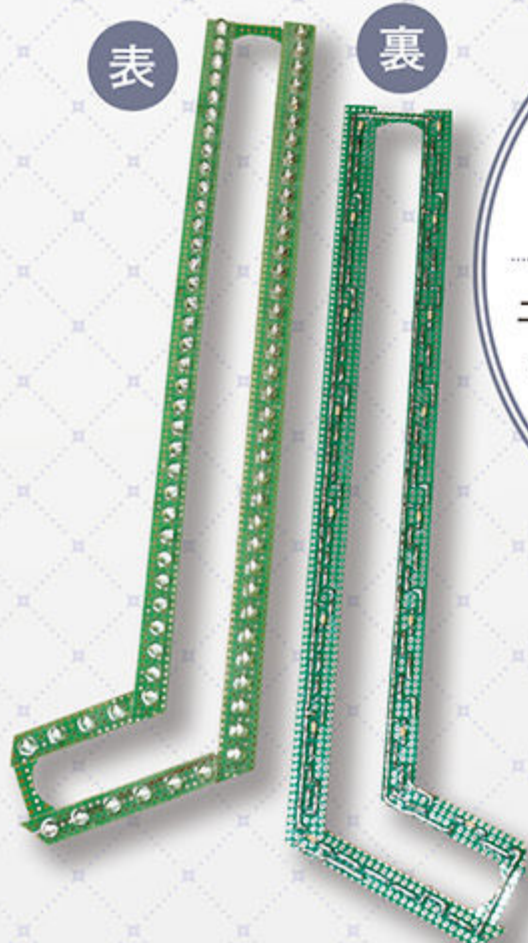
5

これで基板が できあがり

二つの基板がひとつに固定され、導線がキレイにつながれば面発光用の基板は完成。あとは電源をとるための配線を取り付けてあげたら次の工程へ。



完成した基板の裏側のアップ写真。キレイに並べたLEDの間には、抵抗がつながれている。



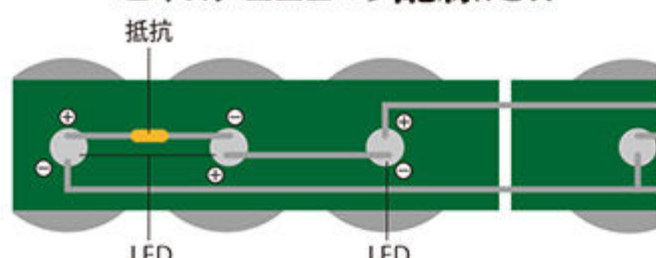


1

リフレクターと 雷雅をセット

チャプター1で製作していた台座に、リフレクターと面発光させるための雷雅のバーを組み込む。曲がったりしないように、キレイにセットするのがポイント。

これがLEDの配線だ!!



LEDのつなぎ方の簡易図がこれ。基本がわかれば、あとはどんどん応用していただけて光らせ方の幅が広がっていく。

Chapter 3 その他の基板製作

続いて、リフレクター部分の基板を作る工程。LEDのつなぎ方やハンダ付けの方法など基本的な作業内容はチャプター2で紹介した面発光用基板の工程と変わらない。ただし、今度はリフレクターに合わせてLEDがキレイにハマるように基板を切りながら調整していく必要がある。

2

LEDを差し込み ハンダ付け

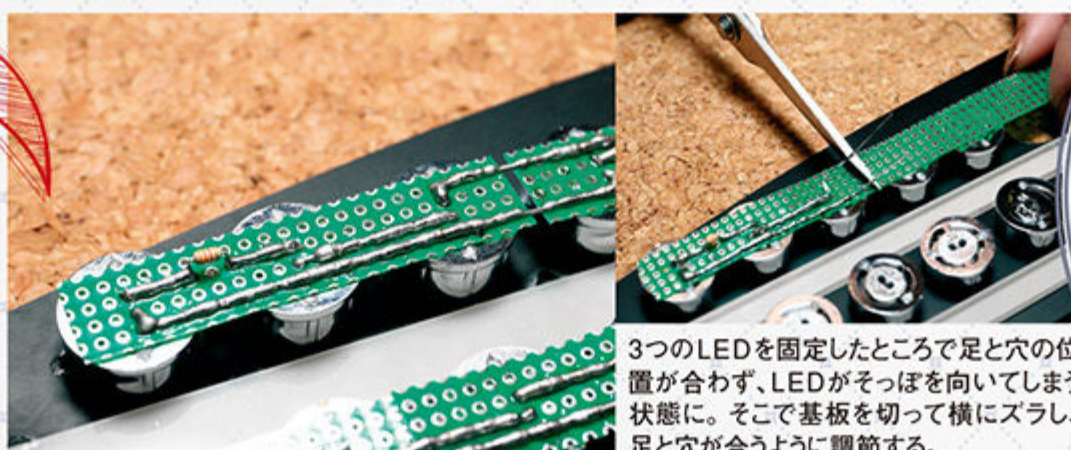
リフレクターの表からLEDを差し込み、裏側でハンダ付け。プラスを固定したらマイナスの足を折ってつなぐ、という手順は同じ。もちろんキレイに作る。



3

LEDと基板の穴が 合わない時は調整

リフレクターに合わせてLEDを差し込んでいると、途中で基板の穴と足の位置が合わなくなることがある。こんな場合は基板をカットして調整している。



4

電源用の線を 付ける

ハンダ付けが終われば、今作った基板が台座に固定される。最後に、基板まで電気を引っ張るための配線をつないで、スモール&ストップの製作は終了。



電源用の配線はプラスとマイナスの2本。ポイントは「位置を間違えないようにする」ということぐらい。

LEDテール製作に使った素材を大公開

ごんた屋 ☎0774-73-2397 <http://www.gontaya.com>

今回の基板製作に使った素材が、これらのアイテム。LEDが3色あるのはスモール&ストップ・ウインカー・バックランプをそれぞれ製作したから。抵抗は抵抗計算から求めた、最適のものを使っている。

琥珀イエロー・
キャノンボールLED
価格:100円

ピュアホワイト・
キャノンボールLED
価格:150円

整流ダイオード
1A 細線
価格:150円

純正ワンピースリフレクター
価格:80円

クリアレッド鉄兜LED
価格:100円



キャノンボールLEDと鉄兜ではLEDのレンズ部分の形状が違う。これが光り方も変える。

抵抗
75Ω/100Ω/240Ω
価格:100円(10本セット)~

5

LED基板が 完成!!

点灯確認をして問題なければ、スモール&ストップ部分の基板製作はすべて終了。カーボンシートとメッキのリフレクターが相まって、この時点でカッコいい!!



こて先の温度調節まで可能な高性能のハンダこて。プロでも愛用の逸品が、誰でも買えるのがごんた屋。

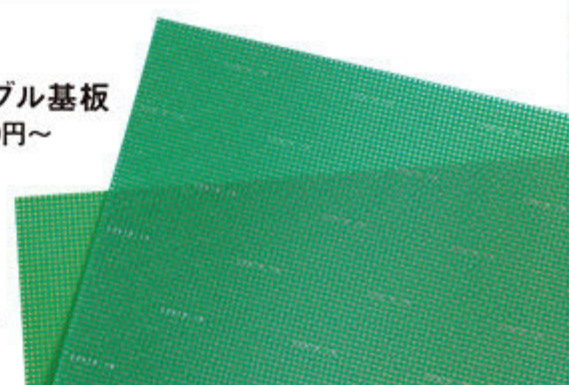
ハンダ付けの工具はコレ!!



ステーション半田こて
ごんた屋プロフェッショナル
価格:3万1300円

NEW
フレキシブル基板
価格:1580円~

ごんた屋
1ミリ基板
価格:300円~

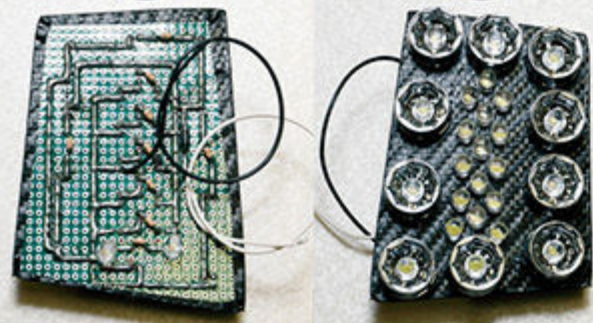


※価格はすべて税抜き



1 バックランプの 製作

先ほどのスモール&ストップ部分と同じように、バックランプも基板を作ってLED化。こちらも型をとって、隙間なくキレイに収まるように作っている。



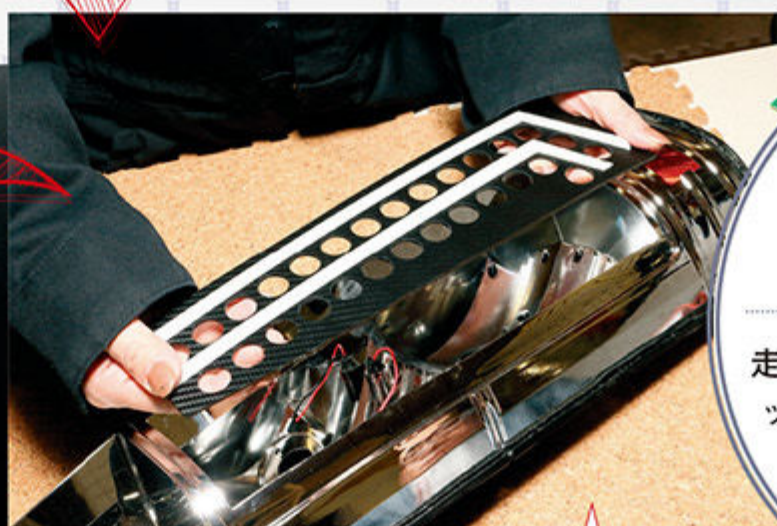
完成した基板の表裏。周囲にリフレクターを並べ、中央にはLEDを敷き詰め。光り方の違いで印象を変える工夫。

Chapter 4 組み立て・組み付け

バックランプ部分も含めて基板を全て作り終えたら、テールレンズにセットして組み立てていく。最初に温めてカラ割りしたので、レンズを合体させる際も温めてから（カッターで切った場合は接着剤等でくっつける）。テールレンズが組み上がったら、車体に取り付けて配線をつなぐ。

2 基板をテールに セットする

走行中の振動によって外れないよう、ガッチリとインナーフレームに基板を固定する。干渉してしまう部分はカットするなどして、自然に収めるのが重要。



3 レンズを 元に戻して一体化

すべての基板を固定したら、レンズとバックユニットの接合部分にシーリング材をセット。再びじっくり温めて、レンズをバックユニットに押し込んでいく。

使うのはコレ！



純正シーリング材
価格：1500円（税抜き）

ごんた屋が販売する再分解可能な驚きのシーリング材。超音波カッターで必要な分だけ切り出して使用する。



ココPoint!!

基板ごと曲げるのは破損の原因ですよ



アールの付いたテールは 基板作製前に台座の曲げ

今回のテールレンズは若干反るようにアールが付いていた。そこで、本来なら基板を製作する前に台座と面発光用の雷雅を曲げておくこと。そうすると、ピッタリとキレイに収まる。



台座の曲げはヒーターで温めながら。溶けないようにどこまで温めて曲げるかがプロの技。

4 ひとつになれば テール加工終了

バックユニットとレンズがくっついて固まれば、テールレンズの加工も終了。LEDを点灯していなくてもすでに加工前とはまったく違う雰囲気になる。



5 テールを取り付け 配線をつなぐ

完成した加工済みテールレンズを車体に取り付け。これは外した時と逆の要領で。配線をつないで全て問題なく点灯できれば、作業はすべて終了だ。

基板の作り方次第では、配線接続時にリレーユニットを噛ませて光を流すことも可能。ごんた屋ではオリジナルのリレーもあり。



製作したテールを 詳しくチェック!!

最大の見所はなんと言ってもホワイトレ雅を使用したL字型の面発光部分だろう。美しい均一の光と純正ではありえないデザイン性がテールレンズに近未来的なインパクトを与えている。さらにリフレクターで明るさを強調したLEDをスモール&ストップにもバックランプにも並べて、存在感の強さを実現しているのもポイント。すでにLEDテールレンズのトレンドが、敷き詰めた数勝負だけでなくのがよくわかる。どこをどう光らせるか。光り方を工夫することが、カッコいいリアビューに直結するというわけだ。た

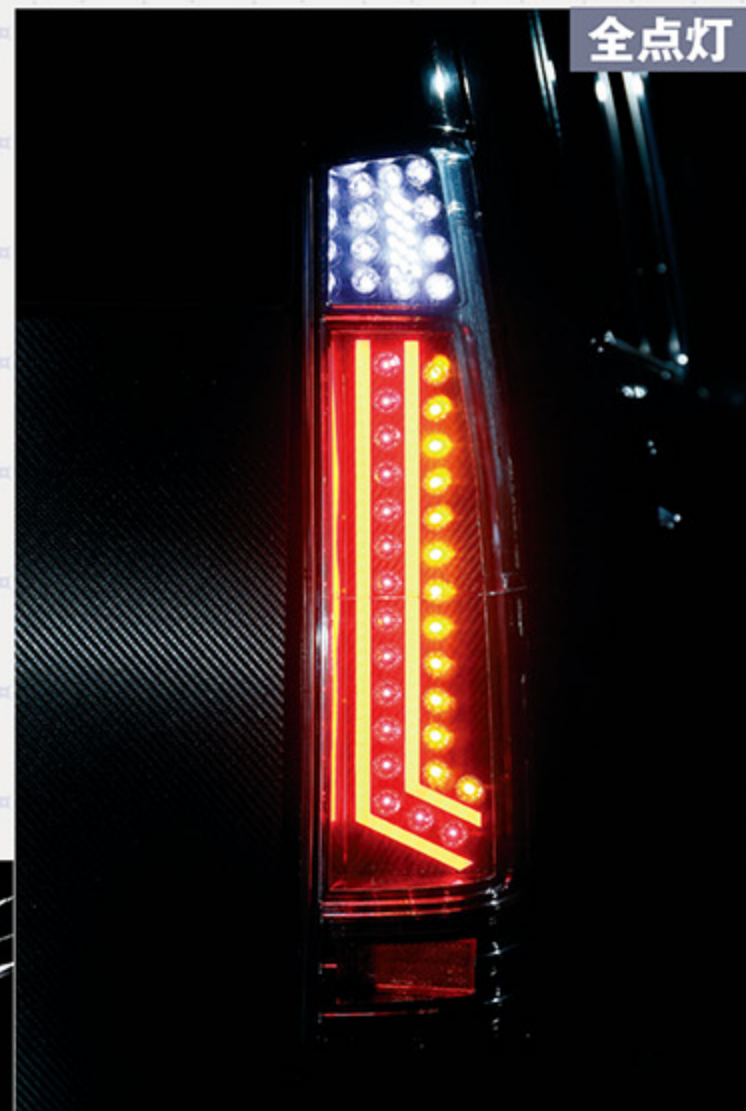
だ、決して敷き詰める仕様が流行遅れだと言っているわけではないという点には注意を。シンプルに光らせるなら未だに王道の手法であり、もちろん勝神でも施工をお願いできる。また台座にカーボンシートを張ったことで消灯時でも非常に効果的なドレスアップポイントとなっていることも見逃せない。リアゲートのカーボンシートとの相性も良く、昼間でも装着による変貌感はとても強いと言っている。さらに、カーボンシートではなくラメシートなどを貼ることによって、より個性を強く出すのもおもしろいだろう。

全点灯

点灯でも消灯でも アピール力は抜群

消灯と全点灯のギャップが非常に強いLEDテールレンズ。視認性が高く後続車からも見やすいことはもはや前提。その上で、オフ会でもイベントでもアピールするには十分の“世界にひとつ”のアイテムだ。

消灯



勝神ではこんな加工も行っている

ヘッドライト

フロントマスクのインパクトを大きく際立たせるヘッドライト加工。プロジェクターや雷雅リング、LED埋め込みなどによって目ヂカラがアップ。純正ベースでも社外品ベースでもOK。

テールレンズ



LEDの並べ方次第では柄のように光らせることも可能。よりデザイン性の高いメイクを楽しめる。



全身に
妖しい
霧を
入れた
ミューラルで
妖しい
霧を
醸し出す!



ユニバーサルエアーのエアサスにワンオフアクスルを装着。
16インチのシュヴァートSC2をツラでセット。

SPECIFICATION

WHEEL ●ワーク・シュヴァートSC2(16インチ) TIRE ●
ナンカン(165/40-16) AERO PARTS ●F/R=ワンオフ、
S=ファブレス&クイーンズエヴィデンス EXTERIOR ●グ
リル=ファブレス、ミューラル INTERIOR ●ステアリング
=イタルボランテ、シートカバー=クラツィオ、インパネ
=イーゾグラフィック SUSPENSION ●エアサス=ユニ
バーサルエアー、リアアクスル=ワンオフ MUFFLER ●
ワンオフ ほか MAKING SHOP ●サウンドプラス&CK
カンパニー



フロントバンパーはワンオフで製作。ヘ
ッドライトをブラック化し、真っ黒なフェ
イスイメージを演出する。



ボンネットからリアゲートまで入れられる
ミューラル。独自の世界観を映し出し、
妖しさのある外観を作り出す。



「Kカーでこの
奥行き感と鳴り
を見て欲しい」
とラゲッジオー
ディオいち押し
の岬さん。

OWNER

* 西川 岬さん(奈良県) *

MF21S

MRワゴン

平成16年式



Kカーとは思え
ないほどの奥
行き感を演出
するラゲッジオ
ディオ。もちろ
ん後部座席をつ
ぶしている。



LIBERDADE



ガールズオーナーのパワーをひしひしと感じられるイベント、女帝杯。今年も
昨年同様、ハロウィン間近の10月25日に開催され、男子顔負けのドレスアッ
プカーを披露してくれました。Kスぺも気になるクルマ&オーナーを取材して
きたので、じっくりチェックよろしく〜♪

「気付かない所を細かくす
るのがこだわり。誰もして
いないことをしたいです」
とりなちーさん。

OWNER

* りなちーさん(奈良県) *

L350S

ダントカスタム

平成17年式



フルラッ
崩さず
ドレスア
ツプ!

さり気ない場所だがホイールのリ
ムまわりとキャリパーカバーは水
圧転写でピンクに塗装する。



マットホットピンクのラッ
ピングの上から個性を発
揮するデコラインや盛り
上げて文字を入れる。

パールホワイトのボディカラーからフルラッピングで
マットホットピンクに。「今後はオーディオ。音をき
れいにしたい」と次なる目標を持つ。



SPECIFICATION

WHEEL ●ワーク・シュヴァートSC2(17X
F5.5J+35、R6J+35) TIRE ●ナンカン
(165/35-17) SUSPENSION ●車高調
=ファイナルコネクション、リアアクスル=ジ
ェーライン MUFFLER ●ワンオフ ほか
MAKING SHOP ●LAST STATION

「今後はリアバ
ンパーの加工と
塗り分け部分の
増加を予定して
います」と語る
広美さん。

ホワイトボディに
レッドの塗り分け



OWNER

* 田辺広美さん(島根県) *

LA100S

ムーヴカスタム

平成26年式



ケイブレイクプラチナムエアロでスポーティなイメージに
仕上げる外観。ホイールはワークリザルタード。

SPECIFICATION

WHEEL ●ワークリザルタードメッシュ(16X6.5J) TIRE ●ナンカン(165/40-16) AERO
PARTS ●F=ケイブレイク・コンプリートプラチナム(前期用)加工、S/R=ケイブレイク・コン
プリートプラチナム EXTERIOR ●グリル=バタフライシステム SUSPENSION ●車高調=
シュビーゲル ほか MAKING SHOP ●ZIPANG、TRESOR



ケイブレイク"プラチナム"のフロント
エアロは前期用を加工装着。フォ
グまわりをレッドで塗り分け。



カロツヴェリアで揃えるオーディオは
「今後バージョンアップを考えてい
ます」と更なる進化を遂げるそう。

フルケイブレイク仕様
2年ぶりにチヨイ変更



OWNER

* 藤川優衣さん(滋賀県)*

JE1 ゼストスパーク
平成21年式

「ブラックに飽きたのでホワイトにオールペンしたい!」とイメチェンしたい優衣さん。



2年ぶりのイベントということで、フロントに赤いミラーフィルムを貼り、テールも変えたという木村タム。



「今後の予定は秘密。来年変わったあータムを見てほしい」とコメントする有沙さん。



OWNER

* 木村有沙さん(滋賀県)*

L375S タントカスタム
平成21年式

SPECIFICATION

WHEEL ● 共豊コーポレーション・シャレンシングネチャーモデルXF-55(16×6J+38) TIRE ● ハンコック(165/40-16) AERO PARTS ● F/S/R=ケイブレイク・コンプリートプラチナム EXTERIOR ● グリル=ケイブレイク、テールレンズ=ワンオフ SUSPENSION ● 車高調=ストリートライド MUFFLER ● ケイブレイク ほか MAKING SHOP ● Garage Royalty

リアワイパーを取り外した跡にセットするのはBBSを彷彿とさせるミニホイール。



メッシュの王道となるBBS RS。真っ黒ボディのワンポイントとして光り輝く。

自慢の純ベタスタイル
あと3cm落としたい!



SPECIFICATION

WHEEL ● BBS・RS(15×6.5J+34) TIRE ● ビレリ(165/45-15) EXTERIOR ● ヘッドライト&テールレンズ=スモーク塗装 SUSPENSION ● 車高調=ファイナルコネクション、リアアクスル=バルテック ほか MAKING SHOP ● MAKE ONE

外観は純正のまま、グリル、ヘッドライト、テールレンズやメッキモール部をスモーク化して洗さを強調させる純ベタスタイル。

第2回

女王杯

~SUPER QUEEN CUP~

- 開催日:10月25日(日)
- 開催場所:ブルーメの丘 第二駐車場特設ステージ(滋賀県)
- 主催:女王決定戦実行委員会

OWNER

* 根無実可子さん(大阪府)*

MH22S ワゴンRスティングレー
平成19年式

これから色々イベントに参加していく予定です」と語る実可子さん。お友達と一緒に。



内外装はシンプルに女の子らしく



プレジアティンモエアロをフルで装着し、ホイールにシュヴァートSC2Mを合わせるスティングレー。

SPECIFICATION

WHEEL ● ワーク・シュヴァートSC2M(16×5.5J+45) TIRE ● エコノミスト(165/45-16) AERO PARTS ● F/S/R=プレジアティンモ EXTERIOR ● グリル=プレジアティンモ、テールレンズ=ヴァレンティ INTERIOR ● シートカバー&フロアマット=クラッツィオ、各部張り替え SUSPENSION ● 車高調=RS=R ほか



女の子らしく可愛く内張りを張り替えたインテリアはすべてDIYでおこなったという。



スポークから見えるキャリバーカバー。ポイントでレーシングナットを装着。



OWNER

* まどかちゃんさん(福井県)*

ML21S ルークスハイウェイスター
平成21年式

C's ~free style~に所属しているまどかちゃんさん。純ベタスタイルを楽しむ。

ピンクフルカラー
オールペンのルーラー



グレイス製シートカバーはブラックベイスにピンクレザー&ステッチ仕様。ボディカラーをマッチ。



ヘッドライトには2連イカリングとウィンカー部をLED化したワンオフし、目ヂカラアップを図る。

SPECIFICATION

WHEEL ● ワーク・リザルタードメッシュ(16×6.5J+40) TIRE ● クムホ(165/40-16) EXTERIOR ● ヘッドライト=ワンオフ、テールレンズ=社外 INTERIOR ● シートカバー=グレイス SUSPENSION ● 車高調=ティーデッド、リアアクスル=ジェーライン ほか MAKING SHOP ● Limeforce



ピンクにオールペン。ティーデッド車高調にジェーラインアクスルをセット。

DADのプリウス用エアロを装着する程 DADが大好きなオーナー



DADのプリウス用エアロを加工してセットアップさせたエアロでスポーティなイメージに仕上げられる。

SPECIFICATION

WHEEL ● SSR・プロフェッサー SP3R (16インチ)
TIRE ● ヨコハマ (165/40-16) AERO PARTS ● F/S/R=ギャルソン・D.A.D DRエディション 加工
EXTERIOR ● ヘッドライト=純正加工、テールレンズ=LEDテール SUSPENSION ● 車高調=HKS、リアアクスル=オリジナル MUFFLER ● ワンオフ ほか
MAKING SHOP ● タイヤハウスカクタス



ホイールはSSRプロフェッサーSP3Rの16インチ。キャリパーカバーはボディ同色。



左側のヘッドライトは黒いファブリックで覆い、イカリング付きのレッドアイとかなり個性的な表情を見せる。



今後は「日々進化!」でも未定です!!とS★Sありいさん。どうなるか楽しみです。

OWNER

★S★Sありいさん(大阪府)★

JB1

ライフ

平成15年式

フロントは翔プロデュースにヴァルドのブラックバイソンをヨイチし、圧倒的な押し出し感を作り上げる。



フルリメイクが完了! 外装すべてが自慢です!



片側3本出しの6本出しで迫力のリアビューを演出。テール部はセンスブランドのクレスを装着。



ボンネットには所属するクラブのエアブラシを入れる。花びらと蝶で華やかなイメージを演出。



今後は「内装をしていきます」。イベント後にご結婚されました。おめでとうございます。

OWNER

★山下郁子さん(広島県)★

MH23S ワゴンRスティングレー

平成23年式

SPECIFICATION

WHEEL ● ワーク・シュヴァート SC1 (17×F6J、R6.5J) TIRE ● クムホ (165/35-17) AERO PARTS ● F=翔プロデュース&ヴァルド・ブラックバイソン、S/R=翔プロデュース加工
EXTERIOR ● テールレンズ=ヴァレンティ SUSPENSION ● 車高調=シュビーゲル、リアアクスル=JIC MUFFLER ● センスブランド ほか
MAKING SHOP ● サークス

内装はすべて自作です みんなの協力で完成!



ケイブレイクエアロを加工するフロント。微妙な超さり気ないプレスラインをボンネットに入れている。



目にも鮮やかなオレンジボディのタント。ホイールはSSRエグゼキューター。マフラーは独特な4本出し。

SPECIFICATION

WHEEL ● SSR・エグゼキューター MB01 (16×6.5J) TIRE ● クムホ (165/40-16) AERO PARTS ● F/S/R=ケイブレイク・コンプリート加工
INTERIOR ● 天井=張り替え SUSPENSION ● 車高調=RS=R ほか

「体重が増え過ぎて笑えません... (笑)」とCoCoたんさん。樹姫愛ちゃんと一緒にパチリ。



OWNER

★CoCoたんさん(大阪府)★

L350S

タント

平成17年式

次回リメイクのために マフラーレス仕様!



スバル純正のWRブルーでオールペン。ファイコネのステルスミニ車高調にサティス可変アクスルの足まわりでBBSを合わせる。

「自分でLED加工してみたくて、今ではヘッドライトやテールの加工をしています」と若菜さん。



OWNER

★磯村若菜さん(岐阜県)★

MH21S

ワゴンR

平成18年式

SPECIFICATION

WHEEL ● BBS (16×7J) TIRE ● クムホ (165/40-16) AERO PARTS ● F/S=グッドワンファクトリー加工、R=グッドワンファクトリー&プレジァティシモ
EXTERIOR ● ウィング=翔プロデュース、フェンダー=ダムド加工、ヘッドライト&テールレンズ=自作 SUSPENSION ● 車高調=ファイナルコネクション、リアホーシング=サティスファクトリー ほか
MAKING SHOP ● 城陽自動車、LED工房 WAKA



グッドワンファクトリーをベースにLSフォグを移植し造形加工を施すフロント。スポーティなフェイスを演出。



エアロの加工を予定しているので、先にリアをマフラーレス仕様に変更。かなり計画的な性格のオーナーさん。

恒例

ハロウィン間近の
コスプレ大会も開催♪

多くのエントリーの中から、このお二人が賞金をゲット。二人とも完成度の高いコスプレでギャラリーを楽しませていたのだ。

イベント当日は10月25日とハロウィンが近いこともあり第一回でも大好評だったコスプレ大会が開催された。女性限定の女帝杯ということもあり、仮装、コスプレとかなりハイクオリティなエントリー者続出で大盛況のステージ。そんな大混戦の中から選ばれたのは…



OWNER
* 岡本 瞳さん(兵庫県) *
L575S ムーヴコンテカスタム
平成24年式



純正をベースの加工を施す外観。フロントはアンダーフラップを装着。パッドフェイスボンネットが効果的。



アーチ上げ2.5cmなど
すべて旦那さまの自作

SPECIFICATION

WHEEL ● SSR・プロフェッサー MS3R (16×F6.5J+32. R7J+42) TIRE ● ルッチーニ (165/40-16) AERO PARTS ● F/R=純正加工 EXTERIOR ● フェンダー=アーチ上げ、テールレンズ=社外 SUSPENSION ● 車高調=ケービー、リアホーシング=サテイスファクトリー MUFFLER ● 自作 ほか

純正にスペックをニコイチするリア。マフラーレス仕様でスタイリッシュ。



2.5cmのアーチ上げをおこない、12度のキャンバーでワイド感を強調。



フロントはDADとケイブレイクのニコイチ。ヘッドライトもプロジェクト4灯&ファイバーチューブをセット。



ギンギンと光る外観との
ギャップが楽しい内装



5年前からマイペースで
旦那さんとDIY製作!



「3月までに今の仕様をガラリと変え、誰も見たことのないタントを作ります」と愛さん。

OWNER
* 松井 愛さん(岐阜県) *
L375S タントカスタム
平成21年式



外観はヘッドライト&テール加工、鉄板溶接のパッドフェイスとシンプル。キャンバーはフロント4度リア5度。

「まわりが結婚ラッシュです。私も流れに乗って…?ww」と朋美さん。頑張ってください。



天井やビラー、ドア内張りを豹柄で張り替えたインテリア。ルームミラーも豹柄のモコモコで気持ち良さそう。



OWNER
* 原田朋美さん(大阪府) *
H82A トップ
平成20年式



SPECIFICATION

WHEEL ● レイズ・グラムライツ57FXX (16×F6.5J+40. R6.5J+45) TIRE ● ヨコハマ (165/45-16) AERO PARTS ● F=キャルソン・D.A.D. ZXエディション&ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム、S=パタフライシステム・黒死蝶セカンドインパクト、R=ケイブレイク・コンプリートブラチナム EXTERIOR ● ボンネット=ハイワークス加工、ヘッドライト=純正加工、テールレンズ=クリスタルアイ INTERIOR ● ステアリングカバー&シートカバー=ギャルソン、各部張り替え SUSPENSION ● 車高調=RS-R&チューブゲル、リアアクスル=ジェーライン BRAKE ● キャリパーキット=イデアル MUFFLER ● ケイブレイク ほか MAKING SHOP ● ノーティヘアー

SPECIFICATION

WHEEL ● ワーク・マイスター S1R (16×6.5J) TIRE ● ルッチーニ (165/40-16) EXTERIOR ● グリル=純正塗装、ヘッドライト&テールレンズ=純正加工、パッドフェイス=ワンオフ INTERIOR ● 各部張り替え SUSPENSION ● 車高調=RS-R加工、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER ● 柿本改 ほか MAKING SHOP ● N's factory

マイスターS1Rから見えるキャリパーカバーもエアブラシで豹柄に塗装し室内と合わせる。

K-BREAK 大林さんがドレスアップパーツメーカーの社長に突撃インタビュー!

ドレスアップ de 第12回 じゃべりまSHOW

新トークバラエティ♪

パチパチパチ♪なんと“ドレスアップ de じゃべりまSHOW”も、今回で1周年を迎えました〜。
そんな記念すべき12回目のゲストは、NANKAI AUTOの奥尾代表です。ケイブレイク大林さんよりもひと回り上の先輩が、どうやってパーツメーカーをはじめて、これからどうしていくのか、じっくり聞いてきましたよ〜(´艸´)
取材協力●NANKAI AUTO ☎072-270-8671 <http://na-jack.jp> ケイブレイク ☎072-931-1000 <http://www.k-break.com> PHOTO●伊勢馬場建次



HOST
ケイブレイク
大林一樹 代表

新車で付けるなら
やっぱりハーフがいい?

大林…奥尾さんいうたら、この業界でだいぶ先輩になるんですけど、いつ頃からパーツメーカーをやらはてるんですか?

奥尾…会社としては、はじめは中古車販売?

大林…はい。

奥尾…で、まあ、いま22年。

大林…ふう〜

奥尾…二応、パーツ、エヌエージャック立ち上げて、だいたい20年くらい。

大林…ちょうどエアロバブルも、体験してるんですね?

奥尾…そうそうそうそう。ぼくらのときは、ダムドさん、ジアラさんとか。

大林…はい。

奥尾…ラッキースター。

大林…はいはい。

奥尾…あとはジースクエアとか。その辺がバンバンやってましたね。

大林…もう、エアロパーツが付いたクルマ走ってましたよね(笑)

奥尾…そうそうそうそう。

大林…その頃からハーフやったんですか?

奥尾…はじめはね、ステップワゴン

ンとJ44ライフ。これを、ハーフでエヌエージャックやったんですよ。

大林…はい。

奥尾…それを大阪オートメッセ、ちょうど京セラドームでやったときにデビューさせて、それ以降は、ワゴンR RRとか52エブリイは、バンパータイプでやってたんですよ。

大林…ハーフばかりやってるってイメージがあるんですけど。

奥尾…はじめは、ハーフとバンパーと、展開してました。けど、やっぱり、貧乏性なんで、バンパーを新車で変えるのは、ちよつともつたないなって(笑)

大林…ははは(笑)

奥尾…ちよつと古なつてからバンパーに変える人もあるやろうけど、とりあえずハーフでいいこうかつていうのが、ハーフではじめた理由です。

大林…それでなんすね。ぼくもちよつとハーフやってるんですけど、ハーフやって大変なつて思ったのが、もうバンパーだったら前期も後期もほぼ一緒でいけるけど、ハーフってバンパーが変わる度に作らなとダメじゃないですか。

奥尾…あー。はいはい。イヤーモデルが出る度に。

他社を付けるなら
自社のエアロを付けたい

大林…大変ですよ。それこそ、南海さんとかやったらイメージも付いてるから全然いいんですけど、ぼくら中途半端にやりだしたから全然難しいです(笑)

奥尾…ははは(笑)

奥尾…はじめの頃は、ディーラーも純正のエアロつけてほとんどなかったから。で、RF1ステップワゴンが、ぼくが作るうと思つたきうかけやつたんですよ。

大林…はい。

奥尾…それまでは、他のメーカーさんのエアロを付けて、店頭で販売してたんです。その頃はステップワゴンだけで、月20台とか売つて。で、これはイケるな一つなつて、そこからステップワゴンのエアロを出した。

大林…はい。

奥尾…それは結構売れました(笑)

大林…ははは(笑)

奥尾…新車コンプリートで。その後に\$MXが出てんだけど、\$MXはもうひとつやったね。

大林…いまだいうハイエース屋さんがコンプリート売ってるような



GUEST
NANKAI AUTO
奥尾清淳 代表

感じですか?

奥尾…そうそうそうそう。だから、ほかのエアロもまとめて5セットとか10セットとかとつてたからね。それでも追いつけへんくらいやつたから。

大林…いまでは考えられないですね(笑)

奥尾…考えられない(笑) そのときLAカスタムとか、結構人気やつたからね。それやつたら自分で作らなあかんわと思つて、で、自社のエアロを付けて販売したんです。

大林…Kカーのイメージがあるんですけど、いろんなクルマやつてはるんですよ?

奥尾…そうそう。昔はもう、200系ハイエース、あれもバンとワゴンやつて。

大林…はい。あ、200系でそうですよ。おれらの間で、ハイエースのエアロって、ハイエース屋さんが作らな売れないみたいな雰囲気あったんですけど、南海さんだけがハイエースのエアロ出して、ハイエース屋さんじゃないのに売れたつていう。

奥尾…ははは。タイミング的にね、その当時、200系いうたら丸い、すばんだエアロが多かつたんです。



（ハーフエアロの第一人者 エヌエーエーの誕生秘話）

16インチ履いて、タイヤも20インチの。そういうイメージと違うもので、やってやろうかっていうので、厚みのあるハーフで出して、そのとき20インチ、大口径が流行りかけてたから、それで20インチ履かせてイメージを付けたんです。

**手軽にイメチェン
人気のバンパービレット**

大林…あれどうなんですか、ウエイク。

奥尾…ウエイクは、問い合わせないから(笑)

大林…ははは(笑) ほんますか。

奥尾…グリルとバンパービレットと作って「エアロも出さないですか?」って問い合わせあったら考えようと思ったけど、一切ない(笑)

大林…ははは(笑) 結構見るんですけどね。

奥尾…バンパービレットはもうすごいね。

大林…ほんまっすか。

奥尾…一番出る。

大林…奥尾さん、ビレットずっとやってはるじゃないですか。あれ、どこもやらないじゃないですか。

奥尾…なんでやろね。

大林…なんでやらないんすかね。あれ、みんな付けてるでしよ?

奥尾…付けてる、付けてる。

大林…売れてるでしよ?

奥尾…売れてる、売れてる。

大林…あれ、アルミの型がいるわけ。

大林…はい。

奥尾…角度のある。その持ち型があるから。昔は一本の棒やったけど、アメリカンが流行ったとき。

大林…あー。

奥尾…それやったら簡単に作れるけど、アルミを型から起こして、角度付けてっていうのは難しいんじゃないかな。

大林…あれ、まあまあ独占ですよ。

奥尾…独占やね(笑)

大林…ははは(笑)

奥尾…うちの女の子でも付けてましたもん。南海オートさん、昔直接行って付けてもらったいうて。だから、ちよつとクルマ好きな女の子とか、ああいうの付けたがるんですかね。

奥尾…ちよつと変わったことやりたいとか、あれ付けるだけで全然印象変わるし。

大林…変わりますね。

奥尾…いまもう、開口部大きくなってるからね、値段が高なっていくんですよ(笑)

大林…あー。そうですよね。

奥尾…小さいダクトやったらね、そんなにしないけど。いまウエイクとかLA600とか、4万円する。

大林…へえー。それでも売れるんですか?

奥尾…そうそう。

大林…すーいっすね。

**みんなで楽しく台湾ツアー
その裏側で駆け引きが!?**

大林…みんなで台湾とか行ったときに、ツアーみたいな感じでい

ろんなとこ、工場とか行ってたじやないですか。ある意味、こっ

ち自分がやりたいなと思ってるネタ

新車コンプリートを積極的に取り扱うNANKAI AUTO。インチアップやローダウン、エアロパーツなど、好みのパーツを装着した状態で納車してもらえるお得なサービス。もちろん、中古車ベースのコンプリートカーもOKだぞ。

大阪府堺市北区百舌鳥
陵南町3-416
☎072-270-8653
営業時間/10:00~19:00
定休日/日曜・祝日
<http://www.nankaiauto.co.jp>



を先にいわないと、かぶったら後出しになったり(笑)

奥尾…せやねん。

大林…ねえ。

奥尾…それ、ええなあと(笑)

大林…自分が一番にこうするみたいな意思表示とかしとかないと(笑)

奥尾…マネせんといてなとか(笑) これ、おれがするやつやからって。暗黙の了解で。

大林…ははは(笑)

奥尾…まあ言葉には出さへんけど(笑) どうしてもそうなるてしまっねん、みんなで行ったら。

大林…同じ工場行って。

奥尾…そうそう。向こうが「こ

（年を重ねても常に第一線で活躍する奥尾社長）



ドレスアップ de 第12回 しゃべりまSHOW

「つら「うちもやりたい」とかなるから。」
大林…あれも、最初はみんなでもいかもしれないですけど、実際に自分でやるときはピンポイントで行った方が……。
奥尾…だから、別々だね。もう本気で開発するんやたらね。
大林…けど、多少みんなで行って、みんなで行けば怖くないのなの

もあるし(笑)
奥尾…ははは(笑)
大林…やつて、同じ失敗して、相談とかね(笑) だいぶ助けられましたけど、あれはあれで。
奥尾…ここはこうやたらええんちゃう?とかね。
大林…はい。
奥尾…そんなもあるよね。自

分ひとりだったら、結論出ない場合、やつぱり聞いてなんとかあるときもあるし。
大林…昔とか、台湾のショーとかみんなで行ってたんですけど、もう行かなくなりましたね(笑)
奥尾…ははは(笑)
大林…もう行ってもあれかなって。だんだん何が作りたいときは、どこ行ったらええわってわかってきたから、わざわざそれに行かなくてもいいし。
奥尾…台湾のメーカーもOEMしか作れへんからね。自社で開発したやつじゃなくて、どこか注文あつて作つたやつを展示してるから。で「これいけんの?」っていうたら「これはどここの持ち型な」で「とか。ようはこんな作れますよ」という見本で出してるだけやねん。これがええからこれをちよつだいっていてもダメ(笑)
大林…最初はみんな目の色変えて行つてましたけど(笑) 新しいもん見つけるぞみたい(笑)
奥尾…ははは(笑)

取り付け方法も考えて品質を上げていきたい

大林…今後、なにか作っていくものはあるんですか?
奥尾…今後はねえ、あの、LED系もやりたいのはやりたい。あまり予算を使わんと。
大林…はいはい。ブラッセン?
奥尾…ブラッセン。で、エアロはちよつと低迷してるんで、お客さんはどこかのエアロは買ってるので、だから、その差別化という意味で、クオリティを求めていこうと思うてます。
大林…うん。
奥尾…自分で付けられるような品質のエアロ。そのあたりを下請けさんと話し合つて、簡単に付けられるだけじゃなくて、クオリティを上げていこうのはやつてます。
一回でもとつてくれれば「あそこ」の付けやすいで」つてなつたらね、またお客さんに勧めてもらえるし。「もうかなわんなあ」つてなつたら勧めてもらえないし。クオリティをよくしていつて、それが差別化になればと思つてます。
大林…そうですね。最近自分で付けるコ多いすもんね。
奥尾…そうそうそう。でもう、ちよつと付かへんかったら電話かかつてきて「どうやって付けるんや」つて。だからもううちのフロントとリアと、いまままでバンパーに巻く部分、あれ無くしたのほうちが初めて。
大林…へえ。
奥尾…そうそう。いまままでのだと巻き込むとき、ピキッと割れたりするから。でそれをなんとかしようつてことで、巻き込まないエアロにしたんです。両面と下からのビスだけで。
大林…へえ。
奥尾…それによつて、お客さんからだいづつやすいつて好評を得てます。
大林…付けやすいのは一番ですよ。钣金屋さんもプロやと思つてたら、意外に付けられない人もおるし。
奥尾…ほんまに(笑)
大林…いま、なにかもの専門

手軽に印象を変えるバンパービレットが人気

エヌエージャックといえは、ハーフエアロというイメージ強いが、それよりもバンパービレットは同社のヒットアイテム。純正バンパーに合せて開発されていて、ボン付けでガラッとイメージが変わる人気のドレスアップパーツだ。



職の人が、専門外のことができなくなつてますよね。
奥尾…やつてないからつて、なんとなく付けられるやつ。
大林…ぼくらのときなんて、なんにもいわんでも、付かへんやつたら、勝手に付くように加工とかしてたのが普通やったのに、いまは電話かかってきたりとか。「えー!?」みたいなこととかかかってきたことあります(笑)
奥尾…ははは(笑)
奥尾社長は若手社長のバロメーター的存在
大林…ぼく、いま43なんですけど、奥尾さんが?
奥尾…56。
大林…ぼくらより10歳ちよつと上なんです。ぼくらエアロメー

カー28でやつて、年取つたらどうすんねやろなつていうのが正直あるんですよ。
奥尾…ははは(笑)
大林…そうなるつてくると、奥尾さんとかを見ると、奥尾さんがどれくらいまでやるのかつていうのが気になるんですよ(笑)
奥尾…ははは(笑)
大林…だから、奥尾さんがいま全然やつてることとは、56までいけるなとか。
奥尾…あー。
大林…そういう……。
奥尾…バロメーター(笑)
大林…そうそうそう。それは四方さんというたんですよ。「奥尾さんがやつてるなら、おれらもあの年までやれるな」とか(笑)
奥尾…ははは(笑)
大林…奥尾さんが辞めるときおれらも考えなあかんやつて(笑)
奥尾…ははは(笑) いやいや、辞めても乗り越えてやつてもらつて(笑)
大林…ほんで、まだまだ奥尾さんも一線でデザインとかもやつてはるじゃないですか。
奥尾…はいはい。
大林…だから、ほかのとかだと任せたりとかもあるのかもしれないけど、全然一線でやつてはつて、やつぱり自分が行つて開発してつていうのをずっとやつてはつたから、そういうなんを見て、がんばらなあかんなんつていうのは常に思つてました。
奥尾…逆に好きやからね。やつぱり自分で作つたものが売れたらうれしいしねえ。

大好評

絶賛発売中!

DIY大好きユーザーはもちろん、はじめての人にも最適
自作ドレスアップ・バイブルの
決定版!! ニューズムック STYLE WAGON 特別総集
カーDIY簡単ガイド2016
 ■定価:1296円(税込)

ヒットパーツの
取り付け作業工程

全**100**項目
以上掲載

初心者から上級者まで、自分でパーツを取り付けるためのお役立ち本
 ニューズムック | 2016年1月13日発行 |
 STYLE WAGON 特別編集

カーDIY 簡単ガイド2016

自分でやって
工賃0円!!
 付ける楽しさ満足感◎
 ●はすす、付ける、貼るの基本テクニック
 ●揃えておきたい工具とその使い方
 ●カプラーオンでもできる自作電気パーツの装着
 ●高級車純正装備を手に入れる

いまだ
約100選!!
 エクステリア:メッキパーツ、リッ
 プスボイラー、フォグタクトバルブ、
 ドアハンドル、ボンネットスポイラー、
 ウインドウバイザー、ホイールベ
 イント、エンブレムペイント、ボンネッ
 ト、エンブレム、他
 インテリア:シートカバー、ステア
 リング、インパネ、アームレスト、ベッ
 ドキット、他
 光モノ:テールレンズ、LEDバル
 ブ、ルームランプ、フォグバルブ、
 LEDハイマウントストップランプ、ク
 リルイルミネーション、他
 実用&機軸:プッシュスタート
 スイッチ、アンサーバックユニット、
 フロントスピーカー、テレビ&ナビキ
 ット、ドライブレコーダー、ロードノイ
 スマット、他

人気車種を中心に
 取り付け方法をピックアップ
 ヴェルファイア&アルファード | ヴォクシー&ノア | エスクァイア
 プリウス | フリウスα | オデッセイ | ハリアー、ハイエース、カローラルミオン
 N-BOXカスタム | タントカスタム | ワゴンR | ミライース | デイズ etc.



DIYを
 楽しもう!


三栄書房

お近くの書店でお買い求めください。店頭がない場合はその場でご注文いただくか、または下記の方法でもご購入いただけます。

インターネットご注文 www.sun-a.com	電話ご注文 ☎ 03-5357-8802 (受付時間 平日10:00~17:30)	お支払い方法・送料・手数料
クレジットカード払いまたは代金引換払いになります。		
送料 ▶ 1000円以上の場合は送料無料 ▶ 1000円未満の場合は送料200円(1回につき何冊でも可)		
手数料 ▶ 代金引換払い 1回につき300円		

株式会社 三栄書房 販売部 ☎ 03-6897-4611 〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F



日時: 11月8日
場所: 宮ヶ瀬湖自然公園 (神奈川県)
主催: ブロー、クモイモーターズ、モデスト

6TH K.660 JAMBOREE 2015

ブローやクモイモーターズ、そしてモデストと、Kカー界を牽引する人気ブランドが主催するイベントが今年も開催! フェイスチェンジ系からアゲ系まで、バラエティに富んだ、本誌厳選の全13台をピックアップする!

6th K.660 JAMBOREE 2015
HE21S
ラパン
平成16年式
久保恵祐さん
(神奈川県)



ビレットやビンストと、顔まわりの仕上げが、感良好。オシの強い顔付きがタマラン!



古き良きビンテージ感を醸し出す内装も、シートからインパネまわりまでブローで施工。

皆さーん、リアに注目をまさかのラパントラック!

ピントメイクやクールビレットフェイス等々、ホットロッド感全開な久保ラパン。リアを覗けば、なんとそこには荷台ありと、ラパンベースのピックアップ仕様となっている! 業界の名ビルダー、ブローによる、知る人ぞ知るカスタムカーなのだ。拡張した鉄チンホイールや点在するメッキパーツも粋な、会場でも大きな注目を集めた1台デス!



ビンストや鉄チンがお気に入りの久保さんは、子供の時からデコトラ好き!

一見なんのクルマかわからないトラック形状。この意外性こそが、乗り続ける最大の理由!



SPECIFICATIONS

WHEEL●鉄チンワイド加工 (13インチ)
TIRE●グッドイヤー (165/60-13)
AERO PARTS●ハイライダーピックアップ
EXTERIOR●社外レッド塗装テールランプ
SUSPENSION●ジェーライン車高調&リアアクスル
MUFFLER●ワンオフ
MAKING SHOP●ブロー

キャルっぽさ全開のウッドトリム!

SPECIFICATIONS

WHEEL●ムーンアイズ・スピードマスター (15×5J+45)
TIRE●ダンロップ (165/50-15)
EXTERIOR●自作ウッディーカスタム、レザートップ
INTERIOR●グラントクラシックステアリング、ムーンアイズサドルマンブラックシートカバー
SUSPENSION●テイン車高調

市販ウッドを夜な夜な加工して作りあげた、自慢のウッドトリム。角もしっかり落として丸みを付けた。



サイドからバックドアまで、微妙なアールにも巧みに攻略するなど、素人とは思えない驚異的な仕上がりに。

会場でもひと際異彩を放っていたウッディーなR1は、な、なんと全部自作。ホームセンターで仕入れた木材をベースに、切って曲げて貼ってしたワンオフカーなのだ。「とにかく曲面の処理がムズカシク……。ウッドの曲げには苦労しましたヨ」と福田さん。内装はカッティングシートでそれっぽくと、内外装バランスよくイジってる! 次はなにをやります!?

6th K.660 JAMBOREE 2015
RJ1
R1
平成20年式
福田有佑さん
(東京都)



インパネまわりはウッド調のカッティングシートにて。表のリアルウッドに比べれば、容易な作業だったはずだ。



シートはトリコット風な優しい風合いのカバーでメイク。キャルの王道、ムーンアイズの製品をチョイスした。



見晴らし良好っ! ド迫力のアゲ系!



ダンプカー並のゴツ系ブロックタイヤは、アビリティ満点だ。"サガミハラベース"と、気分はまさに軍用車!



ボディサイドにあるモスグリーンのボックスは、バッテリー!?!? と思いきや、アーミーを意識してデコった、収納ケースなのであります!

今 イベントで、じつは一番目立っていた!? と思えるサンバーは、イバリ度全開の超アゲ系。18インチ、つまり概算で45cm (!!)ものリフトアップを敢行しており、その威圧感といったら……。まわりの凄腕ユーザーたちも思わず霞んでしまうほどの、スーパートラックでありました! ちなみにリメイクして、来年のオートサロンに出る予定とか!

SPECIFICATIONS

WHEEL ●XXR (16×8.5J+25)
TIRE ●スワンパー (33×12.5×16)
EXTERIOR ●ジムニー用バンパーガード
SUSPENSION ●18インチボディリフト
MAKING SHOP ●GARAGE-Z1



6th K-660 JAMBOREE 2015
KS3
サンバートラック
平成8年式
RYOさん
(神奈川県)

6th K-660 JAMBOREE 2015
JG1
N-ONE
平成24年式
TOYOさん
(埼玉県)



昭 和40年代初期まで存在した、6V電源のビンテージビートルへの憧れからドレスアップを始めたTOYOさん。エアロ中心の一般的なメイクとは一線を画す、車高やタイヤ&ホイール、デカールチューンなどを中心に、地道に進化中。ノーズブラをワンオフするなど、無いモノは作画的精神で奮闘している。今後どう進化していくのか、とても楽しみな1台だ。



ドレスアップは毎月1万円と決めて、計画的に楽しんでいるTOYOさんだ。

古き良きオールディーズメイク!



RS-Rの車高調で、車高をベタベタに。否が応でも目が行くリアキャンバーはプレートによるもので、フエンターのツメも折つてある。



ノーズブラも気になるものの、必見はヘッドライト。表面の格子柄は、なんとパドミントンのガットを流用!



鉄チンを加工した1点モノに、肉厚のスタッドレスをドッキング。ホワイトレターは、所属クラブ名だ。

SPECIFICATIONS

WHEEL ●鉄チン加工 (14×F7J+35、R7.5J+27)
TIRE ●ダンロップスタッドレス (155/65-14)
EXTERIOR ●ワンオフノーズブラジャー
SUSPENSION ●RS-R車高調、エアロオーバーリアアクスル



縦ストライプの深紅のシートカバーが映える、自慢のインテリア。ヘッドレストもはずし、ビンテージっぽく。

インパネまわりは、トヨタ純正のイエローパールマイカでツートーンに塗り分け。通気口へのビレット小物も粋!

ア メ車ちっくなエクステリアはブローのイーザーライダーキットで、インテリアは愛車のホビオを製作したショップである、モデスト製のシートカバーを中心としたフルコーデで、内外装隅々までメイク。以前、モデストでワーゲンバスルックのクルマを買ってからドレスアップにハマってしまったそうで、DIYにも果敢に挑戦中なのだ。

ボディ下半身はキャデラックのクリスタルレッドで、上半身はボルボのボーンホワイトで全塗装している。

SPECIFICATIONS

WHEEL ●ワーク・エクイップ03 (14×5J+42)
TIRE ●グッドイヤー (165/55-14)
AERO PARTS ●ブローイーザーライダー
INTERIOR ●LECARRA-BIKE2ステアリング、モデストシートカバー
MAKING SHOP ●モデストカース

年10回キャンプ! 愛車も一緒です!

6th K-660 JAMBOREE 2015
HM3
バモスホビオ
平成24年式
堀 兼司さん
(東京都)



フィフティーズのアメ車狙い!



真円テールはブレオとヴィヴィオ純正から拝借。どことなく感じる、エイジングっぽさが味わい深いリアまわり。



フェンダーはフロアのキットに手を加え、昔のアメ車風にホイールにガッツリと被せた。

人と違ったクルマに乗りたかったというのが、ブローのエアロで遊ぼうと思ったきっかけ。どうせイじるなら、好きなアメ車。それもビンテージなフィフティーズがいいと、ここに辿り着く。グリルのインナーメッシュの替わりに、家庭用のドアノブ(?)をズラズラッと並べるなど、珍しい技にも注目デス!

SPECIFICATIONS

WHEEL●ホンダ鉄ちゃん(13インチ)
TIRE●ファルケン(165/40-16)
AERO PARTS●ブローキヤルベーパー
EXTERIOR●ダムド加工バイザー、ブレオ+ヴィヴィオ
オテールレンズ、ミニクーパー用移植バンパー
INTERIOR●ムーンアイズステアリング、タイロス
シートカバー
SUSPENSION●ボルドワールドエアサス
MUFFLER●ムーンアイズ加工
MAKING SHOP●カスタムショップ310

6th K&660 JAMBOREE 2015
HM1
バモス
平成17年式
宇佐見大輔さん
(静岡県)



6th K&660 JAMBOREE 2015
DA63T
キャリイ
平成16年式
川手京介さん
(千葉県)

足まわりフル加工で キャリイを激落ちに!



ひ、ひ、ひ、ひ、ひ、低っと、ギャラリーの度肝を抜いた、スーパーシャコタン仕様のキャリイを発見。聞けば、ブラケット移設や板バネの組み換えを筆頭に、タイヤハウスもザックリと切り上げ。それだけでは落ちきらぬとして、なんと燃料タンクまで移設したとのこと。バイクイジリから始まったドレスアップも、ここまで来るとスゴイ! アッパレ!!

SPECIFICATIONS

WHEEL●スズキ純正(14×4.5J+45)
SUSPENSION●純正ストラット加工&ホーシング加工
MUFFLER●純正加工
MAKING SHOP●ガレージK



車高以外は極力純正風にと、ホイールはあえてスズキのまま。フェンダーのかりり具合が、その低さを物語る...



余計な加飾は施さず、荷台は塗装でシンプルに。ボディカラーの対照色を使うことで、シブめにフィニッシュ!



6th K&660 JAMBOREE 2015
L200 ミラ
ワークスルーバン
平成6年式
西田A.R.CUSTOMSさん
(静岡県)

なんだか和む、移動販売車仕様

ウークスルーバンを移動販売車的にアレンジするにあたり、いかにもそれ風にイジってはおもしろみに欠けると、内装にウッドをふんだんに採用。避暑地の別荘に居るかのような、ネイチャー系に空間全域をアレンジ中。じつは西田さん、A.R.カスタムズというショップを大阪で経営しており、このクルマは、自身のお店で製作したデモカーでもあるのだ。



カンターあり、椅子ありと、お客さんと談笑できる休憩スペース的な雰囲気を実現している。



SPECIFICATIONS

WHEEL●レイズ・テキサンショットガン(13×5.0J+43)
TIRE●ファルケン(165/40-13)
AERO PARTS●A.R.CUSTOMSワンオフ・キッチンカー仕様
SUSPENSION●ダウンサス
MAKING SHOP●A.R.CUSTOMS

ボディ全面、あゆ、あゆ、あゆ!



とにかく目立つこのボディ。オーディオのリモックを予定しているそうなので、荷室周辺に新たなあゆが出没!?

SPECIFICATIONS

WHEEL●クリムゾン・クラブリニアL612(16×F6J+42、R6.5J+35)
AERO PARTS●Fステージ21リップ、Rシルクブレイズハーフ
EXTERIOR●浜崎あゆみエアブラシ
SUSPENSION●ボルドワールドエアサス、ジェーラインリアアクスル
MUFFLER●タナベ+センスブランド

スバル・ステラ後期のヘッドライト移植や、こだわった足まわりなど、細かい技も大いに気になるものの、どうしても気になって仕方がないのが、そのエアブラシ。自他共に認める、浜崎あゆみ好きを全面にアピるべく、フロントからサイド、リアはもちろん、バックドア裏にもあゆを描くなど、我が道を往く! 次はどこに描きましょう!?

6th K&660 JAMBOREE 2015
LA100S
ムーバカスタム
平成24年式
高梨悟基さん
(神奈川県)



女子カアアップの中にトラックンテイストを



丸いテールランプは花柄ペイントでキュートな雰囲気。ブレーキを踏むたびに、キレイな花が咲き誇るのだ。



ステアリングはメッキ風のシルバーに塗装。ダッシュボードにはキャル風のピンストライプが施されている。



内装は内張りを含めピンクを中心にコーディネート。「ピンク以外のクルマには乗りたくない」と冴子さん。

兄 から譲ってもらったムーヴラテを全身ピンクにオールペンしてしまった冴子さん。とことんピンクにこだわり「女子力」をアップさせている。小技としてトラックンテイストを加えているのがポイント。自然にふくらませたボンネットや、垂れたドアミラー、斜めにセットしたナンバーポケットがオシャレだ。

こちらはワーゲンタイプ2だ!



6th K.660 JAMBOREE 2015
DA64V
エブリイ
平成26年式

森 敏彦さん

(滋賀県)

「オーディオの強化や内装加工など、まだまだあります!」と森さん。



オーディオをオールハンドメイド。話題のハイレゾユニットを、あえてアナログで再生しているようだ。



バックスタイルもじつに個性的だが、注目はテールレンズ。自作したワンオフのオーバルを縦に!

SPECIFICATIONS

WHEEL●共豊コーポレーション・シャレンシングネ
チャーモデルXF-55(16×5.5J+40)
AERO PARTS●ピンテージバンライト仕様
SUSPENSION●車高調=ステルスミニ
MUFFLER●ワンオフ加工
AUDIO●アンプ&ウーファー=キッカー

そ こはかたなく懐かしいこのクルマは、エブリイをベースに、ワーゲンバスでお馴染みのタイプ2をモチーフとした、いわゆるバケキットによるカスタムカー。オーディオをイジったことからハマってしまったとのことで、どうせ楽しむならエクステリアもと、奮起。色にもこだわり、バランス良くアレンジしている。

リベット打ちのスパルタンボディ



6th K.660 JAMBOREE 2015
DA64V
エブリイ
平成21年式

中島 潤さん

(岐阜県)

溶接感を再現した塗装や、内張りの素材がコーラのアルミ缶であるなど、じつにユニーク。



リアで引っ張っているミニトラックも、もちろんアーマー! 運んでいる物は……弾薬!

SPECIFICATIONS

WHEEL●不明(15×5.5J+45)
TIRE●ナンカン(165/45-15)
AERO PARTS●マークマスターズバブリー
EXTERIOR●バッドフェイスボンネット
INTERIOR●ビレッドステアリング
SUSPENSION●ボルドワルド改エアサス
MUFFLER●ワンオフサイド3本出し
MAKING SHOP●チャットグラフィティ

人 気バブリーのフルエアロに、マットグレーの全塗。ボディラインに沿って全身にリベットを打ち込むなど、独自のエイジングメイクを披露する中島さん。鉄板が持つ素材の粗さ意識した数々のワンオフに挑戦しており、ザラつきのある塗装や、思わずほほ〜となる張り替え技まで、内外装で見所満載だ。モチーフはF14戦闘機トムキャットとか!



鉄板を荒々しくリベット溶接したような独特なテイストは、注目度バツグン。あえてムラを与えた塗装も好感触だ。



センスと技と忍耐で仕上げた、ワンオフエブリイ。お仕事は大工のことで、DIYはお手の物。

迷わずゲットのバスルック!



シートカバーを筆頭に、黄色といえばココ! である、ムーンアイズ製品でいろいろメイク。内装も目立っている。

匠 工房、ブローの本領発揮といえる、アメリカのスクールバスをモチーフとしたブギーライダー仕様。このクルマのベース車が、あのエブリイなんて、誰も気が付きませんって。驚くほどの変わり映えだけど、「これこそがカスタムする醍醐味」と根岸さん。お仕事用の営業車としても、充分活躍できそうデスね!!



次はマフラーかな!? とまだまだやる気な根岸さん。期待してます!

6th K.660 JAMBOREE 2015
DA64V
エブリイ
平成26年式

根岸 宗明さん

(埼玉県)

SPECIFICATIONS

WHEEL●ラグナIMX15ホワイト
AERO PARTS●ブローブギーライダー
MAKING SHOP●ブロー

珠玉のオーナーが繰り出す最新仕様!!

軽ONE STARS!!



マフラーの間にダクトを追加し、さり気なくハイプを見せる。Aラインを入れたことで重厚感が増した。

開口部の端から立ち上がった立体的なラインで、絶妙な陰影を与える。リップもしっかりと奥行きを付けた。



サイドはバルファム+翔プロデュースLA100ムーヴ用。Fリップとマッチした下部のディテールが気に入った。



ライトの加工は自作。汎用プロシエクスターを埋め込み、スモールはウインカー部に移設。白X緑のLEDで彩る。



解放感を堪能できる後付けサンルーフ。いち早く装着したが、最近ムーヴに付けるケースが増えたのが悩みとか。



リアウイングもモトバルファム。ウインカーノズルの切りかきをスチームシグリングして、もつとシンブルに。



当初はリップのベースとして使う予定だったが、結局定位位置に収まらなかったバルファムのボンネットスポイラー。



開口部とフォグまわりは、バルファムのMH34風にアレンジ。ニコイチではなく、加工で雰囲気再現。フォグはプリズムシンク。



2つのオーバルが一体化したテールエンドも、ライブ時代に使っていた逸品。できるだけ端にセットし、バンパーから出気味にして迫力を追求。



Kカーでシンブル仕様と言ったら、モノトーンのボディカラーやピカピカに磨かれたBBSの履きこなしで魅せる東北のスタイルを想像する人も多いだろう。ムーヴに乗る押条さんも根はシンブル志向だが、ハデ系が多い関西のクルマを間近で見えてきたこともあって方向性は「西寄り」。目立つ要素を数多く取り入れつつも、全体的にはシンブルにまとめるという高度なセンスでクルマに個性を与えた。

リスタルフレークを多めに混ぜているため、晴れた日のキラキラ感は格別とか。エアロもシンブルの代名詞、モードバルファムをセレクト。ラインの追加や開口部の修正など大胆な加工を施しても、バランスに気を使って全体的にはシンブルに仕上げていく。3本の柱を備えたフロントの別体風リップ、厚みのあるフチで存在感を与えたリアのAラインは、以前乗っていたJB5ライフの造形を採用。そのライフもかなり気合いを入れて作り込んだ1台だった。あの時の熱い気持ちは、現在はムーヴに宿っている。

大胆に手を加えてもまとまりよし 西から発信する個性派シンプル



フロントは全下げ時に、リムツラになるように調整。純正ブラケットを3センチ上に溶接して低さを稼ぐ。



友人から譲り受けたSSRフォーミュラメッシュ。J数は、いつかは履かせてみたかったという極太7.5J。

足まわりはACCエアサス。アヒル商会のアクスルで角度を付ける。リムとフェンダーのクリアランスは必見。

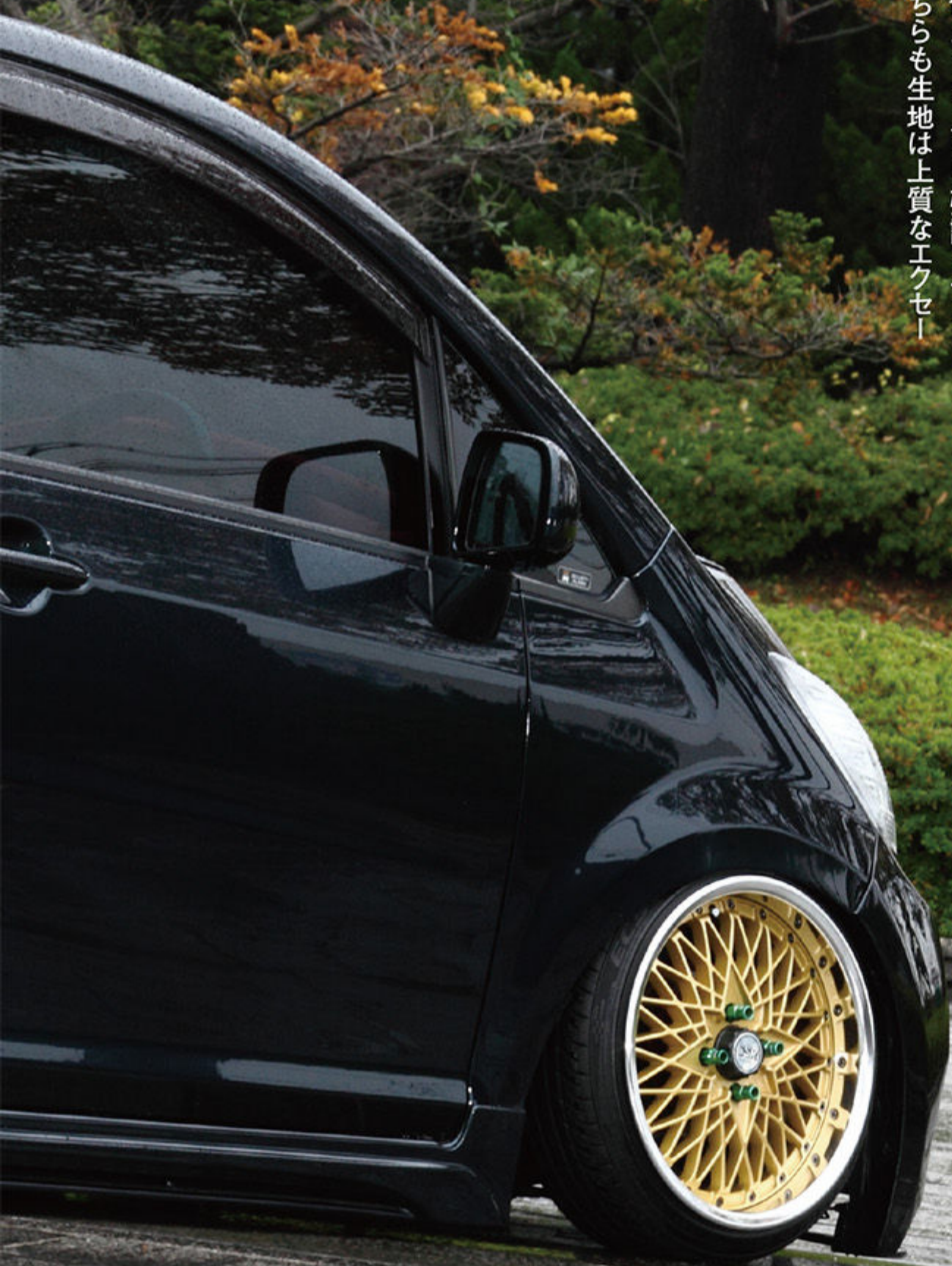
L175S 平成20年式

MOVE

OWNER
押条知房
さん
(三重県)

MAKING SHOP ● KAWATO SYOKAI.
SHO Produce ☎ 079-232-7877
<http://www.sho-produce.com>
Funmerry ☎ 072-931-9953





外装で見て欲しいもうひとつのポイント、リアのフェンダー。シンブルに振るなら無加工にこだわる人も多いが、そこは「出してもシンブルに」という意気込みで2cm叩き出し。アーチの境目をキレイにぼかし、ムーヴを知らない人が見たら「純正?」と思うような自然な作りにこだわった。そこに収めたホイールは、復刻版のSSRフォーミュラメッシュ。東北御用達のBSとはひと味違うメッシュで、足元にインパクトを注入。明るいゴールドのディスクが、渋いボディ色に良く似合う。

又で、可能な限りオーナーが自ら張り替えた。難易度が高い箇所は素直にショップに依頼し、クオリティの高さを重視した。その内装により一層華やかさを与えるのが、マルチカラーLEDとアクリルを活用して周囲の視線を引き付けるオーディオシステム。ラゲッジスペースの狭さに限界を感じ、リアシートを取っ払って作り込んでいるため見応えバツグン。もちろん音に関しても妥協せず、機材をフルロックフォードで揃えて力強いサウンドをアピール。イベントでの注目度も非常に高い。

L175S 平成20年式

MOVE

艶やかな色使いと強力サウンド 車内の作り込みもスキ一切なし



リアゲート裏も妥協なし。中央にスピーカーをセットし、左右にエッジの効いたアクリルパネルを添える。



リアシートを外しただけあって、デザインの自由度がさらにアップ。光モノを多用して夜も非常に目立つ。

ドア内張りにはオレンジエクセースで張り替えた上で、ロックフォードのスピーカーをアウターバッフル化して投入。LEDも内蔵。



3発のサブウーファーを収めた、ドーム状のボックスが圧巻。レイアウトはショップのセンスに託した。



OWNER
押条知房
さん
(三重県)

「オーディオも完成させ、やっと理想的なクルマになったと思います」と押条さん。来年はACGにも参加してみたいとか。



フロアマットはエルティードでオーダー。同社のキャラクターをモチーフにし、ロゴも多用してファンにはたまらない仕上がりに。



エクセーヌを使ってキレイに張り替えられたダッシュボード。社外のコンピステアリングも張り替え済み。



シートカバーは、エクセーヌと同じく質感が良いスエードの設定があったベレッツァ。糸の色はオレンジ。



天井もオレンジのエクセーヌで張り替えたが、面積の広さに苦労しながら自分で仕上げた注目のポイント。

SPECIFICATIONS

WHEEL ● SSR・フォーミュラメッシュ (16×F7.5J+45、R7.5J+32)

TIRE ● クムホ (165/40-16)

AERO PARTS ● F/R=ブローデザイン・モードバルファムファントムバージョン加工、S=ブローデザイン・モードバルファム&翔プロデュース加工

EXTERIOR ● グリル=純正移植、ウイング=ブローデザイン、ヘッドライト&テールレンズ=LED加工、ボディカラー=コメツ

トグリーンパールメタリック (全塗装)

INTERIOR ● ステアリング&インパネ&天井=張り替え、シートカバー=ベレッツァ、フロアマット=エルティード

SUSPENSION ● エアサス=ACC加工、リアアクスル=アヒル商会

MUFFLER ● ワンオフ

AUDIO ● ヘッドユニット=カロツツェリア、アンプ&スピーカー&ウーファー=ロックフォード



昔からBMWに強い憧れを抱いているオーナー。「特にデザインがオシャレなE92・M3が好きなんです」。日本でも多くのクルマ好きに愛されているBMWの持ち味を、タントカスタムに取り入れたら絶対にカッコ良くなる……という強い自信のもとに作り込んだのが現在の仕様。

またエアロだけでなく、マフラーもF10・M5純正カッターを採用。ヘッドライトに仕込んだプロジェクターも、E92純正を採用した。「汎用品を使うとコンセプトから外れる」と、徹底したBMW意識が伺える。

足まわりに関しては自らセッティング。RS-Rブラックカー高調にクスコのピロアッパーマウントを組み込み、キャンバー角を確保。フロントのバネはシーマ用車高調に付いていた直巻き13.5キロ、リアは日正タイヤでワンオフした10キロに変更して固める。ハンドル全切りでき、高速道路もキビキビ走れるセッティングが強みだ。



ボディもBMWのアルピンホワイトで塗ろうと思ったが、「タントの良さを残すためあえて純正ホワイトです」。

OWNER
ゆうたんと
@翔プロ
さん
(兵庫県)



開口部は翔プロが持つ流麗なラインと繋げ、自然さを追求。ワンオフのリップはMスポーツ意識。



友人から安く譲り受けた、クレンツェLXZ521エボ16インチ。煌びやかなクロームメッキの輝きがお気に入りだとか。



光量確保のため、ディライトを2個付け。下の枠はBBS LMチャンピオンエディションの色でペイント。



リアガーニッシュも翔プロデューズ。ダイハツマークがなくなり、スッキリとしたリアビューへと進化した。



フロントのロアアームとリアアックスルは、L175ムーヴ純正を加工。リアのキャンバー角は8度。絶妙なツラウチ具合でアピール。



リアも翔プロ+E92・M3バンパー。ダクトを刻んで躍動感を一層高めている。今後はさらにアグレッシブなデザインに変更したいとか。



M5のマフラーカッターは、純正だけに質感は文句なし。M3っぽく中央寄りにセットしたのもこだわりだ。



天井とビラーは自作で張り替え。上質なオレンジと黒のアルカンターラを使用した。シートカバーはDADをチョイス。



E92のプロジェクトにイカリングを添え、インパットを底上げ。ウインカーはアクリルのフィンを加え、E60後期風にアレンジした。

細部まで徹底したBMW風メイク 大柄なタントに躍動感を注入！



L375S / 平成21年式

TANTO CUSTOM

MAKING SHOP ● FREE TRADE, GARAGE HAKU

SPECIFICATIONS

WHEEL ● ウェッズ・クレンツェLXZ521エボ(16×5.5J+45)
TIRE ● エコピスト(165/40-16)
AERO PARTS ● F/R=翔プロデュース&BMW M3(E92)用加工
EXTERIOR ● グリル=翔プロデュース、ヘッドライト=プロジェクト移植
INTERIOR ● ステアリングカバー&シートカバー=ギャルソン、インパネ=リメイク
SUSPENSION ● 車高調=RS-R加工、リアアックスル=L175S純正加工
MUFFLER ● BMW M5(F10)用加工
AUDIO ● ヘッドユニット&ウーファー=カロツェリア、スピーカー=アルパイン、追加モニター=7個

別体貼りのフエンダーパネルが スーパーカー意識を加速する



室内に合わせてヘッドインナーはクリアパープル塗装。エアロはテイクオフ・クロスステージエクストリック加工で、カナード風のアンダーフラップを装着。



フエンダーダクトのカタチを生かし、パネルはフィンに沿って風を切るように造形。ホイールはリサルタードメッシュの17インチを履く。



丸いテールを避けるように切り欠きを作ったフエンダーパネル。「エイムゲインのISSCをヒントにしました」。色は明るめのガンメタで塗装。



フォグはイカリリング付きプロジェクターに変更。その横にはダクトを刻み、カバー形状のカーボンダクトを追加。



走りのイメージを高めるテイクオフのハネ。本来は3分割構造なのだが、繋げて1ピースにしてある。



ハネのサイド部はアクリルのLEDイルミで紫色にライトアップ。レーザー加工で製作SHOPのロゴを刻んだ。

L880K 平成18年式
COPEN

MAKING SHOP ● CUSTOM GARAGE SPICE
☎0476-36-4104
<http://customgaragespice.web.fc2.com>



インパクト大の3本出しマフラー。真ん中はダミーで、プロジェクターレンズを入れてバックフォグにしている。



リアバンパーのモチーフはフェラーリ458。フロント同様に別体式のアンダーフラップも付く。テールとバックフォグはLED加工。





差し色にパープルを使ったグレイス・ラグジュアリーシートカバー。シートベルトも抜かりなく紫に巻き替えている。



ディフレクターは純正と同じカタチにアクリルを切り出し、ロゴをレーザー加工。「純正を加工すると溶けちゃうんです」。



エンジンルームの樹脂カバーはパープル塗装し、ホース類も紫に交換。エアクリやブローオフ導入などライトチューンも実施。



眩しさを抑えるため、ダッシュボードはややトーンを落とした紫で植毛塗装。センターパネルは白に塗り、3連メーター埋め込み。

巨大な開口部やダクト、立体感ある造形など、スーパーカー風に仕立てる要素は数あるが、最近注目されているのが、別体パーツ。例えばこのコペンのフェンダーパネル。白ボディに対しガンメタに塗り、あえて後付け感を出しているのがポイントだ。「当初はボディ同色も考えましたが、エアロやガルウイングのインパクトに負けてイマイチ存在感が出せない。そこでメリハリのある色に染めてみたんです」。

前後ともにフェンダー部分だけでなく、軽くバンパー側にもハミ出させた2ピース構造。このちよとしたあしらいが、貼り付け式のパーツでも、安っぽく見えない秘訣だったりする。



OWNER
矢作雅孝
さん
(千葉県)

かつて首都高で走り屋をやっていたオーナー。「今ではマニュアル操作も億劫。AT車にしておけば良かったです(笑)」。

SPECIFICATIONS

WHEEL ●ワーク・リザルタードメッシュ(17×F6J、R6.5J)
TIRE ●ヨコハマ(165/40-17)
AERO PARTS ●F/S/R=テイクオフ・クロスステージエクストリック加工
EXTERIOR ●ウイング=テイクオフ加工、フェンダー=純正加工、ヘッドライト&テールレンズ=ワンオフ、ガルウイング=NRF
INTERIOR ●ステアリング=モモ、シートカバー=グレイス、インパネ&ドア内張り=植毛塗装、フロアマット=ゼロ
SUSPENSION ●車高調=トライフォースカンパニー、リアアクスル=ジェーライン
MUFFLER ●も。ふあく
AUDIO ●ヘッドユニット&スピーカー=カロツツェリア



KSP
RECOMMEND

同梱のリモコンで
上げ下げ自由自在!

UP

DOWN

NA JACK ALLURE /
LA600S TANTO CUSTOM
NANKAI AUTO ☎072-270-8671
http://na-jack.jp



リモコンで車高を上げ下げできるので、車外から簡単に調整することができるのがメリット。普段乗りの車高に合わせるのもとってもやりやすいのだ。

ボルドワールド●グリッターシステム
BOLD WORLD

問●ボルドワールド
☎0868-74-1221
http://www.boldworld.co.jp

GLITTER SYSTEM

電磁弁式エアサスの魅力をアップ!

新デジタルメーター システムが登場!!

普段乗るときは車高を上げておき、イベントやミーティングなどでは全下げにして低さをアピールできるエアサスは、めっちゃ便利なサスペンションパーツだ。そのエアサスをもっと便利に、もっとカッコよくしてくれるのが、ボルドワールドから登場した「グリッターシステム」だ。

専用デザインのデジタルメーターと、オリジナルリモコンによるシステムアップパーツで、すべてのボルドワールド製電磁弁式エアサスに装着できる。

中でもスタイリッシュなフェイスのデジタルメーターに注目だ。通常のキットに付属している無骨なアナログメーターと違って、日々進化している純正のインテリアとも調和するのが特徴。

さらに、グリッターシステムを導入することのメリットは、リモコン化。エアサスの最大のネックである配線類を簡略化し、取り付けを容易にしてくれると同時に、車高の操作もしやすくなることにある。例えば、従来のスイッチでは車内で操作しなければならぬのに対し、リモコンがあれば車外からでも車高を上げ下げできるというわけ。

エアサスのエクスペリエンスをより豊かなものにしてくれるグリッターシステム。既存のキットのシステムアップはもちろん、新規でエアサス化を考えているオーナーのために、電磁弁式エアサスとのセットも展開。ちよつと値は張るけど、価格以上の満足度をもたらしてくれるはずだ。



BOLD WORLD / GLITTER SYSTEM

- 対応: ボルドワールド製エアサスペンションシステム(電磁弁式)
- 価格: メーター 2万5000円、リモコン 1万9000円
- ※価格は税抜き



専用のユニットをカブラーオンで装着する。面倒な配管作業が少なくて済み、取り付けもしやすくなるのがメリット。

ポケットに入れてるときなどに誤ってエアサスを操作してしまうのを防ぐため、スライド式のキャップを備えているぞ。



既存のキットとセットの [GLITTER VERSION] もあるぞ!



ULTIMA GLITTER VERSION NEXT

- 対応: Kカー多数
- 価格: 50万円～(税抜き)

レボリューション1とグリッターシステムのセット。写真はドライバーズシフトのセット。写真はドライバーズシフトよりコストの高い純正リアショックを流用するソフトダウンもラインアップ。



REVOLUTION 1 GLITTER VERSION

- 対応: Kカー多数
- 価格: 37万3000円～(税抜き)

全長調整式ショックを採用したアルティマシリーズに、グリッターシステムをセットにしたもの。まさに、全部入りエアサスといっても過言ではない。





owner's Salon

オーナーズサロン



イラスト:アキワシヤ

読者の
みんなの
ダベリバ

それが
**owner's
Salon**

読者のみんなとKスペ編集部
の場「オーナーズサロン」。
ドレスアップにまつわる秘話か
ら、身のまわりで起きたあんなこ
とやこんなこと、なんでもいいか
ら聞かせてネ♪

あんなコト!
こんなコト!

何でもお便り
募集!!

職業、レーサー
格好よすぎる!

日本体育大学がト
ヨタとタッグを組ん
でプロドライバー養
成講座を開設する
とか、なんていい時代
なんだ! オレは凡人(笑)
だったせいかレースのレの字
とはほど遠い環境で、職業の
選択肢にレーサーなんてワ
ードはこれっぽっちも出てこ
なかつたけど、クルマ好き
のひとりとしてレーサー養成

講座はうらやましい限り。あ、
オレも年取ってから欽ちゃん
みたく大学に入り直せばいい
のか。レーサー養成プ
ログラムは年齢制
限ありか? 100

■北海道・立川さん

編...確かにSRSとかARTAとか
昔から続いているものもあれば、ゲ
ムでプロドライバーを養成するGTア
カデミーなど、選択肢が増えて、挑
戦しやすくなりましたよね! とはい
え、レーシングドライバーに一番必
要な資質といわれると動体視力。そ
こを考えると、年齢的には若い方が
有利...かもしれません(汗) もち
ろん、やる気も大事だと思いますが
...。(ある太郎@目指せ! 街道
レーサー)

初詣.....

2015年のお正月は近所
に初詣したのですが、毎年詣
る伊勢神宮へは行っていない



KSP お悩み相談室

根掘り葉掘りダイハツウェイク

最近気になっている一台がダイハツのウェイク。発売当初はスタイリングがいまいちスキではなかったのですが、パーキングで止まっているのを実際に見ると室内が確かに広そうで使い勝手が良さげ。超気になります。やっぱ使い易いですよね？ 人気のほどはどうか？

■福井県・大日向さん

編：一見すると1BOXのように見えるスタイルなので、発売当初はおいらもちよっと……でしたが、見慣れるとそうでもなくなってきました。実際に使ったわけではないのですが、あれだけ広大な空間なので、使い勝手はいいと思いますよ！ アイデア次第ではいろいろとできそうですし(´艸`) ちなみに、人気という点、タントやムーヴほどではないようです(汗) ただ、全軽自協の月間販売台数ランキングで、15位以内に入っているの、街でも十分見かけるくらい走っていると思いますよ！(ある太郎@イジったら目立てそうっす！)

ん。おれをお返ししなきゃ
と思いつつもこんな時期
(焦) 12月に初詣し
ようかな

■神奈川県湯町さん

編：初詣は伊勢神宮にも行ってるんですね。で、2015年は行きそびれたまま年末になってしまったとゆーわけですね。本当、早いですよね月日が経つのは……。年越しや年始は混雑するので逆に年末ののもいかもですね。なんか伊勢神宮行きたくなってきたー。(アツコデラックス)

テンションダウンからのアゲアゲ

公共のトイレってきれいな

った印象がありました。でも、家族で買物にでかけた時のこと、汚したままの最悪なトイレに遭遇し、いやーな気分になります。でもその後、半額割引引きのレシートがもらえたので速攻で買物追加。これでいやーな気分も帳消しに(笑) 楽しい休日でした！

■埼玉県・藤原さん

編：どつちやねん！ W とはいえ、確かに汚いトイレはテンション落ちますよね。藤原さんの言うように最近のトイレは綺麗になったとはいえ、ちょっとと人気がないトイレとかになるとあら

出張先のお楽しみ

仕事で東北道を使いまして。とんぼ返りのスケジュールであまりゆとりが過ぎず時間はなかったのですが、帰りのサービスエリアで牛タンをいただきました。サービスエリアでちょうど高めメニューを頼むのはどうかと思

ったのですが、おいしかったしお腹もいっぱいで大満足。とは言え5000円弱のステーキはさすがにあきらめました(汗) 編：あーらー。おいしそうです。ご当地でいただくグルメは格別です。サービスエリアのレストランも地元の特産品を積極的に取り入れたメニュー開発に力を入れているところが多いですね。前菜からデザートまでをコースにしたメニューがあったり、休憩する場所だったサービスエリアの印象がドンドン変わって来ますね。(あつこ!!)



ちょっと高かったけど
大満足～!!

牛タン、うまい!!

ガソリンの無駄遣い?

あまり乗っていない姉のクルマをたまにはエンジンで

も掛けておいてあげよう! と世話を焼いたのはいいのですが(笑) きゃー、朝から夕方までエンジンつけっぱなし……。だいたいガソリンが減ってしまい、マフラーからも水が出ていました。姉は気づくかな。 〆

■三重県・澤さん

編：あらあら(笑) とはいえ、確かにクルマはほっておいたらバッテリー上がりや、各部の劣化などが進んじやいますから定期的にエンジンをかけて動かしてあげるのいいですよ! ところで、澤さんはとてもいいことをしたってことおけ!! (オオオ)

セルシオパワーか?

Kカーのオレツチの前にタクシーが無理矢理割り込んできやがりました。入るタイミングでもないのにクルマを寄せてきてぶつかりそうになったので急ブレーキを踏ん

オーナーズサロンでひそかなブームとなっている



スカシてるヤツ

我が家の愛犬はシュナウザーのハックが8歳。とてもスカシてるやつなんです。ちよつと脚で筋肉質で(笑) クルマに乗っている時も助手席のわたしの膝の上に立って流れる景色を眺めています。が、たまにくっさいスカシッペをするんです。シラッとした表情でハックのお尻と私の顔の高さがドンピシャで。犬はオナラうて現象をどうとらえ

親バカさんも大募集!!

当コーナーでは、ペットとクルマにまつわるエピソードを大募集!! いまや家族同然のペットちゃんたち。ドライブや旅行にペットちゃんが行く機会も増えてますよね。そんな日常の珍事やホノボノなどをお寄せください。写真も大歓迎!! この際、恥ずかしがらずに親バカぶり発揮しちゃいましょう。

ペットのお名前、年齢、性別も忘れずに!

ているんでしょう。ちなみにハックは音ありのオナラをするので、自分のオナラにビックリして逃げ出すので(笑) 編：顔の前でオナラをスカすハックちゃん、かわいす。でも実際にかなりクサそう(笑) ワンコのオナラって結構クサイです。密室の車内とくればダメージになりますね。人間にそんなことされたらヤメロ。って言えますがワシコじゃ文句も言えないです。笑い飛ばすしかありません。うちには2匹のワンコがいますが、一匹はあまりオナラをしないかも(気づいてないだけかな)。でももう一匹はよくオナラをするしよくスカします。で例に漏れず超クサッソ。スカシタ本人はシラッとしてますが。(アツコデラックス)

■静岡県・博士さん

K-CAR スペシャル美術館

読者から送られたイラスト & 写真を紹介☆



■香川県・ワッショイさん

編…デッサンチックなハイゼットが描きました。ありがとうございます！ハイゼットを描いたエピソードを知りたかったけど、一切のコメントなしとゆー潔さ。見る人の感性でいろいろ感じてもらえれば光栄です(笑)。そうです、芸術に言葉はいらない……的な。(アツコ・デラックス)

でしまったのです。割り込みタクシーはさらに右車線に割り込みをかけてクラクションを鳴らされていました。オレツチのKカーとはちがいセルシオは割り込みタクシーを割り込ませませんでした。さすがセルシオ(笑)

編…もう、そんな時代ではないと思うのですが、いまだにKカーだからって無理矢理割り込む人もいるんですね……。安全運転を考えれば、割り込みって危ない気がするのですが、そこは運転している人の性格もあるのかもしれないですね。でも、確かに、高級セダンとか輸入車、B1Gミニバンって割り込ませないように車間を詰める傾向があるかも……。 (ある太郎@割り込みめなときは直進でごまかす派・笑)

2台体制!

毎年、愛車のナイスショットを年賀状にしてみました。そして2016年もその予定で製作を開始。しかしプリンターの調子がよくありません。仕方なくプリンターを新調しました。で、セットアップして気づいてしまった。古いプリンターが壊れていないことにはいいいいいい。インクカートリッジが不良だったのでした。なんてこった、プリンターを買ってしまっただけじゃないか。そんな年末です。 (福島県・二瓶さん)

K-CAR スペシャル川柳

編…2台体制……と聞くと、まるでセカンドカーを持っているようすが(笑)。プリンターですか(汗)。って話を戻すと、あるあるですよ。それ。壊れていない古いプリンターはどうなるのでしょうか。家でも同じようなことがありましたよ。リサイクルのインクカートリッジを使った時のことなんです。不良品が多くて使い物にな

らず(あ、もちろん無料で交換してくれるんですけどね)結局純正を使うことにしました。でもまさかカートリッジが不良だと気づかずに、プリンターが壊れたと思って買ってしまっただけです。確認すれば分かったんですけど、プリンターが壊れないと仕事で困るので取り急ぎもう一台買ってしまっただけでした。(あつ!!!)

エンジンが 暖機するのに外に出て 自分の心臓止まるところよ (北海道・雪国太郎)

ミドリ好き 彼女の名前も碧だよ(笑) (福岡県・本木さん)

冬が来る スタッドレスは必需品 (岐阜県・中村さん)

内装を 自作で張り替え 楽しいな (広島県・和田さん)

ガソリンの 価格下がって二やつけど 給料下がって何も変わらず (埼玉県・ガソリンスタンドバイトさん)

なんでだろ? ターボにすればよかったな (福島県・戸田さん)

川柳大募集!

日頃の思いを川柳に乗せて発表(笑)しませんか。川柳は脳トレにもよさげです。難しいことは言いません。なんとなんて575……になつてればオケ(笑)。でもあまりネタ外れだと困るけど(笑)。みんなの川柳、待ってます!

みんなの投稿大募集

オーナーズサロンではみんなからの投稿を大募集!! ここでは投稿の仕方をレクチャーしちゃいます☆次はあなたが掲載される番だ!!

応募の仕方

お悩み相談、最近起こった面白いことなどなんでもOK! まずは官製はがきの用意をしましょう!!

投稿内容を記入したら

①住所②氏名③年齢④Kカースペシャルを読んだ感想……などなど必要事項を明記の上、下記の宛先まで

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F「Kカースペシャルオーナーズサロン」係まで



投稿が見事掲載されると……

投稿掲載プレゼント!!

特製ステッカーがもらえる!!

オーナーズサロンに投稿して、見事掲載された人全員にはうれしい特典として、リニューアルした特製口ゴのKカースペシャルステッカーをプレゼントしちゃうぞ! もちろん愛車の画像をはじめ、イラストやイベントでの写真、彼氏や彼女とのツーショットプリクラなんてももOKだ。どしどし応募してネ!



愛車やおもしろ写真も同時に大募集しています!!



からでもOK!!



こちらまで kcar.sp@does.jp

情報新スコンブル

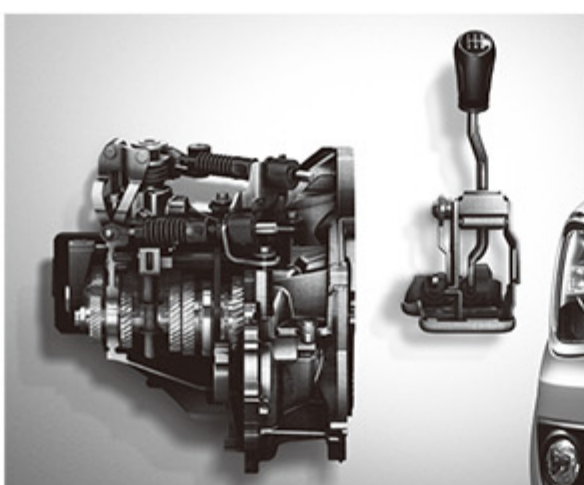
NEWS FLASH

気になる最新トピックスを先取り!

15年ぶりに“ワークス”が復活!!

アルトワークス

2000年12月に終了して以来15年ぶりにアルトワークスが復活。現行アルトのターボモデル“アルトターボRS”をベースに専用チューニングを施したホットモデルだ。ベースモデルよりも最大トルクを高めたエンジンに、新たに開発された5MTが組み合わさる。スポーティな走りやシフトチェンジの楽しさを追求した仕様となっている。インテリアではレカロシート、メーター内のブーストインジケーターなどの装備が胸のすくドライブを一層盛り上げてくれるはず。



アルト ワークス 150万9840円～161万7840円

問:スズキお客様相談室 ☎0120-402-253 <http://www.suzuki.co.jp>

ニューカラーが! そして特別仕様車が出た!

ハスラーが一部改良

カラフルなボディカラーが人気のハスラーに待望の新色が追加された。遊び心をくすぐる「アクティブイエロー ブラック 2 トーンルーフ」、「ポジティブグリーンメタリック ブラック 2 トーンルーフ」の2色でどちらもハスラーだけの専用色。またX、Xターボをベースに特別仕様車“J STYLE II”を設定、フロントグリルなどSUVらしい精悍な意匠とした。ボディカラーはホワイト2トーン車を含めた全7パターンを用意。



ハスラー



問:スズキお客様相談室
☎0120-402-253
<http://www.suzuki.co.jp>

ハスラー J STYLE II

ハスラー 107万8920円～167万4000円
ハスラー J STYLE II 151万7400円～173万7720円

目立ち度大のバンパーは必見!

タントがマイナーチェンジ

広い室内空間、ミラクルオープンドアなど使い勝手の良さが人気のタントがマイナーチェンジをおこなった。目玉はカスタムのRSグレードに設定されたトップエディション。大型のバンパーにそれを縁取るようなメッキ加飾を採用、インパクトのあるグリルと相まってさらなる存在感を獲得した。タントでは内装色を一新。さらにルーフなどにホワイトを使った2トーン仕様“ホワイトアクセント”を新たに設定し、かわいらしさやおしゃれさに磨きかけた。



タント

タント 122万400円～187万3800円



タントカスタム

問:ダイハツ工業お客様相談室 ☎0800-500-0182 <http://www.daihatsu.co.jp>

今年の顔はこの4人!

東京オートサロン2016イメージガール A-classが編集部遊びに来た♪

開幕まで約1ヶ月と迫った12月某日、東京オートサロン2016をおおいに盛り上げてくれるイメージガール、A-classが編集部遊びに来てくれた。今年はERENAちゃん、REIKAちゃん、AYAKAちゃん、JUNKOちゃんの4人。とっても魅力的な彼女たちに会いたって人は来年1月15日(金)~17日(日)に幕張メッセに遊びに行こう。また今回特別にKスベ1月号に4人がサインを書いてくれたので、2名様にプレゼントしちゃいます! 詳しくはページ下の応募要項をご参照ください。

詳しくはここでCHECK!
http://www.tokyoautosalon.jp



サイン入りの
Kスベ1月号を
プレゼント!



ERENAちゃん

REIKAちゃん

AYAKAちゃん

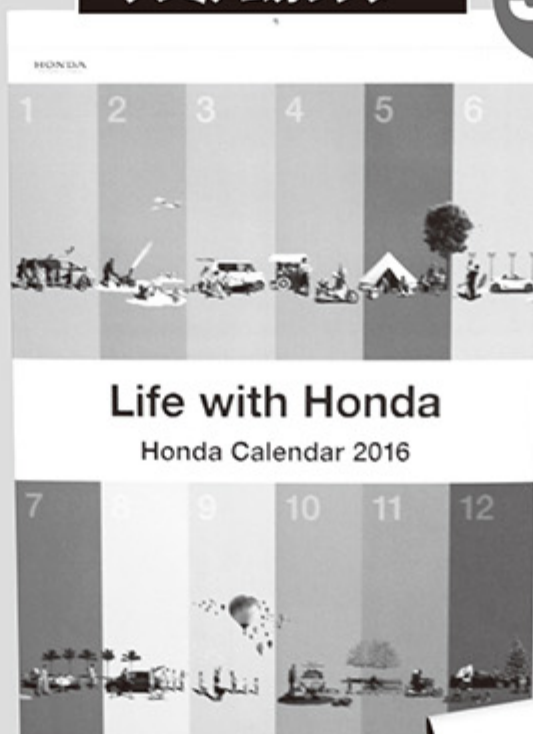
JUNKOちゃん

2016年のカレンダーと どどんとプレゼント!!!

本誌の発売が年の瀬ってことで、毎年恒例のカレンダープレゼントやっちゃいます! 卓上や壁掛けなどさまざまなタイプがあるのもしっかりチェックしてね! 非売品のプレミアムなものもあるよ♪

プレミアムカレンダー

3名様



Honda

提供:ホンダお客様相談室
☎0120-112010
http://www.honda.co.jp

2名様



卓上カレンダー

3名様



モータースポーツ総合カレンダー

1名様



K-SPEC

提供:ケースバック ☎0570-064374
http://www.kspec.co.jp

プレゼントの応募方法

官製はがきに①住所②氏名③電話番号④年齢⑤Kスベ2月号で面白かった企画とその理由。⑥欲しいプレゼント(サイン本、カレンダー)を明記の上、下記まで奮ってご応募下さい。なお当選者の発表は発送を以て替えさせていただきます。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-7宮田ビル3F
Kカーズ編集部「情報スクラブル・プレゼント」係



3名様

MUGEN

提供:無限 ☎048-462-3131
http://www.mugen-power.com

3名様

NGK

提供:日本特殊陶業
☎052-872-5933
http://www.ngkntk.co.jp

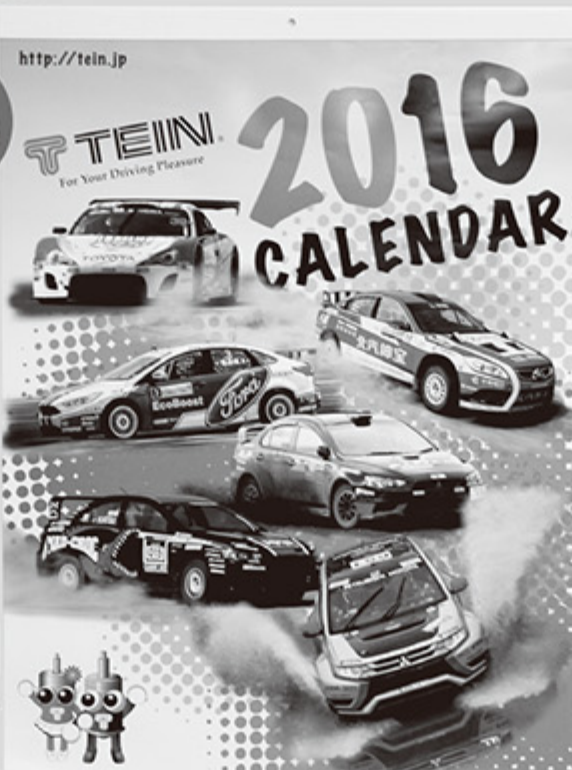
5名様



DENSO

提供:デンソー ☎0120-933-125
https://www.denso.co.jp

3名様



TEIN

提供:テイン
☎045-810-5501
https://www.tein.co.jp

NEXT ISSUE!

特別付録!!
東京オートサロン2016
速報小冊子

Kカーズスペシャル2016年3月号は 1月26日発売です



EDITOR'S ROOM | 編集後記 |



今月の①コマ/

カメラマンは いつだって命がけ!

良い画を撮るためなら少々
の危険も顧みないのがカメラ
マン! この日も「それ以上行
ったら海に落ちちゃうよ!」と
見ているこっちがヒヤヒヤす
るような場所から狙っていま
した。Kスベは熱いカメラ
マンたちによって成り立っ
ているのです。

先日、会社のMacでメールを整理していたときのこと。整理といっても月ごとにアーカイブするだけなんだけど、その時はなぜか同じフォルダが2個表示されていた。「なんだろう?」と思いながらも、そのうちのひとつを削除。すると、フォルダが2個ともなくなっていた。ガクブルしながら見てみると、なんとそれまでアーカイブしてあった約10年分のメールがナッシング(T T)「ふあああああつ!!」と叫んで、Macでひとつ前の状態に戻すショートカットをしてみたけど、うんとすんともいわず。合掌……Ω(´Д`)チン (ある太郎@送信メールは無事でした)

スペクター(007の最新作)を先行上映で見てきました。ちょー面白かったです。(カワグッチ)

男だけの編集部で2日も3日も徹夜をしていると、加齢臭ともケモノ臭ともいえないような、いや〜なニオイが漂う。このニオイをかくと、地獄の年末進行がきたな〜と思う。(郡)

2015年の終わりもうそこまで来ていますね、、、反省や思い出を振り返っている暇もないまま新年を迎えようとしていますorz あっという間の1年に驚きしかありませんが、気付けばまたひとつ年をとってしまうんですね〜涙 来年は、ひとつでも良いから締め切りが減ると良いな、、、ないなw (オオオ)

地元のクリスマス会で1歳3ヶ月になる息子がサンタさん役の係の人を見て鬼のように泣いたらしい。その日は地元から遠い編集部にお泊まりしていた自分。インターネットを介して、その画像を見ただけ、本当にギャン泣きしていた。(帰る頃にはクリスマスのことを記憶から消しているかもしれないと、なぜかちょっとホッとしているS)

2015年もありがとうございました。2016年もよろしくお願いします♪ 2015年のシメは定番の平井堅コンサートで盛り上がりまいました! だあーい好き平井堅! (コンサートが楽しみで夢でうなされて目がさめたあつ!!)

本誌で掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2015年11月現在)。商品を購入される際には、必ずメーカーやショップで価格や仕様、返品方法等についてご確認の上、お買い求め下さい。購入後のトラブルについて、出版元・編集部は一切関知しません。また、責任も負いかねますのでご了承下さい。

K-CAR special TEAM

Editorial Staff

Chief Editor 郡司智治
Deputy Chief Editor 山口 功
Editors 大森和幸
川口祐貴

Contributors 小泉聡志
てらだあつこ
森田真悟

Writers おふいすたび
岩田直人
内山智子
酒井賢次
清水 勤
杉山雄二
堀口 訓
南 潤

Photographers 秋元栄二郎
池本 昇
伊勢馬場建次
稲田浩章
井上 誠
ガン ツ
木下 誠
幸田太郎
小林岳夫
駒井智子
佐藤 武
硯谷昭広
高原義卓
藤井 修
南 潤
渡部祥勝

Illustrators アキワシヤ
吉田たつちか

Art Director 飛倉啓司(Vincent)
Designers 高橋美里(Vincent)
近藤 智(Vincent)
下村成子(Vincent)
CONCENT LIMITED
浜脇めぐみ

Advertising Division 中村 実(三栄書房)

Producer 吉岡範幸(三栄書房)

Publisher

発行人 鈴木賢志
編集人 赤嶺文昭
発行 株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア 7F
販売部 ☎03-6897-4611
FAX03-6897-4651
受注センター ☎048-988-6011
FAX048-988-7651
広告部 ☎03-6897-4622
編集 有限会社ダズ
Kカーズスペシャル編集部
〒112-0004
東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F
☎03-5842-6954
FAX03-5842-3912

Kカードレスアップ応援マガジン

KCAR SPECIAL
Kカーズスペシャル

※本誌掲載の記事、写真・図版の一部または全体の無断転載・複写を禁じます。

Kカーズスペシャル公式Facebook

<https://www.facebook.com/kcarspecial>



いいねを
ヨロシク♪

最新情報& こぼれ話はここでチェック!

みんなカラも見てね♪

<http://minkara.carview.co.jp/userid/777704>



AD CONTENTS | 広告索引 |

【ア】	
アストロプロダクツ	70
ARDIMENTO	15(ハスラー別冊)
ウイリスウィン	124-125
ウェッズ	表2見開き
エイトデザイン	表4(ハスラー別冊)
S-LINE	12
エムズスピード	10
エルシー	13(ハスラー別冊)
【カ】	
カーポートマルゼン	184-185

勝神(KAGAMI)	66
クリムゾン	12,14(ハスラー別冊)
K's PRODUCE	66
【サ】	
サーカスプロジェクト	66
サンエイ・ウエルク	182-183
SHINKE	48
住友ゴム工業	表4
SenseBrand	47
【タ】	
トピー実業	6-7

トレジャーワン・カンパニー	8-9
【ハ】	
BADX	表2見開き(ハスラー別冊)、4-5、表3見開き
パーツトレーダー サムライ	66
フジコーポレーション	180-181
フレイダーマウス	36
【ラ】	
レアマイスター	94-95
【ワ】	
ワーク	116-117

The Masterpiece.

最高傑作

ザッツ 前田智美
JD1 THAT'S X TOMOMI MAEDA

独身時代は自分の子供
結婚したら旦那との子供
そう思えるほどザッツは大切な存在
だから、エアロを巻くのも
フェンダーを作るのも
全てが我が子のため
誰にも負けないクルマにするためなら
どんな苦勞もいとわない

PHOTO ● 藤井 修 TEXT ● 小泉聡志
製作ショップ ● オータスカーズ ☎050-3640-7410
スプレnder ☎059-392-7885



手塩にかけた 長女ザッツ

「ザッツは私の子供みたいな存在。だから最初はフエンダーに穴を開けるなんて考えられないし、エアロの装着なんて論外だと思ってたんですよ。洗車も必ず手洗いで。ちょっとしたキズつけようものならもう、つて。それが今はフルエアロもフエンダー加工も、アクセサリを付けてあげると、全然違う感覚。全部旦那と知り合っただけですね(笑)」。

元々旦那様の直也さんもドレアップオーナー。ミーティングで出会う、付き合い始めて、クルマをいじってもらうようになつたら、そこからはザッツとドレアップの道へ。「ザッツの中では一番のクルマを作ろう」なんて思うぐらい、当初のドレアップ嫌いほどこへやら。華麗なる転身と言ってもいいぐらいの変化。今は直也さんが最初にアイデアを提案し、最終決定は智美さん。ふたり仲良くクルマを作り上げている。

方ケンカしてましたね。それが、長男の優斗が生まれてからはパツタリと。今はほとんどケンカもしないし、ドレアップに関しては考え方が凄く似てるんですよ。だから、旦那から「どうしようか?」って聞かれると、「私もちやうどそう思ってたんだよ」って。もう熟年夫婦の域に達しちゃいました(笑)。

ザッツの進化だつてふたりの変遷に負けてない。最初は純正黒ボディからニコイチエアロ&赤へのオールペン。内装を作り、フエンダーを作り、最後は青への再オールペン。毎年、キング・オブ・Kカーに合わせてフルメイク。

「今思えば『エアロは絶対嫌』なんて言ってた頃が懐かしいですね。ただ、ザッツだけは絶対に手放さないつもり。エンジンを載せ換えてでもずっと乗っていたい。それだけは変わらないです。だつて、このザッツは旦那とふたりの子供ですから。そうそう、言い忘れてましたけど、性別は女の子ですからね♥」。

The Masterpiece.

EDA



ケンカ三昧からの仲良し夫婦 ふたりで作る「一番」のザッツ

JD1 THAT'S TOMOMI MAE



3

3 まったく出幅を感じさせないフロントバンパーのニオイチ。センター開口部はL375タントカスタム・プラチナム風に大きく作り変えている。



4

4 汎用のインタークーラーを前置きし、フロントフェイスのスポーティ感をアップ。「今はダミーですけど、いつか活かせるようにしたいんです」。



1

1 リアもケイブレイクをニオイチ。ナンバーポケットから下のデザインまでがギッシリ詰まっていて切りどころがなく、製作には相当苦労した。昨年のキング後にリアバンパーを破損し、ディフューザーは縦フィン2枚に変更。



2



ヴァルドのブラックパイソン風にしたくて、サイドステップの後方にダクトを開ける。「遊び半分で作って見たら凄く良かったんです」。



純正テールを加工してLED化。粒をキレイに敷き詰めて並べる。「次のリメイクで光が流れる仕様に換えようと思っているんです」。



1 内装は「ハデハデしく」。全面を赤色で張り替えて差し色には黄色。「本当はもっと濃い黄色をイメージしてたんですけど、シートベルトがレモン色で来ちゃったんです。なので、それを活かせる内装にしてみました」。2 「旦那の押しに負けて」シートはレカロへ変更。これももちろん張り替え。



3 「ここまでやったら最後までいこう」と内装フルメイク。トランクオーディオも見せる仕様で製作。ステンレスのパイプを通して「マフラーが室内を通っているイメージです」。4 ドア内張りにもアウターバッフルを作り込み、スピーカーをインストール。見た目と音を両立させている。



ステアリングの中央には内装の製作ショップ「スプレnder」のマーク。「サプライズで入れてくれたんです。すごいいいですね♡」。



天井は中央にダイヤキルトでラインを作る。実はステッチはレイノボの糸を使用。「これは他でやっている人はいないと思います」。



ザッツに惚れた理由は「ボディの四角さ」ゆえ。だから、エアロも絶対に張り出しにはしたくなかったという。

「もちろん張り出しエアロだってカッコいいとは思いますが。でも、このクルマに付けたらちよつと丸い感じになっちゃうじゃないですか。それは何か違うと思うんです」。そのためケイブレイクのプラチナムは純正バンパーを型取り、出幅を合わせてニコイチ。これが、実はかなりの難易度だったという。特に苦労したのがバンパープロテクターの部分。

「出幅のない状態にするにはプロテクターの長さが全然合わなかったんですよ。でもケイブレイクと分かってもらうには絶対に必要。だから、この部分も違和感のないように短縮して作り直してもらってるんです」。

ちなみにワークス風のビス留めフェンダーはロケットバニーの86がイメージ。たまたまショップで作っていたクルマを直也さんが見かけた時に「これや!!」とひらめいたという。

「ただ、私は何を言ってるのかわからなかったんですよ。「ロケットって何？」って(笑)。結局ダメならまた考えようと思ってショップの社長にお任せしたんですけど、完成したときにはもう衝撃ですよ。あまりのカッコよさに狂っちゃうかと思いました!!」。

ボトムを切り落としたフェンダー形状の効果は見た目のインパクトともうひとつ。この形にしたおかげで、フェンダーアーチのラインと開口部のラインの両者を受け止めて自然に消すことができるようになったという。これは直也さんの談。

智美さんはどちらかというともつと感覚的。それがよくわかるのが、実はボディカラー。どんな青にしようかと写真に色を塗っていた時に偶然使った水性ペン。その独特の色合いがすごく良くて、同じ雰囲気の色を探した結果がミニクーパー純正色。ということは、もしかしてこの色は水性ペンブルー!?



The Masterpiece. JD1 THAT'S 平成19年式

張り出さないのがエアロの絶対条件
ボディカラーのイメージは水性ペン!?





OWNER 前田智美さん 三重県

右が旦那様の直也さん、中央は長男の優斗くん。「で、ザッツがお姉ちゃんのザツ子です(笑)」このザッツは亡くなったお父さんが買ってくれたクルマだという。



アウトリップでの走行を可能にした ダブルショックというかつてない足



純正位置のショックはドラムブレーキ前方。後方のショートショックがボディフレームとアクスルに溶接で固定した後付けショック。純正位置のショックで沈み込みを止め、後付けショックで反発を押さえるダブルショック仕様。

The Masterpiece. JD1 THAT'S 平成19年式

ザッツの妻は、足まわりにも。フエンダーからリムがプリツと出たアウトリップを車高調でセッティング。エアサスで目指す人も多い中、絶妙なフエンダーとのクリアランスを保ったまま駆け抜ける。秘密はリアショック。「リアにショックを1本ずつ追加してるんですよ。元々バンパツチで沈み込みを止めてたんですけど、それでは上に跳ねすぎてしまつて。それがショックを入れたら収まってくれたんです。6本足のクルマなんてそうそういないと思いますけどね」。

ただ、それでも走行中に擦ったり、割ったりは避けられない。実際、リアのプチリメも破損させたのがきっかけ。

「ただ、昔と違って多少破損しても今は『直せばいいか』って思えるんです。心にダメージは置いまずけどね。『エアロとホイールは消耗品』。これも絶対に旦那の影響です(笑)」。



フェンダーの出幅はフロント約3センチ、リア約5センチ。特にリアの深さはインパクト十分。ただでさえ極太の9Jをマイナスインセットで装着。ビス留めとも相まってハードな印象を高める。

タイヤのリムガードにアーチを合わせて、見るからにバツバツのセッティングを実現。後ろからガッツリ見えるタイヤも「凄い」の一言。



ホイールはワークのマイスターCR01。「オーナーさんが履いているのを見て『カッコええなあ』ってこれにしました」。F8J、R9Jの深リムで圧倒的な迫力。



スパイクナットとバルブキャップは、ともにダウンスターというアメリカのブランドのもの。「特にナットは長過ぎないので良いんです」。

SPECIFICATIONS

WHEEL ワーク・マイスター CR01 (15×F8J-28、R9J-19)
TIRE ナンカン (F165/45-15、R185/45-15)
AERO PARTS F/S/R=ケイブレイク・コンプリートプラチナム (LA100S用)加工
EXTERIOR ビス留めフェンダー=ワンオフ、テールレンズ=LED加工、ボディカラー=ブルーメタリック(全塗装)
INTERIOR ステアリング&シート&天井&ドア内張り=張り替え、インパネ=植毛塗装
SUSPENSION 車高調=バーディークラブ加工、ロアアーム&リアアクスル=純正加工、リアツインショック
MUFFLER オータスカーズオリジナル
AUDIO ヘッドユニット=カロッツェリア、アンプ=JBL、スピーカー&ウーファー=MTX

新作モノコレ

FUJITSUBO

RIVID Authorize tech

DATA 価格●5万9940円

対応●MH34S ワゴンR スティングレー (FF/ターボ)

問：フジツボお客様相談係 ☎ 055-998-0130 <http://www.fujitsubo.co.jp>

グラデーション
焼色加工

ヘアライン仕上げ
サイレンサー

グラデーション焼色＋ ヘアラインの新シリーズ登場!!

老舗ブランドの新たな挑戦である。高品質・高性能で知られるフジツボが、交換マフラーをより身近なものに、という思いから新シリーズを開発。それがこの「リビッド・オーソライズテック」。マフラー交換による馬力アップを考えれば、フロントパイプから交換したいところ。しかし、求めやすさを考え、あえてリアピースのみの設定に。ただし、これまであった。そこで今作では見た目を徹底的にこだわりの抜いた。

既存のシリーズにも設定される、テールエンドのグラデーションをかけた焼色加工。それに以前から社内でも推す声があったというヘアライン仕上げのサイレンサーを組み合わせたのだ。マフラーもドレスアップ性を重視する現在のトレンドに合わせるのに十分過ぎる一本となったが、そこはやはりフジツボ。リアピースだけでも確かなパワーアップと走る楽しさを感じられるサウンドも兼ね備えている。対応車種は増えていく予定とのことなので、注目したい。

最大の特徴とも言えるのが、焼き色付きのチタンテール。リアビューをスポーティに彩ってくれる。テール径は90φ。

(DEMO CAR)

▶ MH34S ワゴンR スティングレー



サイレンサーはヘアライン仕上げを採用した。もちろん車検対応品なので安心して使用できる。



リアピースのみの設定としたことでコストを抑える。サイレンサー、メインパイプ共にチタン製。



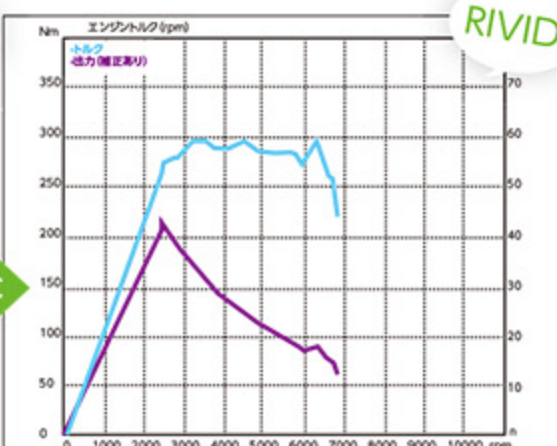
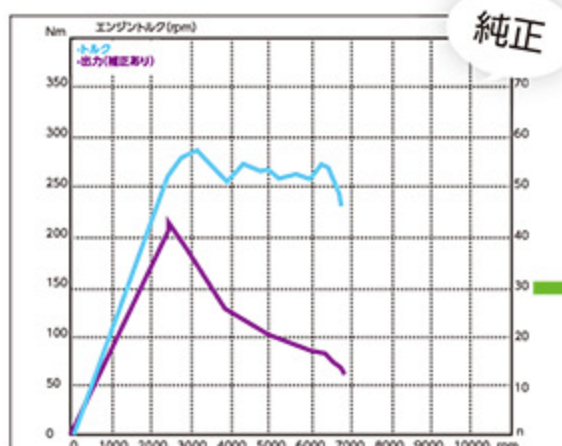
純正マフラーの繋ぎ目部分と共締めするため、純正のパイプをカットすることなく装着できる。

パフォーマンスもしっかり向上!!

青のグラフがトルク、紫のグラフが出力。純正とリビッド、同じ回転数の時にリビッドの数値のほうが優れているのがわかる。



最高出力 (kw) 57.4→59.6
最大トルク (N・m) 182.4→185.3



重量も
約半分!!

フジツボ
長谷川さん
左がリビッド、右が純正マフラー。重量は純正に比べ約1/2と軽量化も実現している。





はじめよう

毎年1月の恒例行事といえば「東京オートサロン」。2016年も1月15日(金)～17(日)にかけて、幕張メッセにて開催される。最新のドレスアップカーやチューニングカーが展示されるほか、初披露のパーツが多数登場するビッグイベントとして、クルマ好きなら知らない人はいないはず。広大な会場を全館使って開催される東京オートサロン2016に、Kカーズスペシャルも参加するぞ。今回も昨年同様、フジ・コーポレーション×スタイルワゴンブースとともにブースを展開するのだ。ブースでは最新ホイールの展示をはじめ、2015年10月に開催したスタイルワゴン&Kカーズスペシャルフェスタで特別賞に輝いたクルマを展示。ブースの位置はホール9、三菱自動車のトナリ&来場者アンケート記入台近くの予定なので、アンケートを書きに来たついでに、Kスぺコーナーもぜひチェックよろしく!



LATEST WHEEL DISPLAY



最新ホイール展示

レアマイスターやプレミックスをはじめとするお馴染みのブランドから最新モデルが多数展示される。注目必至の新作をいち早くチェックするチャンスだ。

WHEEL FITTING ROOM

ホイールフィッティングルーム



フジ・コーポレーションのホームページでお馴染みの「ホイールフィッティングルーム」を会場で体験できる。体験した人には、特製トートバッグをプレゼント。

ORIGINAL PAPER BAG



オリジナルペーパーバッグ

ブースではオリジナルデザインのペーパーバッグをプレゼント。フジのCMでもお馴染みの近藤真彦監督率いるKondo Racingのマシンが表と裏に描かれた限定グッズだ。

DEMONSTRATION CAR

展示車両

KLCがリフトアップスプリング「轟」を装着したキャストアクティバを展示するほか、アルファード&ヴェルファイアの最新デモカー、スタイルワゴン&Kカーズスペシャルフェスタ特別賞のクルマが並ぶ予定なのだ。

KLC
キャストアクティバ



※写真はノーマル

S.K.F特別賞
AZワゴン



アドミレイション
リチェルカート
ヴェルファイア



エクスクルーシブゼウス
グレースライン
アルファード



S.K.F特別賞
ヴェルファイア





COME and LOOK, TOUCH 2016年も東京オートサロンから

LOCATION OF FUJI ×
STYLEWAGON & K-CAR SPECIAL
フジ×スタイルワゴンブース案内図

MAKUHARI MESSE 幕張メッセ

HALL
9~11

EVENT
HALL

HALL 1~8

HERE!

HALL 9

Fuji × STYLEWAGON
K-CAR SPECIAL

about TOKYO
AUTOSALON 2016

DATE
2016.1.15~17

15日(一般特別公開) 15:00~20:00 /
16日 9:00~20:00 / 17日 9:00~17:00

PLACE
幕張メッセ

東京オートサロン事務局、東京オートサロン実行委員会
<http://www.tokyoautosalon.jp>

TICKET

15日特別入場券=当日3200円 / 前
売り2600円 / 16日&17日=当日2200
円(大人) / 1700円(中・高校生) /
前売り1800円(大人のみ) ※全日とも
小学生以下無料(保護者同伴に限る)
【前売り券取り扱い】・ローソンチケッ
ト ・イープラス ・チケットぴあ ・JTB
・tixee ・YAHOO!チケット ・東京オ
ートサロン公式Webサイト

KSP
RECOMMEND

問:ブリッツ ☎0422-60-2277 <http://www.blitz.co.jp>

ブリッツ

BLITZ

S660計画発進!!

ブリッツの
チューニング
ここに極まる
魂
Spirits
スピリッツ

電子装備を筆頭にさまざまなパーツを取り揃える国内屈指のチューニングブランド、ブリッツ。2013年のNONE、2015年のコペンローブとこれまでもフルチューンしたKカーを東京オートサロンに送り込んできたが東京オートサロン2016に向けてある車種の開発が進行中という噂を聞きつけ、ブリッツの工場に潜入した。

そこで我々が目にしたものは、存在感抜群のGTウイングをまとったS660だった。なんでも久しぶりの本格派Kスポーツということもあって、このS660を通じてブリッツが考えるチューニングカーの楽しさを目標表現しようというのだ。それはつまりベース車の魅力を引き出

すサーキット仕様。公道走行不可のサイズとなるカーボン製ウイングや、フェンダーを大きく膨らませたように見えるボンネットなど徹底的にスポーティな意匠のエアロ。フロントの全長の短さに苦心しながらもフルタップ式を実現したサスキットなどすべてのパーツは、NONEやコペンで培ってきたブリッツKカーチューンの集大成といつていい。

ハーフスポイラーなど一部のアイテムは販売が確実視されており、S660オーナーは目が離せないはず。気になる全貌は来年1月15日より開催される東京オートサロン2016でお披露目される。ブリッツのチューニング魂をぜひその目で確かめて欲しい。



AERODYNAMICS

AERO SPEED R-concept ● 価格未定

目玉はやはりリアウィング。反響次第では、ポリウレタンを据えた公道走行可能なバージョンの開発も検討されている。



フロントは純正バンパーに装着するリップタイプ。ポリウレタンを持たせた両サイドを繋ぐセンターバートが疾走感を表現。

MRならではの
カスタムに注目!!



**ADVANCE POWER
AIR CLEAER**
●3万7584円

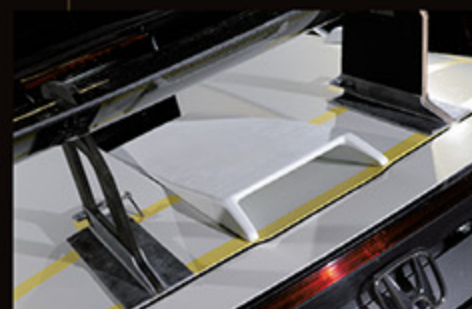
エアインテークは分割式で装着したままエンジンフードの開閉が可能。運転席側はその先にエアクリーナーがレイアウトされるのもMRならではのカスタムだ。



ボンネットは純正デザインとは反対に両サイドに行くにつれ盛り上がり大きくすることで、GTカーのように大きく見える。



写真では装着されていないが、サイドステップも設定される予定。フロントバンパーのイメージを踏襲するデザインになるだろう。



エンジンフードダクトを覆うデザインのカバー。効率的な空気の流れを生み出すだけでなく、エンジンルーム内に雨水が入るのを防ぐ。



東京オートサロン2016で
その全貌が明らかに!

EXHAUST SYSTEM



焼き色付きチタンテールがリアビューを彩るC-Tiは、耐久性の高いステンレスボディに軽量チタンテールが組み合わさった逸品。エアクリとの同時装着で、さらなるパワーアップを狙える。

NUR-SPEC C-Ti
9万7200円



ELECTRONIC EQUIPMENT

Smart-B.R.A.I.N.
4万9800円(税抜き)



得意の電装パーツのひとつスマートブレイン。ODB2コネクタに接続するとさまざまな車載情報が入手できる。

**THROTTLE
CONTROLLER
FULL AUTO PLUS**
4万9800円(税抜き)



鋭いアクセルレスポンスを実現するスロコンはS660にぴったりのアイテム。廉価版のフルオートライトも用意。

SUSPENSION



DAMPER ZZ-R
14万5000円(税抜き)



人気のダンパーZZ-Rはまもなくデリバリー開始。フロントはアッパーでキャンバー調整が可能だ。

最新エアロ一気見せ! / ニューエアロコレクション

NEW AERO COLLECTION

グランツ●LA150S ムーヴカスタム

GLANZ

MOVE CUSTOM LA150S 対応

問: バタフライシステム ☎092-943-1888 <http://www.butterfly-system.com>



奇抜な純正フェイスに負けないよう、純正感を活かしつつエアロの個性も追求したフロント。立体的で量感があり、スポーティな味付けた。リアもハーフ形状。両端はフロント同様に盛り上げて量感とアピール度をプラス、中央ボトムには別売のローマウントもセットできる構成。

シンプル基調が原則だったグランツだが、最新作のムーヴカスタムはやや派手さを含んだこれまでになかった純正の個性あるフェイスイメージと同調し、フロント両端をやや出っ張った造形とするなど、これまでにないスポーツムードをより強く演出しているのがポイントだ。前後ともにハーフ形状ながら、凹凸感がしっかりと表現されているため、イメージ度は上々。リアでもフロント同様、少し盛り上げた形状を採用しつつ、Aライン内をしっかりと躍動的なデザインとしているのが魅力的だ。この新鮮な造形は、デモカーのように塗り分けを施せばより際立つてくるのも特徴。これまでのグランツとはひと味ちがったスポーティな表情を、ペイントで引き立てるのもアリだ。



中央部を薄く、両端を厚くデザインした変化のあるフィンが特徴なグリル。個性ある純正ヘッドライトに負けないだけのビジュアル性が魅力。

グリルのラインに合わせてデザインされたアイラインも設定。立体的かつ太めだから存在感があり、純正のラインイミも活かせるスタイル。

デモカーに装着されていたのはリザルタード・スポーク。濃としたスポーツムードが、この精悍なエアロには好相性だ。

塗り分ければさらに映える スポーティな造形を採用!



SPECIFICATIONS

●フロントハーフスポイラー	3万7800円	●専用LEDレッドレンズセット	1万2960円
●リアハーフスポイラー	3万7800円	●足まわり/車高調	
●フロントグリル	3万7800円	●ホイール/ワーク・リザルタードスポーク	
●アイライン	1万2960円	(17インチ)	

EXCLUSIVE ZEUS GRACE LINE SPACIA CUSTOM

MK32S
後期
対応

問:エムズスピード ☎06-6745-0200 <http://www.mzspeed.co.jp>

3D・CAD&プリンターで 正確&精密さも徹底追及!

グレースラインが発表したスペーシアカスタム後期用エアロは、彼ららしいユーロスポーツ感が十分に味わえるスタイリング。鋭いダクトを効果的に散りばめ、純正のイメージを崩すことなく、躍動感やアグレッシブさをプラスすることに成功した。

フロントではそんなダクトに加え、両端にLEDを付属させることで視覚的なワイド感も獲得。スリットダクトを採用したリアも、小振りなハーフ形状ながらしっかりとスポーツムードを漂わせた造形でまとめられた。

なお今作では解析や設計に3D・CAD技術と3Dプリンターという最先端機器を導入。人の手では再現不可能なディテール処理はもちろん、バグゲンのフィッティング性も実現している。



新作のJカラットは、文字どおり宝石の輝きを意識した独創の意匠。リムを深く取るためのカップ形状、しかもヒネリ系。

グリルはシンプルなマークレス仕様のフィンタイプ。枠いっぱいまでフィンを伸ばしているから視覚的ワイド感が強烈、高級感も漂わせる。



マフラーを変えた風を手軽に装えるエキゾーストカッター。高さを抑えたオーバルデザインは高級感も満点だ。



フロントスポイラーにはLEDが付属。両端のワイドな位置に縦2段で設置、アクセント効果も大。

リアアンダースポイラーは、中央にLEDバックランプを搭載できる構造。ワイド感を盛り上げるダクトが精悍。



SPECIFICATIONS

- フロントスポイラー 5万8000円(7万1000円)
 - リアアンダースポイラー 4万2000円(6万2000円)
 - フロントグリル 4万8000円(5万8000円)
 - エキゾーストカッター 1万8000円
 - LEDバックフォグランプキット 4万5000円
 - ステンレスピラーリフレクター 2万8000円
 - 足まわり/アジャスタブルサスペンションキットVスペック 11万円
 - ホイール/ジェイカラット(16×5.5J) 3万4000円
- ※価格は税抜き。()内は塗装済み価格

車種専用設計となるステンレスピラーリフレクターもラインアップ。ボディサイドに上級なムードをさり気なく添えてくれる。

Novel Premium

HIJET TRUCK&HIJET JUMBO

S500P
対応

問:翔プロデュース ☎079-232-7877 <http://sho-produce.com>



中央ボトムはノベル伝統の吊りバススタイル。開口幅とナナメにする割合とで吟味を重ねたというイナズマガリルは攻撃力絶大。

リアは立体のAラインを重ね合わせたようなノベルらしいスタイリング。F1バックフォグも搭載可能、側面部にもダクトが。

ノベルプレミアムのサイドには2段ダクトが備えられている。立体的でエッジの効いたラインが特徴。前後同様、疾走感満点。



SPECIFICATIONS

- ホイール/ワーク:イクサ04C(17×F6.5J-R7.5J)
- タイヤ:(165/35-17)



マシンに存在
感あるワークスブ
エンダーもあり。
荷台カバーや3
Dハットフェイス
などアイテムバ
リエーションは
多彩。

立体的で鋭く、セクシーなアールライ
ンで構成されるアイラインも設定。グ
リルにもつながるライン構成だ。

ナナメに突出したインパクトあるW出
しマフラー。エアロ造形に合わせた
デザインで、整合性もバツグン。

イクサ04Cの翔プロデュ
ースカラーは、足元をより
精悍に魅せられる必見の
一本。足まわりも設定。

HIJET
JUMBO



刺激全開のイナズマガリルで かつてない攻撃力を軽トラに!

トランスフォーマーで大きな話題をさらった翔プロデュースが、またしても斬新なスタイルを提案してきた。それがハイゼットのトラック&ジャンボ用として発表した、このイナズマグリル搭載バンパー。スピンドルの一歩先を行う最先端を早くも造形、ドロップしてきたのだから注目だ。

そのフロント。中央ボトムに吊りバースタイルを継承するなど、ノベルらしさも備わっているが、全体の造形は明らかに別モノ。立体ラインで描かれたイナズマグリルは、しかもそのラインが絶妙なアールを描き、大膽かつ妖艶な顔つきを演出しているのが斬新でオモシロイ。

サイドは迫力の2連ダクト仕様、リアもノベルらしい立体的かつスポーティな作り込みを採用。刺激たつぷりなフロントに負けじと、他のパートでもアグレッシブなスタイリングが積極的に投入されるのもポイントだ。

持ち味の3D造形を活かせば、塗り分け次第で自分流に進化させられるのも大きな魅力。例えばこの2台は同じエアロでありながら、色使いを変えただけでまったく別な表情に仕上がるという好例。オーバーフェンダーや荷台カバーなどのサブアイテムも豊富、メッシュもオプションで高級アルミ仕様を選択できるなど、個性も存分に追求可。



デモカーは片側にマイスターS1R、もう片側にリザルタードスポークを装着。こんなスポーツムードあふれるホイールがこのエアロには最適。



フロント左右開口は通常、ダクト。縦置きLEDも追加可能で、ジャンボの場合は純正フグをそのまま流用が可能だ。



F1バックマーカを中心に、左右へ翼を広げたような独特の意匠が採用されるアバンパー。立体部は塗り分けに最適。



エアロは基本的にトラック、ジャンボとも共通。それでも塗り分け方や使う色によって雰囲気はガラリ。色でも遊べる!



手軽に使えるドレスアップ効果絶大! トラック用のW出しマフラーもラインアップ。塗り分けを黒にすれば精悍さ、引き締まり感がさらに増す。



イナズマグリル式バンパーに、ワルと全開な3Dハットフェイスを組み合わせれば攻撃力はさらに倍増だ。

SPECIFICATIONS

- ホイール Fワーク/マイスターS1R(17×6.5J) Rワーク/リザルタードスポーク ブラックレッドライン(17×7J)
- タイヤ (165/35-17)

HIJET TRUCK



SPECIFICATIONS

ハイゼットトラック&ジャンボ共通

●フロントバンパー	6万7000円	●リアウイング	3万7000円
●サイドステップ	5万5000円	●F-1バックフォグ	9000円
●リアバンパー	5万円	●リアバンパー用・左右LED	1万2000円
●上記3点セット	16万5000円	●フォグランプ	2万円
●ワークスフェンダー	3万8000円	●W出しマフラー	8万5000円
●アイライン	1万2000円	●3D 荷台FRPカバー	12万円〜
●3D ハットフェイス	3万8000円	●足まわり 車低〜SHATEI〜	

BLESS

N/ & N-BOX

JF1
対応

問：ブレスクリエイション ☎042-730-3218 <http://www.bless-pt.com>



チンスボ風の張り出しを持たせたエアロは、バンパータイプ。形状はN-BOXと同じだが、塗り分けるだけで印象が変わって見える。



バンパー末端部にあるリフレクターやディフューザー風デザインを活かすべく、リアは底に被せるアンダーを提案。マフラーはフジツボ製。



フロントからリアへ向かって広がる一段落としてのシャープなラインを加え、ボディ側面部に動きをプラス。サイドはエスボックス共通だ。

SPECIFICATIONS

N-BOXスラッシュ

●フロントバンパースポイラー	6万2640円(8万9640円)
●デイルイトLED19mm・6発セット	1万4580円
●上記2点セット	7万7220円(10万4220円)
●サイドステップ	5万1840円(7万8840円)
●リアアンダースポイラー	4万1040円(5万8320円)
●フロントグリル	3万6720円(5万760円)
●リアウイング	4万5360円(6万2640円)
●フルキット	23万7600円～(34万200円～)
●ホイール/ワーク・グッカーズ(15×5J+46)	
●タイヤ/グッドイヤー(165/55-15)	

※()内は塗装済み価格



顔の印象を一新するルーバーグリルは、当然のマークレス仕様。N-BOXはボンネット側にグリルが付くため、交換も楽。



リアウイングはスラッシュ専用モデル。アンテナとの干渉を避けるべく、中間部を一段落ち込ませたガルウイング形状とした。



特徴的なフロントリップは、ちょい張り出した両端部が特徴。デモカーはマットチタンシルバーで塗り分けた。



バンパーには、LEDデイルイトの装着を前提に予め穴が開いている。LEDは直径19mm球を片側3連で装着する。



デモカー装着のグッカーズは、純正キープの15インチ。写真はB69(ピーロック)と呼ぶ標準のブラック。リムのレッドエンブレムが、差し色として映える。

シンプルでスポーティな彩りを添える 2台のN-BOX、同時発売!!



ダイハツ・ウェイクを皮切りに、来月紹介のムーヴカスタムと、立て続けに新作エアロを発表し攻勢を掛けているプレスは、ハイエース用エアロで実績のある業界を代表するビルダーのひとつだ。ターゲットごとに最適なエアロを提案すべく、臨機応変にデザインを変えており、新作のN-BOX、同スラッシュでは、フロントをチンスポイラー風のリップ一体型のバンパーで、リアを、装着することでダクトが生まれる一風変わったアンダータイプで開発。これは派手にやりすぎてしまうと、ラウンド感のあるN-BOXらしさが失われかねないことや、控えめすぎではイジルおもしろみに欠けると考えた末に導き出されたもの。開発担当いわく「派手でも控えめでもない、中間的デザイン」を狙ったという。フロントのみバンパーとしたのは、フエンダーから続く、N-BOXならではの特異な純正ラインに違和感を感じたためだ。バンパーやグリルといったフロントまわり、サイドステップは両者共通。別売りのLEDスポットライトも併用できる。前後サイドのベースエアロは意識的に凹凸を強くしており、塗り分けもしやすい(塗装済みエアロは、2〜3色の塗り分けで出荷可能)。日常使いにストレスを与えない走れる実用性も熟慮しており、エアロ装着後のサイズ変化も極力セーブ。エアロビギナーでも安心して楽しめるはず。



フロントはスラッシュ共用。塗装が違うだけだ。実用性を重視しており、装着後のサイズ変化も前へ20mmと、極力抑えている。



リアはスラッシュと形状が異なり、マフラー開口は右のみ。装着によりダクトが生まれる。バンパー底付けのアンダーエアロだ。



プレスラインで疾走感を表現したサイドステップ。サイドとフロント、そしてウイングは、N-BOXプラスにも装着できる。



左右に翼端板を設けフラップを反り上げるなど、スラッシュ用とは違う独自のデザインを採用。



同じグッカーズだが、こちらはスパッタリングのメタルコート。ほかにホワイトがあり、このメタルコートとホワイトはメッキセンターキャップが標準となる。



スラッシュ共用のマークレスグリルは、デモカーのようなボディ色+マットチタン+ブラックの3色塗り分けでも出荷可能。



バンパーに埋め込むLEDは別売。イクニッション連動が基本だが、専用スイッチの追加もありだ。



リップが地面へ向かい伸びるため、視覚的な低さも強調できる。フォグは純正オプションを各自で用意する。

SPECIFICATIONS

N-BOX

●フロントバンパースポイラー	6万2640円(8万9640円)
●デイルイトLED19mm・6発セット	1万4580円
●上記2点セット	7万7220円(10万4220円)
●サイドステップ	5万1840円(7万8840円)
●リアアンダースポイラー	4万1040円(5万8320円)
●フロントグリル	3万6720円(5万760円)
●リアウイング	4万5360円(6万2640円)
●フルキット	23万7600円~(34万200円~)
●ホイール/ワーク・グッカーズ(15×5J+46)	
●タイヤ/グッドイヤー(165/55-15)	

※()内は塗装済み価格

N-BOX





車種限定ミーティングに突入!

ワンメイク ワンダーランド☆

ここは一車種限定でのオフ会やミーティングなどの模様をお届けするワンメイクコーナー。同じクルマをみんながそれぞれの個性でドレスアップしてくるワケで、それを参考に自分もメイクしたり、その車種の魅力を存分に堪能しちゃうってことなのだ!

今回は

エッセ

当日はあいにくの雨。とはいえ、みんなでわいわいと楽しいオフ会! 当日は昼食会なども催して、エッセオーナーならではのアットホームなイベントとなっていた! クルマもスタンス系からチューニング系、カワイイ系と幅広いぞ。そんなエッセの魅力をこのオフ会を通してお届けしよう!



カラフルで
かわいいエッセがいっぱい♡

ESSE festa 2015

開催日 10月11日(日)

開催場所 日本昭和村(岐阜県)

主催 ESSE owners club ieyasu★

①②バリッと決まったリーゼントとジェントルな風貌からは想像も付かないカワイイエッセが登場はR18さん。③インテリアは、シンプルでセンスの良いアメリカンなテイスト。④この日のために夜なべして貼ったというチェッカー柄のリアウインドウ。細かい作業が得意なんですね。⑤ドアノブまわりも自作でメッキ化している。

SPECIFICATION

WHEEL●不明(14×5J+40)
TIRE●ダンロップ(165/55-14)
EXTERIOR●リアガラス=オリジナルチャッカー仕上げ、各部メッキカッティングシート
INTERIOR●ステアリング=ビッグエンド32、シートカバー=アルティナ、フロアマット=チェッカーマット、インパネまわり=パネル塗装、ドア内張り=デニム
SUSPENSION●スプリング=ズーム、ショック=F L710ショック/R ローファースポーツ
MUFFLER●不明



①ステッカーチューンで
オリジナリティアップ!



③



ゴツゴツと自作した
リアガラスを見る!

L235S エッセ

平成19年式

OWNER

R18さん

(長野県)



④

⑤



①②ピシッと構えるオーナーのBANZONさん。今後はチンスポやエアクリなど細かい所をいじっていきたくとか。③「会津魂」「会津鶴ヶ城」ステッカーを貼って福島を応援しているという。④ニッサンキューブの「ジョークステッカー」を使って草レース仕様!⑤マフラーはフロントからトータルで交換。気合いのサウンドを奏でる。

L235S エッセ

平成20年式

OWNER

BANZONさん

(東京都)

SPECIFICATION

WHEEL●マルカサービス・エーテック
ジュナイダー AS-05(14×5.5J)
TIRE●グッドイヤー&ハンコック(165/55-14)
EXTERIOR●Rウイング=KCテクニカ、ヘッドライト/テールレンズ=ウインカー塗装
INTERIOR●ステアリング=モモ、ダイスシフトノブ
SUSPENSION●スプリング=タナベ
MUFFLER●Jワーク オートジュエル、エキマニ=パワーハウスDTM



⑥





ホームセン
スプレーで
バンパー
塗ったす



①②今回の幹事でもあるieyasuさん。良い笑顔です!
③今回の見所でもあるフォグランプ! 横に配されるLEDがオシャレなアクセントとなっているのだ。④サイドミラーをピンクカラーにすることで、ボディにワンポイントのアクセントを付ける。⑤テールレンズの脇をボディ同色にするエッセ定番メニュー。⑥マフラーはHKSでシブくキメる。

SPECIFICATION
WHEEL●レイズ・ボルクレージングCE28N(15×5.5J+45)
TIRE●ダンロップ(165/55-15)
INTERIOR●ステアリング=純正モモ、シート=レカロ
SUSPENSION●車高調=RS-R
MUFFLER●HKS

L235S エッセ
平成20年式
OWNER
マシュマロさん
(愛知県)



L235S エッセ 平成19年式
OWNER ie Yasuさん(愛知県)



見所はフロントの
フォグランプ横のLED



①②シュビーゲルの車高調でローダウンされるマシュマロさんエッセ。③NOSの空き缶をつかって、メーターをドレスアップ。④ホームセンのリップをあしらひ、クラシカルなテイストを加える。⑤一際目を惹くチェーンステアリング。

SPECIFICATION
WHEEL●F ダンロップ・ローゼストSS-01/R エンケイ・k-eco EP-01(15×F 6.5J+40/R 5.5J+41)
TIRE●ピレリ&グッドイヤー(165/50-15)
AERO●F=ホームセンターリップ
INTERIOR●ステアリング=チェーンステアリング、NOSの空き缶メーター
SUSPENSION●車高調=シュビーゲル



L235S エッセ 平成17年式
OWNER いちころりさん(静岡県)



買い換え前の
最後のオフ会!

①②N-ONEに乗り換え寸前のオフ会だったらしく、ほぼノーマルに戻してしまったところとか。③以前は15インチを装着していたというホイールも今は13インチに……。④エンジンルームまで決め込んでいたのだが、今はその名残がちょっとだけ、とても残念です。⑤コクピットの足元はベダルでコーディネート黄色で統一している。

SPECIFICATION
WHEEL●ブリヂストン・GRAVEL(13×4J+38)
TIRE●クムホ(155/65-13)
SUSPENSION●スプリング=エスベリア、ショック=KYB、ブレーキパッド=スピードG1



L235S エッセ 平成21年式
OWNER Takuさん(新潟県)

サビ風ボンネットが
シブい!

①②仲間からの刺激をきっかけにドレスアップをはじめたというTakuさん。かなり気合い入っています。③内装はレカロのシートやアベニューのステアリングで真っ赤にコーディネート。④センター出しのマフラーはビープリー製。⑤ダクト風デザインのボンネットは、サビ風カッティングシートを貼られる。⑥フェンダーは気合いの叩き出し!



SPECIFICATION
WHEEL●ステルスレーシング・プログレスベック01(15×7J+30)
TIRE●165/45-15
AERO●F/ウイング=カスタム純正、S/R=メーカーオプション
INTERIOR●ステアリング=アベニュー、シート=レカロ
SUSPENSION●車高調=F レーシングギア/R シュビーゲル
MUFFLER●ビープリー





大人のドレスアップは 見た目と快適性!



L235S エッセ
平成20年式
OWNER
えこきちさん
(兵庫県)

硬派な気合いの
チューニング仕様



①②バンドラエアロで武装し、足まわりはもちろんチューニングされるえこきちさんのエッセ。バリバリ本気です! ③エンジンルームには大きなエアクリやパイピングなどが目を惹く。④ボンネットから顔を覗かすインタークーラー! ⑤マフラーはパワーハウスをチョイス。⑥リアウイングはバンドラの小さめタイプを装着する。

SPECIFICATION

WHEEL●レイズ・ボルクレッシング TE37KC(14x5J)
TIRE●クムホ(165/55-14)
AERO●F=バンドラ加工
EXTERIOR●ウイング=バンドラ
INTERIOR●ステアリング=ダイハツ純正モモ、シート=ビーフリー、追加メーター=デフイー
SUSPENSION●車高調=パワーハウス
DTM、ブレーキ=コペン純正
TUNING●ボルトオンターボ
MUFFLER●パワーハウス DTM



L235S エッセ
平成18年式
OWNER
おくびんさん
(兵庫県)



①②高級車並の静粛性と快適性を追求してオンリーワンのクルマを目指すおくびんさん。③電動タイプのレカロシートで大人の余裕をアピールする。④各部にはLEDなどドレスアップも忘れない。コレが大人の楽しみ方。⑤ルーフをトントンと叩くと違いは歴然。デッドニングされたボディは見た目では分からないが効果は絶大だ。

SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・スチーズニクロス(16x5.5J+45)
TIRE●ナンカン(165/45-16)
EXTERIOR●オリジナルデコライン
INTERIOR●ステアリング=モモ、シート=レカロ
SUSPENSION●車高調=テイン
MUFFLER●オートエース

①②ボルクレッシングのホイールやカーボンボンネットなどチューニングカーティストを感じさせるのはべじりーたさんのエッセ。③テイクオフのカーボンボンネットをチョイス、合わせてルーフもカーボンシートでコーディネート。④テールは自作のLED仕様。⑤コクピットまわりのメーター類でムードを高める。⑥自作のグリルとスポイトランプでオリジナリティをアピールするフェイス。

SPECIFICATION

WHEEL●レイズ・ボルクレッシング TE37(14x6J+38)
TIRE●エコノミスト(155/55-14)
AERO●F=自作
EXTERIOR●テールレンズ&グリル=自作、テイクオフ カーボンボンネット、ルーフ=カーボンシート、HID/スポットランプ=PIAA
INTERIOR●シート=NANIWAYA EZ、追加メーター=Defi、HALF WAY サブコン
SUSPENSION●車高調=テイン、ブレーキ=トヨタ K6L30流用
MUFFLER●Jワークス NISトリート



L235S エッセ
平成22年式
OWNER
べじりーたさん
(東京都)

チューンド仕様で
アグレッシブなスタイルに!



L235S エッセ
平成21年式
OWNER
へいさん
(大分県)

①②一見ノーマルチックなスタイルとは裏腹に、ブレーキを強化し制動力をアップ。インテリアもレカロで武装しスパルタンにキメる。③フロントはAcreの12インチのベンチをセットする。④エアロ関係は純正をチョイス。あくまでも外見はノーマルテイスト。⑤ステアリングはモモをチョイスし、シートとともにトータルコーディネート。

見た目はノーマル
中身はガッツリ!



SPECIFICATION

WHEEL●エンケイ・K-eco EP-01(14x5.5J+41)
TIRE●トーヨー(165/55-14)
INTERIOR●ステアリング=モモ、シート=レカロ
SUSPENSION●スプリング=くるま相談室、ブレーキパッド=F Acre/R 日清紡





①②エクステリアはノーマルテイスト。ホイールはスィフト純正をチョイスする。③室内には6点式のロールゲージが!? 4人乗りオッケーの仕様。④運転席にはフルバケットシートが鎮座しアグレッシブな走り想像させる。⑤一際目を惹くシフトノブ!

ガッチリ 走りを楽しめます

L235S エッセ
平成21年式

OWNER
まっさ@越勢商会さん
(徳島県)



SPECIFICATION

WHEEL ● スズキ スィフト純正 (15×5.5J+45)
TIRE ● ATR-K (155/60-15)
INTERIOR ● ステアリング=不明、シート=ブリッド、追加メーター (タコ、水温、油温)、ロールゲージ (6点式、4人乗り)
SUSPENSION ● 車高調=シュビーゲル、バツソ用
MUFFLER ● Dスポーツ



L235S エッセ 平成17年式

OWNER 恒藤繁和さん (滋賀県)



あえての純正ベタ車高!

①②純正のまま限界まで落とされた車高がシブさをアピールする恒藤さん。③フェンダーのみあえて色を変えてアクセントとしている。④バンパーはブラックで塗り分ける。牽引フックがレーシーさをアピール。⑤ルーフに配されるルーフラックでスタンステイストをアピールする。

SPECIFICATION

WHEEL ● ウェッズ・ウェッズスポーツレーシング (14×6.5J+35)
TIRE ● ハンコック (155/55-14)
AERO ● F=自作リップ
INTERIOR ● シート=レカロ
EXTERIOR ● ルーフラック
SUSPENSION ● 車高調=ストリートライド加工、リアアクセル=ジェーライン



エッセならではの カワイイスタイル

L245S エッセ
平成19年式

OWNER
Erikoさん
(福井県)



①②次はお気に入りのベースラックに合わせて、ヒッチカーゴキャリアを付けルーフバスケットを載せるとのこと! ③光エンブレムで夜も可愛くアピール。④ウッドのペダル類がキャル的なテイストを与える。⑤お気に入りだというベースラックはYAKIMA製をチョイス。

SPECIFICATION

WHEEL ● ハートボイス・ラプリースイートレーベルアルム (14×5J+45)
TIRE ● グッドイヤー (155/65-14)
EXTERIOR ● ヘッドライト=自作、光るエンブレム
INTERIOR ● ステアリングカバー=グレース、木目ペダル
SUSPENSION ● ダウンスス=RS-R
MUFFLER ● オートエース
TUNING ● エアクリナー=ゼロ1000



①②オーディオ、ブレーキ、エアロ、ロールゲージ、ホイールなど、まだまだやりたいことが盛りだくさんという矢澤さん。③2本出しのマフラーは自作!! ④エンジンルームに輝くチャンバーも自作というから驚き。⑤アクスルはちび鬼製。アームを車高に合わせて加工している。⑥インテリアもエクステリアに合わせて真っ赤にコーディネート。

SPECIFICATION

WHEEL ● SSR・プロフェッサー SP3R (16×6.5J+39)
TIRE ● グッドイヤー (165/45-16)
EXTERIOR ● つめ切り
INTERIOR ● ステアリング=モモ、シート=レカロ、インパネまわり=自家塗装
SUSPENSION ● 車高調=Fレオン/R シュビーゲル、リアアクスル=ちび鬼
MUFFLER ● 自作



L235S エッセ
平成21年式

OWNER
矢澤翔斗さん
(長野県)

内外装は 全て真っ赤!

超盛り上がりまくりの
ハスラーカスタムをいち早くおとどけ!!

はっする ハスラー

付録ハスラーブックにも
気になる
ハスラー情報満載
要チェックだ!!



「遊べる軽」として人気爆発中のハスラードレスアップを応援する“はっするハスラー”。今回は、三木スズキによる新車コンプリートをはじめ話題のホイールや、ももいろクローバーZのコラボネタと、盛りだくさんでお届けするぞ!

おもしろハスラーを作るなら
三木スズキにおまかせ!

街を歩けばを見かけない日はないほど、老若男女から引っ張りだこのハスラー。だからこそ、自分だけの1台に乗りたいて人も多いハズ。そこでピックアップするのが、新車コンプリート。新車を買うときに、いろいろなドレスアップした状態でゲットできる、いま注目の買い方だ。

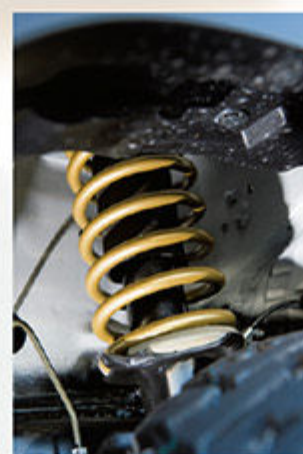
三木スズキでは、ホイール & 足まわりはもちろん、エクステリアからインテリアまで、幅広いアイテムをコーディネートし、自分だけの1台をコンプリートしてくれる。さらに、ラッピングやペイント技で、オリジナルティをアップしてくれるのも三木スズキの強み。マイチェンで、カラバリが増えたハスラーの魅力を存分に引き出してくれるのは間違いない!



フロントには、SUZUKIのエムブレムとガーニッシュがセットされる。



リアにはHUSTLERのエムブレムが、復刻版のエムブレムもシブいよね。



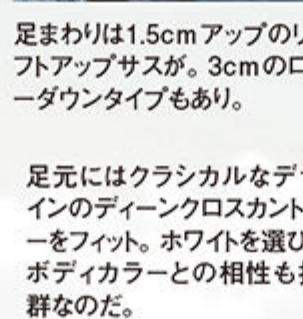
足まわりは1.5cmアップのリフトアップサス。3cmのローダウンタイプもあり。



手軽なマフラーカッターは専用なのでリアにピッタリフィットする。



インテリアにはレザー調シートカバーをセット。ブラウンカラーがオシャレ。



足元にはクラシックムード満載のディーンクロスカントリーをフィット。ホワイトを選び、ボディカラーとの相性も抜群なのだ。

足元にはクラシックムード満載のディーンクロスカントリー!!

MIKI SUZUKI

三木スズキ

オリジナルパーツも多数開発する三木スズキ。ハスラーやアルト、エブリイなど話題のスズキ車カスタマイズを、リーズナブルに実現してくれる。ベース車選びの相談もオマかせだ。

三木スズキ
兵庫県三木市平田251-1 ☎0794-86-1900
営業時間9:00~19:00 水曜日定休
<http://miki-suzuki.jp>

DEMO CAR SPEC

●ホイール/クリムゾンディーン クロスカントリー(15x4.5J+43)	
●タイヤサイズ/165/60-15	
●エクステリア:メッキガーニッシュ(F/Rセット)	3万2400円
LEDテールランプ	3万7800円
LEDストップランプ	1万円
ビラーラッピング	3万2400円
ツートンカラーラッピング	10万円
HUSLER エムブレム	1万4000円
SUZUKI エムブレム	1万8000円
復刻版エムブレム	1万3000円
エムブレムセット	2万7000円
●インテリア:レザー調シートカバー	4万5360円
フロアマット	1万9440円
コンピステアリング	3万2400円
インテリアパネルカバー	3万9000円
●チューニング:サスペンション	3万2400円
マフラーカッター	1万4000円



都会で履きこなす オフロードスタイル!

ロクサーニ バトルシップ4 LOX ARMY BATTLESHIP4

問:バドックス ☎06-6606-6632 <http://www.badx.jp>

アーバンフィールドを颯爽と走ってもスマートにキマるオフロードファッションホイール「バトルシップ4」。上品さだけでなく、オフロードイメージを連想させることでアグレッシブな魅力も加味してくれる。カラーもブラックを基調にリムエンドにポリッシュをあしらったリムとスポークを連結するディンプルテイスストを表現する。そんなバトルシップ4だからこそ、ハスラーのスタイルにピタリとハマる相性の良さを感じる。

ブラック/レッドクリア

ブラック/ブラッククリア

SPECIFICATION

サイズ:15×5J~16×5.5J (4H-100)

価格:2万8000円~3万2000円(税抜き)

カラー:ブラックポリッシュ、ブラック/レッドクリア、ブラック/ブラッククリア



ホイール全体のイメージを崩さないフラットなセンターキャップ。キーロック風のデザインがシブい。



スポーク部分から一気にリムへと落とし込むことで立体感あるディンプルを生み出す。



ブラックのスポークとリムエンドのポリッシュ部分が、ホイール全体を引き締める。

ハスラーとももクロとアラレちゃんがコラボした 「西へ、東へ、ペンギン村キャラバン」!!



「西へ、東へ、ペンギン村キャラバン」制作委員会(主催:フジテレビジョン・関西テレビ放送・テレビ西日本)が、遊園地を拠点に、ももいろクローバーZ出演のスペシャルライブや各種イベントを夏に実施した。このイベントのラストにはスズキ株式会社特別協賛し「遊べる軽」ハスラーと、ももいろクローバーZがコラボするというライブも行われたのだ。

当日は雨予報の中、ライブ前には雨も止み、スズキハスラーのオーナーをはじめ一般のももクロファンが合計約1万人(ハスラーオーナー招待4000名、一般6000名)が来場。

ライブが始まると、ももクロメンバーはこのイベント用に用意されたももクロカラー5色のスズキハスラーで登場した。

ももかあ〜仕様♥



かなこお↑↑仕様♥



ハスラー800台超
富士急に集合!

しおりん仕様♥



あーりん仕様♥



れに仕様♥



EVENT GIRLS COLLECTION

イベントガールズコレクション
Kカー大好き女子が大集合

TEXT●岩田直人

HE21S ラパン
平成19年式

YUI

鹿児島県 佑維さん

01

小さい頃から
クルマが大好きな
私です♡

違いを出すための
純正グリル



ホイールは足元を軽やかに見せるプロフェッサーMS3Rを装着。絶妙なセッティングで前後6.5Jを収めた。赤いホイールナットがアクセントとなっている。そしてウィンドウに貼ったフィルムも目立つ。



Nデザインの開口にジャストフィットなマフラーは、ワンオフの4本出し。出口はシンプル。



Lならではのレトロな丸型ライトにプロジェクターを移植し、サイバーちっくな表情をゲット。



テールはLED加工で魅せる。レクサスを連想させるブレーキのLラインが、リアまわりに新鮮さを与える。

22用を違和感なく装着したサイドステップ。GTカー風サイドデフューザーもNデザイン。



ラパンをカッコ良くドレスアップするために、一生懸命訪問介護の仕事頑張っている佑維さん。ポイントは、あまり見かけないクラシカルなLグレード純正グリルを生かしていること。だからパルファムのフロントは本来一体型であるグリルをカットして装着し、個性あふれる顔つきを存分に主張する。サイドとリアはNデザインだが、21用をそのまま付けるのは他と被るから、22用を加工して装着したのがこだわり。足まわりはエアサスではなく、車高調で低いまま走るのがポリシー。ハイスベック&リーズナブルなレオン車高調で落とし、パルテック可変式アクスルでガッツと寝かせた。

SPECIFICATION
WHEEL●SSR・プロフェッサーMS3R(16×F6.5J+39、R6.5J+19) TIRE●フルッチーニ&Rハンコック(165/40-16) AERO PARTS●F=モードパルファム、S/R=Nデザイン EXTERIOR●ヘッドライト&テールランプ=純正加工 SUSPENSION●車高調=レオン、リアアクスル=パルテック MUFFLER●ワンオフ MAKING SHOP●福元車両工房



ボディカラーは重厚感と美しさを兼ね備えた、パール入りブラック。塗り分けは造形が映えるシルバーを選ぶ。余計な色は使わない。



輝きに満ちたメッキの枠も含め、ビアンテ純正。3
個のデイライトがワンポイントとなっている。



ヘッドライトは純正を加工。ローだけでなくハイに
もプロジェクターを仕込み、威圧感を向上。

L375S タントカスタム
平成19年式

YUINA

愛媛県 結奈さん

02

次はボディを
オールペン
したいです



ビアンテ純正フォグを投入

結 奈さんのタントカスタムは、ライバルとは
絶対に被らないフロントマスクが最大の
自慢。エアロは翔プロデュースを選び、プレス
ラインに沿って鋭いダクトを刻んだり、リップに
Aラインを追加するなど自分好みに味付け。そ

してフォグ&デイライトはマツダのミニバン、ビ
アンテ純正をチョイス。使っている人はまず見
かけないし、取って付けた感が出ないように収
めたのもお見事。足まわりはACCエアサスを
チョイスし、ビシッとローダウンした。

SPECIFICATION

WHEEL●SSR・プロフェッサー
MS3R(16×F6.5J+40、R7J
+40) TIRE●クムホ(165/40
-16) AERO PARTS●F/S=
翔プロデュース加工、R=パタフ
ライシステム EXTERIOR●グリ
ル=パタフライシステム、ヘッドラ
イト=ワンオフ加工、テールランプ=
クリスタルアイ INTERIOR●ス
テアリング=モモ、シートカバー=
ペレツァ SUSPENSION●
エアサス=ACC、リアアクスル=
ジューライン MUFFLER●パタ
フライシステム AUDIO●ウー
パー=カロッツェリア



リアバンパーは黒死蝶セカンド
インパクト。フロントと同様に、
両サイドにダクトをプラス。

来年も焦らず
マイペースで
頑張ります

唯一無二のニコイチエアロ



JC2 ライフディーバ
平成24年式

NAOMI

山形県 直美さん

03



ラゲッジの作り込みもハイレベル。限られたス
ペースを有効的に活用し、立体的に仕上げた。



ドア内張りに埋め込まれた、MTXのスピーカー。
隣のロゴ入りパネルはアクリルで製作した。

足まわりは4駆
ながら車高調&
フレーム加工で
ガッツリ落とし、
キャンバーを付
けたのも密かな
自慢。リザルタ
ードメッシュを履
きこなす。



SPECIFICATION

WHEEL●ワークリザルタードメッシュ
(17×6.5J) TIRE●ルッチーニ
(165/35-17) AERO PARTS●
F/S/R=純正+パタフライシステム・
セカンドインパクトMH23スティングレ
ー加工 EXTERIOR●フェンダー
=F1.5cm叩き出し、テールレンズ=純
正フルLED加工 INTERIOR●シ
ートカバー=グレイス SUSPENSION
●車高調=RS-R、リアアクスル=フ
レーム&純正加工 MUFFLER●
AMGカッター加工 AUDIO●アン
プ&ウーファー=MTX MAKING
SHOP●パワーサウンドM

立体感あふれるセカンドインパ
クトの造形美を手に入れることが
できて大満足。サイドは長さが少々
足りず、延長して装着した。



パ ーツが少ないJCライフで、日々ドレスアップに励む直美さん。
エアロの選択肢も限られているため、思い切ってニコイチに
チャレンジ。フロント&リアは純正をベースに、黒死蝶セカンドイン
パクトのMH23Sスティングレー用と合体。「デザインにひと目惚れしま
した。違和感なくニコイチできて良かったです」。さらに地元の有名
ショップ、パワーサウンドMが手がけたオーディオシステムも自慢。
アクリル+LEDでナイトシーンも見応え満点だ。



MC22SワゴンR
平成15年式

ガルウイングで手に入れた、インパクト大のスタイル。ギャルソンのフロントバンパーは、地面への着地を目指すためタテに延長した。

ボディは漆が決め手になった、フーガのゴールドでオールペン。ホイールは少しでも目立つようにと、17インチの7Jを投入。

「今後は、リアバンパーの延長と、ヘッドライトをもっと加工していきたいですね」。更なる進化を目論む。



古川智晴さん
愛知県



幾何学模様の小窓を作り、内側に流星仕様のLEDを仕込んだ天井。映り込みを狙って、ラゲッジオーディオの天面に鏡を置いた。



内装は、他車と少しでも違いを出すべく、赤と紫をベースに製作。ステアリングのグリップ部分には、本革を巻いた。

20年以上の絆が生んだ
大迫力のオーディオ



ロックフォードの15インチウーファーを、2発組み込んだラゲッジオーディオ。リアゲート裏やドアのアウトターパッフルなど、全方位スキナシに仕上げた。長年の付き合いがある、ヴィクトリーとの絆が生んだたまもの。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=カロッツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=ロックフォード WHEEL ●ワーク・シュヴァートSC4(17×F7J+35、R7J+30) TIRE ●ナンカン(165/35-17) AERO PARTS ●F/S/R=ギャルソン加工 EXTERIOR ●ヘッドライト=加工、テールレンズ=加工、フェンダー=たたき出し、ガルウイング INTERIOR ●ステアリング=加工、シートカバー=ファイナルコネクション SUSPENSION ●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER ●ワンオフ ほか SHOP ●VICTORY

- 開催日:10月25日(日)
- 開催場所:富士スピードウェイ(静岡県駿東郡)
- 主催:イースコーポレーション
- ☎055-991-5130 <https://acg.ne.jp>



ACG 2015

WORLD FINAL

日本を代表するカーオーディオイベント・ACG。その2015年最後となる「ワールドファイナル」が、富士スピードウェイを舞台に行われた。当日は天候にも恵まれ、多数のKカーが集結。各種イベントも盛況で、トリを飾るにふさわしい1日となった。



ノーマルの色味を活かして 魅せるラゲッジを製作



音質の良さはもちろん、純正の内装に合うカラーリングも気に入って取り入れた、グラウンドゼロのオーディオ。アクリルにブランドロゴを入れてアピールしているが、その裏にミラーモニターを仕込むなど隠し味も。

SPEC ▶ AUDIO ●スピーカー&ウーファー&アンプ=グラウンドゼロ WHEEL ●ワーク・デュランダルDD10.5(17×7J) TIRE ●ルッチーニ(165/35-17) AERO PARTS ●F=KLC加工、S=翔プロデュース、R=翔プロデュース加工 EXTERIOR ●テールレンズ=DAIZEN、フェンダー=加工、ボンネット=加工 INTERIOR ●シートカバー=クラッツィオ SUSPENSION ●車高調=RS-R ほか MAKING SHOP ●パワーサウンドM



一方でKLCのリアは、亜里紗さんから見てもシンプル過ぎたことから、サイドステップとともに翔プロデュースにスイッチ。バックフォグが決め手になったそう。

LA110Sムーヴ
平成22年式



シンプルをテーマに、ドレスアップしているムーヴ。「シンプルだけど、変わった感も出せる色」と思ったプロロンズで各所を塗り分けた。

「グラウンドゼロは、製作ショップの中で一番乗りだったのも取り入れた理由です。次は内装をがんばります」。



テーマに合っていたことから、フロントバンパーはKLCを選択。開口部のフィンをスモーキングするなど、手を加えている。



菅井亜里紗さん
山形県



外装面ではプリスターフェンダーもポイント。前後のフェンダーを3センチ出したところ、「クルマが見違えました」とご満悦。

「外装をイジっていききたいですね。オールペンかな?」。ラゲッジに置いたためいきるまも、見てほしいとのこと。



上遠野健太さん
福島県



グラウンドゼロのパーツで、作り上げた外向きオーディオ。フチをスウェードで覆ったアクリルを取り付けるなど、人と被らない工夫を凝らしている。アウターバッフル化したドアには、ツイーターも埋め込んだ。

表側だけじゃない
斬新な裏の顔を見よ!

リアシートの背もたれに埋め込んだアンプも自慢。内向きのウーファーもセットしたので、ドライブ中も良音を楽しめる。



オーナー自らデザインし、描き上げたピスト。RS-Rのベストで落とした車高には、マーベリック316Mを合わせた。



フロントバンパーとグリルは、スズキスポーツをチョイス。ヘッドライトは、後期用を加工して取り入れている。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=グラウンドゼロ
WHEEL ●ウェッズ・マーベリック316M(17×5.5J+45) **TIRE** ●クムホ(165/40-17) **AERO PARTS** ●F/グリル=スズキスポーツ **EXTERIOR** ●ヘッドライト=後期用加工 **INTERIOR** ●ステアリング=D1スペック、シートカバー&フロアマット=グレイス **SUSPENSION** ●車高調=RS-R **MUFFLER** ●柿本 ほか **MAKING SHOP** ●エキスパート

早速リメイク
しちゃいました♡

2015年10月号に登場したゆな mamaさんが、ラゲッジオーディオを組んでACGに出場。音質以上に見た目を重視し、外装と同じようにラメ入りのピンクで塗装。ファンタジーかつ、かわいらしい雰囲気に仕上げた。



MK32S
平成26年式
ゆな mamaさん
神奈川県

「ACGに出てみたかったんです」と、この日を目指して完成させたオーディオ。パーツはロックフォードで統一している。



ピンクラメの上にバラとツルのエアブラシを重ねた、目立ち度抜群のボディ。ホイールはSSRで、こちらにもラメを噴いた。車高はレオンのBマックス車高調でローダウン。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=アルパイン、スピーカー&ウーファー&アンプ=ロックフォード
WHEEL ●SSR・ヴィエナリヴァイア(17×F6J、R6.5J) **EXTERIOR** ●ヘッドライト&テールレンズ=ワンオフ、フェンダー=ワンオフ **INTERIOR** ●ステアリング=ワンオフ **SUSPENSION** ●車高調=レオン、リアアクスル=ワンオフ **MUFFLER** ●ワンオフ ほか **MAKING SHOP** ●ゾンビファクトリー

街乗りのため控えめにしたオトナ仕様



以前はMTXオーディオのパーツを使っていたが、製作ショップのアドバイスで、JLオーディオに乗り換え。普段乗りするクルマなので、あまり派手に鳴り過ぎないようにウーファー2発に留めている。ドアもアウターバッフル化。



「チューブLEDとブラックのレンズの見た目が良かったので、取り入れたいな」と、社外のLEDテールレンズをセット。

L575Sムーヴコンテ
平成21年式



日野友和さん
東京都
奥様と一緒に、ドレスアップを楽しんでいるという日野さん。「最近、リアドアのスピーカーも変えました」。



ホイールは「新しさ」で選んだ、ウェッズのレオニスLV。JLオーディオのサイドデカールも貼って、全身でカーオーディオ好きをPR。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=JLオーディオ **WHEEL** ●ウェッズ・レオニスLV(16×5.5J+32) **TIRE** ●ハンコック(165/45-16) **EXTERIOR** ●テールレンズ=LED化 **SUSPENSION** ●ダウンサス=RS-R **MUFFLER** ●柿本改 ほか **MAKING SHOP** ●RYサウンド

マフラーは柿本改の2本出し。街乗り仕様ではあるが、自分がやりたいと思うことをひとつひとつ形にしている。

小遣いの範囲で楽しめる
オーディオを提案する



高橋敏彦さん
神奈川県

「年式の古いクルマを安く買って、どう自立とか考えながら作っています」。目指すはオンリーワンのミラ。



ツューター化して、壁のようなオーディオを製作。ただし「高額な機材を使わなくても楽しめる、というのを見せたかった」と、キッカーの中でも安価なパーツを使っている。立体感を出すため、「く」の字デザインにしたのもポイントだ。



グレッディの車高調とワンオフのリアアクスルで、ツライチを実現。今後は、ワンオフエアロを付けてみたいとのこと。



L700SE
平成12年式

ボディはマットブラックで塗装し、キッカーのロゴをあしらった。ホイールはボディとの対比を考えて、ホワイトのものを選んだ。



内装はグレッディの車高調の色に合わせて、紫で塗装。スパルコステアリング、レカロシートでスポーティなイメージも。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=ケンウッド、スピーカー&ウーファー&アンプ=キッカー **WHEEL** ●(15×F7J+42、R7J+10) **TIRE** ●ピレリ(15インチ) **EXTERIOR** ●ヘッドライト&テールレンズ=加工 **INTERIOR** ●ステアリング=スパルコ、シート=レカロ **SUSPENSION** ●車高調=トラスト、リアアクスル=オリジナル ほか **MAKING SHOP** ●MARY



ホイールはSSRのプロフェッサー。ワークのマイスターと悩んだが、ピカポルトが決定打。車高はもっと落としたいそう。



イベントカーであり、ファミリーカーでもあるミラジーノ。そのため、MTXオーディオのスピーカーボックスは、家族で外出する時は外して、荷物を積めるようにしたのがポイント。スピーカー周りには、ブルーのスウェード調生地も。



齋藤麻衣さん
宮城県

「ボディは真っ白に見えますが、ラメを噴いているので光が当たるとキラキラ光ります。ぜひ見てください」。星雲ちゃんと。

家族のために最優先した 取り外し可能なボックス

L710Sミラジーノ
平成13年式



ターボエンジンを積んだ700ミラがほしかったので、ミラジーノを購入して顔面移植。赤いラインでレーシーさも。



フロントスピーカーは、高音の良さを選んだヴァイブオーディオ。脇に同メーカーの象徴であるガイコツをあしらった。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=カロッツェリア、スピーカー=ヴァイブオーディオ&MTXオーディオ
WHEEL ●SSR・プロフェッサー SP1R (16×F5.5J+40、R6J+35) **TIRE** ●Fダンロップ、Rヨコハマ (165/45-16) **INTERIOR** ●シートカバー=ワンオフ **SUSPENSION** ●純正加工 **MUFFLER** ●ワンオフ
ほか **MAKING SHOP** ●ガレージマイスター



「夢に向かって、がんばって作っています」というこのエブリイ。それだけに、愛着もひとしおなのさ。

今にも飛び出しそうなハルク ワクワク感満点のギミック!



エアロは前後ともにアリュールのハーフを装着。バックフォグもアクセントに。マフラーは迫力を求めて、左右ダブル出しにした。



ボディサイドには、よりミリタリー感を出すため、エアブラシで女性の兵士を描いた。オーナーと友人で手がけた力作。

SPEC ▶ AUDIO ●スピーカー&ウーファー=ロックフォード **WHEEL** ●ホットスタッフコーポレーション・シュティヒPL-02 (17インチ) **TIRE** ●ナンカン (165/35-17) **AERO PARTS** ●F/R=NAジャック・アリュール **EXTERIOR** ●エアブラシ **SUSPENSION** ●車高調=テイン **MUFFLER** ●社外 ほか



友人と力を合わせて作り上げた、自慢のラゲッジオーディオ。正面には大好きなキャラクターのハルクが顔をのぞかせていて、さらにリアゲート裏からはハルクの拳が飛び出している。パーツは「跳ねるような音が良い」と、ロックフォードに。



DA64W Eブリイワゴン
平成20年式

ミリタリーをイメージして、グリーンで全塗装。足はテインの車高調で、そこにシュティヒのホイールを合わせた。



サビ塗装は、本来はサビないアルミにも塗ったのがキモ。一方で車内のオーディオは最新式と、ギャップを狙って仕上げた

JA11ジムニー
平成2年式



SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=ダイヤトン、スピーカー=ロックフォード、ウーファー=グラウンドゼロ、アンプ=OTK **WHEEL** ●メーカー不明 (15インチ) **TIRE** ●ファルケン (225/80-15) **EXTERIOR** ●フェンダー=トップランカー **INTERIOR** ●シートカバー=k-products ほか **MAKING SHOP** ●カーファイ



アウトドアのイメージを出すため、各所にサビ塗装を施したしたジムニー。遊び心で取り入れた、スコップや自転車にも注目だ。



ボルジムさん
《《神奈川県》》

「日音協のコンテストに出場するために作った、音圧・音量重視仕様! しっかりと鳴るように、1Gの太いシールドを使っています」。

発売したときにすぐにほしくなったという、グラウンドゼロのウーファーを4発取り入れた圧巻のオーディオ。それに合わせて内装の差し色を、同メーカーのイメージカラーであるイエローに変更した。またバッテリーもオーディオ専用を設置。

ジムニーでオーディオを楽しんでいる2台



ミリタリー大好きというオーナー。荷台を活かしてカデンツァのウーファーを4発設置した。配線がまだなので、まずは見た目を整えているそう。またドアにはJBLのウーファーを取り付け、とことん重低音仕様にしていく模様。



ジムニー
昭和59年式



カミヤ・マルコスさん
《《愛知県》》

「オーディオパーツは、付けられるところに付けていく、という感じで進めています。すごくキレイになったエンジンも自慢です」。



中古のジムニーをベースにドレスアップ。オールベンからエンジンやミッションのオーバーホールまで、すべてオーナーと友人で行ったという。4ヵ月かかったが、大満足とのこと。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=ケンウッド、スピーカー&アンプ=カデンツァ、ウーファー=カデンツァ&JBL **SUSPENSION** ●APIO ほか **MAKING SHOP** ●Edi Garage

LA600S タントカスタム 平成26年式

大人な雰囲気とかわいらしさを融合させるため、ピンクパールのラッピングシートでツートンに。ホイールナットも変更。



ラッピングシートを貼る際、隠し味としてワイドのモノグラムを忍ばせた。模様は浮かび上がって、絶妙なアクセントに。



内装は、張り替えをベースにグレイスのパーツでまとめる。シートカバーのパイピングは、LED仕様を選択した。

オーディオのリメイクが一段落したものの「エアロ、ヘッドライト、テールの加工とやりたいことがいっぱい!」。

リアゲートにも、抜かりなくエンボスラッピングを施す。テールはブラッセンで、ボディになじむブラックレンズを取り入れた。



鈴木 葵さん
福島県

ぜひとも見てほしい!
リメイクしたオーディオ



外装に合わせて、黒とピンクで仕上げたオーディオ。パーツはすべてロックフォードで揃えている。同メーカーのロゴをあしらったり、ドアスピーカーにはマルチカラーのLEDを仕込むなど細かい部分にも手を加えた。

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=カロッツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=ロックフォード
WHEEL ●ワークリザルタードメッシュ(17x6J) **TIRE** ●ルッチーニ(165/35-17) **AERO PARTS** ●F/S/R/グリル/ウイング=シルクブレイズ **EXTERIOR** ●テールレンズ=ブラッセン **INTERIOR** ●シートカバー&フロアマット=グレイス **SUSPENSION** ●エアサス=イデアル ほか **MAKING SHOP** ●エキスパート

派手さと大音量を、とことんまで追い求めたという谷崎さん。ツイーター化して作ったボックスにはウーファーを4発、ドアにもツイーターとスピーカーを余すところなく取り入れるなど、まさにテーマに偽りなし!



加工したバンパーももちろんだが、リアで目を引くのがマフラー。左右2本を斜めに出すなど、見せ方にもこだわりが詰まっている。

H82W eK Wagon 平成18年式



原型が分からなくなるほど、手を加えたエアロ。外装も内装に負けず、攻撃的に仕上げた。

内外装ともにド派手にキメて
誰にもマネのできない境地へ

SPEC ▶ AUDIO ●ヘッドユニット=ダイヤトン、スピーカー&ウーファー&アンプ=MTXオーディオ **WHEEL** ●SSRプロフェッサーMS3R(16x6.5J) **TIRE** ●クムホ(165/40-16) **AERO PARTS** ●F/S/R=バタフライシステム加工 **EXTERIOR** ●テールレンズ=ワンオフ、フェンダー=ワンオフ **INTERIOR** ●シート=張り替え **SUSPENSION** ●エアサス=ボルドワールド **MUFFLER** ●ワンオフ ほか **MAKING SHOP** ●ダブルビジョン



たつきーさん
滋賀県

「オーバーフェンダー、エアロの再加工、エアブラシをやりま〜す!」と、既に今後の予定も決まっているとのこと。



内装はオーディオだけに終わらず、天井にLEDコンソールを。また「奇抜な色の組み合わせ」で黄色と緑を配した。

ポン付けボックスに満足できず
一気にアップグレード!



菊池いずみさん
茨城県

友人の勧めで、ドレスアップに目覚めたいずみさん。「車高は低すぎず高すぎず、いい感じになったと思います」。

SPEC ▶ AUDIO ●スピーカー&ウーファー&アンプ=ロックフォード **WHEEL** ●クリムソン・クラブリニアL566(17インチ) **TIRE** ●インターステート(165/40-17) **AERO PARTS** ●F=ケイブレイク・コンプリート **INTERIOR** ●シートカバー=ベレッツァ **SUSPENSION** ●車高調=ストリートライド ほか **MAKING SHOP** ●LCサウンドファクトリー



自分のドレスアップテーマにマッチしていた、ケイブレイクのバンパーを装着。今後は、ヘッドライトをイジりたいそう。



インパネは、ラメを配合したオリジナルのカラーで塗装。シートカバーなど、変化を楽しみながらドレスアップ中。



クラブリニアのホイールは、「違和感なくハマりました」と大満足。マフラーは左右出して、どちらからも排気する。



大好きな紫をメインカラーにした、オリジナルのオーディオを製作。見た目も音質も好みというロックフォードのパーツを採用したが、「もっとスピーカーを増やして、音を響かせたいです」と、早くも改良点を見つけている。

MH21S Wagon 平成18年式



テーマは「シンプルさとイカつきの両立」と語るいずみさん。車高はストリートライド車高調で落とした。

K.S.W. × D.A.D
Keitai Style Wagon

スペシャルコラボ

全員もらえる 新規入会キャンペーン!



ケータイ★スタイルワゴンがGARSON WEB DIRECTとスペシャルコラボ!「D.A.D オーナーズミーティング」にケータイ★賞を設置したほか、スペシャルコラボ企画としてケータイ★スタイルワゴン新規入会者には新作非売品スペシャルコラボステッカーほか、激レア編集部グッズ全3種の中から好きなアイテムをプレゼント!

欲しい人は
今すぐ
アクセス!



※ステッカーの仕様は現在制作中につき、変わることがあります。

※非売品ステッカー・非売品ロゴTシャツ・編集部ロゴ名刺入れからご希望のものを1点お選びいただけます。

※入会時に賞品のご指定がない場合は「新規非売品コラボステッカー」を送付させていただきます。

1/4 まで

三栄書房 〒160-8461 東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F TEL 03-6897-4611 (受付時間/平日10:00~17:30)

※公式サイト(情報料300円+税)及び、無料版(情報料無料)はiモード/EZweb/Yahoo!ケータイでご利用になれます(一部端末を除く)。※パケット通信料は別途かかります。※「iモード」及び「i-mode」ロゴはNTTドコモの登録商標です。※「EZweb」ロゴはau by KDDIの登録商標です。※「Y!」ロゴは米国Yahoo! Inc.の登録商標です。※QRコードは一部ご利用にならない携帯電話もあります。※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

D.A.D オーナーズミーティング K.S.W.賞 発表中!

先ごろおこなわれた「D.A.D オーナーズミーティング」もGARSONWEBDIRECT上で各マイスターが発表。

「ケータイ★スタイルワゴン」でも第一次・第二次と候補車を選出し、ついにK.S.W.賞がこのほど発表されたぞ!

「ケータイ★スタイルワゴン」賞
発表はこちら!→



この14台の中からK.S.W.賞が!!



雑誌掲載車は
この中のどれだ!?

KSP
RECOMMEND

EVENT PICK UP
PART 1

本番前にお得な冬支度!!
スタッドレスの激安即売会!!

タイヤセレクト関東グループ総力祭

冬の大商談会

12/5

12/6

問:ダンロップお客様相談室 ☎0120-39-2788 <http://shop.dunlop.co.jp>

12月最初の週末、埼玉県の新潟スズカを舞台に開催されたのが関東のタイヤセレクト16店舗による合同大商談会。シーズン本格化を前にスタッドレスをお買い得に購入して欲しいという人や、お買い得物ついでにふらっと立ち寄った人で大賑わいだった。期間中は商品そのものが大特価なのはもちろん、組み替え工賃が無料。原則、組み替えは後日、近くの店舗でお願いが「どうしても今日履いて帰りたい!」という人のために会場にはタイヤチェンジャーが登場し、その場で組み替えに対応していた。また1月4日(月)からは各店舗で「新春初売りセール」が開催される予定だ。

その場で着けて
帰れちゃう!

イベント限定価格の
商品を……



当日は会場にタイヤチェンジャーを積んだトラックが登場。装着して帰りたい人のためにタイヤ交換サービスをおこなっていた。



本命のスタッドレスタイヤはもちろん大特価。それだけでなくサイズ限定でタイヤとアルミホイールのセットも販売していた。



ありがとう!

お菓子だよ

来場者プレゼントも大好評。パパがお買い得タイヤに夢中の頃、子どもたちは千本釣りにチャレンジ。



イベント会場内には屋台も出店。地元大宮市場から直送のマグロを使った唐揚げは子どもにも大喜び。



人気の塗面光沢回復元剤「マリエターナル」の実演販売を実施。その効果は会場を訪れた人の注目を集めた。



エンジンオイルや添加剤で知られるWAKO'Sは、実験器具を使って添加剤の実力を披露。ギャラリィは釘着け。

カーケア用品の展示即売も!

KSP
RECOMMEND

EVENT PICK UP
PART 2

スズキのテストコースで 和気あいあいとした交流会

軽トラミーティング

日時:11月15日(日) 場所:スズキ竜洋テストコース **in 静岡磐田**

静岡県磐田市にあるスズキの二輪技術センターとテストコースが移転することになり、跡地利用として農業事業を展開することが決定。そのオープニングセレモニーの二環として、軽トラだけのオフ会が開かれた。

オフ会を主催したGTカーブロデュースは、軽トラをメインに、カプチーノなどのドレスアップ＆チューニングパーツを開発・販売するほか、走行会や軽トラワールドシリーズを開催するパワフルなショップだ。

この日は地元産の野菜を使ったランチバイキングに舌鼓を打ったり、敷地内にあるテストコースを体験走行したりと、楽しいひとときを過ごした。もちろんお土産は、スズキ農園産の野菜たち。スズキねぎ、なあくんで名前で近所のスーパーに並ぶ日が近いかも？



軽トラの荷台ステージではトークショーを開催。スズキの商用車開発部門のチーフエンジニア鈴木英仁氏(右)が登場した。

オフ会に集まった軽トラックたちは、2列縦隊でパレード。オープニングセレモニーの盛り上げにひと役買っていた。



野菜はテストコース産?!



会場の一角では地元生産者による農作物をはじめ、ジュースなどの加工食品を販売。この日は地元食材を使ったランチバイキングも提供された。



もちろん、テストコースの敷地内で採れた野菜も販売。お土産に買って行くオーナーもいて、見て、走って、食べて、楽しい1日だったのだ。

参加した
オーナーたち



ドノーマルからフルドレスアップ、カリカリのチューニングマシンや旧車まで、多彩な軽トラが大集合。ジバニャンキャリイは宮城県から来たニャン!

TIME	4.008
CARNO.	
LAP	13
I	
II	
III	

**小林可夢偉&SF14で
コースレコード更新!!!!**



これまで筑波サーキット・コース2000のコースレコードは、脇坂寿一選手&フォーミュラニッポン車両による46秒935。今回、小林可夢偉選手がスーパーフォーミュラ車両であつさりレコードを更新。その記録は、なんと前人未踏の44秒008!!!



往年のF1マシンも
激走!!



フォーミュラマシンの
解体ショー!?



フォーミュラからドリ車、旧車……etc
多彩なクルマが筑波サーキットを激走!!!

スピードと音に 酔いしれた1日



supported by
Power Craft
JAPAN
HIGH PERFORMANCE EXHAUST SYSTEM

PRO COMPOSITE
Carbon performance



コペンロープ@Kスペ号も
会場に華を添えたぞ!

2015年の締めくくりとして、コペンロープ@Kスペ号も参加! 走行……というわけではなくパドック内の展示だったけど、会場を訪れたギャラリーに、ドレスアップの楽しさをアピールした。



「オプション」や「レブスピード」、
「オートスポーツ」など、三栄書
房のチューニング&モータースポ
ーツ誌など、10誌以上がコラボ
して開催されたイベント「スピー
ド&サウンドトロフィー」。文字
通り、速さ&エキゾーストサ
ウンド(音)を楽しめるとあつて、
会場である筑波サーキット・コー
ス2000には6000人を
越えるギャラリーが集まった。
見どころは、チューニングカー
をはじめ、旧車や身近なクルマ
がサーキットを激走すること。
中でも、1990年にF1を戦
ったミナルディF190が走行
するなど、フォーミュラマシンの
走行は、往年のモータースポーツ
ファンにとって涙モノ。さらに、
国内最速といわれるスーパー
オーミュラSF14によるタイム
アタックでは、小林可夢偉選手
がドライブ。多くのギャラリー
が見守る中、前人未踏の44秒
008のスーパーラップで、筑波
サーキット・コース2000のコー
スレコードを記録。まさに、ク
ルマ好きが「スピード」と「サウン
ド」に、酔いしれる週末となった。



マフラーとカーボン製品の
プロフェッショナル!

SSTを全面的にバックアップしてくれたワークラフトと
プロコンポジット。ワークラフトはエキゾースト、プロ
コンポジットはカーボン製品のプロフェッショナルだ。

イベント名:スピード&サウンド トロフィー
日時:2015年12月6日(日) 場所:筑波サーキット
主催:筑波 SSTトロフィー実行委員会
特別協賛:ワークラフト/プロコンポジット
協賛:レイズ 協力:ドールコーヒ
後援:三栄書房

全日本プロボクシング&サックス選手権や、スイフト
を中心としたライトウェイト車によるレースなど、身
近なマシンの走行イベントも行われ、会場を沸かせた。



L型エンジンを搭載
するS30型フェアレ
ディZ。チューニン
グ内容によるエン
ジン音&排気音の違
いを3台のマシンで
聞き比べるイベン
トもおこなわれた。

サイズ:16×5.5J~17×7J(4H-100)
価格:3万4000円~4万2000円(税抜き)
カラー:GLASS BLACK、ポリッシュ



たつぷりとしたリップと
幾何学デザインが魅力!



リム部に溝を設けることでディスクと
もとも複雑な陰影を設けることに成
功。視覚的な深みを強調することにも
繋がり、巧みなアレンジぶり。



流れるような幾何学デザインで構成
されたディスク。ギア状のセンター部
処理も相まって、どこか硬質な雰囲気
を醸す。トリッキーな味わいだ。



エムズスピードのロゴが鋳込まれた
スポーク部分。独特のスポークデザ
インゆえに配置部分がかえって際だ
って映るあたりが強く印象に残った。



深みあるディープリム構造が与えられ
た結果、Kカーサイズながらも意外な
ほどの存在感を訴求。コンパクトにこ
そ効く分厚いリップは刺激的。

エムズスピードが手掛ける人
気ホイールブランド「Jシリーズ」
に注目作がアップされた。
「ご登場願うのはKカーやコン
パクト向けとは思えない超絶デ
ィープリム構造が刺激的な「カ
ラット」。驚くほどの深みはイマ
ドキなストリート仕立てを装
うのにぴったり、骨太にしてアバ
ンギャルドな風合いを宿す2×6
スポークデザインも相まり、足
元から強烈な存在感を披露し
てくれそうな予感がする。

もちろん、複雑な形状ゆえに
強度や剛性を不安視するパワ
ーフリークも居るだろうが、エムズ
こだわりのメイド・イン・ジャパン
製品と聞けば、そんな声も霧散
するに違いない。シーンの一歩先
を行く銘柄からの提案、検討す
る価値はすこぶる高い。



ヘヴィデューティーな意匠を軽やかに転用してキュートな雰囲気をも獲得。Kカーだからこそ欲しいポップな要素を取り込んだのだ。



ミルディンブル加工が息づく6ホールデザイン。リムファスナー部の精緻なアレンジも相まって、侮りがたい高級感をも獲得している。



お椀をひっくり返したようなディスクデザインをもち、ポリューミーな印象。骨太なスポークアレンジでタフな雰囲気を醸す絶妙ぶり。

サイズ:15×4.5J(4H-100)

価格:2万7000円(税抜き)

カラー:マットブラック/ミルディンブル



アウトドアを満喫する個性派に 捧げられたプレジャーモデル

オフロードホイールの代名詞ともいえる超定番ブランド「ブラッドストック」から、ついにKカー向けモデルが登場した。聞けば、ハスラーやキャスト、ウェイクなどといった昨今のKカーシーンを賑わす個性派を駆るフリークからの要望に応えるかたちで導入されたらしく、15インチながらも伝統ある6ホールディッシュスポークの忠実な再現や、丸穴部やリムのディンプル部に対するミリング加工など、上級モデルに勝るとも劣らないリッチな詳細が与えられているのだ。もちろん、本格的な悪路走行にもしっかりと対応するタフな性能は兄貴分譲り、硬派な一本をカシユアルに乗りこなすのがイマドキな個性派を楽しむコツ。マットブラック×ミルディンブルの択！



LaLa Palm ララパーム KC-8

KC-8

問：ホットスタッフ コーポレーション
☎ 092-303-8033
http://www.hotstuff-cp.co.jp



小振りなセンターディスクに円錐状のセンターキャップが映える。シンプルなロゴタイプもこのホイールがもつ雰囲気にとっても似合う。



バナナスポークの進化系デザインともいうべき肉厚あるフォルムが、意外とキュートにも映る。カラー次第で変わる表情はココが源。



隆起するディスクがマッパな要素を担っており、こちらも表情変化を味わううえで欠かせないポイント。使い勝手の良い1本である。

サイズ:13×4B~
15×5J(4H-100)
価格:1万5500円~
2万2000円(税抜き)
カラー:シルバー、
ブラック、ホワイト

ブラック



ホワイト



カラーホイール人気が依然続くなか、選択次第でこれほど表情とイメージがころころ変わるモデルもないだろう。「ララパーム KC-8」のことである。

日本のカスタマイズシーンの流れを受け継ぐ伝統的なバナナスポークデザインを踏襲しつつも、リムに向かうにつれて太さが増していくスポークのあり方など、現代を生きるストリート好みの詳細が与えられており、そのうえカラーチョイスによつてはスパルタンにもキュートにもスマートに装える、抜群の使い勝手良さを誇っているのだ。

この振り幅の大きい1本を選べば、リメイクもごくごく簡単。このフレキシブルな作品を存分に活用して、オンリーワンの足元を構築してみるのはいかが？

シルバー



スパルタンにもキュートにも。 乗り手次第で表情が変わる良作

フォードモデルのような 気品に満ちたエッジフォルム

サイズ:14×4.5~18×7.5J(4H-100)
価格:1万9000円~3万4000円(税抜き)
カラー:ブラックポリッシュ、ブラック・リムポリッシュ

鍛造品のような重厚かつ硬質な表情が与えられた「クロススピードXM」。シンプルな7点交叉のラフメッシュデザイン、クールビューティな雰囲気を実現するブラックポリッシュとブラック・リムポリッシュの2種類の滋味深いカラーバリエーション、足元をスポーティ装なら、なるほどジャストである。

ブラックポリッシュ
(センターキャップレッド)

ブラック・リムポリッシュ



ブラックポリッシュ



時計の針でいう10時から11時にあたる部分にタグ付きにてエンブレムを配置。高級モデルによく見掛ける詳細の採用が質高さを訴求するのだ。



細身の7点交叉ラフメッシュがエッジ感あふれるスポーツテイストを訴求する。やや隆起したディスク形状も相まって、立体感をも獲得する。



ベゼル付きの小さなキャップが、ホイール全体を大きく映す効能を発揮。正調派にはたまらなく魅力的に映るシンプルなアレンジワークといえる。

DILETTO ディレット S52

S52

問：コスミック
☎ 052-383-6111
http://www.cosmic-inc.com

放射状に伸びるギア状スポークが 高級感をシンプルに磨く入魂作

グロスブラック / リムポリッシュ



サイズ:14×4.5J/15×5.5J(4H-100)
価格:1万9000円/2万1500円(税抜き)
カラー:グロスブラック/リムポリッシュ、
ブラックポリッシュ/ブラックブルークリア

10本スポークの天面を走る指叉状のアクセントがどこかギア的なメカニカル感を放つ「ディレットS52」。シンプルに紡がれたスポークの伸びやかさを最大限に強調する絶妙なアレンジであり、実サイズ以上の存在感がたつぷり味わたるのである。

また、カラーラインアップも凝っており、ディスクとリムで異なる色調を使い分けることでプライス以上の高級感をまとうことに成功。愛車にリッチなニュアンスを求めるならば、この入魂作品のインストールを検討してみるのが近道かも知れない。

最近では段リムが人気を集めるが、こつこつというユーロコンシャスなモデルが脚光を浴びてこそ、ストリートが賑わうというもの。差別化を図るうえでもおおいに効力を発揮してくれそうである。



直線基調のスポークデザインが伸びやかにリムへと接続する様子は、眺めていても心地良い。もちろん視覚効果による実サイズ以上の存在感も。



リムエンドにやや壁を設けることでくっきりとした真円、擁するにはシャープな輪郭を刻む。奇を衒わないストレートな仕立てに好感がもてる。



1対のスポーク天面を走るラインがメカニカルな雰囲気伝える。ボトム全体に鋭い印象を求める向きにはジャスト、差別化効果も高そうだ。

ブラックポリッシュ /
ブラックブルークリア



KSP
RECOMMEND



わたしたちが
お待ちしてまーす♪

インテリアパーツの【grace】が 装いも新たにショールームをオープン



DATA
大阪府摂津市鳥飼上4-6-26
☎072-654-3363
営業時間／10:00～19:00
定休日／日曜・祝日
<http://grace-cts.com>



ステアリングカバーやフロアマットなど、グレイスのアイテムがいつでも見られるので、実物が気になる人は要チェックです。

シートカバーをはじめとするインテリアパーツを幅広く展開するグレイスが、装いも新たにショールームをオープンした。

これまでグレイスのアイテムといえば、一部のオートバックスなどの店舗を除き、東京オートサロンなどのイベントでしか実物をチェックすることができなかった。今回、ショールームをオープンしたことで、常時シートカバーなどのデザインや素材の質感をチェックできるようになったのだ。しかも、直営だからこそそのメリットを活かし、グレイスのアイテムを知り尽くしたスタッフから、コーディネイトのコツを教えてもらうことだってできる。グレイスが気になっている人にとっては、まさに聖地だ。

これからインテリアをドレスアップしたいオーナーも、気になるアイテムを見るだけでもOK。ぜひ遊びに行ってみよう。

トラック用品【Maddona】のアイテムもD-UPに使える!!



水中花シフトノブやエナメルカラーのステアリングカバーなど、サイズが合えば使えるアイテムもいっぱい。充実のトラック用品のコーナーもぜひ見てみて欲しい。



多彩なラインアップを誇るシートカバーのデザインを実際に確認できるので、愛車のコーデにも役立つぞ。



入り口を入って、左側がトラックパーツを扱うマドンナのスペース。グレイスコナーは、入って右側にあるぞ。



ショールームの一角にコーナーを設け、LA600Sタントカスタムのデモカーを展示。装着イメージを確認できる。

LIVE!
660
OWNERS

●開催日:11月15日(日)
●開催場所:グリーンピア三木(兵庫県三木市)
●主催:ブラックパールコンプリートイベント事業部
☎079-222-8559
http://www.blackpearl-1.com

兵庫県のプロショップ、ブラックパールコンプリートが主催する人気イベント。第9回目となる今回はグリーンピア三木を舞台にハイレベルなクルマが集結した。回を重ねるごとにどんどん複雑になっていくイベント名にも注目だ(去年のおぼえているかな?)。

第9回 BLACK-PEARL 杯 TREASURE ISLAND 2015

~真冬の大感謝祭~ 我ら! Dress up comrade! みなさんの愛で! 地球を救いまSHOW!!



外装はすべてワンオフで製作し、アグレッシブフォルムを作り上げる。ホイールも前後7.5J・8Jと極太。

SPECIFICATIONS WHEEL ● SSR・プロフェッサー MS3R (17×F7.5J、R8J) TIRE ● ナンカン (F165/35-17、R185/35-17) AERO PARTS ● F/S/R=ワンオフ EXTERIOR ● フェンダー&ヘッドライト=ワンオフ、テールレンズ=スティングレー純正加工 INTERIOR ● シートカバー=ワンオフ、天井&ピラー=張り替え SUSPENSION ● エアサス&リアアクスル=ワンオフ BRAKE ● ワンオフ MUFFLER ● ワンオフ ほか MAKING SHOP ● ティースタイル



ワンオフで迫力フォルムを手に入れる



MH23S
ワゴンR
平成21年式

OWNER
猪尾貴之さん
(兵庫県)

「今後は内装を仕上げる」とコメントする猪尾さん。奥さまの亜希子さんと姫愛ちゃんの3人でパチリ。



グリルとAライン部をホワイトで塗り分け、ワンポイントとする他、その形状を浮かび上がらせている。



リアゲートウイングとナンバーポケットで他車と差別化を図る。テールレンズはスティングレー純正加工。

迫力のオーバーフェンダー。ワンオフアクスルでリアディスクブレーキ化を施している。



L375S
タントカスタム
平成24年式

OWNER
砂川真衣さん
(兵庫県)

「内装やドア内張りは自分で貼りました。今後はラッピングペイントをしたい」と語る砂川さん。

フロントのキャンディピンクからグラデーションでブラックへと変化させるボディカラーが独創的。



SPECIFICATIONS WHEEL ● エイムゲイン・G11M (17×6.5J+33) TIRE ● ナンカン (165/35-17) AERO PARTS ● F=翔プロデュース、S=プレジァティモ、R=ケイブレイク・コンプリートブラチナム EXTERIOR ● ヘッドライト=純正加工 INTERIOR ● シートカバー=エイムゲイン、インパネ=塗装 SUSPENSION ● 車高調=プレジァティモ、リアアクスル=KRS MUFFLER ● ロッソモデル ほか MAKING SHOP ● KRS

ハート型のグラインダー!!



アイズエージェントのドルチェハマーカスタマイズをフルで装着。完成度の高さを誇る。



15インチサイズのフィット純正のホイールをボディ同色にペイントして武骨さを表現。

ツヤ消しグレーで独自の世界観



ミリタリー仕様のハマーを具現化させたネイキッド。ツヤ消しグレーのボディもビタリとはまる。



「ボディカラーを見て欲しいです」と語る加藤さん。愛車とのギャップに思わずビックリ。

SPECIFICATIONS WHEEL ● ホンダ・フィット純正 (15インチ) TIRE ● ダンロップ (175-65-15) AERO PARTS ● F=アイズエージェント・ドルチェハマー EXTERIOR ● アイズエージェント MUFFLER ● ワンオフ ほか



ラゲッジにはブルーを基調カラーとしてロックフォードオーディオを魅せるインストール。



左後方はフィンデザインのシーカーFXをセット。ブロンズカラーが渋さを強調させる。



L375S
タントカスタム
平成22年式

OWNER

勝部 昂さん
(大阪府)

「ヘッドライト、バンパーを加工して、マフラーをワンオフ!」と答える勝部さん。



4タイプあるワーク・シーカーシリーズをすべて履きこなしているタントカスタム。

SPECIFICATIONS WHEEL●RF=ワーク・シーカーSX、RR=ワーク・シーカーCX、LF=ワーク・シーカーEX、LR=ワーク・シーカーFX(16インチ) TIRE●トーヨー(165/45-16) AERO PARTS●F/S/R=ケイブレイク・コンプリートプラチナム INTERIOR●シートカバー=グレイス SUSPENSION●車高調=トラスロ MUFFLER●ケイブレイク ほか MAKING SHOP●T.S.P.U



前後左右異なるシーカーを履く



独特な形状の前後ワンオフバンパーで上質感を演出するゼストスポーツ。HKS車高調、ジェーラインアックスルを装着。



細かなメッシュで存在感を發揮するカオスミニ。ブレーキもイデアルヴァルムントをセットする。



SPECIFICATIONS WHEEL●ラグジュアリー・アブストラクト・カオスミニ(16×F7J+40、R7J+20) TIRE●ヨコハマ(165/40-16) AERO PARTS●F/R=ワンオフ、S=無限 EXTERIOR●グリル=バタフライシステム、フェンダー=純正加工 INTERIOR●ステアリング=モモ、シートカバー&フロアマット=ワンオフ SUSPENSION●車高調=HKS、リアアックスル=ジェーライン BRAKE●イデアル ほか MAKING SHOP●サウンドマリーナ、タイヤガーデンワイドゲート

JE1
ゼストスポーツ
平成20年式

OWNER

岡 勇岐さん
(岡山県)

今後の予定は「内装の完成度を高める」と語る岡さん。19歳の頃からゼスト一筋のツワモノだ。



VIPを意識して作ってます



レクサス純正のファイアーアゲートマイカメタリックにオールペンし、押し出し感を高める外観。



L375S
タントカスタム
平成21年式

OWNER

影山 優さん
(大阪府)

「今後はフェンダー加工、ヘッドライトをもう一度加工したいです」と影山さん。



日正タイヤ車高調にジェーラインアックスルをワンオフ加工してきめた極低車高の足まわり。



前後に翔プロエアロを加工してセット。ヘッドライトもワンオフ加工を施している。

SPECIFICATIONS WHEEL●ワーク・マイスターM1R(16×6.5J+22) TIRE●ナンカン(16インチ) AERO PARTS●F/R=翔プロデュース加工 EXTERIOR●ヘッドライト&テールレンズ=純正加工 INTERIOR●シートカバー=グレイス SUSPENSION●車高調=日正タイヤ、リアアックスル=ジェーライン MUFFLER●ワンオフ ほか MAKING SHOP●西野板金塗装、オートコネクション

小さいころからの夢を実現させる!



ワンオフでイカリリング&プロジェクターをインストールするヘッドライト。フォグランプも色を合わせる。



リアバンパーのど真ん中には抜き文字で自分の名前を入れ、夜はLEDで浮かび上がるのだ。

SPECIFICATIONS WHEEL●レイズ・A/Xグリフオーニー(16×5.5J+445) TIRE●エコノミスト(165/40-16) AERO PARTS●F/S/R=クイーンズエヴィデンス・クイーンズアンビエント EXTERIOR●フェンダー&ヘッドライト&テールレンズ=純正加工 INTERIOR●シートカバー=ベレッツァ SUSPENSION●車高調=RS-R、リアアックスル=ジェーライン MUFFLER●ケースベック ほか MAKING SHOP●金沢ミサイル



クイーンエヴィデンスエアロをフルで装着する外観。足はRS-R車高調にジェーラインアックスル。

JB5
ライフ
平成15年式

OWNER

ゆあびさん
(石川県)

途中セダンへ浮気するもKカーへ帰ってきたゆあびさん。「今後は足まわりのリメイク。エアロ加工!」とコメント。



LIVE!
660
OWNERS

●開催日:10月25日(日)
●開催場所:岡山国際サーキット(岡山県美作市)
●主催:ハーテリー ☎072-339-7778
http://www.heartily.co.jp

今回で何と9回目を迎える、Kカードレスアップ最大規模のイベント「KING of K-CAR」が、今年も岡山国際サーキットで行われた。この日を目指し、愛車を仕上げてくるオーナーは多く、そのレベルの高さは折り紙つき。最先端のワザが見られるので、すごく勉強にもなるイベントだ。



KING of K-CAR vol.9

シルバーにオールペンしてイメージを一新!



BMW M1マーカースを使い、フェンダーにスポーティかつ高級感を演出する。



MH21S
ワゴンR
平成16年式

OWNER
松村直紀さん
(広島県)

今後は、細かい部分の仕上げをしていきます! と松村さん。



レムスのマフラーカッターをワンオフ加工してリアエンドをオシャレにキメる!

紺色のボディをシルバーにオールペンして、エアロ加工を同時に施工することでガラリとイメージを変えての登場だ!

SPECIFICATIONS WHEEL ●マツダ純正オプションBBS(16×7J+40) TIRE ●クムホ(165/40-16) AERO PARTS ●F=ブローデザイン・モードバルファム加工、S=KLC加工、R=ブローデザイン・モードバルファム雅夢加工 EXTERIOR ●グリル=MH23純正移植、ヘッドライト&テールランプ=LED加工、フェンダー=BMW M1マーカース INTERIOR ●シート=レカロ、ステアリング=イゾッタ SUSPENSION ●車高調=アタックワンオフ、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●ワンオフ MAKING SHOP ●オートワールドアタック

押し出し感満点の迫力フォルム



オーバーフェンダーいっぱいまで張り出すディープホイールは、お気に入りのワーク・CR-01。



シートはブリッドを2脚セット。スポーティかつベージュカラーでシックにも演出する。



JB1
ライフ
平成25年式

OWNER
荒 翔太さん
(滋賀県)

内装の張り替えなど、仕上げのクオリティを上げていきたいと翔太さん。



ドンと前に押し出すフロントバンパーは、ジアラとインパルのニコイチ。独特のダクト形状が迫力をもたしだす。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスターCR01(16×F7.5J+13、R8J-18) TIRE ●クムホ(165/40-16) AERO PARTS ●F=ジアラ+インパルニコイチ加工、S=ジアラ、R=ジアラ加工 EXTERIOR ●フェンダー=グッドワンファクトリー、ヘッドライト=純正インナー、テールレンズ=純正加工 INTERIOR ●ステアリング=モモ、シート=ブリッド SUSPENSION ●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●ワンオフ AUDIO ●アンプ&ウーファー=ロックフォード MAKING SHOP ●WINNING、進光自動車



リアハッチを開けると力作のオーディオシステムがお目見えする。スピーカーはロックフォード。



ガッチリ目立つミラがで上がりしました



こだわりのアウトリッップセッティングがひかる足まわりとひょうろ顔を出すミラがカッコいい！

外装にうってかわって内装は赤で統一される。シートはレカロのSR-3をチョイス。

純正テールレンズをLED加工し、お目立ち度抜群リアフォルムを演出する。



「目立ちたくて……」という理由でドレスアップをはじめた福森さん。もう充分目立ってます！

L275S
ミラ
平成20年式

OWNER
福森良太さん
(三重県)

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスターCR01(15×8.5J+13) TIRE ●ATR(165/45 -15) AERO PARTS ●F=純正加工、S=ムーヴ純正 EXTERIOR ●テールランプ=純正加工 INTERIOR ●シート=レカロ、インパネ=アルカンターラ張り替え SUSPENSION ●車高調=オリジナル、リアアクスル=アヒル商会 AUDIO ●ヘッドユニット=カロッツェリア、スピーカー=ロックフォード

インパクト大の大技いっぱい！



リアにはインテリアカラーに統一された真っ赤なサウンドボックスが鎮座する！



ガルウイングにはじまり、リアのスムーシングなど見た目のシンプルさとは裏腹に数々の大技を繰り出す。



オーディオのアイビスホワイトxトヨタ202の色分けでこだわりました！

L175S
ムーヴ
平成19年式

OWNER
はたぼーさん
(愛知県)

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・シュヴァートSC2(17×F6.5J, R7J) TIRE ●ナンカン(165/40-17) AERO PARTS ●F/R/S=ブローデザイン・モードバルファム加工 EXTERIOR ●グリル=ベンツAクラス、ウイング=ブローデザイン、ヘッドライト=プロジェクター、ドア=ガルウイング INTERIOR ●シート=張り替え、インパネ=赤ペイント SUSPENSION ●エアサス=ポルドルワールド、リアアクスル=アヒル商会 BREKE ●イデアル MUFFLER ●純正ロリンザー風加工 MAKING SHOP ●ガレージレヴ

モードバルファムとスベックのニコイチで出来る上るバンパーと龍のエアブラシで迫力のスタイルに！！



MH23S
ワゴンR
スティングレー
平成20年式

OWNER
上東浩一さん
(和歌山県)



ボンネットに鎮座する迫力の龍。ボディの色と相まって何ともいえない存在感を放つ。



ドリフトでは走る場所が無くなったので、ドレスアップに転向したという上東さん。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ウェッズ・クレンツェバズレイア(16×F6.5J+45, R7J+30) TIRE ●ルッチーニ(165/40-16) AERO PARTS ●F=ブローデザイン・モードバルファム+スベックニコイチ、S=ブローデザイン・モードバルファム、R=ブローデザイン・モードバルファム加工 EXTERIOR ●ヘッドライト=LED加工、テールランプ=ハーテリー SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=ジェーライン AUDIO ●アンプ&ウーファー=ロックフォード MAKING SHOP ●show up



L375S
タントカスタム
平成21年式

OWNER
高野あかりさん
(三重県)

今後はアクスルなど足まわりの加工に力を入れたいという。



フルリメイク完了の自信作!!



ベルベット生地などで張り替えられ、シャンデリアをセットされるゴージャスなインテリア。



アーチ上げされたオーバーフェンダーにディーブホイールが足元をムーディーに演出。

SPECIFICATIONS WHEEL ●スダンスマジック(15×8J) TIRE ●ルッチーニ AERO PARTS ●F=ケイブレイク・コンプリートプラチナ加工、S=D.A.D加工、R=ケイブレイク+D.A.Dニコイチ EXTERIOR ●ヘッドライト&テールランプ=純正加工、フェンダー=アーチ上げ&ビス止めオーバーフェンダー、リアナンバー移植 INTERIOR ●シートカバー=ベレッツァ SUSPENSION ●車高調=ワンオフ、リアアクスル=JIC MUFFLER ●K2D加工 MAKING SHOP ●マツタカ自動車

エレガントVIPスタイルで勝負!



ワンオフのバンパーやプリスターフェンダーを採用しつつも見た目はあくまでもエレガントに仕上がっているのが小若さん流コーディネート。



JB1
ライフ
平成14年式

OWNER
小若清花さん
(岡山県)

パッと見るとエレガントなのにやっていることは本当凄いの小若さんのライフ。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスター-S1R
TIRE ●ナンカン(165/40) AERO PARTS ●
F=ワンオフ、S/R=ケイブレイク・コンプリート加工
EXTERIOR ●フェンダー=プリスター SUSPE
NSION ●車高調=エスイズワンオフ、リアアクス
ル=ワンオフ加工 MAKING SHOP ●エスイズ



リアハッチを開ければ、オシャレな
オーディオボックスがセットされる。
ホワイト×ブラックでキメる。



インテリアは、フル張り替えでト
タルコーディネート。外装同様ホ
ワイトで統一する。



真っ赤なボディはこだわりのカラーリング。ナチュラルに叩き出した
フェンダーとの相性も抜群。



ケイブレイクを加工したワンオフリアバンパー。
マフラーは純正加工される。

DA64W
エブリイ
ワゴン
平成21年式

OWNER
masaさん
(三重県)

ボディカラーとリアディフューザーにこだわりました!
というmasaさん。



モールドバルブをワンオフ
加工しセットされるフロン
トバンパー。

SPECIFICATIONS WHEEL ●BBS-RG-F (16×7J+35)
TIRE ●クムホ(165/40-16) AERO PARTS ●F=フロ
デザイン・モードバルブ加工、S=ハーテリー・ブイラ、R=ケ
イブレイク・コンプリートプラチナム加工 EXTERIOR ●フェ
ンダー=叩き出し、ヘッドライト=自作加工 INTERIOR ●シ
ートカバー=グレイス SUSPENSION ●車高調=ワンオフ
MUFFLER ●純正加工 MAKING SHOP ●ダブルビジョン

DIYで仕上げた自信作!



白を基調にシルバーで塗り分け、オシャレかつインパクトある風貌を魅せる南山さんのムーヴ。



DIYされたフロントバンパー。シャ
ープでメリハリのある仕上がりがい
いね。



リアにはサウンドボックスもセッ
トされる。今後仕上げをしてい
くとか。



ドレスアップのおかげでい
ろんな人と知り合えたという南
山さん。これからも良い出
会いが待ってますよ!

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスター-S1R(17×F6.5J+38、
R7J+25) TIRE ●ルッチーニ(165/35-17) AERO PARTS ●
F=ケイブレイク・コンプリート加工、S=翔プロデュース、R=エイム
ゲインエディション EXTERIOR ●グリル=ケイブレイク、テールラ
ンプ=純正LED加工 INTERIOR ●シートカバー=クラッツィオ
SUSPENSION ●車高調=ティン、リアアクスル=ジェーライン
AUDIO ●アンプ=プレイス、スピーカー=サウンドストリーム

175S
ムーヴカスタム
平成21年式

OWNER
南山大空さん
(兵庫県)



こだわりのツラセッティング!!

超ワイド&ローラパン参上!

どでかいワゴンとディーブなホイールを履きこなすラパンは、白ナンバー登録! ラパンのかわいさは拭ききれないインパクトを放つ!



HE21S
ラパン
平成20年式

OWNER
長井真清さん
(岐阜県)



室内にはサイトウロールゲージをセットされる。インナーを加工したせいで既製品が付けなかったとか。



先月号のケースの表紙を飾った長井さんのラパン。この日はひかりBODYの社長が代理で参加していたぞ。



前後から覗くとホイールのディスク面が見えないほどのディープリムが装着される。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスター CR01 (15×F7.5J+3, R9J-31) TIRE ●ハンコック&ナンカン (F165/45-15, R195/45-15) AERO PARTS ●F/S/R=ブローデザイン・モードバルファム 雅夢 レガリア加工 EXTERIOR ●フリップ&サイドフラップ=エヌデザイン加工、ウイング&ゲートウイング=ブローデザイン加工、プリスター&オーバーフェンダー=ワンオフ、ドアミラー=純正加工、ボンネット=純正&ジムニー加工、ヘッドライト=キャンディブラック&キャンディブルー塗装、テールレンズ=キャンディブラック塗装、各部スモージング、ボディカラー=オリジナルガラスブレスノール(全塗装) INTERIOR ●ステアリング=モモ、シート=コブラ、インパネ=塗装、ドア内張り&天井=張り替え SUSPENSION ●車高調=ジェーラインwithモードバルファム&RS-R、リアアクスル=バルテックBRAKE ●キャリパーキット=ウィルウッド、リアブレーキ=アルワークス純正 MUFFLER ●ブローデザイン加工



MH21S
ワゴンR
平成17年式

OWNER
アルワンさん
(大阪府)



先輩の影響でドレスアップをはじめたアルワンさん。すっかりハマっています!

モードバルファムで武装されるワゴンRは、5速MTターボ仕様。今後はエンジンチューンもしたいと考えて、仕上がりが楽しみです。



走ってもおもしろい 5速MTターボ!!



インパネはカーボン調でスポーティに、内張りも高級感あるスエードで張り替えている。内装はシンプルに決める。



フロント2センチ、リアで3センチも張り出されたフェンダー。仕上がりがすばらしい。

SPECIFICATIONS WHEEL ●BBS・RF04 (16×7.5J+25) TIRE ●ルッチーニ (165/40-16) AERO PARTS ●F/S/R=ブローデザイン・モードバルファム EXTERIOR ●フェンダー=ワンオフ INTERIOR ●ステアリング=モモ、シート=レカロSR3 SUSPENSION ●車高調=326/パワー、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●5次元 AUDIO ●アンプ&ウーファー=ヴァイヴ MAKING SHOP ●興明車

目の覚めるようなピンクでキメツ



L375S
タントカスタム
平成25年式

OWNER
ほったんさん
(兵庫県)



リアはケイブレイクと翔プロのニオイにレックスLS460を移植する。力作のバン!



内装張り替えに、ヘッドライト加工などと、さらなるリメイクにプログレッシブなほったんさん。



フロントダクトのフィンをフォグ側まで延長し、塗り分ける。ちょっとした違いだが効果大。

SPECIFICATIONS WHEEL ●SSRプロフェッサー・SP4R (16×F6.5J+45, R6.5J+32) TIRE ●ルッチーニ (165/40-16) AERO PARTS ●F/S=ケイブレイク・コンプリートブラチナム、R=ケイブレイク&翔プロデュースニオイ EXTERIOR ●グリル=プレジアンティシモ INTERIOR ●ステアリング=モモ、シートカバー=グレイス SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=アヒル商会 MUFFLER ●ワンオフ MAKING SHOP ●イマオカオートショップ

カスタムペイントを施されたボディカラー。鮮やかでポップなアメリカンテイストだ。



室内もアメリカン! 思わずロカビリーが聞こえてきそうなカラフルなググがクールだ。



アメリカンの風を感じるスタイル

MS31S
フレア
クロスオーバー
平成27年式

OWNER
405
(しよーこ)さん
(三重県)



旦那様の影響で思わず手を出したカスタム。とうとうこまではまっています!



SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・グッカーズ (17×F7J+37, R8J+4) TIRE ●ナンカン (165/40-16) EXTERIOR ●グリル=ビレッド INTERIOR ●ステアリング=ムーンアイズ、シート=ユアブランド SUSPENSION ●車高調=ファイナルコネクション、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●ウィルズウィン MAKING SHOP ●MK-factory

ケイブレイクのフルエアロでキメッ



JB1
ライフ
平成15年式

OWNER
川下理恵さん
(兵庫県)

ドレスアップが好きで自分でもやりましたという。アパレル業ならではのセンスでコーデ。



全て綺麗に張り替えられ、オシャレな配色でコーディネートされるインテリア。



ケイブレイクのフルエアロを加工取り付け、ブルメタのボディカラーで迫力あるスタイルを生み出している。

SPECIFICATIONS WHEEL ●カールソン・エコライン1/11 (16インチ) TIRE ●ナンカン(165/40-16) AERO PARTS ●F/S/R=ケイブレイク加工 EXTERIOR ●グリル=ケイブレイク・コンプリート加工、フェンダー=ワンオフ、テールランプ=純正LED加工 INTERIOR ●ステアリング=ナルディ SUSPENSION ●車高調=ワンオフ、リアアクスル=ワンオフ AUDIO ●アンプ=ライトニングオーディオ、ウーファー=イメージダイナミクス、スピーカー=MBクォート MAKING SHOP ●エスイズ

オーバーフェンダーをいっばいにセッティングされたホイールはラグジュアリーなカーソン。



モールドバルファム&Nデザインのプロイチェアアロで、アグレッシブでスピード感溢れるスタイルに。



LA110S
ムーブカスタム
平成25年式

OWNER
岡田純次さん
(香川県)

次は迫力のエクステリアに合わせてブレーキや、内装も張り替えなどを計画中。



リアバンパーからみせるマフラーが迫力あるリアビューを作る。



魅せる演出でインパクトを放つ!



大きなフロントの開閉部、マフラーのレイアウトなど、魅せる演出がひかる岡田さんのムーブカスタム。

SPECIFICATIONS WHEEL ●SSRプロフェッサー・SP4R(16×F6.5J+32、R7J+26) TIRE ●ナンカン(165/40-16) AERO PARTS ●F=ワンオフ、R=プレジァティシモ SUSPENSION ●車高調=日正タイヤ、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER ●ワンオフ MAKING SHOP ●ビットハウスコスギ

17インチホイールを履きこなす



モールドバルファムのバンパーにNデザインのラバン用リップをセット、カナードも効いてます。



MJ23S
AZワゴン
平成21年式

OWNER
藤家聖也さん
(広島県)

欲を言えばもう少し車高を下げたいとやる気みせる藤家さん。

SPECIFICATIONS WHEEL ●エンケイレーシングNT03(17×7J+33) TIRE ●ナンカン(165/35-17) AERO PARTS ●F=ブローデザイン・モールドバルファム加工、S=エヌデザインGTスポーツエディション延長加工、R=エヌスタイル+スベックニコイチ EXTERIOR ●ヘッドライト=ワゴンRリミテッド用移植、テールレンズ=純正LED加工 INTERIOR ●シート=レカロ-SR3、インパネ=スティングレー移植 SUSPENSION ●車高調=O.D.K.、リアアクスル=バルテック BREKE ●イデアル MUFFLER ●O.D.K MAKING SHOP ●styling shop Lian

ローダウンハスラー女子!!



ピンクのカワイイハスラーが、ワイドアンドロースタイルに変貌し、クールな佇まいをみせる。



足元にディープな風合いを演出するのはワークのCR01ホイール。



MR31S
ハスラー
平成26年式

OWNER
天ヶ瀬
久美子さん
(大阪府)

夫婦揃ってドレスアップ好きな天ヶ瀬さん。次は塗り分けを思考中。



見所はハスラーの肉厚なフェンダー。いっばいでセットされるツライチ。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスターCR01 (16×8J) TIRE ●ハンコック(165/45-16) INTERIOR ●シートカバー=ベレッツァ EXTERIOR ●オーバーフェンダー=フェイタル SUSPENSION ●車高調=イデアル、リアアクスル=JIC MAKING SHOP ●ESB

テーマカラーはジャマイカン!



ダックスガーデンのエアロでアグレッシブに演出されるTOMOYOさんのツイン!



座席後ろには所狭しとぎゅちり組まれたオーディオシステムが。スピーカーはキッパ!



インテリアもエクステリアに合わせてジャマイカンカラーに! シートカバーはワンオフ。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスターCR01R (14×6.5J) TIRE ●ピレリ(155/55-14) AERO PARTS ●F/R=ダックスガーデン EXTERIOR ●ボンネット=ドットフェイスボンネット INTERIOR ●シートカバー=ワンオフ SUSPENSION ●車高調=トラスロ、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●ウィルズウイン MAKING SHOP ●MK-factory



自作で作ったという天井の巨大なユニオンジャック柄。室内のインパクトはハババです。



シートカバーは、クラッシュパッドをDIYでチークカーフラグ柄に加工している。



JG1
N-ONE
平成 25 年式

OWNER

垣谷まり子さん
(大阪府)

できる限りお金をかけず、次は室内の小物をDIYしていきます!



M-ONEのエンブレムやユニオンジャック柄を小さくちぎりに散らし、ミニクーパー仕様を目指す!

大好きな
ミニクーパーに限りなく近く



SPECIFICATIONS WHEEL ●ミニ純正(15×5.5J+45) TIRE ●ナンカン(165/65-15) AERO PARTS ●F/R/S=ケイブレイク/バケラッタ EXTERIOR ●グリル=エムプロ INTERIOR ●シートカバー=クラッシュパッド加工、天井=ユニオンジャック仕様 SUSPENSION ●エアサス=ボルドワールド加工 MUFFLER ●センター2本出しマフラー MAKING SHOP ●MK-factory

Kカー大好き家族 カッキンファミリー by MK-factory

L375S
タントカスタム
平成 23 年式

OWNER

垣内 孝さん
(大阪府)



本誌でもおなじみのMK-factory代表のカッキンさん。実は両親もドレスアップカーが大好きで、当日は家族揃ってイベントに参加。そしてカッキンファミリーの最大の朗報といえば、11月にTOMOYOさんがお嫁さんになったこと。いつもクルマのことで盛り上がりそうだね。

母

嫁

父



結婚おめでとう♡

シロッコR風タントカスタム!

10代の頃からシャコタンに乗っていたというオーナーの垣内さんはなんと60代!!



フロント&リアは、P.T.をベースにシロッコR風にワンオフ加工。個性的なスタイルを提案する。



シートカバーは、ベレッツァのベシシクをベースにDIYし赤V柄を入れる。



天井とシートカバーに赤でV柄を入れ、統一感を生み出している。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスターS1R (17×F6J+45、R6.5J+35) TIRE ●ルッチーニ(165/35-17) AERO PARTS ●F/S/R=プレジァティモ加工 EXTERIOR ●グリル=バタフライシステム、テールレンズ=クリスタルアイ INTERIOR ●シートカバー=ベレッツァ加工 SUSPENSION ●車高調=タナベ、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER ●プレジァティモ MAKING SHOP ●MK-factory

みーたん♡さん(愛媛県)

DA63T キャリイ 平成18年式



ステッカーは
名前の「みな」から



トランスフォーマーに ひと目惚れ♡

トランスフォーマーをひと目見て「カッコいい」とキャリイを購入したみーたんさん。エアロはもちろんトランスフォーマーで統一、黒×赤の翔プロデュースカラーで刺激的なスタイルを作り上げた。お気に入りはこのカラーと、自分の名前を数字にした37のステッカー。

SPEC WHEEL ●ワーク・イクサ05C (17×F7J+25、R7J+20) TIRE ●ルッチーニ (165/35-17) AERO PARTS ●F/S/R=翔プロデューストランスフォーマー EXTERIOR ●フェンダー=翔プロデュース、ヘッドライト=純正加工 INTERIOR ●ステアリング&インパネ=塗装、シートカバー=ワンオフ、フロアマット=翔プロデュース、天井=張り替え SUSPENSION ●車高調=翔プロデュース BRAKE ●翔プロデュース MUFFLER ●ワンオフ ほか MAKING SHOP ●翔プロデュース



シートカバーはワンオフ、フロアマットは翔プロデュース。ステアリングとパネル類はベント仕様。



スモーク処理されたヘッドライトにはプロジェクターを投入。ウインカー部もLED化でイマドキに。

足元がお気に入り!

機能系はブリッツで
まとめました♪



お気に入り足元は足元。リザルタードの翔プロデュースカラー、赤が映える!



「ブリッツが好きで最近ブリッツに凝っている」のだとか。だから車高調とマフラーはブリッツ。



円尾香織さん(兵庫県)

L175S ムーヴカスタム 平成19年式



SPEC WHEEL ●ワーク・リザルタードスポーツ ブラックレッドライン (17×6J) TIRE ●ナンカン (165/35-17) EXTERIOR ●グリル=エヌエーエック SUSPENSION ●車高調=ブリッツ MUFFLER ●ブリッツ ほか

実は以前は走り屋で、ワークスを駆ってサーキットも走っていたという円尾さん。ホイールを現在のリザルタードへ変更したのをきっかけに、ドレスアップ路線へ転向したのだとか。エアロは純正ながら、グリル&開口にビレットを備えて迫力も演出。ホイールの赤が効果的。

アッキーさん(兵庫県)

S500P ハイゼットジャンボ 平成27年式



これまでずっとハイゼットを乗り継ぎ、これが3台目だというアッキーさん。ボディキットはすべて「カタチが大好き」という翔プロデュースで統一。フェンダーやマフラー、

室内アイテムも翔プロデュース仕様で、完成度バツグンに仕上げています。足まわりはケイゾーンの車高調でローダウンし、ホイールも翔プロイメージの赤で。

これが3台目となる ハイゼットフリーク!



「カタチが気に入って」採用したブラックのウイング。シャープな跳ね上げスタイルが躍動的だ。



マフラーは翔プロデュースの4本出しを選択。エアロの立体ラインはホワイトで塗装、メリハリを。

SPEC WHEEL ●ワーク・イクサ04C (17×F6.5J、R7.5J) TIRE ●ルッチーニ (165/35-17) AERO PARTS ●F/S/R=翔プロデュース・ノベルSP EXTERIOR ●ウイング=KCTレーディング、フェンダー=翔プロデュース INTERIOR ●シート=翔プロデュース SUSPENSION ●車高調=ケイゾーン ほか MAKING SHOP ●翔プロデュース

見て欲しいところは
全部!



シンプルをテーマにオトナっぽく!

ワインレッドでオールペンしたボディを、フロントがバタフライでサイドがケイブレイク、リアの翔プロデュースにエムゲインのグリルという複雑なブランドミックスで華やかにまとめている。足元には「昔から憧れていた」というフォーミュラメッシュ、ツウ好み。



ヘッドライトはワンオフで製作。LEDを敷き詰めた未来感ある仕様。テールもワンオフ。



トータルバランスを
見てください

SPEC WHEEL ●SSR・フォーミュラメッシュ (16×F6.5J+39、R6.5J+19) TIRE ●クムホ (165/40-16) AERO PARTS ●F=バタフライシステム・アニバーサリー、S=ケイブレイク・コンプリート、R=エムゲイン・ユーロエディション加工 EXTERIOR ●ウイング=翔プロデュース、フェンダー=ステージ21、ヘッドライト&テールレンズ=ワンオフ INTERIOR ●シートカバー=クラッツィオ SUSPENSION ●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=ジェーライン ほか



リアは翔プロデュース。原型を留めないほどの加工で、シンプル寄りな個性を演出した。

武田裕介さん(兵庫県)

MH21S ワゴンR 平成18年式



迫力満点のマフラー!

今年の4月ごろに車体を購入したという本村さんだが、進化のスピードはかなりのもの。黒いボディにゴールドを合わせたのも個性的で、ノベルSPのエアロと車高調で落としたロワードフォルムとのバランス感も上々だ。必見は「トレーラーヘッド風」なマフラー。



マフラーはもちろんワンオフ仕上げ。「トレーラーに乗っているんで、トレーラーヘッド風」。



オーディオを
やりたい!

SPEC WHEEL ●ワーク・デュランダルDD5.2 (17×F6.5J+22、R7.5J+24) TIRE ●ナンカン (F165/30-17、R185/30-17) AERO PARTS ●F/S/R=翔プロデュース・ノベル EXTERIOR ●ヘッドライト=ワンオフ INTERIOR ●ステアリングカバー&シートカバー&フロアマット=ターン SUSPENSION ●車高調=翔プロデュース MUFFLER ●ワンオフ ほか



ヘッドライトもワンオフ、ゴールドの注し色で個性も演出。今後はダクトをLED化予定。

本村彰浩さん(兵庫県) S210P ハイゼットジャンボ 平成24年式



KYO-SUKEさん(兵庫県)

JG1 N-ONE 平成27年式



ボディキットはフロントのA.M.SとNAジャックのグリルのみとシンプルな構成だが、ビレットが効いて目立ち度はバツグン。イデアルの車高調とジェーラインのリアア

クスル、エアロオーバーのキャンバーキットで徹底的に作り込んだロワードフォルムも迫力満点だ。ワンオフの4本マフラーもこだわり。

ビレット×低車高で シンプルに迫力を!



スポイラーはA.M.S. 純正の丸さ感を払拭するため、直線基調なNAジャックのビレットを採用。



中間をワンオフで膨張管仕様としたマフラーが自慢。テールエンドはロッソモデルの4本出しを選択。

SPEC WHEEL ●ワーク・リザルタードメッシュ (17×F6J+42、R6.5J+38) TIRE ●ルッチーニ (165/35-17) AERO PARTS ●F=AMS EXTERIOR ●グリル=エヌエージャック、テールレンズ=ヴァレンティ SUSPENSION ●車高調=イデアル、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER ●ロッソモデル ほか MAKING SHOP ●翔プロデュース

ヘッドライトを
加工する予定!



鮮やかな差し色がポイント



ブラックボディに合わせた注し色は「あまり見ない色にこだわって」レモン系のイエローをチョイス。この鮮やかな塗り分けが個性とGT感とをダイレクトに引き上げているのが好感だ。迫力満点なワンオフのサイドマフラー、本格的なGTウイングもインパクト大。

DA63T キャリイ

平成16年式

Ya-Shiさん(兵庫県)



サイドマフラーで、しかも長尺の竹ヤリススタイルというのが圧巻。ボディ色も独特だ。



シートと天井は張り替え、ドアとダッシュは塗装で、外に合わせたオレンジレモン。



SPEC WHEEL ●ワーク・マイスターS1R (15×F6.5J+45、R7.5J+45) TIRE ●クムホ (165/45-15) AERO PARTS ●F/S/R=翔プロデュース・トランスフォーマー EXTERIOR ●ウイング=GTウイング、フェンダー=翔プロデュース、テールレンズ=ステラファイブ INTERIOR ●ステアリング=モモ、シートカバー&フロアマット=ワンオフ SUSPENSION ●車高調=シュビーゲル MUFFLER ●ワンオフ ほか MAKING SHOP ●翔プロデュース

夫婦で軽トラをドレスアップ!



最強を
めざしたい!!

今度は
オールペン!!



インテリアは全面をレザー張り。エクステリアに合わせてパール×レッドで仕上げた。



パープルブルーブレイクというオリジナル色でオールペンしたボディカラーがお気に入りというMaikoさん。「旦那だけが最初イジってて、いいなあ自分だけ、買って〜」とおねだり、おそろいのキャリイを選んだのだとか。足元のマイスターもペイントして個性化。

DA63T キャリイ

平成16年式

Maikoさん(兵庫県)



荷台カバーの後端部にはカモメウイングを搭載。GT風な意匠がノベルのエアロと好相性。

SPEC WHEEL ●ワーク・マイスターM1R (16×F6.5J+28、R7J+25) TIRE ●クムホ (165/40-16) AERO PARTS ●F/S/R=翔プロデュース・トランスフォーマー EXTERIOR ●ウイング&フェンダー=翔プロデュース INTERIOR ●ステアリング=モモ、シートカバー&フロアマット=ワンオフ、天井=張り替え SUSPENSION ●車高調=翔プロデュース MUFFLER ●翔プロデュース ほか

エアロに惹かれてコンプリート購入!

ネットで翔プロデュースのワゴンRを見てヒトメボレ、即決でコンプリートカーを購入したという鹿島サン。そこからヘッドは自分で殻割りもしてHID化、テールランプも変更して個性化を図った。ボンネットは自作でブラックにペイント、引き締まった顔つきに。



ヘッドライトは自作加工。殻割りに挑戦してHID化を完了させた。テールランプも変更。



車高調を入れる予定です!

SPEC WHEEL ● クリムゾン・クラブリニア フラヴィオ(16インチ) TIRE ● ダンロップ(16インチ) AERO PARTS ● F/S/R=翔プロデュース・ノベル EXTERIOR ● ヘッドライト=純正加工 SUSPENSION ● ダウンサス ほか MAKING SHOP ● 翔プロデュース



エアロはすべて翔プロデュースで統一。ホイールはダブルフェイスが独特なフラヴィオだ。

鹿島冬樹さん(兵庫県)

MH34S ワゴンR 平成24年式



臼井茂樹さん(兵庫県)

DA63T キャリイ 平成23年式



ハイゼットからキャリイへと乗り換えた臼井さんは、フロントがノベルのMH23スティングレー用をニコイチ、リアも同じくニコイチで仕上げてアグレッシブなスタ

イルを実現している。軽トラでは珍しいエアサスを搭載するのもこだわりで、インテリアの各パーツも翔プロデュースで統一するのが自慢。

スティングレー用エアロとニコイチ



リアも同じくMH23とのニコイチ。サイドは翔プロデュースを塗り分けて。エアサスはACC製だ。



フロントはMH23スティングレー用をニコイチに。張り出し感とワイド感を両立した迫力の表情だ。

SPEC WHEEL ● ワーク・シュヴァート SC2ブラックレッドライン(17×F6.5J+41、R7J+25) TIRE ● ナンカン(F165/35-17、R165/40-17) AERO PARTS ● F/R=翔プロデュース・ノベル+翔プロデュース・ノベル(MH23スティングレー用)、S=翔プロデュース・ノベル INTERIOR ● シートカバー=翔プロデュース SUSPENSION ● エアサス=ACC ほか

キャリパーメイクを狙ってます!



翔プロデュース

住所 ● 兵庫県姫路市船津町5269-9
☎079-232-7877
営業時間 ● 10:00~19:00
定休日 ● イベント日 <http://sho-produce.com>



ワンオフカスタム車をコンプリートでより手軽に!



オリジナルエアロ、ノベルや数多くのアイテムを展開するメーカーでもある翔プロデュース。実は地元密着型で、長年通い詰める熱心なファンも多い。カスタムに対応するのはもちろん、コンプリートカーの販売も実施。軽トラ用エアロなども数多く手掛ける実力派。



金岡代表は気さくで親切、親身に対応してくれると評判。「初心者から上級者まで気軽に越え下さいね!」。

最近では軽トラ用パーツの開発にも積極的だがニコイチやワンオフにも対応。



各種カスタムやパーツ販売のほか、お得なコンプリートカー製作・販売もOK。

けんちゃん零瑠さん(兵庫県)

JB5 ライフ 平成19年式



ただいま街乗り仕様です

もともとはベタベタの車高短だったけれど、家庭の事情で現在は車高を上げた街乗り仕様に変更中。エアロはすべて翔プロデュースで統一し、若者っぽいイメージでまとめているのがこだわりだ。それでもいずれば「もう一回、車高を落としたい」とか。期待してマス。



ホイールは14インチのシャーク。以前はケイブレイクだったが、仕様変更で履き替えた。



もっと車高を落としたい!

SPEC WHEEL ● アルテジヤパン・ボルザーノ シャーク(14インチ) TIRE ● グッドイヤー(155/55-14) AERO PARTS ● F/S/R=翔プロデュース ほか MAKING SHOP ● 翔プロデュース



エアロはすべて翔プロデュース。しっかりと張り出しを持たせた若い雰囲気。気がこたわり。

NEW PARTS Information !!

ニュー パーツ インフォメーション

欲しいが見つかる!

BRANDLE LINE

ブランドライン

問:レアマイスター ☎022-348-3319 <http://www.lehrmeister.jp>



▲KST-10

12×3.5Bのワンサイズのみという軽トラにドンズバなモデルがこのSKT-10。無骨でタフな足元にふさわしいデザインで、カラーはシルバーのほかにリムにレッドラインを入れたブラック/レッドラインを設定。

価格●12×3.5B
(1万5000円)
~1万7000円)
カラー●シルバー、ブラック/
レッドライン



▲カルツシャー

軽快さを感じさせる細身スポークが特徴。剛性と軽量を高次元で両立するフローフォーミング製法を採用しており、デザインはもちろんのことパフォーマンスも申し分ない一本に仕上がっている。

価格●14×4.5J(1万6500円)
~16×6.5J(2万5000円)
カラー●メタリックシルバー、パールブラックポリッシュ

▲カルデス

スポークとディスクに高低差を設け、躍動感を表現するカルデス。メタリックシルバーのほかにパールブラックポリッシュはスポーク天面を切削したことによりシャープな印象をもたらす。ブレーキのアピールにもぴったり。

価格●14×4.5J(1万6500円)
~16×6.5J(2万5000円)
カラー●メタリックシルバー、
パールブラックポリッシュ

BLITZ

ブリッツ

問:ブリッツサポートセンター ☎0422-60-2277
<http://www.blitz.co.jp>

▲TVジャンパー 3ウェイ

走行中に同乗者によるカーナビの操作を可能にし、テレビやDVD視聴を楽しめるようになるTVジャンパーの新モデル。純正サービスパネル利用、専用アダプター、スイッチだけの3種類から取り付け方法が選べる。

価格●1万1000円~
対応●Kカー多数
※価格は税抜き



Yupiteru

ユピテル

問:ユピテルお客様相談センター
☎0120-998-036
<http://www.yupiteru.co.jp>

▶DRY-mini 1X DANBOARD version

人気コミック「よつばと」に登場するキャラクター、ダンボーとコラボしたドラレコ。デザインはキュートだけれど、映像と音声を同時に記録できるなど機能面も充実した本格派モデル。ファン必見のアイテムだ。

価格●オープン

10年ぶりの新作公開! フォースを愛車に!

STAR WARS

スターウォーズ

問:ナポレックス ☎03-3602-7311
<http://www.napolex.co.jp>

▲アースキーホルダー

ジェダイの騎士が持つライトセーバーをモチーフにした除電キーホルダー。ナスカン付きなのでおしゃれなチャームとしても使える。冬場の大敵である不快な静電気をフォースの力で振り払え。カラーは緑と赤の2種類。

価格●1280円
カラー●ダースペイダー*1、ルーク・スカイウォーカー*2
*1 赤、*2 緑



▶USBフレキライト

フレキシブルアームの先端にライトセーバーをモチーフとしたライトをレイアウト。付属のUSBソケットはスマホなどUSBに対応したアイテムを充電することもできる。カラーは2種類、ジェダイとシスどっちを選ぶ?

価格●2280円
カラー●ダースペイダー*1、ルーク・スカイウォーカー*2
*1 赤、*2 緑





FINAL KONNEXION

ファイナルコネクション

問:ファイナルコネクション ☎042-550-4533
http://www.finalkonnexion.co.jp

▲クイックリリースForバンパー

スポーティメイクで人気のファイナルコネクションからリリースされたクイックリリース。バンパーの脱着を容易にしてくれるだけでなく、海の向こうのスタンスシーンを取り入れるのに最適なアイテムだ。左右セット。

価格●3000円
カラー●全5色
※価格は税抜き



PIKA Q

ピカキュウ

問:ピカキュウ ☎072-260-4745
http://www.pika-q.com

◀LEDモンスター L5500LED フォグランプキット

純正バルブのフィラメントと同位置にLEDチップをレイアウトしたことで理想的な配光を実現。左右合計5500lmの圧倒的な明るさはまさにモンスター級。クローム加工により非点灯時はリフレクターに溶け込む。

価格●1万9000円
バルブタイプ●H8/H11/H16、HB4



▶T16LEDモンスター 500LMウェッジシングル球

高輝度LEDを搭載したバックランプ専用LEDバルブ。強烈な明るさと高い品質を両立したピカQLEDシリーズの最高峰モデル。ソケット部分はシルバー塗装されており、非点灯時でも目立たない仕上がり。

価格●7980円
バルブタイプ●T16

現行エブリイワゴン用マフラーが 一気にリリース!!

Wirus Win

ウィルスウィン

問:ウィルスウィン ☎0120-819-182
http://wiruswin.com

ウィルスウィンの魅力といえばやはり豊富なラインアップ。今回、一気に3種類のマフラーがリリースされたことあってオーナーも思わず目移りしてしまうはず。胸躍るサウンドが魅力のレーシングマフラー、デュアル形状が楽しめるツインマフラー、エンドを3種類の形状から選べるコンパクトマフラー。どれも高品質なジャパンメイドだ。



▲レーシングマフラー

価格●2万7000円
対応●DA17W エブリイワゴン



▲コンパクトマフラー

価格●2万9160円
対応●DA17W エブリイワゴン



▲ツインマフラー

価格●3万240円
対応●DA17W エブリイワゴン



S.A.D CUSTOM JAPAN

S.A.Dカスタムジャパン

問:S.A.Dカスタムジャパン ☎077-599-3999
http://www.sad-custom-japan.com

◀ステルスバックマーカー

ウレタン製の筐体に6発のLEDを内蔵したバックマーカー。車種を選ばない汎用品なのでアイデア次第で後方へのアピール力を大きく高めてくれるはず。リアビューに物足りなさを感じている人は一考の価値有り。

価格●5万7000円
サイズ●155mm×130mm×135mm

BELLOF

ベロフ

問:ベロフジャパン ☎03-3482-5461
http://www.bellof.co.jp

▶ヘッドライト用LED コンバージョンバルブ フォース・レイ

高輝度LEDを片側10個装備したことによる最高クラス明るさと配光が特徴。LEDチップを山型にレイアウトしたことで光のロスなく理想的なカットラインを実現した。バルブの中心には銅を使い放熱性も向上させた。

価格●5万5000円
バルブタイプ●H4 Hi/Low



BARONE

ヴァローネ

問:ファブレスジャパン ☎06-6656-5555
http://www.fabulous.co.jp

◀MC-9

9本のスポークが無骨でどこかクラシックな香りを感じさせる人気モデル、MC-9のサイズバリエーションが拡大。今回新たに14×4.5Jと15×5Jが追加された。力強い足元を求めるオーナーはぜひ。

価格●14×4.5J(1万6000円)～
15×5J(1万9000円)
カラー●マットブラック
※価格は税抜き



Valenti

ヴァレンティ

問:ヴァレンティジャパン ☎0120-670-677
http://valentijapan.com

▶簡単ハイフラキャンセラー

ウインカーバルブをLEDに交換した際に発生するハイフラ現象を純正カプラーを外して割り込ませるだけで簡単に解消してくれる。1セットで1台分に対応するので各バルブにつきひとつ装着する必要はなし。

価格●オープン
対応●Kカー多数



◀ジュエルLED クロームバルブSS

脱着可能なステルスカバーを装着することでLEDチップがリフレクターに映り込むのを防ぎ、非点灯時でもスタイリッシュなルックスを実現する。ステルスカバーを外せば明るさを重視の仕様となり実用性もばっちり。

価格●オープン バルブタイプ●T20、S25
カラー●アンバー、レッド

grace

グレイス

問:グレイス ☎072-654-3363 http://grace-cts.com

▼プレミアムライン SDエディション

グレイスが誇るフラッグシップシリーズ「プレミアムライン」にボーダーデザインを採用した新モデルが登場。シンプルなボーダーではなく縁取るようなアクセントラインがワンランク上のおしゃれな空間を演出してくれる。



価格●2万6000円～ カラー●全5色
対応●Kカー多数

快進撃が止まらない～Z!!



Hustle! HUSTLER

2015年のシーンにあって他の追随を許さない圧倒的存在感で注目を集め続けた車種は、ハスラー以外にないといっても過言ではないでしょう。そんなハスラーだからこそ、最新情報をしっかりとチェックして2016年も主役になっちゃおう！今回は今イチ推しのアイテムやコーディネートをお届け！ハスラーユーザーやこれからハスラーに乗りたいて人は最後までお見逃し無く！



PHOTO ●駒杵智子／高原義卓／
Kカーズスペシャル編集部
TEXT ●杉山雄二／
Kカーズスペシャル編集部



ももクロ也大注目!!
Kスペ本誌の連載もチェックしてね～♪



「遊べるハスラー」をとことん遊び尽くすショップ

T'z concier

ティーズコンシェル

SHOP DATA

住所：愛知県名古屋市中区当知 2-1504
☎ 052-304-8820 http://tzconcier.com

新車から中古車までの販売、カスタムコンプリートを提案するティーズコンシェル。安心の技術と真実でユーザーをしっかりサポート。カスタムはもちろん、メンテナンスや修理なども引き受けてくれる心強いショップ。



ムードでリラックスしやすい店内で、気軽にクルマのことを相談しよう。



オススメのカスタムパーツもディスプレイされるおしゃれな店内スペース。



お子様連れのファミリーのためのキッズコーナーも設置される。

プだ。そんなティーズコンシェルは、ハスラーカスタムも大得意！遊べるハスラーをとことん遊び尽くす楽しい提案をしてくれるぞ！ぜひ、足を運んでみよう。



おすすめコンプリート

T'z コンシェルデモカースタイルを
マルツと手に入れられる！

ティーズコンシェルといえば、コンプリート販売も大得意！どうせカスタムするならお得に手に入れてみてはどうだろう？

装着パーツ
Fグリル / ヘッドランプリング / テールランプリング / カラードピラーパネル / フロントフェンダーカバー = エイトデザイン、16インチアルミホイールセット、前後バンパーガーニッシュ・ホワイト塗装
BASE CAR : G/2WD
車両本体価格 : 130.4 万円
パーツ代総額
(取り付け代 / 塗装代) : 44 万円



159万円



装着パーツ
Fグリル / ヘッドランプリング / テールランプリング / カラードピラーパネル / フロントフェンダーカバー = エイトデザイン、16インチアルミホイールセット、前後バンパーガーニッシュ・ホワイト塗装、デカールステッカー
BASE CAR : G/2WD
車両本体価格 : 130.4 万円
パーツ代総額
(取り付け代 / 塗装代) : 59 万円



174万円

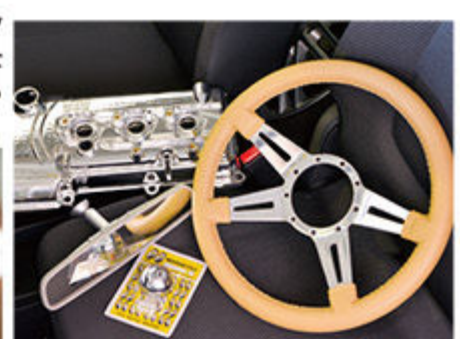


ショップコンプリートで
日本一速いハスラーを目指す

スモーキングやメッキパーツなどで、懐かしのアメリカンカスタムスタイルを提案しつつ、ターボ化をはじめ 4WD を 2WD 化するなどドリフトもできる最速のハスラーを製作中。遊べるハスラーをティーズコンシェル風に楽しんじゃうって、そんな 1 台だ！



スモーキングやメッキパーツなど、アメリカンスタイルならではのアイテムがこれからセットアップされる！



CUSTOM MENU

BASE CAR ●グレード G NA MT 4WD
WHEEL ●ワーク・マイスターホイール (16 インチ)
AERO PARTS ●F&S&R = エイトデザイン
EXTERIOR ●ラッピング、スモーキング、ドアミラー、タベットカバー、バンパーガーニッシュ、メッキパーツ各種
INTERIOR ●タンカーシートカバー、ムーンアイズ・レカラハンドル、シェビリームミラー・ダットサン 720
SUSPENSION ●車高調 = プリッツ
TUNING ●NA エンジンターボ化、6 ポットキャリバー & ローター交換 & ブレーキホース = イdeal
MUFFLER ●エイトデザイン

ハスラーはカラーで攻める!!

ARDIMENTO

アルディメント 問:セルフトレーディング ☎075-972-0505 http://self-tr.com

サンバイザーカバー

価格●6480円 カラー●全5色
閉じた時のデザイン性はもちろん、開いた際の機能面の充実ぶりも目を見張る。



ルームミラーカバー

価格●3456円 カラー●全7色
内装といえども、外からの見た目も重要。装着は付属の両面テープで貼るだけでOK。



「すべての商品でカラーを取り揃えるのは大変ですが、オーナーからの期待は裏切れません」と宮本さん。来年には大規模なオフ会を計画 중이다。

コンピステアリング

価格●2万1600円 カラー●全7色
全体の統一感アップに貢献するステアリング。ガングリップ部は握りやすさ抜群。



ダッシュマット

価格●6480円 カラー●全5色
おしゃれなダイヤキルト柄をあしらったダッシュマット。ステッチカラーを選択できる。

インテリアパネル

価格●1万9440円 カラー●全5色
内装メイクのキモであるインパネ。カーボンルックなら一気にスポーティに早変わり。

ドアインサイドレザーパネル

価格●8640円 カラー●全5色
ダッシュマットと同柄を採用したおしゃれなドアパネル。ボンドを使って貼り付け。

シフトノブパネル 2P

価格●3456円 カラー●全7色
オリジナルの3D設計により抜群のフィット感を誇る。統一感向上には欠かせない。



シートカバー

価格●2万1600円 カラー●黒
黒レザーをベースにパイピング、キルトのカラーを5色から選べるシートカバー。

「さまざまなボディカラーがあるハスラーですが、当初オレンジだけが内外装同じカラーだったんです。せっかく色が気に入って買ったのに内装が違ってしまうのは……と思い、カラーをしっかりとそろえたインパネの企画をはじめたんです」と宮本さん。このこだわりはその後リリースされたアイテムでも継承され、アルディメントはハスラー乗りから支持を多く集めるブランドとなった。もうひとつのこだわりは、手軽さ。開発段階で装着し易い形状にするのはもちろん、カラー写真付きの説明書を同梱するなど、ユーザー目線に立った商品となっている。

そしてオスズメのコーディネートだが「まずは一番目に付くインテリアパネルをボディと同色にするところからはじめて欲しいですね。そこからは少しずつ自分の気になったものを選んでいけば、より愛着も深まるのではないのでしょうか。ワンポイントでピアノブラックやカーボンを使っても良いと思います」。

外装アイテムも新作続々!!



スムージングガーニッシュ

価格●2万1600円



フォグ穴を無くし精悍な表情へと変化させるガーニッシュ。塗装(+1万2000円/税抜き)だけでなくラッピングにも対応してくれる。



ルーフスポイラー

価格●2万1600円



リアビューのアクセントに最適なルーフスポイラー。さりげなくも変わった感をアピールできる控えめなボリュームとなっている。

HUSTLE POINT

アルディメントアイテム3つのポイント

その①

ハズしも狙えるカラバリ



一部アイテムにはカーボンルックもあり、シフトノブなどポイントでカーボンを使えばハズしになりますよ。

その②

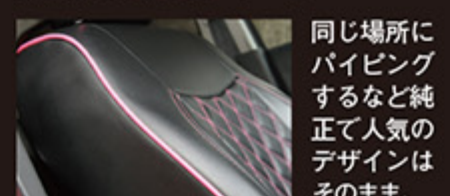
取り付けはDIYでもできる



工具不要のアイテムが多いので初心者でも気軽に取り入れられる。

その③

純正の良さはキープ



同じ場所にパイピングするなど純正人気のデザインはそのまま。

限定のピンメタ、買えるのはマルゼンだけ!!

LaLa Palm KC-8

問:カーポートマルゼン ☎0120-252-353 <http://www.maluzen.com> ララパーム KC-8

愛嬌すら感じてしまうラウンド系スポークの人気モデル「ララパームKC-8」に、レギュラーカラーでは用意がない、発色鮮やかなピンクメタリックがあることをご存知だろうか。じつはこれ、雑誌やCMでもお馴染みのタイヤ&ホイールの大型量販店、カーポートマルゼンだけが取り扱っている限定カラーなのだ。ピンクメタリックとなると、どんなクルマ、どんなスタイルに合わせればいいのか? なんて

声も聞こえてきそうだが、対象とするクルマがポップカラー全盛のハスラーならそれも杞憂に終わるはず。そもそもハスラーにはキャンディピンクという純正色があり、それに合わせるのはもちろんのこと、あえてオレンジやレッド、はたまたカーキやブラックといった寒色系ボディに、ド派手な暖色系を合わせるのも絶対に目立てるはずだ。既成概念に縛られない、自由なドレスアップをぜひ楽しんで!



価格●14×4.5J(1万5500円)～
15×5J(2万2000円)
カラー●ピンクメタリック

設定サイズは14&15インチと、背伸びせずに楽しめる純正インチキープのスタンダードクラスとなっている。



センターキャップは2タイプあり、写真はちょい硬派なロゴバージョンだ。ハズシなく、王道路線で攻めるならコチラを推奨。

もう一方のセンターキャップは、椰子の木をデザインに採り入れるなど、遊び心を効かせたキュートな仕立て。キャル系狙いに。



ポリウレタンマシブな、このラウンド感。昨今人気のコンケイブやリムオーバー系にはない、ならではのテイストが魅力。



アゲ系ドンピシャ! 色でも遊べるK専用!

エムジー ビースト
フォーKカー

MG Beast for K-CAR

問: クリムゾン ☎ 06-6180-1511 <http://www.crimson-inc.co.jp>

アメリカのライトトラックカ
スタムにインスパイアされた、
生粋のゴツ系ブランドであり、
荒々しいオフロード感の中にラ
グジュアリー感を融合させた
MG。その人気ブランドに、待
望論根拠があったKカーやKトラ、
そして我々ハスラーをメイン
ターゲットとした専用モデルが
堂々追加された。対象となるの
は、MGといえばコレである、ワ
イルドさ全開のディープリムと、
サイズ感を主張するリムオー

バーという、相反する2つの要
素を採り入れた「ビースト」。全
身で醸し出すキャラの濃さだけ
でなく、インサートキャップと
称するセンターパートの色変更
が自在な1本だ。今作では、既
存サイズにはないピンクやサ
マーブルーといった、ポップカ
ラーのインサートを用意。カラ
フルボディで人気を博すハス
ラーとも、アゲ系の武骨なプロ
クタイヤとも相性絶品。絶対目
立てる話題作となってい



中心部のキャップはナット
ホールを隠す役目も兼
ねる。標準はクローム×
ブラックの組み合わせだ。

スポーク先端の手前で急
激に落ち込む、特徴のひ
とつてあるディープリム。
15インチで深度は25mm。



放射線状に伸び
る、8本スポ
ークレイアウト。
フランジを貫通
するかなような
切削ラインが、
サイズ感を強烈
にプッシュする。



価格●15×5J (2万3000円)
カラー●ブラックポリッシュ
※価格は税抜き

別売りのインサートキャップでカラーを楽しむ!



センターのインサ
ートキャップは標準含
め6色、さらに中心の
エンブレムは同じく
2色から組み合わせ
てできる必見のカラバ
リ。前後左右で変え
て楽しむのもナイス!

OUTCLASS CARSで3インチアゲ仕様に!!

問: アウトクラスカーズ ☎ 088-669-5019 <http://www.outclass.jp>



アウトクラスカーズは、徳島にあるジム
ニーやハスラーの専門店。新車コンプリ
ートにも強い。天井等のラッピング (25万
円+税〜) も、随時受け付け中だ。



3インチ (7.5cm)
アップは、同社オ
リジナルのリフト
アップキット (15
万円+税) による
もの。KYB製ダン
パー (5万円+税)
もあり。構造変更
が必要。



注目のカラークリアを Cliff Climber

クリフクライム

問:トレジャーワン・カンパニー
☎ 045-590-0278 <http://www.treasure-one.co.jp>

TC-05

サイズ●15×4.5J(2万4000円)~
17×6.5J(3万3500円)

カラー●ブラックポリッシュブラッククリア、
ブラックポリッシュブルークリア、ブラックポリッシュ
レッドクリア ※価格は税抜き

ベースは基本ブラボリだが、15/16インチは切削部となる天面の
フィニッシュを、レッド、ブルーの2色のクリアも選べる。

足元に品格を与える上質系スポーク K.Finesse ケイフィネス

問:トレジャーワン・カンパニー
☎ 045-590-0278 <http://www.treasure-one.co.jp>

KF08

サイズ●14×4.5J(2万5000円)~16×5J(2万8000円)

カラー●ダークグレイ、ホワイト ※価格は税抜き

センターパートにも充分なエリアを確保するなど、スポークの足長
感を特別強調したホイールとは趣向が異なる、ユーロ系の1本。



荒々しさにラグなテイストを MKW エムケーダブリュ

問:トライスターインターナショナル
☎ 03-3779-5131 <http://www.mkw-japan.com>



MK-36

価格●15×4.5J(2万8000円)
カラー●ダイヤカットグロスブラック
※価格は税抜き

強さと大胆さ、そして高級感を追求。イ
ンチキープで楽しめる細リム4.5も話題!

MK-56

価格●15×4.5J(2万9000円)
カラー●ミルドマシンブラック
※価格は税抜き

スポーク先端の六角形ピアスや、ミリング
と呼ぶ、フランジの円系切削処理が特徴。

ハスラー狙いの新ワンピ! Spiegel

シュピーゲル

問:シュピーゲル
☎ 048-970-2800 <http://www.spiegel.co.jp>

ボルカ

価格●15×4.5J(2万8000円)
カラー●ホワイトポリッシュ、ブラックポリッシュ
※価格は税抜き

水玉をデザインに採り入れた新作のボルカは、女
性目線も意識したワンサイズ限定モデル。段階を
踏み、さらに2本新作を発表する予定とのこと!



骨太感全開!のゴツ系ワンピース BAHNS TECH

バーンズテック

問:ニューレイトン プレスト事業部
☎ 03-3676-2992 <http://www.blest-wheel.com>

ウェッジストリーム

価格●15×5J(2万3000円)

カラー●ブラックポリッシュ、マットブラック
※価格は税抜き

アウトドアシーンが似合うハスラーのオフロード
感を刺激する、8本スポーク。先端やリムに
キャッチーな特徴を施すなど、自己主張抜群。



ワンサイズ限定の斬新

ジェイ

問:エムズスピード
☎ 06-6745-0200
<http://www.mzspspeed.co.jp>

694

価格●15×5J(2万9800円)

カラー●ブロスブラック/ポリッシュ
※価格は税抜き

放射線状にスポークが開花したような、ア
ヴァンギャルドな1本。色は独特な輝度感
を再現した、特色のブラボリ限定となる。



シンプルさに宿る、抜群の存在感に酔う

KLC ケーエルシー

問:KLC ☎ 0439-88-0450 <http://www.klc-div.com>

クロスX

価格●12×4J(1万5000円)~15×5J(2万3000円)※1
カラー●マットブラック、シルバーポリッシュ※2、マットブロンズ※2、
ホワイト※2 ※1 価格は税抜き ※2 13インチのみ

ディスクの丸ホール、主軸色をマットブラックとした激シブ系のカラー、シ
ンプルに徹したロゴ入りキャップと、派手な加飾を一切排除したシンプル系。

専用の有料オプションとして、差し色的
に遊べる、ピンクやスカイブルー、オレ
ンジといった強発色系のカラーキャップ
がスタンバっている(税別2000円)。



色で遊び、色で目立て!

PREMIX

プレミックス

問:レアマイスター プレミックス事業部
☎ 022-348-3319 <http://www.lehrmeister.jp>



アマルフィ

価格●15×5J(3万円)~17×6.5J(3万7000円)

カラー●ブルー/ブラッククリア、ブルー/レッドクリア、オレンジ/ブラッククリア、オレンジ
/ブルークリア、ピンク/ブラッククリア、ピンク/ブルークリア ※価格は税抜き

中心のスポークだけがフランジと一体化する、シャープな3つ又デザイン。ベース、天面、そ
してセンターキャップと、多彩なカラバリで遊べるため、マルチカラー展開のハスラーにピッタリ!



マオウ

価格●15×5J(2万5500円)~16×5J(2万9000円)

カラー●パールホワイト、ブルーメタリック、オレンジ、ピンクメタリック※価格は税抜き

ハスラーのボディカラーにドンピシャでハまる、ホワイトやブルー、オレンジといったカラフル系を
展開。ブラックとレッドという2色のセンターキャップ同梱サービスは、プレミックスならではの。



- フロントグリル(Ver.2) 3万円
- バンパーセンターフィン 8000円
- ※価格は税抜き



気になるパーツは、専用の通販サイトから直買できる。カラーシミュレーションもできるので、ぜひ一度サイトを覗いてみてね。

- フロントセンタースポILER 1万6000円
- フロントコーナースポILER 2万4000円
- フェンダーカバー(片側7mmワイド) 4万8000円
- リアハーフスポILER 2万9000円
- リアコーナースポILER 2万4000円
- フロントグリル(Ver.1) 2万8000円 ※価格は税抜き

バンパーエアロなのではの、豪快なこの顔！

OEP222 オーイーピー 222

問: オカダーエンタープライズ ☎ 0566-72-5888 <http://oep222.com>

オフロード車特有のスキッドプレート風デザインを、バンパーエアロでダイナミックに再現した話題の1台。リアに被せるバンパーガード的なエフェクトや、個性的なスクエアマフラーなど、他社にはない個性的なパーツが揃う。内装系の小物も取り扱っているゾ。



リアウイングが間もなく完成!!



ハスラーエアロの反響の良さを受け、追加として現在ウイングを開発中だ。天井まわりの物足りなさを解消するのに、丁度いい大きさとなりそう。

- フロントグリル(エンブレム別) 1万9800円
- フロントバンパーエフェクト 3万9800円
- リアバンパーエフェクト 3万4800円
- ステンレスランニングボード 5万9800円
- ※価格は税抜き

アゲ系スタイルに絶好な、技ありの短小バンパー！

HIGH STYLE ハイスタイル

問: プラスライン ☎ 072-949-5000 <http://plusline-inc.com>

リフトアップしてもタイヤがバンパーに隠れては台無しと考え出された、ハイトの薄いショートバンパー。グリルも一体化し、低コストでしっかり変わるを実証！



- フロントバンパー(グリル一体) 4万3000円
- リアバンパー 3万円
- スキッドバンパー 1万7000円
- フロントアンダーガードバー 1万8000円(予備)
- ※価格は税抜き

スズキ車に減法強い、大鉄板ブランドの自信作

MonsterSport モンスタースポーツ

問: モンスタースポーツ事業部 ☎ 0538-66-6761 <http://monster-sport.com>

純正らしさをしっかり残した控えめなエアロ構成としつつ、機能パーツも積極的に展開するご存じモンスター。吸排気や足まわりまで、隅々イジれる、走れるゾ！



- スポーツグリル 2万8000円
- フロントバンパーガーニッシュ 3万5000円
- リアバンパーガーニッシュ 3万1000円
- リアスポILER 6万円
- ※価格は税抜き

ボディ全体をくまなくイジれる、多彩なパーツ群

EIGHT DESIGN

エイトデザイン

問: エイトデザイン事業部 ☎ 052-698-2888 <http://8-design.jp>

フロントコーナーだけやオバフェン、グリルなど、モノ足りない部分だけをピンポイントでイジれる潤沢なパーツを用意するエイトデザイン。前後ビラーをカラーアレンジできる、珍しいパネルキットも絶賛発売中だ。



換装効果テキメンの、ハイインパクトモデル

黒死蝶 コクシチョウ

問: バタフライシステム ☎ 092-943-1888 <http://www.butterfly-system.com>

見る者に強烈なインパクトを与える、シンプル×インパクトなバンパーエアロ。前後におごった台形ラインとビッグダクトなど、セオリーに捕らわれない大胆さだ。



- フロントバンパースポILER(交換タイプ) 6万円
- サイドステップ(付加タイプ) 5万円
- リアバンパースポILER(交換タイプ) 5万5000円
- 上記3点セット 16万円
- アイライン(付加タイプ) 1万2000円
- ※価格は税抜き

厳選した最小限のパーツで、最大限の効果を狙う

FEEL フィール

問: エヌ・ファクトリー ☎ 0866-94-0670 <http://www.n-factory-feel.com>

マークレスグリル、10ピースからなるマッシュアップフェンダーキット、ハネ上げのウイングとパーツを厳選。ウェブでは、ハイリフト仕様も公開中。ぜひご覧を。



- フロントグリル(純正交換タイプ) 4万5000円
- オーバーフェンダーキット(10ピースセット) 9万8000円
- リアウイング 3万8000円
- ※価格は税抜き

ガッツリ開けたビッグダクトで、純正感を一新！

EXCLUSIVE ZEUS SMART LINE

エクスクルーシブゼウス スマートライン

問: エムズスピード ☎ 06-6745-0200 <http://www.mzspspeed.co.jp>

バンパーエアロのメリットを活かした、大胆不敵なダクトメイクで、話題を集めるゼウス。一般車のエアロとは一線を画す、独創的なデザインはインパクト抜群だ。



- フロントバンパースポILER 6万2000円
- サイドステップ 4万8000円
- リアバンパースポILER 6万2000円
- 上記3点セット 17万円
- フロントグリル 4万8000円
- リアウイング 4万8000円
- ※価格は税抜き

簡単なのに効果バツグンのアイテムたち！

REIZ ライツ

問：エルシー
☎0774-52-3331 <http://reiz.biz>

インサイドドアハンドル

価格●4320円～4860円
(左右セット)
カラー●クローム、カーボン



さりげなく高級感をアピールできるドアハンドル。まるっと交換するので貼り付けタイプ以上の自然な仕上がりになる。ワイヤーの脱着をクリアできれば簡単。



↑PWスイッチとドアロックのON/OFFのカプラーを外す。
↑内張りにはツメで留まっているので、手前に引っ張りながら外す。
↑ドアハンドル奥とドアポケット内のネジをドライバーで外す。



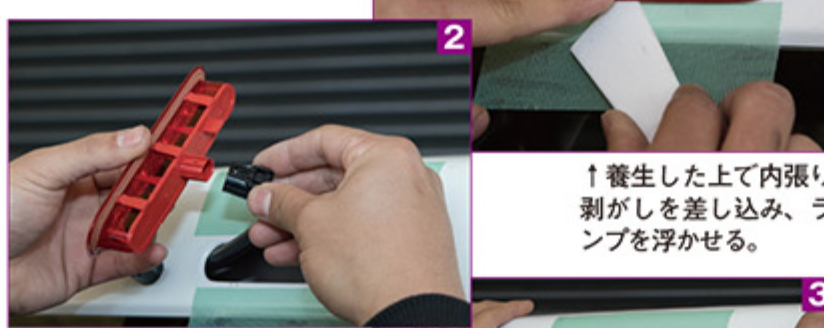
↑交換するドアハンドルにワイヤーを移植、あとは元に戻すだけ。
↑純正ドアハンドル裏から出ているワイヤーは全部で2本。
↑ドアハンドルのコードを固定しているツメを外す。

LED ハイマウントストップランプ Ver.3

価格●9720円～1万1880円
カラー●全11色



純正のホワイトルーフにマッチするインナーのカラーリングが特徴。作業は簡単なのに変わった感は抜群とDIYの第一歩にはおあつらえ向きのアイテムだ。



↑手で引き抜いた後はカプラーを外し、交換するランプに装着。

↑養生した上で内張り剥がしを差し込み、ランプを浮かせる。
↑点灯確認をした後、上下3カ所のツメで固定して取り付け。

オールLED テールランプ

価格●3万7000円
カラー●全8色
※価格は税抜き



↑養生したら、リアゲートを開けて本体を固定しているボルトを外す。



今やリアビューメイクに欠かせないアイテムのテールランプもしっかりラインアップ。純正のメッキガーニッシュを流用することで後付け感を払拭してくれる。



↑メッキガーニッシュを固定しているツメは外し、手で引きはがす。力が要るけれど、割らないように注意。

→本体裏のカプラーを接続。ボディに戻す前に点灯確認も忘れずにおこう。



↑LEDテールを純正同様ボルトで固定したら完成だ。



↑純正テール本体を引き抜くと、裏にカプラーがあるのでそれを外す。



↑外した純正メッキガーニッシュは交換するテールランプに移植する。

HUSTLE POINT

貼るだけでOK！
新作パーツが一気にリリース！

ライトのハスラー向け最新プログラムは内外装に用意された貼り付けアイテム。抜群のフィッティングを誇り、取り付けは付属の両面テープで貼るだけと非常に簡単だ。ハスラーの純正スタイルリングをキープしたままスタイルアップしたい人はぜひ。

フロント
バンパートリム
1万6200円



リア
バンパートリム
1万6200円

ステンレス
ピラー 8P
1万4040円



クロームエア
サイドベント
パネル
3780円(4P)



インナードアベゼル
6480円



シフトゲートパネル
5400円



自分でやるから愛着倍増!!

DIYにトライ!!
ライツアイテムで

EXTERIOR

高い実用性も見逃せない

REIZ ライツ

問: エルシー
☎ 0774-52-3331 <http://reiz.biz>



ブルーミラー

価格●8640円～1万260円

鏡面を、ワイドレンズに変更できるお手軽キット。標準のほか、ヒーター付きもありと、純正機能を維持できる。装着は鏡面部の交換が基本だが、標準型は単に上から貼り付けるだけでもOK。



ドアミラーカバー
[カバー交換タイプ]

価格●1万1880円

カラー●クローム、カーボン

純正交換型のドアミラーカバー。高級感をプラスするクロームと、スポーティさを演出するカーボンの2種類を用意。ウインカーミラー非装着車はレンズキットが必要。

差が付くエンブレム

KLC ケーエルシー

問: KLC
☎ 0439-88-0450 <http://www.klc-div.com>



3D エンブレム

価格●5000円

カラー●全6色 ※価格は税抜き

グリルやバックドアなどに貼って楽しむ、厚さ1mm程度の立体文字エンブレム。柔軟性があり、曲面にもキレイに貼れる。ヘアラインやカーボンなど、豊富に全8色から選べる。

SUZUKI エンブレム
グリルインサート

価格●1万8000円

カラー●ホワイト、シルバー

※価格は税抜き

純正のSマークをSUZUKIロゴに手軽に変更できる、エンブレムとマウントのセット商品。メタル製の雰囲気をかもし鉄板のシルバーのほか、ハスラーにピッタリなホワイトもあり。

復刻版エンブレム グリルインサート

価格●4000円 ※価格は税抜き



新車ディーラーで買える、古き良き時代のスズキの復刻エンブレムを、グリルにマウントできる専用ベース。通常タイプと、オプショングリル対応の2タイプあり。

TUNING



ニュルスペック オーバル Ti

価格●9万8000円

対応●ターボ車 ※価格は税抜き

高アピールのチタンだ

BLITZ

ブリッツ

問: ブリッツサポートセンター

☎ 0422-60-2277

<http://www.blitz.co.jp>

ビジュアルアピールも高い2本出して、出口は本格的なチタンだ。純正バンパーとマッチングを高めるため別売りの開口部用ガーニッシュ (FRPとカーボンあり) が用意されている。

見た目が良くて握りやすい!

REAL レアル

問: レアル事業部
<http://real-s.biz> ☎ 052-625-9994



オリジナルシリーズ

価格●3万6000円～

4万9000円

カラー●本カーボン:

ブラックカーボン、

天然本木目: 全2色、

高彩度塗装: 全6色

※価格は税抜き

空間が華やかでバスチル系カラーからシックな本木目、レーシーなカーボンまで、多彩に選べる純正交換型。握りやすく見た目もスポーティな、ガングリップ形状もポイント。

DIYの本革巻き替えキット

Spiegel シュピーゲル

問: シュピーゲル

☎ 048-970-2800 <http://www.spiegel.co.jp>

INTERIOR

絶対便利な折り畳み式フック!

ARDIMENTO

アルディメント

問: セルフトレーディング

☎ 075-972-0505 <http://self-tr.com>



ヘッドレスト用
コンビフック

価格●5400円

カラー●ブラック、アイボリー

純正ヘッドレストとシートに噛みすだけで使える、便利なコンビフック。タイズズキの純正品で、信頼性は折り紙付きだ。未使用時はフックを折り畳めるので、邪魔にならない。



本革巻き替えキット

価格●1万5000円

カラー●レザー: 全11色、

ステッチ: 全9色

※価格は税抜き



本革とステッチカラーを自由に選べる、ハスラー専用設計の巻き替えキット。DIYに必要なツール類もすべてセットとなっているため、ビギナーにも安心だ。

SUSPENSION

リフトアップを安心安全に楽しめ!

KLC ケーエルシー

問: KLC
☎ 0439-88-0450 <http://www.klc-div.com>



轟

価格●3万5000円 ※価格は税抜き

純正ダンパーがしっかりとストロークする、30mmのリフトアップを実現。構造変更などの手続きも一切要らず楽しめる、車検対応モデルだ。4WDも装着可。



アップサスキャンバー
補正ボルト付キット

価格●3万2000円 ※価格は税抜き

25～30mmのリフトアップを実現する、純正交換型スプリング。リフトアップに伴い起こるキャンバー角の微妙な変化も、付属の専用ボルトでしっかりと補正できる。チラ見せに効く、ホワイトカラーもマル。

お手頃価格でサスチューンを!

Spiegel シュピーゲル

問: シュピーゲル ☎ 048-970-2800 <http://www.spiegel.co.jp>

プロスペックワゴン車高調

価格●7万9800円 ※価格は税抜き



高速クルージング時はもちろん、タウンユースでの快適な乗り心地を追究した4輪ネジ式。純正マウント流用など、徹底したコストダウンにより実現した、破格のロープライスがウレシイ。



K-CAR Special

ORIGINAL CALENDAR 2016



K-CAR
SPECIAL

K-CARスペシャル2016年2月号特別付録②

01

January

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31	



Excellent
-IMPROVEMENT NEVER ENDS-

L802S OPTI BEEEX Owner Yuki Aoyama Photo Motosuke Fujii

MK32S SPACIA CUSTOM
Owner Koji Eda
Photo Makoto Inoue

LASTLY STATUS
Low machine height drunkennes!!



February

02

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

■はKカーズスペシャル発売予定日。都合により発売日が変更になる場合があります。



JE1 ZEST SPARK
Owner Erika Ota
Photo Makoto Kishita



■はKカーズスペシャル発売予定日。都合により発売日が変更になる場合があります。

March

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

April

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	

0304



May

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31

Left to Right:
MH21S WAGON R Owner Yuma Tanaka
L802S OPT/BEEK Owner Tama
Photo GANZ



June

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

July

07



08

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31

August

MH21S WAGON R
Owner Ayumi Shimohira
Photo Motosuke Fujii

■はKカーズスペシャル発売予定日。都合により発売日が変わる場合があります。



32 Racing
[Back from the front!]
HF22S LAPIN Owner Yuki Sakae
MF22S MR WAGON Owner Masayuki Takagi
L176S MOVE CUSTOM Owner Shigeki Kuramoto
L350S TANTO Owner Shoji Sakae
L676S MIRA COCOA Owner Kae-Ushiodani
MG33S MOCO Owner Akasaka
Photo GANZ



October

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1

2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15

16 17 18 19 20 21 22

23 24 25 26 27 28 29

30 31

[Left to Right,]

HE21S LAPIN Owner Yuji Harada

L550S MOVE LATTE Owner Hiroyuki Kikuoka

Photo Kenji Isebaba

■はKカーズスペシャル発売予定日。都合により発売日が変更になる場合があります。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

November



12

December

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

L175S MOVE
Owner Risa Adachi
Photo Motosuke Fujii



■はKカーズスペシャル発売予定日。都合により発売日が変更になる場合があります。

[illegible]

02 February

03 March

[illegible]

05 May

06 June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30		

07 July

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

08 August

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30

09 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10 October

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11 November

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29

12 December

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

はKコーススペシャル発売予定日。都合により発売日が変更になる場合があります。

Kカースペシャル2016年2月号 特別付録②

KCAR
Kカースペシャル
SPECIAL